乗用車、バス、バイクを起因物とする交通事故（道路）の死亡災害発生事例（1999-2021年）

発生年	発生月	時間	死傷災害発生事例	小業種コード	労働者規模
2021	1	16～18	有料駐輪場管理業務に就く被災者は、片側３車線道路の中央分離帯に配置された有料駐輪場の利用者から呼び出しがあったため、中央分離帯の有料駐輪場に出向き対応をしていた。被災者は、有料駐輪場から管理事務所に戻ろうとして横断歩道を渡り始めたところ、交差点を左折しようと侵入してきた自動車に撥ねられた。	170209	300～499
2021	1	16～18	事業場所有の普通貨物自動車に同僚１名を乗せて退勤中に、県道を走行中に道路を外れ、道路沿いのガソリンスタンドの外壁に衝突したもの。 なお、被災者は事業場所有の普通貨物自動車を貸与され、同僚１名の送迎を事業場より指示されていたもの。	30199	30～49
2021	1	14～16	建設現場から一次下請業者の資材置場へ向かうため自動車を運転していた際、前方の車を追い越そうと対向車線にはみだしたところ、対向車両及びその後続車と衝突した。	30201	30～49
2021	2	18～20	被災者は、社用車を運転していた。被災者は転回するため社用車を操作中、後ろを走行していた車が社用車後部に衝突。被災者は首を強く打ち、病院に搬送されたが、事故発生数時間後に死亡が確認された。	80409	50～99
2021	2	14～16	打合せのために出張した帰り道、被災者が軽自動車を運転していたところ、対向車線から中央分離帯を乗り越えてきた自動車に衝突されたもの。	170209	10～29
2021	2	2～4	バイクで配達中、道路わきの側溝に転落して死亡した。数時間後に通行人に発見された。	80205	1～9
		6	被災者が運転するワゴン車は、法定速度（時速５０ｋｍ／時）内で走行		

2021	3	～8	中、緩やかな左カーブで凍結路面にハンドルを取られ、対向車線にはみ出した。そこへ、対向車（１４ｔトラック）が衝突し、エアーバックは作動したものの、運転手は、心臓を強く打ちつけ、心臓破裂により死亡した。	30102	50～99
2021	3	18～20	タクシーが乗客送迎後に県道を回送中、カーブでセンターラインをオーバーし、対向車と衝突して負傷した。左急性硬膜下血腫により入院加療していたが、仙骨部褥瘡に由来する敗血症性ショックを発症し、死亡したもの。	40201	10～29
2021	3	2～4	乗用車を使用し新聞を販売店に配達中、右折をしようとしていたところ、後方から走行してきた飲酒運転の乗用車に追突され、死亡したもの。	80109	1～9
2021	3	10～12	被災者が、営業活動としての得意先回りで、乗用車にて高速自動車道を南向きに走行中、渋滞の列の最後方に止まっている大型トラックに追突し、致死的頭部外傷、気道損傷により即死したもの。	40301	30～49
2021	4	14～16	顧客宅に自転車で向かう途中、交差点で乗用車と接触し、歩道の縁石に頭部を強打したもの。	130201	10～29
2021	4	8～10	サービス利用者を車で送迎中、対向車が来たが道幅が狭く、すれ違うことができなかった。被災者は車から降り、対向車を誘導したが、その際対向車にはねられた。被災者は病院に搬送されたが、数時間後に死亡した。	130201	10～29
2021	4	14～16	被災者は、夕刊配達を行うため、バイクに乗って事業場を出発したところ、事業場から１００m程度進んだところで歩道との段差にぶつかり、転倒した際に段差の角に頭部を強打し死亡したもの。	80205	30～49
2021	4	10～12	被災者は自転車で利用者宅より事業所へ戻る途中に、交差点で自動車の通過を待っていたところ、走行してきた乗用車と軽自動車が出会い頭に衝突し、はずみで飛ばされた軽自動車に被災者がはねられたもの。被災者は全身を強く打ち搬送先の病院で死亡した。	130201	30～49
			ワゴン車の前部がトンネル出入口のコンクリート面に衝突した状態で発見		

2021	4	12～14	された。工事現場で打ち合わせ後、自らが運転して自社営業所に向かっていた。現場付近の数十メートル手前から道路を逸脱した箇所にタイヤ痕があった。法定速度は時速４０キロメートルのところ警察署の見立てでは当該ワゴン車の速度は時速７０ないし８０キロメートルであった。シートベルトを装着していなかった。	30309	1～9
2021	4	8～10	客が駐車場から県道へ乗用車を出す際に妨げとなっていた乗用車３台を被災者が順に運転して移動させていたが、客が駐車場を出る間際、客を見送ろうと３台目の乗用車を県道に停車して車外に出たところ、ギアがリバースに入ったままであったため乗用車が後進し、それを止めようと被災者が乗用車後部に回り込んで押し返そうとしたものの、そのまま後方に停車中であった客の乗用車との間に挟まれて死亡した。	140101	10～29
2021	5	6～8	道路上で被災者が運転していたタクシーが低速走行中の貨物自動車の後部に衝突した。	40201	50～99
2021	5	2～4	被災労働者が原付バイクで朝刊配達を行っていたところ、道路上で後方から走行してきた乗用車が被災労働者を追い越そうとした際、車の左側がバイクと接触し、転倒したもの。	80205	10～29
2021	5	8～10	高速道路上において、入路車線路肩部の工事規制帯を徒歩にて移動していたところ、工事規制帯内に進入してきた一般車両にはねられたもの。	170201	30～49
2021	5	10～12	被災者がパンの配送のため会社所有のトラックを運転中、対向車線にはみ出し、対向車線側の電柱に激突した。	10104	10～29
2021	6	2～4	新聞配達中の交通事故。	80205	1～9
			被災者は、当該事業場で運営する薬局での応援業務を終え、社有車を運転して会社事務所へと戻る途中、差し掛かった交差点で右側から走行してき		

2021	6	12～14	たワゴン車と出合い頭に衝突し、全身を強く打ち死亡したもの。当該交差点では、被災者の進路に赤信号が点灯していた。なお、災害発生時、被災者はシートベルトを着用しており、車両に備わっているサイドエアーバックも作動していた。	130109	300～499
2021	6	10～12	荷物の配達のため国道をバンで走行中、アンダーパス出口付近において、左車線から右車線をまたぎガードレールに衝突する単独事故を起こしたもの。	40301	1～9
2021	6	8～10	交通誘導員である労働者が、渋谷駅前の路上にてバス誘導をしている際に転倒し、バスの後輪に頭部を轢かれ、死亡した。	170201	100～299
2021	6	22～24	国道の信号のない交差点において、第一当事者（被災者）が運転するタクシー車両が右折しようとした際、直進中の第二当事者が運転する普通乗用車と衝突した。被災者は、翌日死亡した。	40201	30～49
2021	6	10～12	午前中、市道で右折中の原動機付自転車と対向車線を直進してきた普通乗用車が衝突し、その反動で、近くに停車していた軽乗用車とも衝突、原動機付自転車を運転していた被災者は搬送先の病院で災害発生から数時間後に死亡した。 普通乗用車を運転していた者と軽乗用車を運転していた者に負傷はなかったもの。	140201	30～49
2021	6	22～24	被災者がトラックを運転して高速道路を走行中、追い越し車線に車線変更しようとしたところ、後ろから普通乗用車に追突され、トラックごと横転して死亡した（頭部損傷による）。 被災者は荷を積み込んで、配送先に向かっていた。	40301	30～49
2021	7	16～18	個人住宅において、以前事業場が納品した網戸の寸法が合わなかったことから、新しい網戸の納品に伴う設置作業を行った（発注者より事業場が直接請負った業務）。事業場に戻るために、橋上を走行中、被災者が運転する車が対向車線に飛び出し、対向車線を走行していた大型トラックと正面衝突した。被災者は心肺機能停止状態で病院に搬送されたが、数時間後に	11209	10～29

			死亡が確認された。		
2021	7	10～12	被災者は道の駅の駅長として事業場を統括管理する労働者であるが、売上の入金等のため県道を自動車で走行していたところ、対向車線上を走行する自動車と衝突したもの。衝突は当該対向車線上で発生したとされる。被災者は災害発生の翌日に急性硬膜下血腫で死亡した。災害発生現場は片側一車線の対面通行道路であり、見通しのよい直線上であった。なお、相手方自動車に乗車の２名（非労働者）も負傷した模様。	80209	10～29
2021	7	12～14	被災者は朝刊・夕刊をバイクで配達するパート。夕刊配達中、交差点（信号のない丁字路）を中央の道から進入し右折しようとしたところ、右側から走行してきたバイク（帰宅途中の学生が運転するバイク）と接触し転倒した。医療機関に搬送され脳挫傷と診断され療養していたが、後日、死亡した。	80205	30～49
2021	7	10～12	原付バイクで郵便配達中の被災者が、市道交差点を北側から西側に右折しようとしていたところ、後続の加害者が運転する普通乗用車に追突され、乗用車に原付バイクごと引きずられ、南西側のビルの壁面と乗用車との間に挟まれたもの。	110101	30～49
2021	7	18～20	被災者は、工事伝票等の書類を届けるため、自家用車に乗って事務所から代表者宅に向かっていたところ、道路端の電柱に激突し死亡したもの。	30309	10～29
2021	7	6～8	被災者２名がワゴン車に乗り合い、建設工事現場へ移動するため、同僚労働者との待ち合わせ場所である高速自動車道ＩＣに向けて国道と高速自動車道との接続道路を走行中、ワゴン車が対向車線にはみ出し、対向してきた大型トラックと正面衝突したもの。ワゴン車を運転をしていた被災者が死亡し、同乗していた被災者が重傷、大型トラックの運転者が軽傷を負った。	30201	10～29
2021	7	8～	被災者２名は、自社で社用車に荷物を載せ、配達地に向け運転中、右カーブを抜け緩やかな上り坂を走行してきた対向車と正面衝突した。その弾みで社用車はガードレールを飛び越え、脇地に転落し、運転者が死亡、助手	80109	100～299

		10	席の同乗者が負傷した。		
2021	8	8～10	労働者４名が乗用車に同乗して別事業場に向かう途中、交差点を右折していたところ、対向車線を直進してきたトレーラーと衝突した（４名のうち２名が死亡、２名が休業）。	170209	10～29
2021	8	8～10	労働者４名が乗用車に同乗して別事業場に向かう途中、交差点を右折していたところ、対向車線を直進してきたトレーラーと衝突した（４名のうち２名が死亡、２名が休業）。	170209	10～29
2021	8	2～4	ミニバイクで新聞配達中の被災者が道路脇の用水路に転落して死亡していたところを発見されたもの。	80205	30～49
2021	8	0～2	被災者が、事業主所有の自動車を運転しレタス畑に収穫に向かう途中、片側１車線の道路において、前を走る２台の自動車を追い越そうと、対向車線にはみ出したところ、対向車と正面衝突した。被災者は搬送後死亡し、同乗者１名が負傷した。また、対向車に搭乗していた、労働者３名を含む４名が負傷した。	60101	1～9
2021	9	16～18	被災労働者は所属事業場が請負ったプレハブ小屋屋根の補修作業で出た廃材を現場近くの産廃処理場へ軽トラックで運搬した後、作業現場に戻るため、国道上の交差点（信号有）を市道へ右折したところ対向車線を直進してきた軽乗用車と衝突し被災した。軽乗用車の運転者は当日死亡し、被災労働者は翌日死亡した。	30202	1～9
2021	9	2～4	新聞配達のため原付自転車で県道を走行中に転倒し、頭部外傷のため死亡した。	80205	10～29
2021	9	12～14	原付バイクで夕刊を配達中の被災者が、被災場所を南から北に走行中（一旦停止あり）、西から東に走行してきた軽トラックと出合い頭に衝突し、頭部を強く打つなどして死亡したもの。	80205	30～49
		16	ファストフードデリバリー業務のため、社用車（軽貨物車両）を運転して		

2021	9	～18	客先に商品配達後、店舗に戻る途中、片側１車線の直線道路を走行中に普通乗用車と正面衝突したもの。	80209	30～49
2021	9	22～24	店舗駐車場にて車両を交通誘導中（被災者は事故発生時に公道（車道）にいた）、誤って急発進でバックしてきた車両にひかれ、車両とブロック塀に挟まれ負傷。大量の出血となり、病院に搬送されれるも意識が戻ることなく死亡。（尚、相手の運転手は酒気帯び運転で現行犯逮捕となる）	170201	100～299
2021	10	2～4	新聞配達のため、新聞を積んだスクーター（５０ｃｃ）を手で押しながら事業場を出て、そのまま事業場前面道路（片側一車線）を横切り、センターラインを越えて東行側車線へ出た。そして、出発しようとスクーターに跨ったところ、軽自動車に追突されたもの。 深夜であったが、事業場の明かりや街灯があり、被災者を確認できたと思われる。（スクーターの後尾灯が点灯していたかどうかは不明。）	80205	10～29
2021	10	20～22	自動車で出張先から会社へ移動していたところ、何らかの理由によって車体が振られ、道路左側のガードレールおよび防音壁に衝突した。その際に後部座席に乗っていた被災者が車外へ投げ出され、横転した車体の下敷きとなり、病院へ救急搬送されたが死亡したもの。（なお、当該自動車には被災者含め４名が同乗していたが、被災者以外の者についてはいずれも軽傷とのことであった。）	100101	50～99
2021	10	12～14	自動二輪車（１１０ｃｃカブ）で郵便配達中の被災者が携帯していたＧＰＳ端末が１時間移動しなかったことから事務所でアラームが鳴り、付近で配達中の同僚に現場確認に行かせたところ、道路から約１ｍ下がった場所で二輪車の下敷きになっている被災者を発見したもの。	110101	100～299
2021	10	10～12	被災者は、当該工事の発注者の担当者がいる事務所に工事関係書類を届けるため、現場から会社の軽トラックを運転して移動している途中、対向車線をはみ出し対向車線を走行してきたライトバンと正面衝突した。	30106	10～29
		12	被災者は、中央分離帯の樹木の剪定作業（工事ではない）のため、片側３車線右端の中央分離帯に接する車線に交通規制をかけている作業帯の内		10～

2021	11	～14	側、交通規制看板の後方で交通誘導を行っていた。被災者は交通誘導中、右端車線を走行して作業帯に突っ込んできた乗用車にはねられて中央車線にとばされた直後、中央車線走行中の別の乗用車にも轢かれて死亡した。	170201	29
2021	11	2～4	被災者は自家用車に乗り新聞（朝刊）配達業務に従事中、次の配達先へと移動するため交差点進入したところ、右側より走行してきた車両と衝突したもの。被災者はシートベルトを使用しておらず、衝突時の勢いで車外に投げ出された。なお、被災者が走行中の車線には一時停止の標識、加害車両が走行中の車線には信号機が設置されていた。	80205	10～29
2021	12	12～14	被災者が役所提出資料の手続きのため現場から本社に帰社し、その後車を運転して現場に戻っていたところ、被災者の運転する車が何らかの原因でセンターラインをはみ出し、反対車線を走行していたトラックと正面衝突したもの。	30108	30～49
2021	12	10～12	片側１車線の車道上にて、バイクを運転中、何らかの理由にて右側走行中の自動車と接触し、転倒。 転倒したところを後続の自動車にはねられたもの。	170201	50～99
2021	12	10～12	自動車で荷物の集荷に向かう途中、被災者が信号機のない交差点に一時停止をせず侵入したところ、３ｔトラックと衝突して負傷し、脳挫傷により入院していたが、入院中に誤嚥性肺炎により死亡したもの。	110101	100～299
2021	12	12～14	乗用車（社用車）を自らが運転して、得意先から別の得意先に向かっていたところ、対向車線にはみだし、対向してきたトラックと衝突した。ほぼ直線道路であった。路面が雪でシャーベット状態であった。被災者は、法定速度時速６０キロメートルのところをおおよそ時速６０キロメートルで走行していた。シートベルトをしていた。	80209	1～9
2021	12	16～18	被災者は調理・接客補助に従事する正社員。テイクアウト時に被災者が入れ忘れた商品（ナゲットのソース）のクレーム対応で、被災者がミニバイク（宅配しない店につき被災者通勤用のもの）を運転し配達中、産業道路交差点（信号のない片側３車線の丁字路）で右折の際、直進してきた対向車の３ｔトラックに衝突された。頭蓋骨骨折と脳内出血により当日中に死	140201	10～29

			亡。		
2021	12	10～12	派遣労働者が勤務時間中に就業場所から軽自動車を運転して関係機関へ書類を提出した後、就業場所に戻ろうとした道中で片側１車線の緩い右カーブの下り道で道路左側の電柱に衝突し、死亡したもの。	120109	10～29
2021	12	10～12	被災者は、事業場から客先に向けて、納車のために自ら自動車を運転することにより移動していたところ、その道中である国道上において対向車線にはみ出し、対向車線を走行していた貨物自動車に衝突した。	80202	10～29
2020	1	10～12	銀行へ両替のために自転車で向かう途中、交差点で信号待ちをしていたころ交差点角の輸入車販売店から出てきた展示車に自転車ごと轢かれたもの。	80209	1～9
2020	1	12～14	建設現場での作業を終え、被災者が普通貨物自動車を運転し、次の現場へ向かう途中の片側２車線の直線道路を走行中、対向車線に飛び出し、歩道の縁石を乗り越えて、歩道橋の橋脚に衝突したもの。	30301	1～9
2020	1	6～8	朝、被災者所属事業場に集合し、ワンボックスカーに７人が同乗して建設工事現場に向かう途中、休憩のため停車していた長距離大型トラックに追突した。ワンボックスカーに乗車していた７人全員が救急搬送され、２列目に乗っていた１人が死亡し、他の６人も骨折などのけがをした。大型トラックの運転手にけがはなかった。	30209	10～29
2020	1	4～6	新聞が散乱しているのを発見した住民が道路から３メートル下の田んぼにバイクとともに倒れている被災者を発見した。救急搬送されたものの死亡が確認されたもの。	80205	10～29
2020	1	8～10	派遣先において夜勤業務を終え、派遣元の営業所の指示に基づき、定期健康診断を受診するため病院に私用車で向かっていた。その際、国道を進行していたところ、分校交差点を通過直後に、被災者の私用車が中央分離帯を乗り越え対向車に衝突し、死亡したもの。	170101	100～299
2020	1	16～	帰宅するため、就業場所から自家用車の駐車場へ事業場が所有する自動車で移動中、信号機のない交差点で一旦停止後、発進した際に西進して来た	80409	30～49

		18	自動車と衝突、病院へ搬送後、死亡した。		
2020	1	10～12	被災者及び交通誘導員の計２名で下水管の清掃作業を行っていた。被災者が深さ３．５メートルのマンホール内に入り、作業が終了したので、マンホールから地上へ出ようとしたところ、頭部を一般車両に轢かれ、マンホール内へ墜落した。	30110	1～9
2020	1	14～16	工事現場の警備業務終了後、帰社するため軽自動車に同僚３人が乗り合わせ、国道を走行中、ガードレールに衝突し、後部座席に乗っていた被災者が死亡したもの。	170201	50～99
2020	1	2～4	被災者は新聞(朝刊)配達中、県道を走行中、交差点において、国道を走行していた軽乗用車と衝突し、搬送先病院において死亡したもの。	80205	30～49
2020	2	12～14	給油したドラム缶を車両に積んで事業場へ戻る途中、行方不明となり、翌日の夕方、道路より１５m下の川へ転落している車両の中で、死亡しているのを発見された。	80204	1～9
2020	2	18～20	社用車を運転して現場から事務所に戻るため国道を走行中，当該社用車がスリップし道路を塞ぐように停車したところに，後続の２０ｔトラックが運転席側面に衝突，更にトラックの後続車両２台が衝突した。	30309	1～9
2020	2	18～20	バイクで走行し、交差点を右折中、直進してきた相手方バイクと接触したもの。１２日後に死亡した。	80209	1～9
2020	2	18～20	県道で横断歩道を渡って、販売店（取引先の店舗）から道の反対側に止めていた自分の車へ戻る際、走ってきた軽乗用車にはねられた。その後病院へ運ばれて、１時間３０分後に死亡が確認された。	80202	1～9
2020	2	14～16	民家リフォームに係る雨樋交換作業（出張作業）を終えた後、代表が社有車を運転し、被災者が助手席で携帯のナビを見て誘導しつつ、事業場に向け走っていた。高速道路のトンネル内で車が側壁に衝突し、被災者が車外に投げ出され即死し、代表も負傷した。	30203	1～9

2020	2	10～12	被災者は営業活動のため外勤作業中、社有車を運転し、営業先に向かう途中の下りの左カーブを走行していたところ、対向車線を走行していた大型トラックと衝突し、被災者は頭を強く打ち死亡した。なお、事故当時路面は凍結していた。また、お互い単独で運転しており、大型トラックの運転手に怪我はなかった。	80209	30～49
2020	2	12～14	自動二輪車で郵便配達中、センターラインのない市道を東進していたところ、何らかの原因により対向してきた軽貨物自動車側にはみ出してしまったために正面衝突し、大腿骨骨折等の外傷性ショックにより死亡したもの。なお、災害発生時の天候は曇り、路面に積雪はなく、乾燥状態であったとのこと。	110101	100～299
2020	3	10～12	被災者４名は工事現場で作業終了し、ワンボックスカーに同乗して自動車道下り線を移動していた。ワンボックスカーが中央分離帯のガードレールに衝突後、走行車線のガードレールに接触し、車体は回転しながら中央分離帯で停止した。	30209	30～49
2020	3	14～16	被災者は道路の路面補修工事において、市内方面に向かう片側３車線のうち中央車線で交通誘導を行っていた。工事終了後、交通誘導を行いながら路上にあった交通規制資材の撤去中に、走行してきた第三者の運転するワゴン車にはねられ、約３０メートルほど飛ばされたもの。	170201	30～49
2020	3	6～8	被災者は、宿泊先から現場へ自家用車を使用し、１人で向かっている途中、交差点手前の道路脇に設置されている標識支柱に激突した。病院に搬送され、死亡が確認された。	30201	1～9
2020	3	18～20	郵便取集を終え、事業場敷地外にある駐車場に四輪車を駐車し、事業場へ戻る途中、交差点の横断歩道を北から南へ渡っている際に西方から直進してきた乗用車と衝突した。被災者は病院に搬送され治療を受けていたが、後日死亡した。	110101	300～499
2020	3	16～18	事業場所属の労働者が、所在する系列店で業務打合せを行う出張のため、自家用車を運転して、自動車道を走行していたところ、ハンドル操作を誤って走行車線側の法面に乗り上げて転覆して炎上し、死亡した。	140309	1～9

2020	3	8～10	被災者は、被災事業場本社からワゴン車（社有車）を運転し、支店へ移動するため、片側１車線の町道（平らな直線道路、乾燥状態）の十字路の交差点内を走行中、一時停止標識を無視し、同交差点内に進入した乗用車の左後部に衝突し、反動でワゴン車が横転、被災者は、頭部を強打し死亡したもの。なお、乗用車の運転者に怪我はなかった。	170209	50～99
2020	3	12～14	被災者は、自宅から、貸与されている社有車を運転して営業先を回っていたが、国道（片側１車線）を走行中に対向車線にはみ出し、対向してきたトラック（積載荷重４トン、積載型小型移動式クレーン付）と正面衝突したもの。被災者が運転していた車両は大破し、トラックの運転手は打撲を負った。	80109	30～49
2020	3	4～6	市道で、被災者の運転する軽ライトバンが電柱に衝突しているのを付近住民が発見。 被災者は胸を強く打っていて、１時間後に死亡。	80205	1～9
2020	3	4～6	被災者は原動機付自転車において新聞配達を行った後、店舗に戻る際に、信号機のない市道交差点において、軽貨物自動車と側面衝突。頭部を打撲し急性大動脈乖離により死亡した。	80205	50～99
2020	3	2～4	被災者が朝刊配達業務において、原付バイクで直線道路を右折進入（道路右側のコンビニへ）した際、後方から来た自動二輪車に追突されたもの。	80205	10～29
2020	4	10～12	被災者は警備状況を確認するため、自宅から現場へ向かって社用車を運転していた途中、上記発生場所において、穴水方面から走行してきたトラックと衝突し、病院に搬送されたが、死亡した。	170201	50～99
2020	4	4～6	被災者は新聞配達のため、早朝にバイクで幅９メートルの道路を走行中、Ｓ字クランクでバイクがカーブを曲がりきれず転倒、被災者は頸椎を骨折し、病院へ搬送され救急救命を受けたが、同日死亡した。現場の道路には、相手車両と接触した等の痕跡は認められず、また事故の目撃者もいなかった。	80205	10～29

2020	4	14～16	原動機付きバイクにて夕刊配達中、交差点にて普通乗用車と衝突し、胸部打撲した。その後病院へ搬送されたが、夕方に死亡が確認された。	80205	30～49
2020	4	18～20	ワゴン車に８人が乗り合わせ、工事現場から営業所へ戻るため、高速道路上り線を走行中、曲線路部分でスリップして側壁に衝突し、車外に投げ出された２人が死亡し、他の６人が負傷した。	30309	30～49
2020	4	18～20	ワゴン車に８人が乗り合わせ、工事現場から営業所へ戻るため、高速道路上り線を走行中、曲線路部分でスリップして側壁に衝突し、車外に投げ出された２人が死亡し、他の６人が負傷した。	30309	30～49
2020	4	0～2	被災者は自転車に乗って巡回途中にある久宝寺管理事務所へ向かう途中に、交差点で南西方向に左折してきた車両にはねられたもの。脳死状態で病院へ運ばれたが、後日死亡が確認された。	150101	300～
2020	5	14～16	バイクで夕刊を配達していたところ、交差点にて、被災者の進行方向左側から走行してきた乗用車と出合い頭で衝突したもの。交差点には信号機が設置されており、被災者側は黄色の点滅、乗用車側は赤色の点滅であった。	80205	10～29
2020	5	2～4	被災者はバイクを運転して，新聞配達を行っていたところ，片側二車線の交差点を青信号で右折した際，対向車線から直進してきた自動車と衝突した。	80205	10～29
2020	5	4～6	原付バイクを運転して新聞配達中、配達先の施設から片側１車線の国道に出た直後、被災者の右方向から走行してきた乗用車と衝突して反対車線側に転倒し、反対車線を走行してきた乗用車にはねられたもの。	80205	10～29
2020	5	20～22	被災者は災害当日お昼頃、出先にて電話設備の緊急対応への業務命令を受けて、出先よりバイクで事業場へ直行し、夕方に事業場に到着した。夜に業務を終えて、バイクで自宅へ向けて事業場を出発した。国道の信号機の無い三叉路をバイクで直進中、対向車が右折した際に、被災者と衝突したもの。	170209	10～29

2020	6	2～4	新聞配達をするため、バイクを運転中に交わる交差点で、出合い頭に乗用車と正面衝突し、被災したもの。 頭部を強打しており、被災直後から、意識不明の状態が続いていたが、後日多臓器不全のため死亡した。	80205	10～29
2020	6	22～24	国道上に発生した落石（４０ｃｍ×４０ｃｍ）を除去するため、被災労働者が軽トラックにて単独で現場へと向かい、落石を路肩へ撤去した後、通行車両に注意を促すためにカラーコーンを配置していたところ、反対方面から来た普通自動車に追突されて被災。頭部を負傷し、１１日後に死亡した。	30106	10～29
2020	6	4～6	徒歩にて新聞配達中、県道を横断していた際、走行してきた軽自動車にはねられ死亡した。災害発生現場は、見通しの良い直線道路であった。	80205	10～29
2020	6	8～10	事業場所有の自動車を運転し依頼者のもとへ食材を配達後、別の依頼者のもとへ食材を配達するために自動車で向かっていたところ、自動車が民家の壁に衝突し、上半身と下半身を打撲したことにより、搬送先の病院で死亡したもの。	80209	100～299
2020	6	12～14	事業場から自社営業所に出張のため、被災者１名が乗車運転する営業車（ライトバン）が高速道路下り線の追い越し車線を走行中、蛇行を始め、中央分離帯の法面に乗り上げて道路に裏返ったところに、後続の乗用車（負傷者なし）が衝突した。被災者は脊髄損傷、頚椎骨折及び頭部打撲等を負い、救急搬送先の病院において、約２日後に死亡した。	80209	30～49
2020	7	6～8	原付バイクを使用した新聞配達業務を終え、片側一車線の県道を走行して店舗に戻る途中、前方から走行してきた乗用車と正面衝突したもの。乗用車運転者に怪我はなかった。	80205	10～29
2020	7	22～24	事業場から夜間工事現場へ、代表が運転するワゴン車に９名が同乗し、高速道路を走行中、ジャンクションに差し掛かり、カーブでブレーキをかけた時、車両左側後輪が横滑りして左側の側壁に激突し、車両左後方に乗車していた被災者が頭頸部損傷で死亡、１人が休業６か月の重傷を負った。	30104	10～29
		14			

2020	7	～16	被災者２名は建築現場で作業を終え、所属事業場へ車両にて移動中、国道のトンネル南口付近の道路より約１０ｍ下の河川敷へ車両ごと転落した。	30202	1～9
2020	7	14～16	被災者２名は建築現場で作業を終え、所属事業場へ車両にて移動中、トンネル出口付近の道路より約１０ｍ下の河川敷へ車両ごと転落した。	30202	1～9
2020	7	12～14	被災者は、新聞代金の集金のため、バイクで走行中に左カーブで転倒した。その際、被災者が反対車線に飛ばされ、走行してきた乗用車に引かれた。なお、バイクと乗用車は衝突していない。	80205	10～29
2020	8	16～18	当日の作業が終了し、被災者らは作業現場から約６００m離れた場所に設置してあった作業表示標を撤去するため、軽トラックで移動し、国道の路肩に軽トラックを停車させ、被災者①が国道を横切ろうと車の往来が途切れるのを路肩内で待っていたところ、南西より走ってきたワゴン車に激突され、そのまま軽トラックの間に挟まれ、数十m進んで停車した。被災者①は２時間後に死亡し、軽トラ運転手の被災者②は負傷した。	30104	10～29
2020	8	8～10	現場作業が終了しホテルに宿泊。翌朝車に６人が乗車し本社に帰る途中、自動車道で落下物を避けようとした際、運転操作を誤って落下物に乗り上げ、後輪がバーストしてワイヤーに接触し横転した。	30201	30～49
2020	8	8～10	現場作業が終了しホテルに宿泊。翌朝車に６人が乗車し本社に帰る途中、自動車道で落下物を避けようとした際、運転操作を誤って落下物に乗り上げ、後輪がバーストしてワイヤーに接触し横転した。	30201	30～49
2020	8	6～8	被災者は、配送先への配送完了後、ワゴン車で事業場へ戻っていたところ、坂下トンネル内で、被災者が運転するワゴン車が側壁に激突し、その弾みで対向車線の側壁に激突し、車外に投げ出された状態で発見された被災者が、搬送先の病院で死亡したもの。	40303	10～29
2020	9	6～	被災者ら４名は、埠頭に停泊中のスクラップ運搬船にスクラップを積込む作業に従事するため、社有車にて埠頭で待機中、日差しを避けるため同運搬船の日陰に移動して後退で駐車しようとしたところ、岸壁から海中に転	50101	30～49

		8	落したもの。運転席以外にいた労働者３名は自力で車から脱出したが、運転席の労働者と脱出したうち１名が溺死したもの。		
2020	9	6～8	被災者ら４名は、埠頭に停泊中のスクラップ運搬船にスクラップを積込む作業に従事するため、社有車にて埠頭で待機中、日差しを避けるため同運搬船の日陰に移動して後退で駐車しようとしたところ、岸壁から海中に転落したもの。運転席以外にいた労働者３名は自力で車から脱出したが、運転席の労働者と脱出したうち１名が溺死したもの。	50101	30～49
2020	9	8～10	高速道路の路肩に自動車を停車し、運転席から降りたところ、後続車にはねられたもの。	80109	10～29
2020	9	4～6	原動機付自転車（以下「バイク」という）で新聞配達を行っていた被災者が、急な坂道（上り坂 勾配約１３度）の頂上にある顧客に新聞を配達した後、次の配達先に向かうため当該坂道でバイクを転回させていたところ、、体のバランスを崩し、坂道の途中にある民家敷地内にバイクの後輪から墜落したもの（坂道と民家敷地との段差は約６５ｃｍ）。病院で治療を受けていたが、容体が急変し、１８日後に死亡したもの。	80205	10～29
2020	9	14～16	工事現場の車道で工事車両が停まっていたので、追突防止の為に幅寄せを行っていたところ、前方から来たバイクに追突され、工事車両に激突、被災者は死亡したもの。	170201	10～29
2020	9	2～4	ミニバイクで新聞配達中、乗用車にはねられた。	80205	10～29
2020	9	14～16	被災者はタクシー運転手の業務に従事し、業務終了により帰社する途中、給油のためガソリンスタンドに立ち寄った際、停車しようとしたが急加速しガソリンスタンドから約１００ｍほど進み、国道のコンクリート壁面に衝突。医療機関に救急搬送されるも大動脈損傷により死亡したもの。	40201	50～99
2020	10	12～	乗用車を運転して用務先に向かっている途中、国道の緩いカーブでセンターラインを越え、対向車線を走行していた大型トラックと正面衝突し	90103	10～

		14	た。意識不明であったが、後日死亡した。		29
2020	10	12～14	県道において、道路脇の除草作業を行っていた労働者中が、乗用車に追突され、死亡したもの。 被災労働者は、午後の作業開始に当たり、機械、器具を移動し作業準備中であった。	30106	10～29
2020	10	14～16	納品のため軽ワゴン車運転中、対向車線にはみ出し、大型ダンプトラックと正面衝突した。	80109	1～9
2020	10	14～16	家庭用医薬品の販売員である被災者が軽自動車で走行中、運転を誤りセンターラインをはみ出した結果、対向車と正面衝突した。	80209	1～9
2020	10	10～12	集金業務ため、バイクにて十字路（信号機なし）を走行中、右から来た軽自動車と衝突した。	80205	30～49
2020	10	4～6	訪問先へ向かうために乗用車で対面通行の自動車道を走行中、対向車と正面衝突した。	130101	300～499
2020	10	22～24	道路上で片側交互通行にして水道管設置工事を行っていたところ、交通誘導の警備員が誘導に従わず進行してきた車両にはねられて死亡した。	170201	30～49
2020	11	6～8	被災者両名が、乗用車で、県道を走行していたところ、交差点付近で、信号待ちのため停車していた乗用車に追突した。運転者は、肋軟骨を骨折し、助手席に乗っていた同乗者は、第６頸椎椎体骨折等の負傷をした。同乗者は入院加療を受けるも、災害発生から８日後に、右小脳半球等の出血壊死等により死亡した。	30203	10～29
2020	11	12～14	道路工事において、工事区間の交通規制に従わなかった車両が、規制区域内で警備業務を行っていた被災者をはねたもの。	170201	1～9

2020	11	18～20	県道をバイクで配達中、Ｔ字路で一旦停止していた被災者のバイクに、単独事故を発生させた自動車が激突してきたもの。	110101	100～299
2020	11	2～4	被災者が配達業務中、何者かにより後方から追突され、死亡したもの。	80205	10～29
2020	11	16～18	被災者は、社用車を運転中、上り勾配が６°ある道路上で車両を停車させた。その後、車両が後ろ向きに動き出し、道路脇の石積みに乗り上げ、民家の土蔵に衝突して右側に横転し、被災者が同車両の下敷きとなった。	30108	1～9
2020	11	14～16	自動二輪車運転中に、左側を走行していた車両と接触。	90103	10～29
2020	11	14～16	片側１車線対面通行の自動車専用道路の片側車線を規制して側溝付近の草刈り作業が行われていた箇所で、交互通行するための交通整理をしていた被災者が、通行車両にはねられたもの。	170201	30～49
2020	12	2～4	新聞配達のため、被災者の担当する配達エリアへ向かう途中に、Ｕターンしようとしていたトラックと衝突し死亡したもの	80205	30～49
2020	12	0～2	被災者は、派遣先の夜間勤務終了後、別の労働者が運転する社用車で自宅へ向かっていたところ、社用車が中央線をはみ出し、対向車線を走行中の乗用車に衝突した後、乗用車の後方を走行していた別の乗用車と正面衝突した。	170101	300～499
2020	12	2～4	原動機付バイクにて配達業務中、交差点で右折しようとした際、前方より直進してきた普通乗用車と衝突した。	80205	10～29
2020	12	16～	被災者は、業務終了後本社へ戻るためオートバイで走行していたところ、ガードレールに衝突し、衝撃で投げ出され放水路に転落し、全身を強く打	170201	100～299

		18	ち死亡したもの。		
2020	12	6～8	労働者３名が社有車で現場に向かう途中、前方車が蛇行運転したので、衝突を回避しようとして当該車両がスリップし、左側土手に衝突した後、後方車両と衝突した。これらの衝突により、ハッチバックドアが開き、後部座席に乗車していた被災者が車外に投げ出され、全身を強く打ち死亡した。	30301	10～29
2020	12	8～10	交通規制に係る誘導業務に就いていた被災者が、マイクロバスにはねられ死亡した。	170201	100～299
2020	12	22～24	作業場から被災者所属事業場までの帰路を乗用車で移動中、無灯火で停車していた大型トレーラーに激突し、後部座席に乗っていた被災者が死亡したもの。	10104	30～49
2020	12	16～18	工事現場から現場事務所へ向かうため道路を横断中に、速度超過した乗用車に轢かれ死亡したもの。災害発生直前の乗用車の速度は約１００ｋｍ／ｈであり、現場道路の制限速度は４０ｋｍ／ｈであった。	30108	1～9
2020	12	6～8	被災者は技能講習を受講するため、会社の寮から会場へ自転車で移動していた途中、横断歩道を渡っていたところ、乗用車にはねられ、死亡したもの。	10601	1000～9999
2020	12	4～6	被災者が新聞配達業務のため県道を歩行していたところ、後方から走行してきた同僚が運転する乗用車にはねられた。なお、災害発生時は吹雪であり、路側帯は除雪した雪で歩行不能な状態となっていたため、被災者は車道を歩行していたものである。	80205	10～29
2020	12	14～16	被災者は商品の配送のためワゴン車を運転中、圧雪アイスバーンの路面でスリップし、対向車線側の路外にはみ出し、そのまま道路脇の畑に横転したもの。	170209	10～29
2020	12	14～	被災者は事業場に帰るため車でを走行中、被災者の車両が対向車線にはみ出し、対向車と正面から激突したもの。	30301	10～29

		16			
2020	12	12～14	被災者は運転代行を行っていた。次の依頼先である飲食店に向かう途中、交差点を右折中に、反対車線から直進してきた乗用車に衝突され、死亡したもの。	170209	10～29
2020	12	6～8	被災者は出勤のために、店舗の従業員用駐車場にバックで停車しようとしていたところ、店舗通用口を突き破って店舗に激突。その後前進して、店舗のに隣接する民家に激突し、外傷性ショックにより死亡したもの。	140201	10～29
2019	1	14～16	自動販売機の保守点検業務を行うため、ワゴン車を運転して道路を走行中、対向車線にはみ出してトタン塀に衝突し、出血性ショックにより死亡したもの。	80109	10～29
2019	1	12～14	被災者は、建築物の解体工である。災害発生当日、解体工事を請け負った現場で解体作業にあたっており、現場に面した路上に駐車したトラックの中で昼休憩を取るため助手席側にドアを開き乗り込もうとたところ、後方から走行ししてきた軽自動車に激突され頭部及び胸部を強打して死亡したもの。	30209	10～29
2019	1	4～6	国道を原付自転車で新聞配達のため走行中、対向車線の軽四乗用車がセンターラインをオーバーし、被災者と衝突した。入院した医療機関で治療を継続してきたが、後日死亡した。	80205	10～29
2019	1	16～18	被災者はドライバーである。 当日の業務が完了し会社の駐車場に車を止め日報等記載後、当該駐車場から約３００m程の場所に位置する事務所へ向かい歩いていたところ第三者が運転する乗用車に轢かれたもの。	40301	1～9
2019	1	2～4	被災者は、新聞配達のため市道を歩いて横断していたところ、軽自動車にはねられ重傷を負った。その後、病院に搬送され療養していたものの、入院先の病院で死亡したもの。	80205	30～49
2019	1	4～	ライトバンで自動車専用道路を走行中，路面凍結により軽トラックが自損事故で中央車線あたりに停車していたので，回避しようとしたところ，路面が凍結していたためスリップし，車外にいた軽トラックの運転手に接触	30106	1～9

		6	した。その後，同人を救済しようと車外に出たところ，後続車にはねられたもの。		
2019	1	20～22	派遣先事業場から、派遣元事業場が所有する送迎用自動車に乗り合わせて帰宅する途上の交差点で、右側から進行してきた軽自動車と衝突。そのはずみで当該送迎用自動車が電柱等に激突し、乗員８人のうち、１人が死亡、５人が負傷した。	10805	50～99
2019	2	4～6	被災者は、配送先から事業場に帰社途中、休憩のため立ち寄ったサービスエリア内の駐車場において、トイレ等の建物がある方から自社のトラックに向かって歩行中、普通乗用車に撥ねられたもの。	40301	30～49
2019	2	4～6	被災者は新聞配達業務のため、バイクに乗って市道を東から西へと走行していた。国道を横断するため、市道から国道に侵入した際に、国道を南から北へと走行していた大型トラックと出合い頭に衝突した。交差点付近にはブロック塀が設置されており、国道と市道の交差点南側（トラック運転手側）からは、被災者が走行してきた交差点東側の市道は見えず、見通しの悪い交差点である。	80205	10～29
2019	2	16～18	被災者は木建工事の進捗等を管理する業務を行っていた。災害当日、業務がひと段落したため、過去に担当した物件に向かった。当該物件の外観点検等の業務が終了し、再び現場に戻るため車で走行中していた際、被災者の運転する社用車が反対車線にはみ出し、反対車線を走行してきた運送会社の労働者が運転する４ｔトラックと正面衝突した。	30202	1～9
2019	2	14～16	電気工事現場において、一般車両の交通誘導業務を行っていたところ、一般道路を走行してきた乗用車に衝突されたもの。	170201	50～99
2019	3	10～12	高速道路下り線において、追い越し車線を走行していたタクシーが、本線に車線変更し、前方を走行していたトラックを追い抜き、再び追い越し車線に入った直後、スリップし、左側のガードレールに衝突。そのはずみで中央分離帯に衝突し、停車した後、後方を走行していたトラックがタクシーに追突した。タクシー運転手死亡、トラック運転手軽傷。	40201	50～99

2019	3	12～14	被災者は、事業場から配送センターへ製麺を配送するため、当該事業場所有のバン（ワンボックスの冷凍車）を運転していた。国道を走行中、片側１車線の左カーブを直進し沿道の立木に衝突して、全身を打撲し、脳挫傷により翌日死亡したもの。	10109	10～29
2019	3	2～4	市内の保線工事に関し、自動車等が当該現場に立ち入らないように、現場責任者（施工者）より指定された場所（当該工事現場から約３６０m離れた道路上）で被災者（警備員）が１人で車両誘導をしていたところ、車道を走行中の乗用車に跳ね飛ばされて被災（死亡）した。	170201	30～49
2019	3	8～10	毎月開催される会議に出席するため、軽自動車を運転して自動車道を走行中、トンネル出口付近で、対向してきた乗用車がセンターラインを超えて進入し、正面衝突したもの。	40301	50～99
2019	4	14～16	Ａ社の２名と被災者を含む協力会社Ｂの２名は、打ち合わせのため、事業場から乗用車に同乗し本社に向かった。国道を走行中、対向車線を走行していた軽乗用車がセンターラインを越えて正面衝突した。乗用車の助手席側後部座席の被災者と軽乗用車運転手の２名が死亡、乗用車の運転手・助手席・運転席側後部座席の３名が負傷したもの。	170209	30～49
2019	4	8～10	被災者は、道路整備工事現場において、現場の周辺に規制表示の看板を設置した後、現場に移動するため規制エリア内を歩いていたところ、規制表示を無視して侵入してきた乗用車にはねられ、頸椎損傷により死亡したものである。	170201	100～299
2019	4	6～8	被災者ら２名で、建設工事現場の警備業務に向かうため乗用車で移動中、交差点で信号を右折しようとした際、対向車線を直進してきた軽ワゴン車と衝突し、後部座席に乗車していた被災者が死亡した。	170201	1～9
2019	4	18～20	事業場のフランチャイズ店。被災者は原動機付自転車を運転して配達し、その帰路、信号機の無い交差点に直進進入した際、同交差点右方から直進進入してきた軽自動車に衝突され即死した。	80209	1～9
		12	バイクによる郵便配達作業において、被災者は右折のため、国道のセン		

2019	4	～14	ターラインの内側に停車していたところ、対向してきた乗用車に正面衝突され、さらにバイクの後方から走行してきた軽乗用車に衝突されて、搬送先の病院で死亡が確認された。	110101	100～299
2019	4	6～8	県道で、原動機付自転車を運転して朝食の食材を近くのコンビニエンスストアへ購入しに行く途中、転倒し、１０日後に死亡したもの。	140101	10～29
2019	4	10～12	被災者は、国道を走行中、追い越し車線をはみ出したため、対向車（大型トレーラー）と正面衝突した。	40201	30～49
2019	4	12～14	新聞配達のためバイクで事業場を出発した被災者が、出発して間もなくバイクで転倒し、頭部等を強打した。 病院に搬送されるも、翌日の午前に死亡が確認された。	80205	10～29
2019	4	10～12	交差点付近で交通誘導業務を行っていたところ、警備員の誘導を無視して走行した軽自動車にはねられたもの。	170201	10～29
2019	4	12～14	被災者は自宅から訪問先へ向かうため、自動車にて走行中、トンネルの入口左側の側壁に衝突し、胸部大動脈損傷により死亡したもの。	170209	1～9
2019	4	18～20	ピザの配達後、原付自転車で帰社する途中の交差点において、自動車と出合い頭に衝突し、死亡した。交通事故が発生した交差点は、市道が交差する信号機の無い交差点で、被災労働者は優先道路を東進、相手側は南進、交差点の北西角の民家の外周のブロック塀で見通しが悪かった。	80209	10～29
2019	5	2～4	原付きバイクで新聞配達中、国道を東方向へ走行し右折するため一時停止したところ、後方から走行してきた乗用車に追突され頭部を強打し死亡した。	80205	10～29
2019	5	2～	バイクに乗って新聞配達の業務中であった被災者が、国道を走行中、交差点の南に位置する橋に差し掛かったところ、橋の入口前の道路を外れて護	80205	10～

		4	岸から川へ転落したもの。 転落した箇所の護岸にはガードレールが存在しなかった。		29
2019	5	14～16	被災者２名は、道有林の造林現場で当日の作業を終えたことから、乗用車で会社に戻る途中、国道を走行していたところ、進行方向右側の町道から飛び出してきた来た乗用車が運転席に衝突し、運転者が搬送先の病院で翌日死亡し、助手席の同僚が軽傷を負ったもの。	60209	10～29
2019	5	12～14	被災者が、国道の交差点の横断歩道上を青信号で西から東に向かって歩いていたところ、国道を北進する軽自動車にはねられて被災し、同日の夜に外傷性脳出血により死亡した。	80109	1～9
2019	5	20～22	市道上で、被災者が運転するタクシーが、信号待ちで停車していた大型トラックに追突した。被災者は、翌日搬送先の医療機関で死亡した。	40201	30～49
2019	5	18～20	事業場から原動機付自転車で配達先に向かう途中、信号のない十字路交差点を直進する際、右方より走行してきた普通乗用車と衝突し負傷したもの。被災者は、病院にて入院療養中であったが、後日交通外傷に起因した敗血症により、死亡した。	80209	10～29
2019	5	10～12	現場で発生した不要材を自社の倉庫へ運搬した後、自家用バイクで現場へ戻る途中、信号のない交差点を直進していたところ左側から直進してきた乗用車と衝突したもの。	30203	10～29
2019	5	2～4	被災者は新聞配達員。二輪バイクで新聞配達中に、交差点において、赤点滅の信号を右折進行したところ、黄色点滅の信号だった右折先を進行中のトラックと衝突した。災害発生以降、入院中であったが、当該災害による傷害が原因で約２か月後に死亡したもの。	80205	30～49
2019	5	10～12	被災者は、会議に出席するため、軽自動車を運転し、自動車道を走行していた。トンネル内（センターポールのみの片側１車線）において、対向車線を走行していたワゴン車が前方乗用車を左側（路側帯側）から追い抜こうとした際に乗用車の左側面と接触、弾みでトンネルの路肩部にぶつかった後、対向車線にはみ出して被災者が運転する軽乗用車と正面衝突したも	170209	50～99

			の。		
2019	6	10～12	自動車販売店の店舗前の路上で、自動車の積込み作業を行っている労働者が、路上を走行していた自動車に撥ねられて被災したもの。	11701	10～29
2019	6	4～6	バイクにて朝刊の配達中、交差点にて同じタイミングで進入した乗用車と衝突し、バイクごと転倒して頭部を打撲したもの。入院加療中であったところ、後日死亡したもの。	80205	10～29
2019	6	14～16	上水道入替工事が完了し、発注者による完了検査前の最終確認のため、被災者１名で、交差点付近を確認していたところ、自動車にはねられたもの。	30110	1～9
2019	6	2～4	午前、運転代行のため、客の車と運転代行会社の車の２台で、客宅に向かっていたところ、客の車を運転する同僚が、被災者の運転する運転代行の車がついてきていないことに気がついた。そのため、同僚は被災者に連絡を取ろうとしたが取れなかった。そうしたところ、被災者の車が市電停留所のクッションドラムに衝突しているとの通報が警察によせられた。被災者は、胸部圧迫により死亡したもの。	170209	1～9
2019	6	4～6	被災者が朝刊新聞配達のため運転するミニバイクと軽ワゴン車が衝突。被災者は頭などを強く打ち、搬送先の病院で死亡が確認されたもの。	80205	50～99
2019	7	4～6	ミニバイクにて新聞配達中、飲酒運転の乗用車にはねられた。	80205	10～29
2019	7	18～20	災害発生当日、労働者１２名は朝から夕方まで建設現場で作業を行い、その後、１１名の労働者は帰省するため事業場の自動車３台に分乗し高速道路を走行していたところ、１台の自動車が自動車道屋形トンネル入口付近で自損事故を起こし、乗車していた労働者４名（運転者を含む）全員が被災し、１名が死亡したもの。	30105	30～49

2019	7	8～10	被災者が、ゴミ収集車を運転し、交差点を東から西に向かって青信号に従い走行中に、相手側車両が交差点の南から北に向かって赤信号であるにもかかわらず走行してきて、交差点内に侵入し、被災者の運転する車両に衝突したもの。	150103	1～9
2019	7	22～24	被災者は乗客を降ろした後、道路を北から南方向へ走行中、信号のある交差点で、ハンドル操作を誤って中央分離帯に衝突したもの。	40201	100～299
2019	7	2～4	被災者は、原動機付自転車による新聞配達中、緩やかな坂を走行し、右カーブにさしかかったあたりで、縁石に接触して転倒した。被災者は病院に搬送さ れたが、翌日死亡した。	80205	30～49
2019	7	14～16	被災者と共同作業者Ａの２名は、道路（片側１車線）沿いにあるＢ事業場の資材置場の片付け作業を行っていた。道路脇で２名が休憩をとっていたところ、道路を南進してきた乗用車にはねられ、被災者は死亡、Ａは脚を折る重傷を負った。	30309	10～29
2019	7	14～16	被災者は、工事現場において、片側交互通行規制の交通誘導を行っていたところ、停止の合図を無視してきた一般車両に轢かれたもの。その後、入院加療中であったが、後日容態が急変し死亡した。	170201	50～99
2019	7	10～12	被災者は乗用車に乗り、小学校から道路に入り、直線道路を運転していたところ、対向車線を走っていたミキサー車に正面衝突した。ドライブレコーダーを確認したところ、被災者の運転していた乗用車が、センターラインを越えていた。	90201	1～9
2019	8	8～10	社用車を運転して東に向かって走行していたところ、左折しなければならない箇所を直進してしまったため、岸壁の車止めを越えて海へ転落したもの。	50201	30～49
2019	8	4～6	朝刊新聞配達のためバイクを運転中であった被災者が、信号の無い交差点に差し掛かったところ、走行してきたトラックと衝突したもの。	80205	10～29

2019	8	8～10	工事現場から道路へ出るダンプトラックを誘導するため、道路上で、北進する一般車両に停止の合図を行っていたところ、当該一般車両にはねられたもの。	170201	10～29
2019	8	2～4	タクシーに乗務し走行中、進行方向左側の歩道に乗り上げ、ガードパイプや電気ボックスに衝突したもの。	40201	50～99
2019	8	2～4	新聞配達のため、自転車を運転していた際に、自家用車と衝突し死亡したもの。	80205	10～29
2019	8	20～22	被災者は港水路測定のため、同僚１人と２名で社用車を使用して、事業場を出発し、高速道路を利用して現場に向かっていた。自動車道上り線を走行中、強い雨が降っていたため、ハンドルが制御不能になり横転した。その後、後続の大型貨物車に追突され、助手席に乗っていた被災者が死亡した。	170209	1～9
2019	8	14～16	訪問介護先にヘルパーを迎えに送迎車で訪問先まで行き道路上（緩やかな坂道）に停車させた。運転者は降車し助手席の荷物を移動させようとしたところ、突然車両が無人のまま動き出し、運転者とヘルパーは車両後部で止めようとしたが止まらなかったため、運転者がヘルパーに運転席のレバーをパーキングに入れるよう指示したが、車両は止まらず二人は転倒した。車両後部にいた運転者が車両の下敷きになり被災した。	130201	30～49
2019	8	10～12	被災者は、木造建築工事現場において、１０分間、電気・配管工事を行い、作業を終えた。その後、民家新築工事に向かうため、ワゴン車で国道を移動中、被災者の運転していたワゴン車が対向車線をはみ出し、トラックに正面衝突した。被災者は病院に搬送されたが死亡した。	30202	1～9
2019	9	16～18	駐車場に営業トラックを停め、事業場へバイクで向かっていたところ、一般道上り方で自損事故を起こした。	40301	10～29
		18			

2019	9	～20	原動機付自転車で配達中の被災者が信号のある交差点内で右折しようとした際に、反対車線から直進してきた乗用車と衝突したもの。	110101	100～299
2019	10	14～16	宅地造成工事での下水道敷設のため片側交互通行としていた現場に、軽自動車が交通誘導員の制止を無視し、バリケードを抜け、スピードを出したまま進入し、作業員１名が１０mほど引きずられて死亡、ほか１名が重傷を負った。	30109	10～29
2019	10	20～22	客先から帰るために社有車を運転し、自動車道上り線を走行中、中央分離帯に衝突し、反動で道路左側の法面に乗り上げて横転し、そのはずみで車外に投げ出されたもの。	80202	10～29
2019	10	6～8	解体工事現場において、被災者は、後進で入ろうとする重機輸送車を誘導していたところ、反対側車線を直進してきた一般車両に接触したもの。災害発生後、被災者は、病院に救急搬送されたが後日死亡した。	30309	1～9
2019	10	14～16	被災者がバイクに乗って夕刊の配達中に、市道交差点で、軽自動車にはねられた。被災者は街路灯に衝突して頭を強く打ち、搬送先の病院で死亡が確認されたもの。	80205	10～29
2019	10	14～16	被災者は用務のため、乗用車を運転して、市道（片側一車線の緩やかなカーブ）を走行中、センターラインを越えてしまい、対向車線を走行していたワゴン車と正面衝突した。 被災者は病院に搬送されたが、同日死亡。	130201	100～299
2019	11	8～10	被災者は、自宅から利用者宅へ事業場貸与の原付バイクで直行し、利用者宅で介護を３０分程度行い、２件目の介護開始まで時間があったので、事務所へ戻って書類整理をすることになっていたが、事務所へ戻る途中、道路を走行中に交通事故で死亡。	130201	1～9
2019	11	4～6	原付バイクで配達中、路上電柱に衝突し頭部を強打、病院に運ばれたが翌日死亡した。	80205	1～9
2019	11	4～	新聞配達のため被災者が道路をバイクで走行中、道路左側に停車していた	80205	1～9

		6	トラックに後方から追突したもの。		
2019	11	18～20	高速道路にて直前に発生した交通事故の車線規制中の災害。別部隊による車線規制が既に行われており、被災者は事故車後方から走ってくる車両に対し発煙筒を振って知らせていた。後方から走ってきた乗用車が規制に気づき、減速して追越車線から走行車線へと車線変更後、さらに後方から来た乗用車が当該車両に続いて車線変更しようとしたが当該車両に追突しそうになり右にハンドルを切ったところ、被災者を撥ねたもの。	170209	30～49
2019	11	4～6	歩いて新聞配達をしていたところ、軽トラックにはねられたもの。	80205	10～29
2019	11	16～18	当日、支社で行う研修に参加した後、自宅に帰宅するため自家用車で自動車道を走行中、路面凍結によりスリップし左側ガードロープに衝突し、その弾みで片側２車線の中央に停止したところ、後方より走行してきた大型観光バスに追突され、助手席の被災者は死亡、運転者が重傷を負ったもの。	80209	10～29
2019	11	14～16	被災者は、事業主が所有する自動車で勤務先へ向かって走行していたところ、対向車線にはみ出し、対向車と正面衝突したもの。被災者は宿泊施設で調理人として勤務する者であり、食材の仕入れの業務の帰路に被災した。当時、現場の路面は数センチメートルの積雪がある状況だった。	140101	1～9
2019	11	0～2	運転代行業務のため道路を走行中、信号のある交差点で赤信号のため左側車線に停車中、他の車両が、労働者Ａが運転する代行社の随行用車両に追突した。労働者Ａの運転する車両はその弾みで先頭に停車中の労働者Ｂが運転する代行依頼者の車両に追突したもの。その結果、労働者Ａが死亡し、労働者Ｂが軽傷を負ったもの。	40409	10～29
2019	11	6～8	トンネル出入口付近において、軽トラックと中型トラック、軽自動車の３台が関係する交通事故。軽トラックを運転していた被災者は、センターラインをはみ出し、中型トラックと接触後、トンネル左壁に衝突し横転、そ	30302	1～9

			の後中型トラックの後方を走行していた軽自動車と衝突した。		
2019	11	16～18	新聞の集金作業のため、被災者は自家用車で契約者宅へ訪問し、集金終了後に車道に止めた自家用車へ戻ろうと車道を歩いていたところ、走行してきた乗用車に激突され、死亡した。	80205	30～49
2019	12	18～20	被災者は片側４車線道路の一番左車線に運転していたハイヤーを停車させて車外後方にいたところ、後方から走行してきたバスに追突された。	40201	300～499
2019	12	16～18	建設現場から帰社するために、ワゴン車で片側１車線の高速道路を走行中、右後輪がバーストして車体のバランスを失い対向車線にはみ出し、対向車線を走行中の大型トラックと正面衝突した。	30209	1～9
2019	12	16～18	建設現場から帰社するために、ワゴン車で片側１車線の高速道路を走行中、右後輪がバーストして車体のバランスを失い対向車線にはみ出し、対向車線を走行中の大型トラックと正面衝突した。	30209	1～9
2019	12	22～24	高速道路のトンネル内をに高速路線バス運転走行中、他の車輌火災により発生した煙により視界不良となり、前方の車に追突したもの。	40202	100～299
2019	12	22～24	下水道工事に付随し片側３車線中２車線を道路占有しバリケード内で交通誘導中、突っ込んできた軽自動車にはねられた。	80409	10～29
2019	12	10～12	商品の誤配が判明し、客先に商品を配達する必要が生じたが、配達用のトラック等が全て出払っていた。そのため、被災者は通勤用のバイクで配達することとし、自動車道を走行中、緩やかな上りの左カーブ付近で右側の側壁に衝突し被災、死亡したもの。	80109	30～49
2019	12	6～8	同僚が運転する乗用車の後部座席に乗って移動中、当該乗用車が、中央線を越えてガードレールに衝突した。	11501	1～9
		4	新聞配達を終え店に戻るため、道路を横断していたところ、直進してきた		50～

2019	12	～6	ワゴン車にはねられ、死亡した。現場は、片側一車線の県道で、見通しの良い直線で横断歩道と信号はなかった。	80205	99
2018	1	12～13	車両修理の予約に来た来客者が店舗駐車場から出る際に見送りをした労働者を轢いたもの。被災者は災害発生当日に病院に救急搬送されるも、死亡した。	80202	10～29
2018	1	16～17	被災者は運転手として、送迎業務を行っており、交差点で右折していたところ、直進してきた対向車（運転者は労働者ではない）と衝突したもの。	140309	1～9
2018	1	16～17	建設工事現場から車で帰社途中、前方車からの落下物を避けるため車線変更をした際に車が横転、滑走した後、当該前方車に衝突した。	30203	1～9
2018	1	18～19	神社の雑踏警備業務終了後、帰社するため社用軽自動車に同僚４人が乗り合わせ、自動車道上り車線を走行中、追越車線を走行中の普通自動車（私用目的）がスリップして右後部に追突したため横転し被災した。災害時、雪による５０キロ速度規制となっており追突された軽自動車は時速５０キロで走行していた。後部座席の２名はシートベルト未着用であった。	170201	100～299
2018	1	14～15	被災者は、軽自動車（社有車）を運転し個人宅での訪問営業を終え、次の訪問先に向かうため、停車場線を走行中、対向車の乗用車が対向車線をはみ出し、正面衝突したもの。この事故で軽自動車を運転していた被災者が死亡、対向車の運転手は軽傷を負った。現場は、片側１車線の緩い右カーブで、事故当時、路面は凍結していた。	80209	1～9
2018	1	16～17	業務先での清掃業務を終えて、自家用車で事業場へ戻っていたところ、県道において、近隣の建設現場で作業を終えた作業員の運転する車がスリップして対向車線にはみ出し、被災者の自家用車に正面衝突した。	150101	100～299
2018	1	12～13	国道の料金所付近において、電線張替工事の現場を終えた労働者３名が乗用車にて事業場に向けて走行していたところ、道路が圧雪されていたのでスリップし、対向車線に飛び出して中型トラックと衝突したもの。被災者は乗用車の後部座席に座っており、事故時救急要請はしなかったが翌日未	30199	10～29

			明に容態が悪化し搬送先の病院にて死亡した。		
2018	1	8～9	夜間の血液供給業務に従事する被災者は、医療機関に血液製剤を配送し、その後、インターチェンジにおいて県外の血液センターからの中継を終えて、事業場の事務所に戻るため、自動車道下り線を走行していた。トンネルの入り口から約２００メートル付近で単独事故により横転し、追越車線を閉塞していたトラックに、被災者が運転する車両が追突し、死亡した。	130109	100～299
2018	2	8～9	被災者及び労働者１名が小売店に応援勤務のため、被災者が運転する自動車で移動中、左カーブを曲がり切れずに中央分離帯に衝突し、２名とも死亡したもの。	80209	10～29
2018	2	8～9	被災者及び労働者１名が小売店に応援勤務のため、被災者が運転する自動車で移動中、左カーブを曲がり切れずに中央分離帯に衝突し、２名とも死亡したもの。	80209	10～29
2018	2	8～9	市道沿いの街路樹の剪定作業を行う現場において、被災者が道路上で交通誘導を行っていたところ、市道を北側から走行してきた乗用車にはねられたもの。現場はセンターラインのある片側１車線の直線道路で、市道の幅は約９ｍであった。被災者は約２時間後に搬送先の病院で脳挫傷で死亡した。	170201	10～29
2018	2	12～13	高速道路を走行していたところ、渋滞で停止していた車両に追突したもの。	40201	100～299
2018	2	14～15	灯油の配達業務を行っていた被災者は業務用の軽トラックを運転し、信号機のある交差点を東側から直進したところ、交差点を南側から直進してきた乗用車と衝突し、頭蓋骨骨折等により死亡したもの。	80204	1～9
2018	2	2～3	原付バイクで朝刊配達中、相手方自動車と接触により頭部打撲。翌日午前、左クモ膜下血腫等により死亡。	80205	50～99
			被災者は新聞の配達中、道路の路側帯に軽トラックを停車し、道路を横断		

2018	2	6～7	して配達先の家に向かっていたところ、道路を走行してきた乗用車にはねられた。死因（警察から確認）は「外傷性ショック」であった。事故発生時、暗闇で降雪しており視界が悪い状況であった。乗用車にはねられる直前の被災者は、道路上に倒れている状態であった。（被災者を乗用車ではねたドライバーの目撃証言による。）	80205	1～9
2018	2	8～9	被災者は、取引先企業の事務所から作業場所へ向かう際、片側一車線の都道の左端を自動二輪車で走行中、運転操作を誤り電信柱に衝突した。病院に搬送されたものの、全身打撲を負って、当日死亡が確認された。	170209	50～99
2018	2	6～7	被災労働者が新聞（朝刊）配達のため、５０ｃｃの原動機付自転車に乗り、県道を南に向かって走行していたところ、カーブで対向車の軽乗用車と正面衝突して転倒、全身を強く打ち死亡したもの。災害が発生した道路は中央線のない対面通行の道路である。	80205	30～49
2018	2	2～3	被災者が、軽ワゴン車を使用して新聞配達のため、県道を運転していたところ、走行車線をはみだし、対向車線脇にある立木に激突。激突したはずみで走行車線脇まで車が移動し、停車したもの。頭を強打し、災害発生場所で死亡が確認された。	80205	10～29
2018	3	18～19	バイクで郵便配達中に運転を誤り、ガードレールに接触、電柱に衝突した。	110101	300～499
2018	3	4～5	オークション会場に車を納車後、徒歩で駅に向かっていたところ、後方から来たタクシーに被災者が持っていたキャリーバッグが接触、車側に引きずられると同時に被災者本人も引きずられ頭部を強打した。	40301	10～29
2018	3	2～3	片側３車線の市道の信号機のある交差点で、進行方向を変えるためＵターンを終えた被災者が運転するタクシーに乗用車が追突した。なお、事故後の検査で相手方の運転手の呼気から基準値を超えるアルコールが検出された。	40201	50～99
		10	県道において、橋接ぎ部等の改修工事に伴う車線規制（片側交互通行）が行われていた。車線規制の中程（上流側）路側帯で交通誘導を行っていた		

2018	3	～11	被災者が、前方不注意の乗用車に跳ね飛ばされ、その勢いで欄干（高さ９３ｃｍ）を乗り越えて約９ｍ下の河川中州（根固めブロック上）に墜落し、死亡した。	170201	10～29
2018	3	16～17	三輪バイク（原付）で商品を配達に行く途中、下り坂の左カーブの場所で左側ガードレールに激突し死亡した。	80409	10～29
2018	3	2～3	新聞配達のため、自転車を運転し国道を走行していた被災者に軽乗用車が追突した。	80205	1～9
2018	3	16～17	被災者は事業場所有の乗用車を運転し、事業場の郵便物を近くの郵便ポストまで出しに行き、その後事業場へ戻る途中に運転操作を誤って、道路脇の電柱及びガードレールに衝突し頚椎損傷を負った。その後、被災者は入院して治療が行われていたが、後日死亡した。	40301	30～49
2018	4	8～9	会社の業務のため軽トラックにて国道を走行中、交差点右折のため右車線で一時停止していたところ、後方から大型貨物自動車に追突され、対向車線に押し出され、走行してきた中型貨物自動車と衝突し、助手席に乗っていた被災者は胸などを強く打ち死亡した。	40202	1～9
2018	4	2～3	被災者は、新聞配達のため、原付バイクに乗って片側１車線の県道を右折しようとしたところ、対向車（乗用車）と衝突し、骨盤骨折等による出血性ショックにより死亡した。	80205	30～49
2018	4	2～3	被災者は、軽ワゴン車を運転して配達業務を行っていたが、配達が終了したことから事務所に戻ろうとして市内の市道を西進中、県道の感応式信号機のある十字路交差点を横断しようとしたところ、県道を北進していた４ｔトラックと出会い頭に衝突した。当交差点の信号機はトラック側が常時青信号で、軽ワゴン車側が停止すれば切り替わるものとなっている。	80205	30～49
2018	4	6～	被災者はバイクに乗り新聞の配達作業中、交差点において普通自動車に衝突し、搬送された病院で死亡した。	80205	1～9

		7			
2018	4	4～5	被災者は、新聞を配達する労働者であるが、朝刊の配達業務を行っていたところ、川に架かる橋を高速度で軽自動車が走ってきて、道路の縁石を越えたところで元に戻ろうと右（道路方向）にハンドルを切った時、被災者はバイク共々約２０メートル飛ばされて死亡したものである。	80205	10～29
2018	5	8～9	前日に発生した機械故障の復旧作業のため、県道を自動車で走行し現場へ向かっていたところ、勾配のある緩いカーブ箇所において、対向車がスリップしセンターラインを越えて対向車線に進入、対向車線を走行していた被災者の自動車に衝突したもの。被災者は助手席に同乗していたものであるが、衝突により腹部を強打し、腸管破裂により死亡した。	150101	10～29
2018	5	8～9	被災者が、普通自動二輪車にて二車線道路を走行中に車両と車両の間をすり抜けようとしたところスリップにより転倒、普通自動二輪車は、先ず、準中型貨物自動車の後部に衝突し弾みで被災者は、別の中型貨物自動車の後輪に滑り込み、後輪に轢かれ死亡したもの。	30209	1～9
2018	5	14～15	出張先にてタクシーに乗車中、タクシーが反対車線に入りトレーラーと正面衝突した。被災者は頭を強く打ち死亡した。	170209	1000～9999
2018	5	6～7	被災者は同僚２名と営業所からワゴン車に同乗し、工事現場に向う途中、道路でスリップし民家の塀に激突した。後部座席に乗っていた被災者が死亡した。	30201	1～9
2018	5	4～5	新聞配達が終了し事業場にバイクで戻る途中、道路に落ちていた石に乗り上げ、バランスを崩して転倒。顔や頭を打ち、事故直後から意識不明が続いていたが、後日死亡した。	80205	10～29
2018	5	16～17	自転車に乗り、工場より本社へ向かう途中で乗用車にはねられたもの。	11301	50～99
		2	朝刊業務を行うため、被災者所属事業場から六本木の作業場へバイクで向		10～

2018	5	～3	かう際、路上で駐車中の大型貨物自動車の後部に激突し、頭頸部外傷（推定）により死亡したもの。	80205	29
2018	5	6～7	被災者ら７人は普通乗用車（ワンボックス車）に乗り、建設現場へ向かうため、国道上り線を走行中、トンネル内において、渋滞で停車中の大型トラック後部に追突した。運転手が死亡し、同乗していた６人が重軽傷を負った。	30105	1～9
2018	6	10～11	交差点内において雨模様の中、社用バイクにて交差点を左折した際に排水側溝のグレーチングに滑り転倒、左膝蓋骨を骨折し入院。入院休業中に肺塞栓症により死亡した。	90101	10～29
2018	6	12～13	郵便物の集配業務のため、軽ワゴン車を運転して郵便局を出発し県道を走行中、道路右側の電信柱に衝突し、頭部外傷により死亡した。	110101	300～499
2018	6	8～9	被災者は、社用車（Ａ）で客先へ向け市道を走行中、市道と市道の交わる信号機の無い交差点に差し掛かったところ、助手席側の一時停止標識のある道路から乗用車（Ｂ）が交差点に進入し、衝突、被災者の運転する車がはずみで対向車線に車線をふさぐように飛び出し、対向車線を走行してきた自動車（Ｃ）に運転席側が衝突し被災したもの。	140101	50～99
2018	6	6～7	被災者は営業職として担当していた駅の看板その他の表示物の改修工事の現場から事業場に戻るため社用車を運転していたところ、道路で対向車線にはみ出し、対向車（移動式クレーン）と衝突して死亡した。同乗者はいなかった。	30209	100～299
2018	6	0～1	バイクで朝刊配達をしていたところ、交差点を右折した時に、直進してきた対向車と衝突したもの。	80205	10～29
2018	6	14～15	自社の車両を整備工場から引き取るため、代車（軽自動車）を運転し国道を走行中、センターラインをオーバーし、対向してきたダンプカーと正面衝突し死亡した。	40301	30～49

2018	7	21～22	「バス乗降調査」の業務として業務終了後、会社指定の私用車で帰宅する途中に道路脇の擁壁に乗り上げて車輌が横転し、自損事故を起こしたもの。１名死亡５名負傷の計６名が被災した。	120109	10～29
2018	7	16～17	被災者は，工事現場で作業終了後，所属事業場の事務所へ戻るため，同僚が運転する社用車（ライトバン）に同乗して町道を直進走行中，交差点の進行方向右側から進入してきたトラックに側面から衝突され，その反動で進行方向左側の路外に転落したもの。当該車両には被災者を含め２現場４名の作業員が乗車していた。シートベルトの着用状況については不明。	30199	10～29
2018	7	6～7	立体駐車場３階において，バイクに乗って仕事中であった被災者が南北方向に，他社の車両が東西方向に走っていたところ，出会い頭に衝突し，後日被災者が死亡したもの。	80109	1～9
2018	7	6～7	被災者は，会社事務所に出勤後，会社所有の軽ワゴン車を運転し，建築工事現場へ向かう途中，県道を走行中，下り左カーブのところでセンターラインを越え，対向してきた普通乗用車に正面衝突した。これにより，被災者は頭部を強打し，外傷性くも膜下出血で死亡した。	30201	10～29
2018	7	22～23	運転代行業務を営む事業場において、客の自動車を代行運転する同僚を、軽自動車を運転して伴走していた被災者が道路脇の電柱に激突したもの。	170209	30～49
2018	8	4～5	道路拡張工事に伴う電柱工事の現場で交通規制誘導業務に従事していた被災者が資材をトラックへ積み込んでいたところ、加害車両が別の警備員の制止を振り切って直進し、被災者をはねて積込作業中のトラックに激突したもの。被災者は病院に搬送されたが、当日死亡した。	170201	10～29
2018	8	10～11	被災者は配達場所に向かうため、バイクを運転して国道を走行していた。右折をするため、バイクを停車していたところ、後続の軽乗用車に追突され転倒して投げ出された被災者は対向してきた普通乗用車にはねられ死亡した。	110101	100～299
2018	8	21～	葬儀屋の労働者が、葬儀場から会社に戻る際、青信号で交差点に進入したところ、赤信号を無視した乗用車が横方向から進入し、運転席側に衝突さ	170209	10～

		22	れて死亡したもの。		29
2018	8	6～7	事業場は建設現場で杭打機による杭打作業を業としている法人であるが、自社の杭打機をメンテナンス会社に仮置きしていた。その機械を工事現場に出すため、被災者を含め３名の労働者が、自宅からそれぞれの自家用車で当該会社に集合し運送会社のトラックに積み込む作業を行った。作業が終わり自家用車を運転し、自宅に帰る途中信号待ちをしていたトラックに追突し、外傷性脳損傷により死亡した。	30199	30～49
2018	8	16～17	被災者は軽貨物車両による配送作業時において、客先への納品のために当該車両を路肩に停車し、道路を横断して客先へ歩いて移動していたところ、対向車線から走行してきた一般車両に衝突されたもの。	40301	10～29
2018	8	12～13	海外出張中、昼食をとるため乗用車で３人で移動中、交差点を直進した際、信号無視の相手車両が自車の左側後部に激突し、後部座席に乗車していた被災者１名が車外へ投げ出され、頭部を強打した。前部座席に乗車していた被災者２名は肋骨を骨折した。	11502	1000～9999
2018	8	6～7	県外の工事現場に向かうために、主要地方道を走行していたところ、ハンドル操作を誤り、トンネル壁面に車体助手席側が衝突し、その反動で対向車線側に振られ、そのままトンネルを出口付近に設置されている対向車線側のガードケーブルに衝突し、当該ガードケーブルを突き破り、川へ車ごと転落したもの。	30199	10～29
2018	9	12～13	被災者はライトバンを運転して、県道を走行中、右折するにあたり、赤信号であったのに停止線で停止せず、車線を横切ろうとしたところ、走行中の３２トンキャリアカーと衝突し、死亡したもの。３２トンキャリアカーの運転手に怪我は無かった。	80209	1～9
2018	9	6～7	工場建設工事に向かうため，労働者Ａは自宅から社用車を運転し，途中で同僚の労働者Ｂを乗せ，国道ＩＣ付近の追越車線を走行していたところ，中央分離帯に接触し，ハンドルを左に急操作したことで法面に乗り上げ，当該車両が横転したもの。労働者Ａは頭部を車体に挟まれて死亡し，労働	30201	10～29

			者Ｂは左肩と左脛を打撲した（不休）。		
2018	9	20～21	被災者は勤務終了後に店舗（当該事業場）のゴミ袋が不足していたため、系列の他店舗に被災者所有のバイクで取りに向かい、交差点を直進したところ乗用車と衝突したもの。	80209	10～29
2018	9	20～21	出張先から社用車を運転し帰社途中に高速道路にて社用車がスリップし、横転した。	170209	1～9
2018	9	4～5	自動車販売店前で、停車していたキャリアカーの荷台上において、被災者が荷扱いをしていたところ、同車の後方から居眠り運転の軽自動車が荷台上に乗り上げて被災者をひいたもの。	40301	30～49
2018	9	8～9	事業場に産業廃棄物の回収のため、自動車道をワゴン車で走行中、右後輪がバーストし、ハンドルをとられて構造物に激突して即死したもの	150102	1～9
2018	9	0～1	被災者は高速道路で側面衝突を起こし停車させた。車外に出て発生場所を確認していたところ、後方から来た車両に接触した。	40201	100～299
2018	9	4～5	高速道路保守工事の交通誘導を行っていた被災者は、工事終了の後片付けで、５００メートル先で工事を行っていることを走行車に知らせる標識の撤去作業に立ち会い、中央分離帯上から追い越し車線を通行する大型車を確認したので作業員に道路横断をやめさせ、減速を確認した上で、中央分離帯から路側帯へ横断しようとしたところ、大型車の後方を走行してきた加害者乗用車が、大型車を左側から追い越し、被災者をはね飛ばしたもの。	170201	10～29
2018	9	0～1	自動車の運転代行業務中、客の自動車を運転して見通しの良い直線道路を走行していたところ、対向車と正面衝突して死亡したもの。また、本件客の自動車に随伴していた社有車にも衝突したことにより、当該随伴車を運転していた同僚労働者も負傷した。	170209	30～49

2018	9	4～5	朝刊を配達するため、原付バイクを運転中に信号機のある交差点を直進して交差点を抜けた後、道路沿いにあった電柱を支えるワイヤーロープに衝突して転倒したものと推定される。被災者は、全身を強く打っており、脊椎損傷で死亡したもの。被災者が市道で倒れているのを通行人が発見し、通報があったもの。被災者のそばに乗っていた原付バイクが横転していたもの。当時、雨で路面がぬれていた。	80205	50～99
2018	10	2～3	タクシー運転手である被災者が、タクシーを県道走行中、町道を南から北に走っていた軽ワゴン車と信号機がある交差点で出会い頭に衝突し、タクシーは衝突の弾みで北東側の信号柱に激突した。病院に緊急搬送されたものの当日死亡が確認された。	40201	30～49
2018	10	2～3	被災者は出勤後、購読者宅に新聞を配達するため、所属事業場が所有する原動付き自転車（５０ＣＣ）に乗り、市道を南進していたところ、用水路で転倒し、被災者と原動付き自転車が用水路（深さ８０ＣＭ）に落ちたもの。	80205	10～29
2018	10	14～15	５０ｃｃバイクで夕刊配達中に信号のない交差点を出て道路を横切ろうとしたところ、左から来た乗用車と衝突、被災者は全身を強く打って病院に搬送されたが、同日死亡したもの。	80205	10～29
2018	10	16～17	歩道の舗装補修工事が終了したため、片側１車線の道路の路側帯に駐車した３トンダンプトラックの後部で工事に使用した機材等の積み込み作業中、後方から走行してきた乗用車が衝突したため、ダンプトラックと乗用車の間に挟まれた。	30106	1～9
2018	10	12～13	郵便配達のため原動機付き自転車を運転して砂利道を法定速度内で走行していたところ、減速して道沿いを曲がることなく、前方の河川に直進して転落。胸部圧迫等により死亡した。	110101	100～299
2018	10	4～5	新聞配達中の原付が右折する際に、対向の直進車両と衝突したもの。	80205	30～49
		12	被災者が道路工事に伴う片側交互通行規制の交通誘導員をしていた際に、		

2018	10	～13	走行してきた乗用車が被災者の立つ停止位置に気付かず規制車線内に進入しようとし、被災者に激突したもの。	170201	30～49
2018	10	2～3	高速道路の高欄等の改修工事において、右車線を走行中のタクシーが右側壁に激突し、その反動で、工事の規制帯である左車線に侵入し、塗装の仕上げ作業を行っていた被災者１名に衝突したもの。タクシーには運転手の他に乗客１名が乗車。タクシー運転者は負傷なし。乗客は打撲による負傷をした。	30106	10～29
2018	10	10～11	被災者がライトバンで交差点を東進し、相手のトラック（８トン車）が同交差点を南進したところ、衝突事故を起こし、ライトバンを運転していた被災者が出血性ショックにより死亡したもの。道路はそれぞれ片側一車線で、交差点には信号機があったが、被災者が信号を見落として交差点に侵入したものと推察される。	40301	1～9
2018	11	4～5	建設現場に向かうため、社有車のワゴン車に運転者を含む４名が乗車し、自動車道に入り走行していた。インターチェンジの６ｋｍ手前に差し掛かった時、単独でワンボックスカーが横転しており、そこに追突したもの。後部座席に乗っていた１名が死亡、残る３名及びワンボックスカーの運転者も負傷した。	30199	10～29
2018	11	20～21	バイクで商品を配達中、片側３車線の右折レーンから右折をした際、対向片側２車線の第２レーンを直進してきた自動二輪車（４００ＣＣ）と衝突した。被災者は右側に７メートルほど弾かれて転倒した。病院に搬送後、動脈破裂により死亡した。	80209	10～29
2018	11	20～21	出張からの帰宅途中、高速道路上で被災者の運転するワゴン車が中央分離帯のガイドレールに接触し、横転した際に車外に放出されたもの。	80109	100～299
2018	11	14～	被災者は、営業車を運転し自動車道上り線を走行していたところ、トンネル内となる上り３５．７キロポスト付近にて、走行車線左側縁石に接触した。当該箇所は片側１車線道路であり、左側縁石に接触した反動で対向車	10105	50～

		15	線と区切るデリネーター付近にて制御不能となったところ、対向車線を走行してきたダンプトラックと衝突し、運転していた被災者は多発外傷で死亡したもの。		99
2018	11	4～5	被災者は、新聞配達を終え、バイクにて、事業場に向かっていたところ、信号機のない交差点で乗用車と出会頭に衝突し、全身を強く打って死亡した。	80205	30～49
2018	12	2～3	被災者が販売店から配達エリアへバイクで向かっていたところ、道路上の道路標識の支柱に激突した。	80205	100～299
2018	12	12～13	被災者は、ワゴン車で国道の緩やかな左カーブを走行中、対向車線にはみ出し、車両が横向きになったところ、直進してきた対向車のタンクローリが車両助手席側に追突した。被災者は病院に搬送されたが、頭部出血、骨盤骨折、心臓動脈乖離による多臓器不全のため、後日死亡した。	80209	30～49
2018	12	21～22	横断歩道を歩行中に右方から走行してきた車に激突され死亡したもの。	80101	100～299
2018	12	10～11	被災者は工事現場に向かうため、軽トラックに１人で乗り、会社を出発し、インターから自動車道を走行中、トンネル手前で対向車線にはみ出し、対向車線を走行していた乗用車に衝突、脳挫傷により死亡した。	30301	10～29
2018	12	12～13	３泊４日の取引先への営業回りのため、労働者が社用車で本社を出発し、営業所所属の被災者と合流し取引先をいくつか訪問した。取引先へ向かう途中の道路上で、自車がスリップして対向車線にはみ出し、対向車線を走行していたタンクローリーに正面衝突した。助手席にいた営業所所属の労働者は死亡、運転していた本社所属労働者も骨折した。	11209	1～9
2018	12	0～1	代行運転で、被災者が随伴用の軽自動車を運転し、同僚が運転する客の自動車の後ろを付いて走っていたところ、道路脇の縁石に乗り上げ、街路樹に衝突し、胸等を強く打つ等して死亡した。道路にブレーキ痕はなかった。事故現場は片側１車線の直線であった。	170209	10～29

2018	12	18～19	国外の出張先において、客先での打ち合わせのため、現地の法人の運転者が運転する車両の助手席に同乗し、移動を行っていた。高速道路上を走行中、センターラインをはみ出してきた対向車両（バス）と正面衝突したもの。病院に搬送されたが、（同乗の運転者とともに）死亡が確認された。	30209	100～299
2018	12	12～13	警備を終え次の現場に原動機付バイクに乗って移動中の事故。信号待ちをしていたところ、右折をしようとしていたトラックに信号無視の乗用車がぶつかり、その反動でトラックが被災者に突進し、トラックの下敷きとなった。	170201	30～49
2018	12	6～7	１０ｔトラックが片側１車線の国道から事業場構内に入る際、切り返しを行っていた。荷役作業をアシストするために屋外に出てきた被災者は任意で国道まで出てトラックを誘導していたところ、道路を走行してきた軽自動車にはねられたもの。なお、加害車両はブレーキ痕がなかった。	40301	10～29
2018	12	18～19	現場で負傷した労働者を乗せた救急車が、自動車道を走行中、道を譲ったトラックを追い越す際、路肩に寄せていたトラックの右後部に追突した。この事故で、救急車内で付き添っていた同僚の被災者が死亡し、同乗していた救急隊員３名とトラックの運転者が軽いけがを負った。	11501	10～29
2018	12	21～22	国道沿いにある飲食店の駐車場から下り三車線を横切って上り線に右折しようとしていたタクシーと、下り線を南進中の普通乗用車が衝突した。	40201	10～29
2017	1	20～21	被災者は、５０ｃｃの二輪バイクでピザの配達を終えて店に帰る途中、見通しの良い片側１車線の直線道路を北進していたところ、道路の左側にある飲食店の駐車場から出てきた乗用車と衝突、弾みで反対車線に投げ出され、対向してきた乗用車にはねられた。	80209	10～29
2017	1	2～3	被災者は、コンテナを載せたトレーラーにて国道を走行中、高速道路高架下の交差点にて、反対車線を走行し右折中の７人乗り乗用車と接触、その衝撃でトレーラーは高速道路の支柱に正面から衝突した。被災者は、搬送先の病院にて死亡した。	40301	1～9

2017	1	16～17	工業内に設置された焼却炉の解体撤去工事において、養生に使用する防炎シートを張る作業を行っていた被災者が、作業場所の屋根の端部に仮置きされた防炎シートを取りにいくために屋根に上り、置き場に向かう途中、屋根の採光部分（ＦＲＰ製）を通過してしまい、踏み抜き、１０メートル下に墜落した。	80209	30～49
2017	1	6～7	軽ワゴン車に４名が乗車し、住居から建設工事現場に向かっていたところ、国道で軽ワゴン車が道路左側のガイドパイプ突き破って約９．５メートル下の市道に転落し大破した。運転者１名が死亡、その他３名の同乗者も負傷。	30302	1～9
2017	1	16～17	橋りょう整備工事の二次下請事業場の労働者３名が、当該工事現場での作業終了後、同社の社用車にて現場から同社事務所に帰る途中、片側一車線の県道にて、６０代女性が運転する乗用車と正面衝突した。	30105	10～29
2017	1	8～9	配達業務を終え事業所に戻るため、被災者は１名で軽貨物車を運転していたところ、上り坂の左カーブにさしかかったところで中央線を越えて、対向車の中型トラックと衝突した。	80209	10～29
2017	2	8～9	本社の会議に出席するため、自動車で移動中、信号のない十字路にて、横から来た１０ｔトラックと出会い頭にぶつかった。	140201	1～9
2017	2	12～13	約３メートルの市道で営業業務終了後、社用車（軽乗用）で帰社途中に、事業場までの経路を間違え行止まりの道に進入し、線路脇のコンクリートブロックに衝突。社用車のハンドルに胸部を打ち付け、心臓破裂で死亡。	150101	1～9
2017	2	0～1	被災者は、会社所有の送迎用バスを運転し、交代制勤務者を乗せ、派遣先事業場に向かう途中、国道下り線にて、中央分離帯に衝突し、「外傷性大動脈解離による出血性ショック」により死亡した。なお、同乗者は打撲により負傷した。	170101	1～9
2017	2	14～	登山道の標高１７５０～１８００m付近の調査地点で同僚と２名で積雪調査を実施後、登山道を下山中、標高１７５０m付近（積雪数ｃｍ）においてバランスを崩し、斜面の露岩地へ転落した。転落の約４時間後に消防防	80209	1～9

		15	災ヘリにより救助されたが、搬送先の病院にて死亡が確認された。		
2017	2	20～21	バス転回場に停車していたバスが逸走し、民家ブロック塀に激突した。その際、バス運転手がブロック塀とバスの間に挟まれた。	40202	50～99
2017	2	16～17	被災者はクリーニングした衣類等の配送業務終了後に事業場に戻るため、国道を車で走行中、被災者が運転する車が反対車線に飛び出してガードパイプに衝突した後、大型貨物車と衝突した。	90209	10～29
2017	2	8～9	自家用車にて乳製品の宅配業務中、信号の無い交差点を脇道側から直進していたところ、左から優先道路を直進してきた乗用車と衝突し負傷した。被災者は、入院療養中であったが、交通外傷に起因した脳梗塞により、死亡した。	80209	1～9
2017	2	2～3	営業所前の県道上において、被災者は、朝刊配達のために当該道路を自転車で横断しようとしたところ、被災者の進行方向左側から走行してきた乗用車と衝突した。衝突した際、被災者は頭部を強く打ち、救急車で病院に搬送されたものの、死亡が確認された。	80205	30～49
2017	2	10～11	被災者は、配達先から事業場に戻るためワゴン車を運転していたところ、ワゴン車がスリップして対向車線に侵入し、対向車線を走っていたダンプカーに衝突した。事故当時、道路上は圧雪アイスバーン状態であった。なお、ダンプトラックの運転手は手を怪我した。	10104	10～29
2017	2	20～21	３車線の真中車線を走行中、左車線の車にあてられ右車線に寄った。右車線の車に追突され横転して反対側車線に飛び出した時、対向車線の車に衝突された。	30201	1～9
2017	3	4～5	被災者は、車庫に出勤し点呼確認後、当該車庫から中型バス２台（被災者が当日使用するバスと出庫に邪魔になるバス）を出庫させ、当該車庫付近の市道に停車させた。代表者も自身が使用するバスを出庫させ、一旦市道で停車させたところ、被災者が出庫に邪魔になったバスの処遇を確認するため、路上にて代表者と会話中、直進してきた軽乗用車にはねられた。	40202	1～9

2017	3	8～9	セルフサービス式ガソリンスタンドで接客業務を行っていた被災者が、事業場の東から西に移動するため、事業場と車道の間に設置されている歩道を歩いていたところ、車道から歩道に進入したまま暴走してきた車にひかれた。	80204	1～9
2017	3	6～7	介護老人保健施設に勤務する運転手は、住居をマイカーで出発し、看護師２人を乗せ、勤務先へ向けて国道（片側１車線）を走行中、反対車線にはみ出し、前から来た乗用車に衝突した。これにより後部座席にいた看護師１人が死亡した。当時、路面は凍結し、雪が積もっていた。	130201	50～99
2017	3	16～17	被災者が運転していた社用車が交差点に進入したところ、右側から直進してきた車両と衝突し、被災者は死亡した。	170209	10～29
2017	4	8～9	路上において、タクシーに客を乗せて目的地である同所に到着して料金精算をしようとしたところ、釣り銭が不足していたため、通りを横断して道路反対側の自動販売機へ行き、小銭を調達してタクシーへ戻るため、再び通りを横断しようとしたところ、南進の車両にはねられた。	40201	10～29
2017	4	14～15	海外出張から帰国のため、取引先の車に同乗し空港に向かう途中、同乗していた乗用車左前部が、停車中の大型作業車右後部に追突し、大型作業車の突起物が乗用車後部座席左側に乗車していた被災者頭部にあたり脳挫傷により死亡した。	80209	10～29
2017	4	12～13	現場の作業が午前中で終わったため、工事現場から帰社するため、自動車道路を同僚の運転する社用車（ワゴン車）に乗り込んで移動中、下り坂で前方を走行する１０ｔトラックを右側から追い越そうとしたところ、ハンドル操作を誤り、社用車の左側からトラック荷台下に追突し、助手席に乗っていた被災者が車の間に挟まれて死亡した。また、運転していた同僚は軽傷を負った。	30201	1～9
2017	4	2～	国道の片側１車線の直路において、小型バイクで被災者が住宅への新聞配達を行っていた。新聞配達中、信号から６ｍ程度進んだ路肩に小型バイクを停車していたところ、後方から進行してきた大型トラックが小型バイク	80205	10～29

		3	に衝突した。被災者は全身を強く打ち搬送先の病院で死亡が確認された。		
2017	4	22～23	トラック（３ｔ箱車）で取引先の印刷工場から翌日の朝刊を配送するため、国道を走行していたところ、交差点を直進で進入中に反対車線から右折してきた乗用車に衝突され、トラックが横転した。搬送先病院で頭部外傷によるびまん性脳損傷により死亡が確認された。	40301	30～49
2017	4	8～9	商用により社用車にて出張中、ビジネスホテルを出発し、取引先に商談に向かう途中、高速道路の中央分離帯ガードレールに激突し、社用車が大破し、運転者（被災者）は意識不明のまま病院へ搬送され、死亡が確認された。	11209	30～49
2017	5	2～3	運転代行業務で客と車両を送り届けた後、事業場に戻る途中、県道の右カーブを曲がりきれずにガードレールに衝突した後、電柱に助手席側を激突させた。被災者は助手席に乗っていて被災した。	40209	1～9
2017	5	20～21	被災者は所属事業場から他の鍼灸接骨院に向かうため、大型自動二輪車で道路を直進中、薬局の駐車場に入るために右折した普通自動車と接触した。	130109	10～29
2017	5	8～9	片側１車線の対面通行区間において、労働者１名が搭乗するライトバンがセンターラインを超え、対向車線のトラッククレーン（事業主及び労働者２名が搭乗）と衝突した。ライトバンの１名が死亡し、トラッククレーンの３名が負傷した。	30106	10～29
2017	5	4～5	イベント会場の設営を請け負った当該事業場の労働者５人で会社所有の乗用車に同乗し、自動車道を走行中、トンネル内において、当該乗用車の後輪が脱輪又はパンクし、操舵が不能となり、トンネル内の左側の側壁に衝突した後、再び右側の側壁に衝突し、この衝撃で、乗用車が大破し、後部座席に同乗していた労働者が頭などを強く打ち死亡した。	170209	1～9
2017	6	14～	小型オートバイ（１２５ｃｃ、被災者所有）で、休憩していたスーパーマーケット脇の路上から約１００ｍ離れた小学校近くの担当の警備現場まで移動中だった被災者が、反対側の歩道に渡ろうとして車道に出てきた歩	170201	50～

		15	行者（非労働者）と接触しそうになり避けようとした際に転倒し、脳挫傷、頭蓋骨骨折、肋骨骨折等を負った。歩行者も転倒し、顔面及び右腕を打撲した。		99
2017	6	8～9	自社が元請で作業を行うため自社の作業者が乗車した社用車が、市内の建設現場に向かう途中、高速道路ポスト先の路上で前方左から合流してきた準中型貨物自動車と接触し、乗車していた車両が横転。横転した車内で頭部を強打した。	30109	10～29
2017	6	14～15	被災者が大型トラックにて国道を走行中、センターラインを超えた対向車が走行車線に復するべくハンドルを切ったところ、勢い余って対向車線側の側壁に接触し、その弾みで再び車両がセンターラインを超えて大型トラックに衝突した。衝突された大型トラックはセンターラインを超えて対向車線側の側壁に激突した。	40301	100～299
2017	6	16～17	被災者は、現場作業を終え社有車（ワゴン車）を運転し帰社する途中、遮断機と警報器の無い踏切で、普通列車（１両編成）と衝突し、約２０m引きずられ、鉄橋から約８m下の川に転落した。	30309	50～99
2017	6	16～17	検査員の法定講習終了後、社用車にて帰社途中、高速道路ＩＣのゲートを通過後、交差点の５０m手前（７～８台目）で信号機停車したところ、１分足らずで後部より追突され、前方の３ｔトラックに追突した。	120101	10～29
2017	6	4～5	宿泊先のホテルから出張先の工場へ機械の納入のために社用車で向かっていたところ、信号のある交差点を直進していた時に左から走行してきた大型トラックと衝突した。被災者は助手席に乗車しており、全身を打撲し死亡した。	11301	30～49
2017	6	14～15	被災者は、勤務先が契約しているガソリンスタンドにおいて、業務で使用する草刈機の混合油を買い、同所から自転車で事業場へ戻る途中、国道西側の歩道を走行していたところ、信号及び横断歩道の無いＴ字路にて、国道に出ようとした乗用車にはねられた。	120109	1～9
2017	7	6～	工事現場に行くため、普通貨物自動車（ワンボックス）で走行していた。トンネル内の走行車線に故障のため停止していた大型トラックに追突し、	30209	1～9

		7	全身を打ち死亡した。		
2017	7	8～9	被災者は営業先での仕事を終え、所属する事務所に車を運転して帰る途中、直線の片道２車線の道路で対向車線にはみ出し、対向車のダンプカーと正面衝突した。	30309	10～29
2017	7	14～15	被災者は、河川監視員として釣り人の監視をする業務を行っていたが、普段の帰宅時間になっても自宅に戻らなかったため、捜索したところ災害発生場所付近の川の中で発見された。被災者の一人作業のため目撃者はいないが、状況から原動機付自転車に跨り道路より河川を監視中に誤って道路のガードレールの間から８ｍ下の河川に原動機付自転車ごと転落し溺死したものと思料される。	170209	1～9
2017	7	16～17	被災者は、会社所有の軽ワゴン車に乗り、宅配の配達のため、１６：００に会社を出発したが帰社しないので、警察署へ捜索願を出していたところ、翌日午前６時頃、町道から約４ｍ下の川に軽ワゴン車が転落し、車内で死亡しているのが発見された。	40301	1～9
2017	7	16～17	１７時に仕事が終わり社長所有のバンタイプの乗用車で、労働者３人で事業場に向かって帰る途中、自動車道にて速度約９７ｋｍ／ｈで前を走る車を追い越そうとした時、タイヤが外れる感覚がしたため、左にハンドルを切ったところ、左のガードレールにぶつかりスピンして、後部座席に座っていた被災者が車外に投げ出され中央分離帯に激突した。その後搬送された病院で死亡した。運転手は軽傷、もう１名は重傷で入院した。	30107	10～29
2017	7	2～3	高圧ケーブル（電線）張替工事の為、歩道上に巻取車を設置し作業中、ケーブル延線用の滑材が不足した為作業を中断し、巻取車横で被災者等３名（電工×２名、警備員×１名）が待機中、走行してきた乗用車に激突された（はねとばされた）はずみで、被災者１と被災者２（警備員）が死傷（うち被災者１が死亡）、被災者３は乗用車に激突される前に巻取車上に退避した際打撲を負った。	30301	10～29
2017	7	2～	被災者は、朝刊の配達のために原動機付自転車を運転中、信号のない交差点にさしかかったため、右折しようとしたところ、直進してきた乗用車と	80205	50～

		3	衝突し、頭部を強打し死亡した。		99
2017	8	0～1	災害発生時、被災者は中心市街で運転代行業務に従事しており、社用車を運転して、先行する客車に随行していた。信号がない交差点において、一時停止位置で十分に停止せずに進入したところ、右側から直進してきた乗用車に側面から追突された。追突後、社用車は横転し、被災者は車外に投げ出された。被災者は横倒しになった社用車の下敷きとなり、搬送先の病院で死亡が確認された。	170209	30～49
2017	8	16～17	被災者がバイクで荷物を配達中、優先道路を走行する被災者が信号のない交差点に南方向から侵入したところ、東方向から軽自動車が一時停止標識があるにも関わらず、一時停止せずに交差点に進入したことにより、被災者は軽自動車を避けることができずに衝突し、出血性ショックで死亡した。	110101	100～299
2017	8	16～17	現場作業が終了したため、会社所有の普通貨物自動車にて被災者等３名が乗り合わせて会社へ帰る途中に、自損による交通事故により後部座席に同乗した労働者１名が死亡した。	30309	1～9
2017	8	8～9	業務に使用する４ｔトラックを取りに行くため、事務所から９１．４m離れた駐車場へ向け道路（幅７．９m）の路側帯（幅０．９m）を労働者が徒歩で移動していたところ、後方から普通自動車が走行レーンから路側帯にはみ出し、激突した。普通自動車は労働者に激突後、２３．４メートル走行し、停止した。	150102	10～29
2017	8	8～9	横断歩道の補修作業の完成写真を撮影しようと車道上に死亡労働者と同僚がいたところ、誘導者が停止合図を送ったが直進してきた軽自動車にはねられた。	30309	1～9
2017	8	14～15	県道（中央線のない直線）において、西進していた軽ワゴン車と、東進していたミキサー車が正面衝突し、軽ワゴン車を運転していた被災者が死亡した。	10109	50～99
		8	道路標識交換現場において、車線規制に伴う交通整理を行っていたとこ		50～

2017	8	～9	ろ、乗用車に背後からはねられ、病院へ搬送されたが、死亡した。	170201	99
2017	8	0～1	被災者は、県道の車線の中央側に立ち、一般車を左車線に交通誘導する作業に従事していたが、中央側車線を走っていた一般車（軽四輪車）が交通誘導に気付かず、そのまま直進し被災者と激突した。	170201	10～29
2017	8	6～7	建築工事に使用する鉄筋を元請所有の加工場で加工するため、事業主及び労働者３名が自家用車（ライトバン）に同乗し国道を西進中、進行方向左側に車両が逸脱しガードレールの端部に衝突後、道路脇の川に転落した。前日から当日未明まで大雨が降っていたことから、道路面が濡れていたほか、川が増水していた。	30209	1～9
2017	8	6～7	建築工事に使用する鉄筋を元請所有の加工場で加工するため、事業主及び労働者３名が自家用車（ライトバン）に同乗し国道を西進中、進行方向左側に車両が逸脱しガードレールの端部に衝突後、道路脇の川に転落した。前日から当日未明まで大雨が降っていたことから、道路面が濡れていたほか、川が増水していた。	30209	1～9
2017	8	6～7	建築工事に使用する鉄筋を元請所有の加工場で加工するため、事業主及び労働者３名が自家用車（ライトバン）に同乗し国道を西進中、進行方向左側に車両が逸脱しガードレールの端部に衝突後、道路脇の川に転落した。前日から当日未明まで大雨が降っていたことから、道路面が濡れていたほか、川が増水していた。	30209	1～9
2017	8	2～3	原動機付き自転車（５０ｃｃ）で朝刊配達業務中、乗用車と衝突した。	80205	10～29
2017	9	2～3	朝刊の配達業務中、バイクにて交差点を走行していたところ、交差道路側が赤信号であったが、トラックが直進し激突した。	80205	10～29
2017	9	4～	被災者は、災害発生場所周辺において、徒歩で新聞配達を行い、国道を市街地方面に向かって左側から横断中、通行してきた軽乗用車にはねられ、	80205	10～

		5	死亡した。		29
2017	9	12～13	出張先から本社に戻る途中、バイクで道路を走行中、道路脇のガードレールや縁石に接触、転倒し負傷した。入院加療中であったが。翌日に死亡した。	170201	100～299
2017	9	2～3	被災者は、５０ｃｃ原動機付自転車で新聞配達中、南北に伸びる農道を南に向かって走行していたところ、県道との交差点において、東から走行してきた中型トラックと出合い頭に衝突した。	80205	1～9
2017	9	14～15	ヘルプ勤務を終え、自家用車にて市場店への移動中、路上にて、スピードの出し過ぎ及び雨によるタイヤのスリップが原因でセンターラインをはみだしてしまい、対向車線を走行中の普通乗用車と正面衝突した。	140201	10～29
2017	9	4～5	被災者は、５０ｃｃバイクで新聞配達中、拡幅中の主要道路を東から西へ横切っていたところ、南から北へ直進してきた自動車と出会い頭に衝突した。	80205	10～29
2017	9	8～9	被災者は、当日作業予定の現場に向かう前に前日に完工した建設現場に置き忘れた工具（電動ドリル、会社所有のもの）を取りに行くため、自宅から当該現場にバイクで向かう途中、赤信号の交差点を直進して右折車両と衝突した。	30203	1～9
2017	9	14～15	被災者は、工事現場から店社事務所へ戻るため、社用車を運転して直進走行中、交差点に進入してきた一般車両に運転席側から衝突され、その反動で助手席側から街路灯へ衝突し停車した。病院へ救急搬送されたが、急性硬膜外血腫により死亡した。	30199	30～49
2017	9	16～17	軽ワゴン車が、道路（登り車線が２車線、下り車線は１車線）の登り車線を走行中左カーブに差しかかり、走行車線から対向車線にはみ出したため、下り車線を走行してきたダンプトラック（積載荷重９，４００ｋｇ）と衝突し、軽ワゴン車は転倒した。運転者は死亡し、助手席にいた同僚は顔面等を負傷した。	30301	1～9
		8	被災者は届け物をするため、原動機付自転車を運転し、一旦停止の標識が		

2017	10	～9	ある十字路交差点に進入したところ、優先道路を進んできた普通乗用自動車と出合い頭に衝突した。	90101	300～
2017	10	8～9	営業所から社用車を運転してガスの開栓及び湯沸かし器の取り付けのために客先に向かっていたところ、車道左側に逸脱し，電柱に激突した。	80204	10～29
2017	10	4～5	被災者は、新聞配達のためバイクにて走行中、道路の脇から突然飛び出してきた動物（イノシシまたはシカと推定される。）と激突、転倒して頭部を強打し死亡した。	80205	10～29
2017	10	12～13	被災者は、道路上に設置した交通規制標識の後方で、橋梁の点検業務のための交通誘導を行っていたとき、車両停止線で停止せずに走行してきた乗用車にはねられ、死亡した。	170201	100～299
2017	10	18～19	現場での作業を終えて被災者を含む３名で社用車に乗り合わせて帰宅中、別の現場での作業を終えた同僚２名を迎えに行った先で駐車していたところ、被災者が何らかの理由で降車して道路を渡ろうとしたときに走行してきた車に轢かれた。	30201	1～9
2017	10	16～17	舗装道補修工事の終了後、トラックを止め工事中の看板等を回収していたところ、交通整理を行っていた警備員が南進してきた乗用車にはねられた。	170201	30～49
2017	10	6～7	ごみ収集車のホッパーロックが掛かっておらず、公道上でロックをし直すため、降車し、ホッパーを上昇させた際に、後方から来た乗用車に追突され死亡した。	150102	1～9
2017	10	12～13	被災者はミニバイクに乗り集金業務のため移動していた。信号及び一時停止線の無い交差点に進入したところ、出会い頭に乗用車と衝突し被災。病院に搬送されたがその後死亡した。	80205	30～49
2017	10	4～	被災者は工場（顧客）とその最寄り駅間で顧客従業員向けの送迎バスを運転する業務に就いていた。被災当日は、営業所で点呼を受けた後、被災者の自家用車で、送迎バスを置いている車庫に移動中、側道から国道本線へ	40202	100～

		5	合流する際に、本線を走っていたバイクと接触。降車し被災者とバイク運転手が路上で話し合いをしていた際に、後ろから来た別の車に轢かれ、頭部を負傷。脳挫傷により死亡した。		299
2017	11	14～15	被災者が道路上に設置されている下水道用マンホールの蓋を開けて、道路上からマンホール内の洗浄作業を行っていたところ、乗用車にはねられた。作業は被災者を含め２名で行っていたが、もう１名の作業員はマンホール近くの電柱に設置されているマンホール内ポンプの操作盤の確認作業を行っていた。右向き矢印の標示板が路上に設置されていただけで、交通誘導者は配置されていなかった。	150103	10～29
2017	11	2～3	バイクにより担当地域の新聞配達中、道路の反対側にある配送先に行くために、走行していた片側２車線の走行車線から道路を横切ろうとして追越し車線に進入したところ、追越し車線後方から一般車両が衝突した。	80205	10～29
2017	11	6～7	店舗改装工事現場の清掃作業終了後、被災者らは、事業場の自動車で帰社途中、トンネル内片側３車線の左側走行車線を走行していたところ、被災者の車がトラックに追突し、道路脇のトンネル内壁にぶつかり横転した。横転後、後方から右へ走行してきた乗用車に追突された。	30203	1～9
2017	11	6～7	店舗改装工事現場の清掃作業終了後、被災者らは、事業場の自動車で帰社途中、トンネル内片側３車線の左側走行車線を走行していたところ、被災者の車がトラックに追突し、道路脇のトンネル内壁にぶつかり横転した。横転後、後方から右へ走行してきた乗用車に追突された。	30203	1～9
2017	11	6～7	店舗改装工事現場の清掃作業終了後、被災者らは、事業場の自動車で帰社途中、トンネル内片側３車線の左側走行車線を走行していたところ、被災者の車がトラックに追突し、道路脇のトンネル内壁にぶつかり横転した。横転後、後方から右へ走行してきた乗用車に追突された。	30203	1～9
2017	11	12～13	信号機のない交差点で、被災者が次の配達先へ向かうため自動二輪車（オートバイ）で交差点内へ直進で進入したところ、左側から来た相手方乗用車と衝突した。	110101	100～299
		16	工事現場前の路上において、工事用の資機材を載せて駐車していたトラッ		

2017	11	～17	クの後ろに立って交通誘導をしていた警備員が、突っ込んできた乗用車とトラックの間に挟まれた。	170201	100～299
2017	11	4～5	自動車道でパトロール車に２名が乗車し、インターチェンジから本線に合流する地点でＵターンをしようとした際、本線を走行していた大型トレーラーと衝突し、助手席に乗っていた被災者（１次下請所属）が死亡、運転手（２次下請所属）は重傷、大型トレーラーの運転手は軽傷を負った。事故当時、路面は凍結していた。	30199	10～29
2017	11	20～21	被災者は、２０ｔダンプトラックに積載した砂利を現場に運搬するため走行中、交差点にさしかかった時、対向車線から右折してきた普通乗用車と衝突した。	40302	1～9
2017	11	10～11	集金に行く途中、原付バイクで下り坂を直進していたところ、交差点手前の左側歩道縁石に乗り上げ、その勢いでバイクごと放り出され、頭部を地面に強打した。	80205	30～49
2017	12	2～3	バイクにより新聞配達中の被災者は、ゆるやかな右カーブの車線を走行中、中央線を越えてきた車両と衝突し、死亡した。	80205	30～49
2017	12	0～1	社用車で自家用車を駐車している契約駐車場に向かう途中、何らかの要因で道路脇の電柱に衝突し、胸を強打し運転席で動かなくなっているところを通行人に発見された。	30301	1～9
2017	12	8～9	現場視察のため高速道路走行中、緩やかな右カーブの追い越し車線より車を右に斜走させ、道路側壁に乗り上げ、車両が横転し、車外放出され死亡した。	30309	1～9
2017	12	14～15	トラックにて配送先への配送を終え、配送センターに戻る途中の事故。時速およそ８０ｋｍで第一走行車線を走行中、逆走する乗用車と衝突した。事故直前まで被災者の前方を別の車両が走行していたが、逆走車を避けるため路側帯へ回避。直後、被災者の目前に逆走車が飛び込む形となり、左へハンドルを切るが避けきれず逆走車と正面衝突となった。	40301	30～49

2017	12	4～5	新聞配達先の近くにある用水路に原動機付自転車とともに落ちていた被災者が発見され、病院へ搬送したが、死亡した。配達先へ原動機付自転車で向かっていたところ、誤って用水路へ転落したものと思われる。	80205	10～29
2017	12	6～7	被災者は、朝刊配達のために、道路を横断していたところ、被災者進行方向左側から走行してきた、乗用車の助手席側前部と衝突した。被災者は胸部を強く打ち、病院に搬送されたものの、死亡が確認された。	80205	30～49
2016	1	4～5	運転代行業を営む被災者所属事業場の軽乗用車が片側２車線の直線道路を走行していたところ、対向車線を走行していた普通乗用車が反対車線に飛び出し、軽乗用車と正面衝突した。軽乗用車に乗務していた被災者２名が車外に投げ出され、運転していた１名が全身を強く打つなどして死亡し、もう１名は両足開放骨折及び内臓損傷等により重体。	170209	10～29
2016	1	17～18	営業で得意先を訪問するため、得意先の道路向かいの路肩にワゴン車を駐車し、運転席から降りた際、ワゴン車が後方へ逸走したので、これを止めようとしたが、当該ワゴン車の後部と後方に駐車中の車両との間に挟まれた。	80201	10～29
2016	1	2～3	原動機付き自転車に乗車して新聞を配達中、センターラインの無い直線道路を走行していたが、駐車中のトラックに接触して転倒し、そのまま対向車の乗用車に激突され全身強打のため同日死亡した。	80205	10～29
2016	1	2～3	午前２時ごろ、国道において、走行していた大型バスが走行中に道路右脇の崖下に転落し、車体が横倒しになった。当該バスには乗務員２名、乗客３９名の計４１名が乗車していたが、乗務員２名と乗客１２名が死亡し、その他乗客２７名が負傷した。	40202	100～299
2016	1	2～3	午前２時ごろ、国道において、走行していた大型バスが走行中に道路右脇の崖下に転落し、車体が横倒しになった。当該バスには乗務員２名、乗客３９名の計４１名が乗車していたが、乗務員２名と乗客１２名が死亡し、その他乗客２７名が負傷した。	40202	100～299
2016	1	2～	ホールスタッフ及び送迎を担当する被災者が、会社の車で業務終了後のス	140209	1～9

		3	タッフを家まで送り、店に戻る途中、道路脇の電柱に正面衝突した。		
2016	1	4～5	国道において、バイクで朝刊の配達中、国道を横断時に右側の確認不足により右から直進してきたトラックと衝突し転倒して頭部を道路に打ち付け、同日死亡した。	80205	10～29
2016	1	1～2	被災者は、新聞配達のため片側１車線の直線道路をバイクで走行中、後方から走行してきた軽自動車に追突され、道路に投げ出されたところ、さらに後続の別の自動車にひかれた。	80205	1～9
2016	1	13～14	郵便物の配達のため、バイクで橋を走行中、路面が凍結していたため、スリップし、転倒した。その際、バイクから投げ出され、被災者は、川へ転落した。河床にうつ伏せの状態で居るところを通行人が発見し、救急搬送するも、翌日、病院にて死亡（死因：溺死）が確認された。	110101	300～499
2016	1	5～6	出社後被災者は、運行管理者による乗車前点呼と積雪に伴う路面凍結の注意を受けた後、４時５８分に出庫した。５時１５分頃、県道を走行中、前方の車両が左側路地に左折しようとしていたため、被災者は右側方より追い越そうとハンドルを切ったところ、凍結路面により車両が回転し、車道脇の街路樹に衝突した。これにより被災者は頭部を負傷し、搬送先の病院で死亡した。	40201	30～49
2016	2	17～18	自動車道の非常停車帯において、工事のための交通規制標識の撤去作業を行っていたところ、走行してきた自動車が停車中の作業トラックに衝突し、衝突された作業トラックと前方に停車していたもう１台の作業トラックの間にいた警備員２名がはさまれた。	170201	1～9
2016	2	17～18	自動車道の非常停車帯において、工事のための交通規制標識の撤去作業を行っていたところ、走行してきた自動車が停車中の作業トラックに衝突し、衝突された作業トラックと前方に停車していたもう１台の作業トラックの間にいた警備員２名がはさまれた。	170201	1～9
2016	2	17～	中学校に講習会の講師として派遣された帰りに、自動車を走行中、路肩に停車していた作業トラックに追突した。	120109	1000～

		18			9999
2016	2	14～15	営業のため軽乗用車を運転中、対向車線の乗用車が中央線を越えて正面衝突した結果、胸部を強打した。	10701	10～29
2016	2	4～5	被災者は、店舗の駐車場除雪作業終了後、片側２車線の県道上で除雪作業で使用したドラグ・ショベルをトラックに積み込むため、交通誘導をしていた。このとき、前方不注意の軽自動車が突っ込み、被災者がはね飛ばされ死亡した。	30199	10～29
2016	2	21～22	営業にて、高速道路を運転中、ガイドレールに接触したため、停止していたところ、後続車に追突された。	170202	1～9
2016	2	10～11	災害発生場所付近の工事現場へ事業場所有の軽ワンボックス車で営業に向かう途中、信号のない交差点で国道を横断しようと南進した時に東進して来た中型トラックと衝突した病院へ搬送されたが約１２時間後に脳挫傷のため、死亡した。	80204	1～9
2016	3	11～12	県道交差点において、被災者はタクシーを運転し客を乗せて移動していたところ、ワゴン車と衝突し死亡した。また、タクシーの乗客とワゴン車の運転手も被災した。	40201	30～49
2016	3	5～6	被災者がバイク（９０ＣＣ）に乗って新聞配達中、ゆるやかな右カーブで道路左側にはみ出し、約２メートル下の田にバイクごと転落した。	80205	10～29
2016	3	6～7	被災者は原付バイクに乗って朝刊の配達を終えた後、販売店に戻る途中にバイクの運転操作を誤り転倒した。病院に搬送され治療を受けるも意識が戻らないまま４日後に多臓器不全により死亡した。	80205	10～29
2016	3	16～17	配達業務のために軽ワゴン車を運転していた被災者が、対向車の大型トラックと正面衝突して、胸を強く打ち、死亡した。	10109	1～9

2016	3	15～16	国道の車道左側の歩道部分において、排水溝の設置工事をしていた作業員３名が乗用車にはねられた。（２名が死亡）	30106	10～29
2016	3	15～16	国道の車道左側の歩道部分において、排水溝の設置工事をしていた作業員３名が乗用車にはねられた。（２名が死亡）	30106	10～29
2016	3	15～16	本件事業場は障がい者支援施設を運用するもので、被災者は支援施設で障がい者の社会適応訓練（縫製補助作業等）の補助を行う臨時職員であった。被災者は社用車を運転して民間企業を回り、訓練で仕上げた製品を納品し、新たに発注された品物を受け取ったが、支援施設への帰路、片側２車線の県道を走行中、中央線を越えて反対車線道端の電柱に衝突した。	130201	1～9
2016	3	1～2	空車状態のタクシーが交差点を直進したところ、左側から信号無視をして交差点に進入してきた自動車に衝突され、タクシーに乗務していた労働者が死亡した。	40201	300～499
2016	3	14～15	被災者は、同僚と自動車を運転して、客先まわりをしている途中、片側一車線の緩やかなカーブで、被災者が運転していた軽ワンボックス車が南進、ダンプカーが北進中、軽ワンボックス車がセンターラインをオーバーして、反対側車線のダンプカーと衝突した。被災者は心肺停止の状態であったが、午後４時過ぎに亡くなった。	80109	1～9
2016	4	4～5	新聞配達中、被災者が反対車線に車を止めて道路を横断しようとしたところ、対向車線から進行してきた軽自動車に激突した。	80205	30～49
2016	4	5～6	バイクを運転して朝刊を配達中、下り坂で横転し、頭部を強打して救急車にて病院に搬送されたが、翌日に脳挫傷により死亡した。	80205	1～9
2016	4	13～	被災者は、足場のリース業務にかかる現地調査のため、社用車にて走行中、何らかの原因によりセンターラインをオーバーしてしまい、対向してきた大型トレーラーと衝突した。搬送先の病院で治療を行っていたが、９	80409	1～9

		14	日後に死亡した。		
2016	4	15～16	被災者は、ランマー（エンジンを使用した上下動の衝撃によって地盤を締め固める手持ち機械）を使用して地盤を締め固めしていたところ、通行止めの看板及びバリケード（カラーコーンとバーとを組み合わせたもの）を突破してきた乗用車に激突され、停車していた４ｔダンプカーと当該乗用車との間にはさまれ死亡した。	30110	10～29
2016	4	13～14	保険の募集勧誘業務のため普通乗用車を運転して移動していた被災者が、遮断警報器が鳴り、遮断機の遮断棒が下りている踏切内に進入し、進行してきた列車と衝突して死亡した。	90103	10～29
2016	4	3～4	朝刊を配達するため市道を原動機付自転車で走行中、被災者は、十分に左右を確認せず路地から飛び出したところ進行方向の左方から走行してきたトラックと衝突し被災した。入院療養中であったが死亡した。	80205	10～29
2016	4	2～3	被災者２名は運転代行の仕事で、客を送り届けて会社へ戻るため、軽乗用車で走行中、交差点において乗用車と衝突し死亡した（２名死亡）。	170209	30～49
2016	4	2～3	被災者２名は運転代行の仕事で、客を送り届けて会社へ戻るため、軽乗用車で走行中、交差点において乗用車と衝突し死亡した（２名死亡）。	170209	30～49
2016	4	7～8	国道で、ワンボックスカーを運転中、道路左脇の側溝に転落し、側溝脇にあった電柱に衝突した。事業場所属労働者である運転手は頚椎損傷により、助手席同乗の労働者は外傷性くも膜下出血により、それぞれ発生同日死亡した。	10509	1～9
2016	4	7～8	国道で、ワンボックスカーを運転中、道路左脇の側溝に転落し、側溝脇にあった電柱に衝突した。事業場所属労働者である運転手は頚椎損傷により、助手席同乗の労働者は外傷性くも膜下出血により、それぞれ発生同日死亡した。	10509	1～9
		1			

2016	5	～2	自宅で工場ラインの生産停止状態を確認したため、工場担当者と電話連絡を取ったのち、工場に向かう途上で交通事故にあった。	10106	100～299
2016	5	13～14	業務により公用車を運転中、被災者が運転する公用車がセンターラインをオーバーし、対向車線に進入し、対向車の大型トラックと正面衝突をした。事故により、腹部内臓損傷等により意識不明の状態が続いていたが、死亡した。	170209	1～9
2016	5	7～8	撮影作業（前日）を終え、翌朝、宿泊先のホテルから関係者４名がワゴン車に乗り合わせ戻る途中、自動車道上り線（３車線の中央車線）にて、故障により停止中のダンプトラックに追突し、後部座席に乗っていた被災者が死亡した。	100101	30～49
2016	5	19～20	外出先から帰社する途中、軽乗用車で国道を走行している時、反対車線にはみ出し、対向車線を走行してきたトラックと衝突した。	170209	1～9
2016	5	10～11	被災者は、工事現場で交通誘導を行うため、資材置場から自家用バイクで移動中、国道上で転倒し、道路脇のガードレールへ激突した。その後、救急搬送され、同日午後０時２７分にバイク転倒事故による心臓大血管破裂で死亡した。	170201	30～49
2016	5	8～9	同僚が運転する社用車の後部座席左側に座り会社から営業先へ向かっていた際、交差点において、運転していた同僚が一時停止の表示を見落とし交差点に進入した際、右から走行してきた車と衝突し、その後さらに左から来た車とも衝突。その衝撃で全身を強打し、脾臓破裂により死亡した。	80109	30～49
2016	5	3～4	朝刊を配達する作業を行っていた労働者の運転するミニバイクに乗用車が追突して転倒した。労働者は病院へ搬送されたが、全身を強打しており、外傷性くも膜下出血により死亡した。	80205	30～49
2016	5	2～3	交差点をバイクで右折している時に、対向車線を直進してきた車と衝突した。	80205	10～29

2016	5	11～12	工事現場で打ち合せが終了し、作業員休憩所に向かうため、丁字路交差点（信号機なし）の横断歩道を横断していたところ、走行してきた軽自動車に衝突され、被災した。	30209	30～49
2016	5	16～17	国道の丁字路において、被災者が運転するオートバイと対向車線から右折しようとした軽自動車が衝突し、被災者は病院に搬送されたものの、出血性ショックで死亡した。	170202	30～49
2016	6	1～2	交差点で、被災者がタクシー乗務中、赤信号で停車していたが、青信号に変わったためタクシー車両をゆっくりと発進させ、交差点に進入したところ、右方から加害者が運転する乗用車が猛スピードで交差点に進入し、被災者が運転するタクシー車両に衝突した。	40201	100～299
2016	6	3～4	被災者は軽ワゴン車を運転し新聞の配送を終えて、事業場へ戻るため市道を走行していた。信号機のある交差点で、交差点に進入した被災者と、直進で走行中の大型トラック（１２．６ｔ車・平ボディトラッククレーン）が衝突し、軽ワゴン車を運転中の被災者が死亡した。	80205	30～49
2016	6	13～14	被災者は出勤後、購読者宅に向かうため、所属事業場が所有する原動付き自転車（５０ＣＣ）に乗り、市道交差点を北進していたところ、東進してきた軽自動車と衝突して死亡した。	80205	30～49
2016	6	5～6	被災者は、朝刊配達のため、原動機付き自転車を運転し、側道から府道に進入したところ、府道を走行中の普通自動車と出合い頭に衝突、脳挫傷により死亡した。	80205	10～29
2016	6	16～17	被災者が二輪車で直進中、道路中央で右折待ちのため停車している自動車の右側後方より飛び出してきた加害者側自動車と激突、被災者が加害者側自動車の下敷きとなった。被災者が病院に運ばれたが死亡が確認された。	110101	300～
2016	6	9～10	利用者宅で行われる打ち合わせに出席するため、公用バイク（原付）にて東に向かって走行していたところ、北側から来たトラックと衝突し、頭を打ち死亡した。	130201	100～299
		19	被災者は、追越車線上に停車している事故車両の走行規制の誘導作業を		10～

2016	7	～20	行っていた。その際、別の走行車両が中央分離帯に衝突し、そのまま誘導作業を行っていた被災者をはね飛ばした。	170209	29
2016	7	4～5	自転車で朝刊配達中、車道を走行していたところ、後方から軽乗用車に追突され、死亡した。	80205	10～29
2016	7	21～22	現場から帰宅のため、小型バンの社用車に３人が同乗し、会社指定の駐車場に戻る際、災害発生現場付近を走行中に、左前輪がパンクしたため路肩に駐車し、同乗していた被災者が右後輪に輪止め作業中、後方から来た軽自動車にはねられ、全身を強く打ち死亡した。	30201	10～29
2016	7	4～5	被災者は、バイクで朝刊を配達中、配達ルート近くの橋から４ｍ下の川にバイクとともに倒れているところを、午前８時ころ近隣住民に発見された。病院へ搬送されたが外傷性気胸で死亡が確認された。	80205	10～29
2016	7	12～13	原動機付自転車にて出張先の事業場へ向かう途中、走行してきたタクシーと衝突し、７４日後に死亡した。	170209	10～29
2016	7	23～24	道路補修工事現場において、道路上で車両の交通誘導を行っていた被災者が、７０代男性の運転する乗用車にはねられ被災した。	170201	10～29
2016	7	1～2	道路維持作業において、被災者は車道の外側線付近で歩車道境界縁石の草取り作業を行っていたところ、走行してきた乗用車に轢かれ被災した。	30199	50～99
2016	7	17～18	Ｔ字路で、車の誘導をしていた警備会社の労働者（被災者）が、交差点の中央付近で、背後から走行してきた軽自動車にはねられ、転倒し頭を強打した。すぐに病院に搬送され治療していたが、脳挫傷のため死亡した。	170201	30～49
2016	7	3～4	ミニバイクに乗車しての新聞配達中、交差点において、対向車のミニバイク（他社新聞配達員）と衝突し、頭部等を損傷。搬送先病院で死亡。	80205	30～49

2016	8	10～11	事故当日被災者は、バイクを運転し、営業活動のため国道を走行して、三差路交差点を右折したところ、山追い越し車線を直進していた車（商用バン）と衝突した。事故後、病院にて治療していたが死亡した。	90101	10～29
2016	8	19～20	発生場所交差点にて、県道を北進してきたピザ配達中の被災者が原動機付自転車にて右折（東進）待ちしていたところ、後方から北進してきた乗用車に追突され、その弾みで対向車線に出たところ、対向車線の乗用車にひかれ、骨盤骨折による出血多量で死亡した。	80209	1～9
2016	8	8～9	被災者は事業場の乗用車を運転し、デイサービスの利用者宅に迎えに行く際、道路沿いの壁に衝突し、病院へ搬送されたが、亡くなった。	130201	10～29
2016	8	16～17	バイクで夕刊の配達業務に従事していた被災者が災害発生場所付近を走行中、対向車とすれ違った際に転倒して頭部を強打し、病院に救急搬送されたが、同日死亡した。	80205	30～49
2016	8	14～15	宿泊客を出迎える為ホテル玄関先に出ていた被災者が、宿泊客をおろし、玄関先に停まっていたホテルのマイクロバス運転者に対し、次の客の到着時刻の変更を伝えようと、道路の運転席側に回り、窓越しに話をしていたところ、背後から乗用車が突っ込む形でぶつかってきて、被災者ははねられ、全身打撲で死亡した。	140101	30～49
2016	8	7～8	事業場から工事現場へ社用車で向かっていたところ、国道でセンターラインをオーバーし対向車と接触した後、反対車線側のガードパイプを乗り越え石垣に激突し横転した。乗車していた労働者２名のうち、助手席側の労働者が死亡、運転席側の労働者が頭の骨を折る重傷を負った。	30203	1～9
2016	8	22～23	被災者は営業用の軽自動車を運転し、助手席に乗せた同僚と二人で運転代行現場に向かう途中、道路左側の縁石に乗り上げ横転した。	40409	30～49
2016	9	4～5	新聞配達業務で原動機付自転車に乗り、国道を北に向かって走行中、右から交差点に進入してきた軽自動車と衝突し、意識不明の重体であったが、死亡した。	80205	10～29

2016	9	15～16	自動車上り線の走行車線の道路補修工事において、掘削箇所の埋め戻し状況の写真撮影の準備中に、追越車線を走行してきた乗用車が突然、走行車線側（左側）に方向を変えて同工事現場に進入し、被災者２名を撥ね、同工事現場内の１０トンダンプの右後部に衝突した後、中央分離帯に激突して止まった。乗用車に撥ねられた被災者２名は頭胸部外傷及び多発外傷により死亡し、１０トンダンプの運転手は胸部打撲の負傷を負った。	30106	10～29
2016	9	15～16	自動車上り線の走行車線の道路補修工事において、掘削箇所の埋め戻し状況の写真撮影の準備中に、追越車線を走行してきた乗用車が突然、走行車線側（左側）に方向を変えて同工事現場に進入し、被災者２名を撥ね、同工事現場内の１０トンダンプの右後部に衝突した後、中央分離帯に激突して止まった。乗用車に撥ねられた被災者２名は頭胸部外傷及び多発外傷により死亡し、１０トンダンプの運転手は胸部打撲の負傷を負った。	30106	10～29
2016	9	5～6	新聞配達のため原付バイクで国道を北進中、後方から来たワンボックスカーに追い越しされた。ワンボックスカーはセンターラインを超えて、対向車線へ出たところ、対向車線を走行中の大型トラックに衝突した。大型トラックは衝突した衝撃で対向車線にはみ出し、原付バイクに衝突した。この事故でワンボックスカーの運転手（自営業）、原付バイクの運転手（アルバイト）が死亡した。	80205	30～49
2016	9	3～4	被災者が運転する軽乗用車が、国道の信号の無い箇所を横断中に、走行してきた普通乗用車と接触し、軽乗用車が横転し運転していた被災者が被災した。	80205	30～49
2016	9	3～4	バイクで朝刊配達中、雨天で路面が濡れておりタイヤがスリップして転倒した。転倒後販売所へ帰り、そこから救急車で病院へ搬送されたが、容体が急変し外傷性くも膜下出血により死亡した。	80205	10～29
2016	9	17～18	病院の新築工事現場で作業していた労働者が、当日の作業が終了したことから自動車（社用車）に６名乗車して事業場に帰社する途中、自動車道西行き線を走行中に追越し車線から車線変更したところ、自動車がスリップしながら回転して車線左側のガードレールに激突した後、追越し車線側の	30201	10～29

			中央分離帯付近で停車して被災者が車外に放り出された。		
2016	9	8～9	出張先の研修会場に向かうため、被災者は有料道路の北行き車線（片側１車線）を乗用車で運転走行中、南行き車線を南下してきた乗用車が対向車線をはみ出して前方を遮られ正面衝突した。	170209	1～9
2016	9	11～12	得意先へのエレベーター定期検査のため高速道路上り線で本線から料金所に向かっていた被災者運転のワゴン車が中央分離帯の段差を乗越えて反対車線に飛び出し、本線に入るため対向してきた大型トラックと衝突した。大型トラックの運転手にけがはなく、被災者は頭を強く打ち死亡した。	30203	30～49
2016	9	17～18	自動車道下り線において、訪問先の客宅から営業所に戻るため社用車（軽自動車）を運転中に単独事故により進行方向左側の路外に逸脱し、自動車道横の土手に衝突し死亡した。	80109	10～29
2016	9	8～9	被災者ら３名は２ｔトラックにて現場に向け出発、自動車道を走行中、片側２車線の直線道路で軽ワゴン車と衝突し横転。運転席隣の２名座れる席にいた被災者は車外に投げ出され、搬送先の病院にて死亡した。	30209	1～9
2016	9	8～9	被災者ら３名は２ｔトラックにて現場に向け出発、自動車道を走行中、片側２車線の直線道路で軽ワゴン車と衝突し横転。運転席隣の２名座れる席にいた被災者は車外に投げ出され、搬送先の病院にて死亡した。	30209	1～9
2016	10	11～12	被災者は、施設入居者の買い物に同行中、押しボタン式横断歩道が青になり入居者と共に横断していたところ、北側から来た信号無視の軽自動車に衝突され、病院へ搬送されたが亡くなった。	130201	10～29
2016	10	22～23	高速道路上り線において、７人が乗るワゴン車が走行車線から右へ車線変更する際にハンドル操作を誤り、道路左側ののり面に乗り上げ柵に衝突した。（単独事故）後部座席（３列シートの２列目）に乗車していた労働者が車外に投げ出され頭を強く打ち搬送先の病院で死亡した。	40301	1～9
2016	10	4～5	被災者は、原動機付自転車（カブ）で新聞を配達中、対向車の乗用車がセンターラインをはみ出し、はねられて死亡した。	80205	10～29

2016	10	15～16	リフォーム営業販売職である被災者が、顧客宅から次の顧客宅へ向かって、社用車（軽自動車）にて走行中、対向車と正面衝突した。	80209	10～29
2016	10	6～7	当日からの応援で建設工事現場にワンボックスカーで向かっていた労働者が、途上で交通事故により死亡した。被災者の乗車位置は助手席だった。事故は、乗車していたワンボックスカーが高速道路の中央分離帯を越えて反対車線へ飛び出し、横転し、その後大型トラックが当該ワンボックスカーと衝突した。	30201	1～9
2016	10	14～15	自動車専用道路の直線対面通行区間において、被災者の運転する乗用車が進行方向左側のガードロープに接触し、その反動で対向車線にはみ出し、対向車線を走行していた乗用車と正面衝突した。	80109	1～9
2016	10	7～8	会社事務所から乗用車に３名が乗車し、工事現場へ向かう途中、前方車両を追い越した際に車がスリップし、道路左側の路外に逸脱し電柱に衝突した。後部座席に乗っていた被災者が脳挫傷により死亡し、運転手と助手席の２名が負傷した。	30209	1～9
2016	10	18～19	顧客宅に向かう途中、信号のない交差点で出会い頭に衝突し、車外に投げ出され死亡した。	90103	300～499
2016	10	14～15	清掃員である被災者が車道上の街路樹の落葉を竹箒で掃いていたところ、対向車線よりはみだした一般乗用車に激突され、救急搬送されたものの、頭蓋内損傷により死亡した。	150101	10～29
2016	10	12～13	社用車にて、客先へ配達中、雨が降っていて道路の轍に水たまりができており、その上で車がスリップし、右側に滑った後左側に横転した。	80101	10～29
2016	10	5～6	新聞配達中に、被災者が路上に止めた軽乗用車（Ａ）の前にいたところ、同車（Ａ）の右側後部に別の車（Ｂ）が追突し、弾みで車（Ａ）が前方に押され、被災者が車（Ａ）と外壁の間にはさまれ、頭部外傷のため死亡した。	80205	30～49

2016	10	5～6	朝刊をバイクで配達中、道路から約１m下の田にバイクとともに落ち、うつぶせ状態で倒れているのを通行人に発見された。	80205	10～29
2016	11	3～4	被災者は、バイクに乗車して新聞配達をしているときに軽自動車と衝突して死亡した。	80205	30～49
2016	11	19～20	被災者は建設工事現場での作業を終え、会社に戻る社有車の後部座席に乗車していたところ、乗車していた社有車が片側１車線の道路のカーブで路外に逸脱し、横転したときに車の外に投げ出された。	30203	10～29
2016	11	9～10	市道で、自動二輪車（１２５ＣＣ）を運転し、契約先へ向かう途中、赤信号で停車していた大型貨物自動車の後部に追突した。	170201	300～
2016	11	10～11	事務所前の敷地でエンジンのかかった乗用車の前方に倒れている被災者を同僚が発見し、事務所にいる職員に声をかけて救急に通報した。救急隊を待っている際に職員が乗用車のエンジンを切ったところ、乗用車が動きだし、被災者を轢いて私道に出て止まった。	90103	10～29
2016	11	12～13	営業（勧誘）のため停止線も信号機もない四差路の交差点をバイクで直進して走行中、相手の乗用車が進行方向左から進行してきて衝突した。	80205	50～99
2016	11	3～4	新聞（朝刊）配達のため原付バイクを運転中、右折レーンで停車していたところ、直進車と衝突した。	80205	10～29
2016	11	5～6	５０ｃｃバイクにて新聞配達中、路面凍結のため転倒し、後続車両の１０トントラックの下敷きになった。	80205	10～29
2016	12	14～	被災者は営業職であり、軽ワゴン車を運転して客先へ向かって走行中、対向してきた大型トラックと正面衝突し、死亡した。現場は、片側１車線の	80209	10～29

		15	直線道路であった。		
2016	12	15～16	業務時間中に、会社から１００m程離れた倉庫に部品を自転車で取りに行った帰りに事故に遭った。事故現場は、会社近くの交差点で、横断歩道を自転車で走行中に、自動車に衝突されて、翌日に死亡した。	11502	30～49
2016	12	11～12	高速を出て、自動車道入口へ向かう途中、交通事故が発生し、それを避けるための車が数台停車していた。そこに、後部からトラックが突っ込み６台が衝突。車内に閉じ込められ、車が炎上し死亡した。	80209	50～99
2016	12	18～19	被災労働者は、休憩が終わり、ショッピングセンターの駐車場にあるカート置場に置かれたショッピングカートの回収作業を行うため、休憩室から駐車場に向かう途中、客が運転する乗用車にはねられ、死亡した。	80209	10～29
2016	12	14～15	営業の打ち合わせが終了し、社用車を運転して事業場に帰社途中、インター出口より約２００m手前地点で、インター出口に降りる左回りの下りカーブを走行中、ハンドル操作を誤り、右側の中央分離帯を乗り越え、対向車線に飛び出し、前方から走行してきた対向車（トレーラー）と正面衝突し、全身を強打し死亡した。	80109	1～9
2016	12	2～3	国道において、キャリアカーを駐車して商品車の積み下ろし作業を行っていたところ、後方から走行してきたワンボックスカーがキャリアカーに追突、キャリアカーで商品車の緊締作業を行っていた被災者がワンボックスカーと自動車あるいはキャリアカーとの間にはさまれた。	40301	50～99
2016	12	5～6	被災者は、排気量５０ＣＣバイク（スクーター）による新聞配達を終えて販売店に戻る途中、直線道路において歩行者と接触したのち転倒、頭部を強く打ち死亡した。	80205	10～29
2016	12	7～8	被災者は軽トラックを運転していて対向車線の橋の欄干に衝突、車から降りたところ、走行中の別の自動車（軽トラック）にはねられた。	150109	1～9
2015	10	14～	顧客の保険契約内容の説明終了後、次の顧客先に自転車で移動中、後方から歩道を走行してきた軽乗用車にはねられた。	90103	300～499

		15			
2015	2	6～7	仮設現場事務所に向かうため、乗用車を運転し、高速自動車道を通行中、後続車両（大型トラック）に追突された。頭部を強打し、心肺停止状態のところ、同日午前９時頃、死亡した。支店所属である被災者は、完成引き渡しを終えた物件の工事に関係する各種請求書の事務処理のため、残置された仮設現場事務所に向かっていた。	30201	30～49
2015	2	7～8	高速自動車道下り線、パーキングエリア入口付近において、車がスリップし右側法面に乗り上げ横転したもの。	30201	10～29
2015	7	13～14	市内での会議出席のため、社有車にて移動中、道を誤り、脇見運転による追突事故を起こした。この時点では本人に怪我もなく、車輌も自走可能であったため、一度事務所に帰社すべく同車輌にて走行していたところ、突然エアバックが作動し、前方が見えなくなり、操作不能となり、電柱に衝突したもの。	170101	100～299
2015	7	23～24	被災労働者が卸売市場で荷卸し等の作業を終え、道路の向かい側の魚市へ伝票を渡した後、再度卸売市場へ戻るため横断歩道を歩行した際に、左側から時速約４０ｋｍで走行してきた軽ワゴン車に激突され、３時間半後に死亡に至った。	40301	30～49
2015	11	17～18	自社ヤードで輸出用雑貨のコンテナ詰めを行っていた被災者が、品物を納入し終わった２ｔ貨物自動車のヤード出場を誘導するため片側１車線の県道上に出たところ、走行してきた軽自動車に撥ねられ死亡したもの。	150103	1～9
2015	8	4～5	標記事業場の労働者７名（正社員１名，日雇６名）でイベント会場にワンボックス車で向かう途中，バイパスで側壁に衝突し車が横転した。横転後６人は路側帯に避難していたが，運転手が横転した車に荷物を取るために戻っていたところ，横転した車に大型トラックが衝突したもの。	170209	1～9
2015	11	0～	国道交差点付近で鋼矢板の建て込み作業が行われるため、それに伴い２車線を交通規制していたところ、北方面から南向けて異常な速度（約１００ｋｍ以上と思われる）で近づいてきた普通乗用車に、交通誘導を行ってい	170201	50～

		1	た被災者が跳ね飛ばされた。その後、救急車を手配したが、搬送先の病院で死亡が確認された。		99
2015	2	2～3	被災者は，バイク（５０ＣＣ 原動機付自転車）で新聞配達作業中，市道交差点にて赤信号のため，信号待ちをしていたところ、後方から追突され、その際被災者は、頭部などを強く打ち間もなく死亡した。なお、追突した乗用車は、そのまま逃走したが、警察により逮捕され、加害者からは基準値を上回るアルコールが検出されている。	80205	10～29
2015	2	2～3	タクシー乗務中、乗客３名を乗せて、交差点を東進したところ、通を赤信号で北進してきた、大型バイクが運転席付近に激突した。 大型バイクの運転者は、あばら骨骨折の重傷、乗客３名は軽傷（詳細不明）	40201	30～49
2015	12	6～7	被災者は、社用車を運転し、自宅から警備の現場へ向かっていたところ、信号の無い交差点を右折した際、直進してきた対向車と衝突した。	170201	1～9
2015	1	4～5	バイクで新聞配達中、国道（片側１車線の直線道路）で後ろから乗用車に追突された。	80205	30～49
2015	11	10～11	国外の交差点において、横断歩道を歩いていたところ、交差点を右折してきた観光バスに巻き込まれたもの。	120109	1000～9999
2015	8	4～5	原付バイクで新聞配達中に、市道から用水路に墜落したもの。用水路の幅は、１．５m、市道から用水路底までの高さは、２m。	80205	10～29
2015	4	6～7	販売所所有のバイクにて新聞配達終了後、販売所へ帰るため国道を走行中、被災者が運転するバイクがセンターラインを越え、対向車線を走行する車両と衝突したもの。	80205	1～9
2015	12	23～	主要地方道を先行する代行運転車に後続しながら、橋にて西側に移動中	170209	1～9

		24	に、対向してきた車両と正面衝突し、車両が大破し死亡したもの。		
2015	8	1～2	被災者は代行運転の随伴車を運転していたところ、運転を誤り、道路進行方向左側の電柱に衝突したもの。	170209	10～29
2015	6	9～10	取引先から使用済プロパンガスボンベを積んだ社用４ｔトラックを運転し、所属事業場へ戻るため国道を走行していた被災者が、信号機のある交差点にて、左側より進行してきた普通乗用車と出会い頭に衝突した。トラックは積荷のプロパンガスボンベを落としながら蛇行し交差点から南に約１００ｍの場所に設置されたフェンスに衝突し停止したが、積荷のプロパンガスボンベから出火し、被災者は運転席に閉じ込められ焼死した。	80204	10～29
2015	7	17～18	夕刊の配達業務において、国道をバイクにて走行中、台風による大雨の影響で道路を通行止めする遮断板がおりており、その遮断板に衝突したもの。	80205	10～29
2015	8	8～9	本店から被災者を車で送ってきた同僚が、被災者を降ろした後、車に積んでいた商品を降ろすため店舗前の駐車場にバックで停めようとしていたところ、ブレーキとアクセルを踏み間違え、車止めを越えて進んだため、開店準備のため店舗の外にいた被災者が車と店舗の壁に挟まれ死亡した。	80209	1～9
2015	4	2～3	平成２７年４月６日午前２時過ぎ、勤務を終えた女性従業員を店舗の車両（故障修理中であったため代車）で自宅へ送迎する業務に従事していた被災者は、女性従業員を送り届けたあと、店舗に戻る途中に交通事故に遭遇し死亡したもの。	140209	1～9
2015	10	3～4	被災者は道路からおよそ１５メートル下の林に、軽ワゴン車ごと転落し死亡した。被災者は、午前２時３０分頃、新聞配達のため軽ワゴン車で事務所を出発したが、配達が終わる時間を過ぎても事務所に戻って来ず、不審に思った同僚は、顧客から未配達の連絡を受けているところの配達も兼ねて被災者の配達経路を捜索していたところ、災害の発生を確認したもの。	80205	10～29
		21	被災者がタクシーにて乗客１名を乗せ、阪神高速松原線上りを走行中、文		100～

2015	10	～22	の里出口の左カーブの側壁に激突したもの。	40201	299
2015	5	3～4	被災者（アルバイト）は、新聞販売店に勤務し、バイクで新聞配達を行っていたところ、信号機の無い（停止線も無し）交差点で相手方軽自動車（運転代行）と出合い頭に衝突したもの。その際、被災者は、空地まで飛ばされ、ヘルメットが脱げて電柱に頭部を強打したため、脳挫傷により死亡したもの。	80205	1～9
2015	11	2～3	新聞配達のため販売所から配達担当エリアへオートバイで向かう途中、県道を北から南に向かって走行していたところ道路左側のガードレールに衝突し頭を強く打って死亡した。	80205	10～29
2015	1	3～4	新聞配達のため，被災者が原動機付き自転車で幅員４ｍ１０ｃｍの道路を東から西方向へ走行していたところ，幅員３ｍ７０ｃｍの道路を南から北へ走行してきた，被災者とは別の新聞販売店に勤務する新聞配達員が運転する原動機付き自転車と，信号機の無い交差点において，出会い頭に衝突し，衝突した衝撃で被災者は空中に投げ出され，後頭部をアスファルト路面に打ちつけ，頭部骨折による脳挫傷のため翌日死亡したもの。	80205	30～49
2015	11	10～11	消雪パイプの点検及び整備業務（委託）において、労働者３名（作業員２名、交通誘導員１名）が、点検業務の先行作業として行っていた交通看板の設置を終え、次の作業場所へ移動するためトラックに乗り込もうとしたところ、後方から走行してきた一般車両（軽自動車）に追突された。トラックの後ろに立っていた労働者が死亡し、トラックに乗り込もうとしていた２名及び一般車両の運転者（非労働働者）の計３名が負傷した。	30199	50～99
2015	2	4～5	工業団地内をバイクで新聞を配達途中、配達先の敷地から一般道路に出た際、直進してきた自動車を出会い頭に衝突し、翌日に死亡する。	80205	10～29
2015	3	5～	工事現場から営業所へ向かう帰路において、社用自動車で国道を走行中、側道から飛び出してきた車両を避けようとし、左ガードレールに衝突したものと推測される。これにより、運転手が搬送先の病院で死亡、助手席に	30301	10～29

		6	同乗していた同僚が負傷した。		
2015	11	21～22	被災者は、会議に出席した後、帰宅するために飛行機で地方まで移動後、一人で、空港に停めていた自家用車（普通乗用車）に乗って高速道路を走行中、前の車を追い越そうとした際にスリップしてガードレールに激突したもの。	80209	50～99
2015	2	0～1	被災者は、会社所有の送迎車（８人乗りワンボックス車）を運転して、作業者を就労先の事業場に迎えに行く際、作業者の就労事業場付近のコンビニエンスストアの駐車場から道路に出て右折しようとしたところ、右方向から走行してきた２ｔトラックと衝突した。	170101	10～29
2015	9	12～13	被災者は研修に参加していたが、業務のために他の参加者より一足早く一人で帰社した。山陽自動車道上り線を軽乗用車（社用車）で走行中、道路脇の法面にある橋脚に衝突した。	170101	300～499
2015	12	0～1	県道にて、被災者とバイクが倒れているのを、近所の人が発見し、被災者は病院に搬送されたが死亡が確認された。 被災者は、バイクに乗って新聞の配達中であった。 なお、事故の相手方は、現在、逃走中である。（現場には相手方の車のバンパーの一部が残っていた。）	80205	30～49
2015	6	11～12	バンタイプの乗用車で隣の市内へ食材の配達をするために国道を走行中、橋上でセンターを越え、反対車線にはみ出したため、逆方面から対向してきたコンクリートミキサー車と正面衝突し、全身打撲により死亡した。コンクリートミキサー車の運転手は、頸部・腰部・左肩の挫傷、右肩の切創を負った。	80109	10～29
2015	12	16～17	県道を挟んで店舗と資材置場が設置されている事業場において、資材置場の在庫（欠品）の状況を確認するため、店舗から資材置場まで徒歩で県道を横断中、走行してきた乗用車にはねられ、病院に搬送されたものの、翌日に頭蓋骨骨折による脳出血で死亡した。	80209	10～29
		8	自家用車で自宅から出張先へ向かう途中、道路左側の木に接触後、対向車にも接触し、その後そばの公園に突っ込み、転落防止用の鉄柵を突き破っ		

2015	3	～9	て池に転落した。 被災者は搬送先の病院で死亡が確認された。（水死） ４月２３日に遺族・葬祭・就学援護の請求があり、６月１８日支給決定された。	80209	1～9
2015	1	12～13	県道において、被災者が運転するワゴン車が対向を走行してきたトラックと出会い頭に衝突し、車両の前方右側面が大破し、脳挫傷等により死亡した。 【参考】現場付近道路は速度制限無、センターライン無、カーブミラー無 トラック運転手：足に軽度の打撲傷（不休） トラックドライブレコーダー：衝突前は時速３０ｋｍ程度で走行	30301	1～9
2015	4	18～19	建設現場から会社事務所に戻る途中、自動車道（高規格幹線道路）にて何らかの事情で車から下車し、車道上に立っていたところ、後続車に激突され死亡したものである。	30203	1～9
2015	11	12～13	工事現場の交通整理を行っていた警備員が走行してきた乗用車にはねられた。	170201	30～49
2015	7	5～6	バイクで朝刊配達中に、信号のある十字路交差点を直進した際に、左方からの直進した乗用車と衝突したもの。 救急搬送後に病院にて死亡確認。	80205	1～9
2015	4	2～3	国道をトラックで走行中、反対車線から中央分離帯を乗り越えて侵入してきた乗用車に激突され、死亡したもの。	40301	1～9
2015	9	23～24	運転代行業に所属する被災者が営業車（社用車）を運転しながら、先行する代行運転車に後続して国道を南下、交差点にて右折する際に、北方向に直進する対向車（トラック）と衝突し、車両が大破、死亡したもの。	170209	1～9
2015	11	18～19	事業場の役員が運転する送迎車両（事故時は帰宅する派遣労働者１１名を乗せていた）が、災害発生場所の交差点で進行方向右側（一時停止表示あり）から侵入してきた軽自動車と衝突し、道路標識にぶつかった後で横転した。 割れた窓ガラスから車両外に飛び出た被災者が横転した車両と道路に挟まれて死亡した。	170101	10～29

2015	10	5～6	鉄道のレール交換工事が午前５時３０分に終了し、被災者らは会社事務所へ帰るため、ワゴン車に乗って国道を走行中、ワゴン車がセンターラインをはみ出して、対向車の４トントラックと正面衝突し２名が死亡、１名が負傷した。なお、４トントラックの運転手も被災した。	30104	1～9
2015	1	23～24	パチンコ店閉店後の清掃業務を行っていた労働者が、台車にゴミを乗せて外のゴミ箱に運ぼうと道路を移動中、後ろから走行してきた乗用車にひかれ、脳挫傷により死亡したもの。 被災者の所属事業場はパチンコ店を経営する会社の子会社で、同社が経営するパチンコ店の閉店後の清掃業務のみを請負により行っている。	150101	30～49
2015	1	1～2	被災者は、結婚式場で結婚式の撮影を終了した後、乗用車で次の町に向かった。高速自動車道下り線を運転し、目的のインターチェンジで高速道路を降りようとしたところ、高速道路本線と出口分岐路の間にある分岐点のクッションドラム（緩衝材）に乗用車が突っ込み、その反動で乗用車が飛び、約１８メートル離れた分岐路進行方向右側のガードレール及び街灯に運転席から激突した。	170209	10～29
2015	6	1～2	客を乗せて道路を走行中、何らかの原因で交差点の中央分離帯に激突したもの。	40201	30～49
2015	3	0～1	橋の北側交差点において、被災者（乙）が右折のため信号待ちしていたところ、橋から北方面に直進してきた加害者（甲）が運転する乗用車が乙の乗用車後方に激突し、衝撃で前方に突き飛ばされた乙の乗用車が乙の前方で信号待ちしていた丙の乗用車に激突、さらに前方に突き飛ばされた丙の車にミニバイクが激突し、衝撃で反対車線に飛び出した甲の乗用車に丁が運転する２トントラックが激突したもの。	80209	100～299
2015	1	2～3	新聞配達中、国道を横断しているときに軽自動車にはねられたもの。	80205	10～29

2015	5	4～5	５月１２日（火）未明、県道で、被災者が運転する車がショッピングモールの業者用出入口から県道に出たところ、県道走行中の代行運転業の車が被災者の車の運転席側に衝突し、被災者は頭部を強打し死亡したもの。また、衝突した代行運転業の車の運転者及び同乗者（いずれも労働者）が負傷した。	80205	100～299
2015	12	4～5	国道において、脇道から進入した新聞配達中の被災者が運転する原付自転車と、国道を走行してきた普通乗用車が衝突し外傷性くも膜下出血のため死亡したもの。	80205	10～29
2015	10	17～18	整備に必要な部品の購入を終えて会社に自転車で戻る途中、乗用車と接触したもの。	40301	1～9
2015	9	15～16	被災者は高速自動車道において行われていた植栽作業（本線上にはみ出した樹木の枝打ち作業）の交通誘導を担当していた。被災者は一区画の植栽作業が終了し、次の作業箇所への移動のための手待ち状態にあったもので、路肩に停車していた標識車の前方で待機していたところ、軽自動車が標識車に追突した。その際、標識車がはずみで前方に押し出され、被災者が切土のり面と標識車との間に挟まれた。	170201	100～299
2015	10	5～6	鉄道のレール交換工事が午前５時３０分に終了し、被災者らは会社事務所へ帰るため、ワゴン車に乗って国道を走行中、ワゴン車がセンターラインをはみ出して、対向車の４トントラックと正面衝突し２名が死亡、１名が負傷した。なお、４トントラックの運転手も被災した。	30104	1～9
2015	8	4～5	被災者が原動機付自転車で新聞配達を行っている途中で、災害発生現場である市道交差点に差し掛かったところ、左方より直進してきた軽自動車と衝突する交通事故が発生した。被災者は胸などを強く打って死亡した。 なお、事故原因については警察において調査中であるとのこと。	80205	10～29
2015	4	15～16	バイクにて配達中、交差点に入ったところ軽自動車と衝突した。（本件事故は、事業場における安全衛生管理との関係が希薄なため、災害調査は実施しない。）	80209	10～29

2015	11	0～1	港２号埠頭敷地内にある港湾道路の信号機のない交差点で、被災者の同僚が運転するライトバンが西に向かって走行中、交差点を北進してきた大型トラックが助手席に正面から衝突、ライトバンが２０ｍほど引きずられた所で停止した。 この交通事故により助手席に乗車していた被災者が、胸などを強く打ち２時間後に死亡した。	30106	1～9
2015	5	5～6	被災者は第二種原動機付自転車（以下、「バイク」という。）を運転して新聞配達中、三叉路交差点（信号機、一時停止線無し）において相手方が運転する軽トラックと出合い頭に衝突したもの。（医療機関において同日６時３４分死亡確認。直接原因は外傷性ショック死。被災者は２販売店に所属し、各販売店の新聞を並行して配達していたもの。労災保険の給付は被災時に別記①事業場分を配達するところであり①事業場の番号を使用。）	80205	1～9
2015	10	12～13	被災者は、市内の得意先で１３時から開催される会議に出席するため、会社の事務所を出て社有車がある駐車場へ向かって徒歩で移動していた。信号機のある交差点において、青信号で横断歩道を渡っていたところ、青信号で右折してきた乗用車にはねられ、道路に頭部を強打した。	80209	10～29
2015	4	21～22	県道脇の水路で、Ｕ字溝の縁に顔面をぶつけ、バイクの下敷きになっている被災者を捜していた同僚が発見した。被災者は、配達の業務中であった。 被災時は雨が降ったり止んだりの天候であった。災害が発生した県道は緩やかなカーブとなっており、街灯やガードレールは設けられていなかった。道路から水路の底までは高さ約２メートルであった。	110101	50～99
2015	8	8～9	出張後、同僚労働者が乗用車（軽自動車）を運転し、居住地方面へ帰る途中、中高速道路上り線の追い越し車線を走行中、前方の車両より落下物があり、それを避けようと走行車線方向へ左に急ハンドルを切ったところ、当該乗用車が横転し、助手席に同乗していた被災者が脳挫傷により死亡したもの。	120109	1～9
2015	2	10～	被災者は警備員で、バイクで工事（個人宅への光ケーブル引き込み工事）現場に向かう際、市道の緩やかな右カーブで転倒し、心臓破裂により死亡	170201	1～9

		11	したもの。なお、被災者は、工事現場に向かう途中であった。		
2015	1	4～5	被災者は、タクシー運転業務に従事中、後部座席に乗客２名を乗せ、交差点に進入したところ、進行方向右側より走行してきた一般車両に、運転席側面から衝突され、横転したもの。 被災者は、シートベルトを着用していた。また、災害発生場所の路面は乾燥状態であった。	40201	100～299
2015	2	2～3	新聞配達のために原付バイク（排気量５０ｃｃ）で店舗から路上へ出たところ、右方向より走行してきたオートバイ（排気量２５０ｃｃ）と出会い頭に衝突した。	80205	10～29
2015	6	10～11	事故発生日の午前８時３０分頃、被災者が自宅を出て現場（通信関係の工事現場）に向かう。 午前１１時前に現場での業務を終え、報告のためにミニバイクで会社に戻る途中、一灯式の信号がある交差点で出合い頭に軽乗用車と衝突し、１０ｍほど飛ばされた。左胸部圧迫骨折により即死。衝突した際の信号の状態は、被災者側が赤色の点滅、相手側は黄色の点滅だった。	170201	1～9
2015	2	7～8	高速自動車道下り線、パーキングエリア入口付近において、車がスリップし右側法面に乗り上げ横転したもの。	30201	10～29
2015	1	13～14	被災者は、年賀状を配達し１３時頃に郵便局へ戻る予定であったが、帰って来なかった為、同僚が捜索したところ、配達ルートの市道脇の川（幅、深さとも約２m、水深約１ｃm）にバイクごと転落し死亡しているのを、１６時頃に発見されたもの。 被災者のバイクには６軒分の年賀状が残っていたことから、１３時頃に被災 したものと推測される。	110101	300～
2015	4	7～8	平成２７年４月９日１４時３０分に軽四輪車に荷物を積込み事業場を出発。４月１０日の４時頃に現場に到着し荷卸しを行い帰る途中、道路を走行中に被災者がセンターラインをオーバーし大型トラックに正面衝突したもの。	40303	1～9
		12	平成２７年２月１０日１２時２５分頃、県道交差点から西へ約１０ｍの地		

2015	2	～13	点において、東から西へ向かって走行していた被災者の運転するタクシーがセンターラインを越えて対向車線を走行中の乗用車に正面衝突し、被災者が胸部を強打する等して死亡したもの。	40201	50～99
2015	2	3～4	社有車で事業場から荷（箱４個）の搬送先に向かっている途中、高速道路下り線の地点（片側２車線の直線道路の左側の車線）で、前方の４ｔ平ボディー車に追突し、脳挫傷により死亡した。	40301	10～29
2015	4	14～15	被災者は、自社工場に出張後、同県内にある支店に帰社するため、一人で軽自動車を運転していたところ、センターラインをオーバーし、対向車線を走行してきた４ｔトラックと衝突し死亡したもの。	170101	50～99
2015	5	15～16	国土開発幹線自動車道上において、得意先回りのためライトバンを運転していた被災者が、中央分離帯を越えて対向車線を走行してきた大型トラックと正面衝突し、その後、炎上したライトバンの車内から被災者の遺体が見つかったもの。 なお、現場付近は片側１車線の緩やかなカーブであった。	80409	1～9
2015	10	7～8	事業場から市内の空調設備保守作業現場へ向かうため、労働者２人が社有車で移動中、左側のガードレールに衝突して助手席に乗っていた労働者が死亡し、運転していた労働者が負傷した。	30203	10～29
2015	3	14～15	労働者（運転手）が、同市内居住の労働者５名を、事業場提供の車両（事業場車両入替に伴い、レンタカーを代車としていたもの）で順次搭乗させ、事業場に向かって走行中、別の町の町道のトンネル内でスリップしてガードレールに衝突し、同乗労働者２名が死亡し、運転手を含む４名が負傷した。	140101	100～299
2015	9	19～20	営業訪問で徒歩移動中、道路の反対にあるコンビニエンスストアに行こうと道路を横断中、道路を走行してきた普通乗用車と接触した。 当該道路は片側２車線の市道で、被災者が横断した箇所はカーブで見通しの悪いところであった。	30209	30～49
2015	10	2～	朝刊配達のため５０ＣＣのバイクで配達中道路に停車中のトラックに接触しバランスを失い転倒した際頭部及び胸部を負傷した。入院手術後意識不	80205	10～

		3	明のまま１か月半後に死亡。		29
2015	3	14～15	労働者（運転手）が、同市内居住の労働者５名を、事業場提供の車両（事業場車両入替に伴い、レンタカーを代車としていたもの）で順次搭乗させ、事業場に向かって走行中、別の町の町道のトンネル内でスリップしてガードレールに衝突し、同乗労働者２名が死亡し、運転手を含む４名が負傷した。	140101	100～299
2015	11	18～19	三輪バイクでチラシ配布作業中、転倒し頭部を強打し負傷したと思われる。 平成２７年１１月８日１６時４５分、頭部の急性硬膜下血腫にて死亡したもの。 なお、被災者は、すでに倒れている状況で発見されている為、どのように転倒したかの詳細は不明。	80409	1～9
2015	8	0～1	国道でトンネル内を走行中の車両①に、対向車線を進行してきた車両②がセンターラインを越え接触した。 車両①は接触の反動で対向車線に飛び出して停止し、そこへ車両③が衝突した。 この結果、車両①に乗車していた労働者２名が死亡。 車両③に乗車していた労働者１名が負傷した。	170201	50～99
2015	5	4～5	国道交差点で、被災者が新聞配達のためミニバイクを運転中に乗用車と出会い頭に衝突し、頭を強く打ったもの。 被災者は市内の病院に運ばれたが、６月５日死亡が確認された。	80205	10～29
2015	2	6～7	市道交差点で、新聞配達のアルバイトが運転するバイクと４トントラックが出会い頭に衝突し、同アルバイトが全身を強く打って、搬送先の病院で死亡が確認されたもの。 現場は信号機のない交差点で、バイク側に一時停止の標識があった。	80205	30～49
2015	12	7～8	被災者は、タクシーを運転中、丁字路の交差点でゴミ収集車と衝突して死亡した。	40201	30～49
2015	1	7～	国道のトンネルで、ワゴン車が中型トラックと正面衝突したもの。ワゴン車を運転していた運転手（５２歳）は、出血性ショックにより死亡した。また、ワゴン車助手席の男性（２９歳）と中型トラックの運転手（４２	40301	100～299

		8	歳）は、軽傷（不休）であった。 なお、現場は片側１車線の直線道路である。		
2015	6	17～18	集金業務（新聞）中の労働者が公道脇の側溝で、５０ｃｃバイク（労働者所有）の下敷きになっているのを散歩中の通行人に発見され、病院へ救急搬送されたもの。	80205	10～29
2015	3	18～19	道路に面した店舗の駐車場で客を乗せたタクシーが駐車場から道路に出ようとしたところ、道路を走行していた軽トラックと衝突し、タクシーを運転していた被災者が死亡したもの。	40201	10～29
2015	1	14～15	建設工事現場でアンカー工事を施工していた下請事業場が、工事に使用していた資材に不具合が生じたため、被災者が１人で予備の資材を事務所まで取りに戻る途中、高速道路を次のインターから北に約１ｋｍ付近まで南進したところで、被災者が運転していたワゴン車が突然中央分離帯から反対車線に進入し、走ってきた対向車２台と立て続けに衝突した。被災者は全身を強く打ち、搬送先の病院で死亡した。	30199	1～9
2015	10	20～21	出張中、信号機付交差点を横断時に右折してきた乗用車にはねられ、翌日死亡したもの。	80109	1000～9999
2015	8	0～1	国道トンネル内を走行中の車両①に、対向車線を進行してきた車両②がセンターラインを越え接触した。 車両①は接触の反動で対向車線に飛び出して停止し、そこへ車両③が衝突した。 この結果、車両①に乗車していた労働者２名が死亡。 車両③に乗車していた労働者１名が負傷した。	170201	50～99
2015	6	0～1	被災者は、県道上において、工事現場にドラグショベル（０．２ｍ３）搬入するための交通誘導を行っていた。 積載車からドラグショベルを搬入する作業が終了したため、被災者は交通誘導を終え、工事現場に向かって県道を横断しようとしていたところ、南進してきた軽トラックにはねられたもの。 トンネル工事現場において、切羽付近のズリ積込み作業を終了したドラグショベルが、次の作業に向かうため後進したところ、ドラグショベル右後方に立ち入っていた被災者の両足を轢いたもの。	30199	10～29

2015	1	0～1	国道で、交差点を北に直進していたトラック（４トン：保冷車）と右折の普通乗用車が接触、トラックが横転し、ドライバーが全身を強く打ち死亡、普通乗用車の運転者も軽傷を負った。 被災者は、１月２０日の午後５時に会社を出て途中に配送を行い、同日の午後１０時頃荷（とうふ）を積み目的地へ向かっている最中であった。	40301	1～9
2015	4	4～5	昼食の仕出し弁当に入れるおしぼりの在庫が切れ、被災者は、店舗へ買い出しのため、同僚と２台のバイクで公道を走行中、同僚を追い越した後、カーブを曲がり切れず、ポールに激突し、死亡したもの。 （外傷性胸腔内蔵器損傷：即死）	80209	50～99
2015	5	11～12	市内の契約している駐車場の巡回警備の勤務中において、被災者１名が社用車（軽自動車）を運転して、巡回警備場所の駐車場に向かうために走行中、緩やかな右カーブで何らかの理由により中央ラインを超えて対向車線を走行したところに、対向車線を走行してきた４ｔトラックと正面衝突したもの。	170201	1～9
2015	2	7～8	ワゴン車を運転して事務所から施工現場に向かう途中、災害発生地付近にさしかかった際、路面の凍結によりタイヤがスリップし、対向車線にはみ出し、対向してきたトラックと衝突したあと、路肩の立木に衝突して停車した。被災者は市内の病院に搬送され治療を受けていたが、くも膜下出血により平成２７年3月１３日に死亡した。	30301	1～9
2015	2	17～18	現場から会社へ戻る途中、車が歩道にのり上げ横転し、ガードレールに衝突して死亡した。	30309	10～29
2014	12	21～22	１台の社用車に営業職4人が乗って会社へ戻る途中、前方を走行していた車輌が停車した。前方車輌の運転手が「ライトが眩しい」と文句を言ってきたところ、4人が乗った車輌に後続車（トラック）が追突し、後部座席に乗っていた被災者と同僚の２名が死亡。運転手と助手席の２名が負傷した。	80109	100～299
			１台の社用車に営業職4人が乗って会社へ戻る途中、前方を走行していた車		

2014	12	21～22	輌が停車した。前方車輌の運転手が「ライトが眩しい」と文句を言ってきたところ、4人が乗った車輌に後続車（トラック）が追突し、後部座席に乗っていた被災者と同僚の２名が死亡。運転手と助手席の２名が負傷した。	80109	100～299
2014	1	5～6	早朝、新聞配達のため車道左端を歩行中、後方から走行してきた軽自動車に轢かれた。	80205	0
2014	1	3～4	朝刊の配達中、配達先の民家に入るためウィンカーを出し右折しようとしたところ、後方から乗用車に追突され、全身を強打し死亡した。	80205	10～29
2014	1	5～6	被災者は、新聞配達のため原付バイクで走行中、反対車線を走行していた普通乗用車がセンターラインを越えたため、正面衝突した。	80205	10～29
2014	1	19～20	タクシーを運転して市道を走行中、道路左側の電柱に衝突した。	40201	30～49
2014	1	6～7	新聞配達のため道路を横断していたところ、直進してきた軽貨物自動車にひかれて死亡した。尚、災害発生現場は片側１車線の直線道路で、横断歩道はなく路面は凍結していた。	80205	10～29
2014	1	4～5	被災者は、原動機付自転車に乗車し、新聞配達業務を行っていた。配達先から国道に出て右折しようとしたところ、南進してきた中型貨物自動車と衝突し、約２０m南の西側側溝まで飛ばされた。	80205	10～29
2014	1	4～5	交差点にて、被災者は新聞配達業務のためバイクを運転中、右手側より一旦停止を無視して、交差点に進入して来たワンボックス車と衝突し、胸部等を強打し、間もなく死亡した。尚、交差点は、両線とも一方通行であり、被災者は、北から南への一方通行線、加害者は、西から東への一方通行線であった。	80205	10～29

2014	1	11～12	被災者が運転する普通自動車が、国道の緩やかな左カーブにて、何らかの理由により対向車線にはみ出し、対向してきた大型自動車と正面衝突した。	30209	10～29
2014	1	16～17	被災者は、乗用車で店舗に帰る際、国道にて乗用車がスリップし、センターラインを越え、バスと正面衝突した。尚、災害発生時は雪が降り、路面は凍結していた。	80203	50～99
2014	1	6～7	ワゴン車にて建設現場へ向かうため走行中、同車がスリップし、道路左脇へ逸れて横転した後、ガードレールを突き抜けて畑に転落した。このため、運転者が死亡し、同乗していた３名全員が負傷した。	30201	10～29
2014	1	3～4	新聞配達のため自動二輪車で走行中、前方からきた軽自動車と正面衝突した。	80205	100～299
2014	1	8～9	被災者は、防護柵設置工事現場へ歩いて移動しながら打合せをしていたところ、後方から、凍結した下り坂をスリップしながら歩道を乗り越えて来たワゴン車の後部に激突され、更にワゴン車が道路へ戻ろうとした際、ワゴン車後部左タイヤに轢かれ、腹部を損傷、死亡した。	170201	50～99
2014	1	4～5	バイクで新聞配達を行っていた被災者は、一時停止標識のある道路から信号のない交差点に進入したところ、優先道路を走行していた軽四貨物車と出合い頭に衝突し、全身を強く打ち死亡した。	80205	10～29
2014	1	12～13	国道で、被災者の車がスリップしセンターラインを越え、対向車線を走行していた車と正面衝突し、死亡した。尚、路面は一部凍結していた。	80209	1～9
2014	1	6～7	被災者は、新聞配達のために軽自動車を運転し、災害発生現場付近を走行していたところ、運転操作を誤り、道路右側にある幅約１．５メートルの用水路に車ごと転落した。	80205	1～9
2014	1	12～	追い越し車線を走行中の被災者運転の普通乗用車は、走行車線を走行中の普通乗用車に追突後、左側ガイドロープに衝突し、その弾みで追い越し車	80102	100～299

		13	線に跳ね返されたところ、中型貨物車に衝突された。		
2014	1	20～21	事業主が送迎する車で出勤中、路面凍結によるスリップにより、センターラインを越え、前方から来た対向車と衝突した。助手席と助手席後部に乗車していた労働者が死亡し、事業主と運転席後部に乗車していた労働者が重傷を負った。	140209	1～9
2014	1	20～21	事業主が送迎する車で出勤中、路面凍結によるスリップにより、センターラインを越え、前方から来た対向車と衝突した。助手席と助手席後部に乗車していた労働者が死亡し、事業主と運転席後部に乗車していた労働者が重傷を負った。	140209	1～9
2014	2	15～16	水道管の引き込み工事のため、市道にて片側交互通行の交通整理を行っていた被災者は、南側から走行してきたトラックを停止させるため旗振りをしたところ、北側から走行してきたワンボックスカーに背後から跳ねられた。	170201	100～299
2014	2	5～6	出庫するバスに乗車するため、社用車で公道を運転中、交差点を通過したところ、優先道路を直進していた大型トラックと出会い頭に衝突し、社用車が大破した。	40201	50～99
2014	2	6～7	被災者は、事業場から徒歩で道路の路肩を通り、製品を事業場の駐車場に運搬した後、同じ道路を通り、事業場まで戻ろうと歩いていたところ、後方から走行してきた自動車にはねられ、頸椎損傷で死亡した。	10104	100～299
2014	2	7～8	国道で被災者外２名が乗った車がスリップし、対向車線を走行していた車と衝突。助手席に乗っていた被災者が死亡した。尚、路面は圧雪状態だった。	150101	1～9
2014	2	18～19	帰社のため、被災者一人で国道中央寄り車線を普通貨物自動車で走行中、停車している大型貨物自動車に追突し、外傷性心肺停止により死亡した。	80109	50～99
2014	2	3～	バイクで朝刊の配達のため、国道を走行中、道路左側の縁石及びガードパイプに衝突した（目撃者はいない）。	80205	30～49

		4			
2014	2	6～7	被災者は、出勤後タクシー置き場までバイクで移動中、道路上でバイクと接触した。被災者は、接触事故により道路上に散らばった資料等を拾っていたところ、バイクにはねられ、さらに後続の軽自動車にはねられ、死亡した。	40201	30～49
2014	2	17～18	現場監督である被災者は、現場での業務を終え、１名で軽乗用車を運転して会社に戻る途中、市道路上にて対向車線にはみ出し、対向して来た普通貨物自動車と正面衝突した。	30107	1～9
2014	2	15～16	被災者は、冷蔵庫の室外機の取付作業中、近接する県道を南方向から北方向に走行していた第三者が運転する乗用車が、センターラインを越えて道路右側のブロック塀に衝突した際にはねられ、死亡した。	80209	1～9
2014	2	10～11	郵便配達を行う被災者は、自動二輪車を運転して信号の無い交差点に進入したところ、交差点右側から直進してきた４トントラックと出会い頭に衝突した。被災者は、衝突により約８ｍ先の路上に投げ出された。	110101	100～299
2014	2	5～6	国道交差点にて、被災者が乗るワゴン車が、右折しようとしていた大型トラックの左側面に衝突し、死亡した。	30209	1～9
2014	3	5～6	長距離バスを運行中、高速自動車道のサービスエリア手前に差し掛かったところ、被災者が運転操作を誤り、サービスエリア手前のガードレールに４度接触し、その後、サービスエリア駐車場に駐車していた大型トラック後方に衝突。その衝撃で死亡した。	40202	50～99
2014	3	0～1	被災者は、タクシーにて乗客を乗せ道路を走行中、道路敷地外にある駐車場のブロック塀に衝突した。	40201	100～299
2014	3	0～1	出社後の点呼実施後、乗務する車両の保管場所へ原動機付自転車で移動中、道路交差点で貨物自動車と衝突した。	40301	10～29

2014	3	4～5	自動二輪で朝刊の配達中、交差点で軽トラックと衝突し、頭部を負傷した。	80205	10～29
2014	3	7～8	被災者は、食品の配達を行うため、軽ワゴンを歩道に寄せて停車し、荷物を積載後、後部ハッチバックを閉めたところ、後方から軽自動車に衝突された。	10109	10～29
2014	3	16～17	用務先から事務所にバイクを運転して帰る途中、道路の交差点を右折したところ転倒し、直進してきたトレーラーに轢かれた。	120109	300～499
2014	3	1～2	片側１車線の国道の補修工事現場にて、被災者は警備員として交通誘導を行っていたところ、走行してきた軽乗用車に激突された。被災者は約２３m先の道路脇で発見された。事故当時、車線減少規制（下り車線の幅員を減少）を行っていたが、加害車両は前方にいたトラックを追い越す形で対向車線を走行し、被災者に激突した。	170201	30～49
2014	3	17～18	市道の信号のないＴ字路にて、客先から事業場の事務所に戻るため代行伴走用自動車を同僚が運転し、被災者が助手席に同乗し、交差点を直進していたところ、対向車線を走行していた軽乗用車が、Ｔ字路を右折しようとして激突した。	170209	30～49
2014	3	4～5	国道にキャリアカーを停め、車体後部で車両を下ろす準備を行っていたところ、軽自動車に追突され、キャリアカーとの間にはさまれた。	40302	10～29
2014	3	2～3	バイクで朝刊配達中、酒気帯び運転の軽乗用車と衝突した。	80205	1～9
2014	3	2～3	原付バイクで朝刊配達中、信号のない交差点にて、乗用車と出会い頭に衝突した。	80205	30～49

2014	4	10～11	乗用車で移動中、道路脇の電柱に激突し、死亡した。	11101	100～299
2014	4	23～24	乗用車で走行中、電柱に衝突した。	170209	10～29
2014	4	15～16	ライトバンで国道を走行中、イエローセンターラインをはみ出し、対向車線のトラックと正面衝突し、出血性ショックで死亡した。	30301	1～9
2014	4	10～11	自動車を走行中、インターチェンジの出入口近くにて、清掃作業車に後方から衝突した。	170209	1～9
2014	4	14～15	旅館玄関脇の駐車スペースに停めてあった無人の乗用車に別の客のワゴン車が追突し、押出された乗用車が、前を歩いていた被災者に接触した。	150101	50～99
2014	4	16～17	高速道路を走行中、後部座席に乗車していた際、先方を走行中のトラックに追突した。	170209	100～299
2014	4	12～13	国道を走行中、運転を誤り、川に転落した。	30301	30～49
2014	5	15～16	ワゴン車で緩やかなカーブを走行中、対向車線を越え、タンクローリに激突した。	10101	30～49
2014	5	1～2	運転代行中、後方から来た乗用車に追突され、運転中の被災者が死亡し、同乗していた同僚は重傷した。	170209	10～29

2014	5	19～20	視覚障害者の同行援護中、市道を横断していた被災者は、軽乗用車にはねられ、頭などを強く打ち、死亡した。	130201	100～299
2014	5	6～7	中型トラックを運転し、国道を走行中、渋滞中の車両に追突し、４台が絡む玉突き事故を起こした際、前方の車両の運転手らの無事等を確認し、中央分離帯の上を歩き、トラックへ戻る途中、反対車線へ転倒し、走行してきた軽乗用車にはねられ、頭などを強く打ち、死亡した。	40309	1～9
2014	6	9～10	作業所へ向かった際、道路を自家用原付バイクで直進中、信号のない交差点にて、右折してきた軽乗用車と衝突。転倒し、死亡した。	170209	50～99
2014	6	19～20	窓清掃作業中、ブランコ作業を行っていた被災者が、墜落し、下方にいた同僚に激突。墜落した被災者と、激突された被災者は共に死亡した。	130109	50～99
2014	6	18～19	高速道路の追越車線を走行中、スリップし、側壁に接触し、前方に停車していた中型車後部に衝突した。	30309	1～9
2014	6	18～19	高速道路の追越車線を走行中、スリップし、側壁に接触し、前方に停車していた中型車後部に衝突した。	30309	1～9
2014	6	18～19	高速道路の追越車線を走行中、スリップし、側壁に接触し、前方に停車していた中型車後部に衝突した。	30309	1～9
2014	6	5～6	朝刊配達から戻る途中、県道交差点を右折しようとしたところ、対向してきた乗用車と衝突した。	80205	10～29
2014	6	5～	市道交差点にて、タクシーと横から来た乗用車が出会い頭に衝突。タクシーの運転をしていた被災者と乗客が頭を打ち、死亡した。	40201	30～49

		6			
2014	6	6～7	原付バイクで朝刊配達中、交差点を右折したところ、信号無視で直進して来た車両の前部に衝突し、転倒した。	80205	10～29
2014	7	17～18	軽自動車で国道を走行していたところ、トンネル出口付近からセンターラインをはみ出し、対向してきた大型トラックと正面衝突した。	30199	1～9
2014	7	6～7	車で高速道路を走行中、緩やかなカーブにて、走行車線の車を追越車線を利用し、追い抜いたところ、路面が濡れていたため、車体がスリップし、制御不能となり、走行車線のコンクリート側壁に正面衝突した。	30201	30～49
2014	7	4～5	新聞配達のため軽ワゴン車にて国道を走行中、乗用車に追突された。	80205	50～99
2014	7	4～5	町道をミニバイクで走行中、軽乗用車と信号交差点にて、衝突した。	80205	1～9
2014	7	3～4	バイクで新聞配達中、道路横の防波堤に衝突した。	80205	1～9
2014	7	6～7	国道を走行中、前方を走行していた乗用車を追い越そうと、反対車線にはみ出した際、反対車線を走行していた乗用車と正面衝突した。助手席に座っていた被災者が車外に投げ出され死亡し、運転席及び後部座席の３名が負傷した。	30199	1～9
2014	7	10～11	乗用車で配送中、自動車道の追い越し車線から走行車線に移った際、路肩ガードロープに衝突し、弾みで後続の車両に激突した。	11703	30～49
		23	自動車道を走行中、前方の落下物を避けようと、ガードレールに接触し、		10～

2014	7	～24	反動で走行中のトラックに接触。被災者が車外に振り落とされ、後続の自動車にはねられた。	30301	29
2014	8	4～5	バイクで朝刊配達中、片側２車線の右側を走行していたところ、後方から来た乗用車に追突され、頚椎損傷により死亡した。	80205	30～49
2014	8	8～9	事務所から清掃現場に自動車で走行中、横転事故を起こし、死亡した。	150101	1～9
2014	8	9～10	資材置き場にて、車をバックさせようとした際、ギア操作を誤り、パーキングからドライブに入れアクセルを踏んだところ、車が前進し、前方で資材整理を行っていた被災者を車ではねた。	30309	10～29
2014	8	6～7	社有車で国道を走行中、対向車線にはみ出し、対向してきたトラックと正面衝突した。運転していた被災者が死亡し、助手席と対向車の運転手が負傷した。	30302	1～9
2014	8	10～11	ミニバイク２台で同僚と縦列で走行中、信号の無い交差点にさしかかった際、交差点に進入してきた乗用車と出会い頭に衝突した。	110101	1～9
2014	8	4～5	被災者が運転するバスが走行中、前を走行していたトラックが第２車線へ車線を変更した際、トラックの前を走行していた大型トラックのスピードが遅かったため、車間距離が詰まり、前を走行する大型トラックに追突した。	40202	50～99
2014	8	19～20	自動車を走行中、ハンドル操作を誤り、中央分離帯に衝突。後続車に激突され、死亡した。	50101	50～99
2014	9	4～5	バイクで新聞配達中、道路脇の土手に乗り上げ、転倒。頭部を打ち、死亡した。	80205	1～9

2014	9	5～6	国道を自転車で走行中、後方から乗用車に激突され、死亡した。	80205	10～29
2014	9	7～8	トラックで建設現場に向かう途中、トンネルを出た後に雨でスリップし、中央分離帯のガードレールに激突し、横転。助手席にいた被災者は、車外に投げ出され、死亡した。	30201	1～9
2014	9	3～4	バイクで新聞配達中、県道にて、乗用車と正面衝突した。	80205	10～29
2014	9	7～8	軽ワゴン車で林道を走行中、側溝へ脱輪し、停車しているワゴン車の下敷きになった状態の被災者が発見された。	30106	10～29
2014	9	3～4	タクシーから降りたところ、走行する大型スクーターに激突され、死亡した。	40201	30～49
2014	9	3～4	新聞配達中、市道交差点に差し掛かったところにて、軽乗用車と出会い頭に衝突した。	80205	10～29
2014	9	5～6	バイクで走行中、交差点で乗用車にひき逃げされ、死亡した。	140201	1～9
2014	9	11～12	道路上に流出した土砂等をスコップ等を使用し、撤去していたところ、軽自動車に被災者ら４名がはねられ、１名が死亡し、３名が負傷した。	30199	30～49
2014	9	10～11	県道にて、バイクで郵便配達中、信号のない交差点から出てきた軽乗用車にはねられた。	110101	300～499

2014	9	15～16	新聞配達中、住宅の塀に衝突し、胸部を強打し、死亡した。	80205	10～29
2014	9	1～2	自動車道にて、被災者が運転する車が停車した後、被災者が走行車線と追い越し車線の間に立っていたところ、乗用車にはねられ、死亡した。	170209	10～29
2014	9	17～18	片側２車線の国道交差点にて、社用車を運転し帰宅中、右折してきた対向車と衝突した。車両には同僚３名も同乗しており、運転席、助手席にいた被災者ら２名が死亡し、後席の２名の同僚は負傷した。	30201	1～9
2014	9	17～18	片側２車線の国道交差点にて、社用車を運転し帰宅中、右折してきた対向車と衝突した。車両には同僚３名も同乗しており、運転席、助手席にいた被災者ら２名が死亡し、後席の２名の同僚は負傷した。	30201	1～9
2014	10	3～4	三輪原付バイクで新聞配達中、配達先の民家から国道に出ようとしたところ、走行していたトラックと衝突した。	80205	30～49
2014	10	12～13	スーパーマーケットの駐車場にて、車両誘導業務中、駐車場前面道路で対向車同士の接触事故が発生し、事後処理しようと一方の車が駐車場へ入った際、車を急発進させ、被災者が轢かれた。	170201	10～29
2014	10	9～10	車を運転し、帰宅する際、高速道路のガードレールに激突し、全身を強く打ち、死亡した。尚、台風が接近中であった、	170209	100～299
2014	10	15～16	橋梁架替工事中、土砂等を搬入していたダンプトラックが道路上に落としていった土や砂等を車両入場口付近で単独で清掃していたところ、走行してきた乗用車にはねられ、全身を強打し、死亡した。	30199	1～9
2014	10	9～10	普通貨物自動車を運転し、国道上を走行中、センターラインをはみ出し、対向車と正面衝突した。	140309	50～99

2014	10	16～17	被災者が、回送のバスを運転し、走行中、カーブにてスリップし、中央分離帯のガードレールに衝突し、死亡した。	40202	100～299
2014	10	7～8	国道のトンネル内にて、被災者が運転していた軽自動車とトラックが衝突。軽自動車を運転していた被災者が死亡し、トラックの運転手ら３名は負傷した。	40301	10～29
2014	10	5～6	原動機付自転車で新聞配達中、市道から国道と交差する丁字路にて、市道側から国道に進入し、右折していたところ、右方向から国道を走行してきた貨物自動車と衝突した。	80205	10～29
2014	10	16～17	ワゴン車で事業場に向け走行中、交差点に進入したところ、トラックが側面に衝突し、ワゴン車に乗車していた６名が被災し、うち被災者１名が死亡した。	10105	10～29
2014	10	5～6	バンで片側２車線の道路の歩道側を走行中、脇道の市道から右折で進入してきた大型ダンプの後部に車両前方から激突。運転席、後部座席にいた被災者らが死亡し、後部座席の２名は負傷した。	80209	30～49
2014	10	5～6	バンで片側２車線の道路の歩道側を走行中、脇道の市道から右折で進入してきた大型ダンプの後部に車両前方から激突。運転席、後部座席にいた被災者らが死亡し、後部座席の２名は負傷した。	80209	30～49
2014	10	3～4	新聞配達のため、原付バイクで市道を走行中、後ろから乗用車に追突され、頭部外傷により死亡した。	80205	50～99
2014	11	13～14	社用車で国道を走行中、センターラインを越え、対向車線を走行していたゴミ収集車の側面に衝突。横転しながら後続車両に衝突した。	80409	50～99
2014	11	4～5	建設現場に向かっていた際、交差点で被災者の運転する車が路側帯に乗り上げ、信号機に激突し、横転した。	30201	10～29

2014	11	21～22	被災者は、踏切付近の道路上に停車したトラックから作業機器を人力により降ろしていたところ、一時停止することなく踏切内に進入してきた一般車両に跳ね飛ばされた。尚、現場は通行止めとする予定であったが、被災者らは通行止めをする前に荷下ろし作業を開始していた。	30104	10～29
2014	11	22～23	被災者は、道路の反対側に停めてある社用車に乗ろうと道路を横断若しくは中央線の確認をしていたところ、下り車線を逆送してきた一般車両に激突された。	30106	10～29
2014	11	16～17	新聞配達中、片側１車線の直線道路を横断したところ、乗用車にはねられ、死亡した。	80205	30～49
2014	11	23～24	信号機のある交差点にて、軽自動車で右折待ちをしていたところ、軽自動車に追突され、その弾みで押し出され、対向車線を走行していたバスに衝突した。	170209	1～9
2014	11	3～4	新聞配達のため県道を走行中、カーブ箇所にて、対向車線を越え、道路右側のガードレールに衝突した。	80205	50～99
2014	12	6～7	軽自動車で建設工事現場に向かった際、凍結した路面でスリップし、対向車線にはみ出し、対向してきたトラックと衝突した。	30302	10～29
2014	12	11～12	ライトバンを運転し、高速道路を走行中、対向車線を走行してきた高速バスと衝突した。	80109	10～29
2014	12	9～10	資材置場へ向かうため、スクーターに乗り移動中、交差点にて、乗用車と激突した。	30199	1～9
2014	12	7～	機材の納品業務のため、軽ワゴンに同乗中、路面凍結により車がスリップし、対向車線にはみ出し、対向から直進してきたトラックと衝突した。	170209	10～29

		8			
2014	12	17～18	作業場から事務所に戻った際、バイクを運転し、信号のある交差点を前車に続いて右折したところ、対向車線を直進して交差点に進入してきた相手車と交差点内で衝突した。	30201	10～29
2014	12	17～18	ワゴン車で自動車道を走行中、横転し、死亡した。	40301	30～49
2013	12	14～15	被災者は、社有車で出前に行った帰り、交差点付近においてスリップし、路肩の電柱に激突した。その衝撃で胸部をエアバックに強打し、死亡した。	140201	30～49
2013	10	14～15	業務で搭乗している３名を乗せたジャンボタクシーが走行中、料金所手前のガードレールに接触し車両が横転、大破し、運転手１名、搭乗者１名が死亡した。	40201	10～29
2013	11	9～10	道路維持補修（管理）委託業務において、下り（片側２車線）の路側帯沿いで除草作業を行っていたところ、車線を逸脱し、路側帯に入ってきた軽トラックに激突された。	170209	30～49
2013	12	18～19	被災者は、軽乗用車を運転し集金先から事業場に戻る途中、市道交差点で、普通乗用車と出合い頭に衝突し、死亡した。尚、交差点における位置関係は、被災者側が赤の点滅信号の車道を、相手側が黄色の点滅信号の車道を、それぞれ走行していた。	11701	10～29
2013	8	12～13	被災者は、市道に停車していた自家用車を営業先の駐車場にバックして方向転換し、降車した際、自家用車が前進を始めたため、運転席側ドアとハンドルを持ち自家用車を止めようとしたが、市道から７０ｃｍ下の空き地に自家用車とともに転落し、下敷きとなった。	80409	10～29
2013	12	0～1	夜間の巡回警備に従事していた被災者は、社用の乗用車を運転して国道を移動中、中央線をはみ出したため、対向してきた大型トラックと正面衝突した。	170201	100～299

2013	8	2～3	新聞配達員である被災者は、バイクに乗って配達途中（直進中）、交差点で左側から来た乗用車と出会い頭に衝突し、死亡した。	80205	10～29
2013	8	6～7	片側２車線の道路の端にバッカー車を停車させ２人でごみの収集作業を行い、積み込み作業を終え、１人がバッカー車後部のカバーを閉めていたところ、後方から走行してきた乗用車がバッカー車に激突し、作業員１人がバッカー車と乗用車に挟まれ全身を強く打ち死亡した。	150103	10～29
2013	7	4～5	被災者は、自動二輪車で新聞配達中、急な下り坂で何らかの原因で運転を誤って転倒した。	80205	1～9
2013	10	7～8	ワゴンタイプの軽自動車と、別の軽自動車が正面衝突した。現場は片側１車線の緩やかなカーブがある勾配約３度の坂道で、ワゴンタイプでない軽自動車が、下りの左カーブを曲がりきれずに対向車線にはみ出したため衝突した。この事故で、ワゴンタイプの軽自動車の助手席側後部座席に乗車していた労働者が死亡した。	30209	1～9
2013	8	20～21	業務を終え帰社する途中、事故処理の影響で渋滞していた最後尾の車両（乗用車）に追突した。尚、被災地は見通しのいい直線であった。	80209	10～29
2013	8	15～16	清掃業務が終了したことから、会社の車で被災者らを自宅まで送っていく途上、時速約２０ｋｍで電信柱へ激突し、助手席に乗車していた被災者は、胸を強く打った。	150101	300～499
2013	12	13～14	料金所入口にて、被災者はブースで徴収業務に従事していた際、レーンを横切って隣のブースに書類を届けて戻る途上、進入してきた乗用車にはねられ死亡した。	170209	50～99
2013	12	7～	被災者ら４名がワゴン車に同乗し、事業場から工事現場に向かっていた際、運転者が左側車線へ進路変更しようとハンドルを切ったところ、スリップして車体左前がワイヤー式ガードレールに激突し、車体がバランスを崩し半回転して車体後部をワイヤー式ガードレールに激突、この時、後	30201	100～299

		8	部座席にいた被災者は、後部座席後ろの車内の荷台部分に放り出され、死亡した。		
2013	2	17～18	終業前に、事業場近くのポストへ郵便物を投函しようと徒歩で交差点の横断歩道を渡っていた際、左後方から接近してきた車両が右折してきたため、横断歩道上で車両にはねられた。	130201	10～29
2013	2	12～13	被災者は、軽自動車を運転し県道（片側１車線）を走行していたところ、カーブ入口付近で対向車線にはみ出し、対向車線を走行していたトラックと正面衝突した。	150109	1～9
2013	12	11～12	被災者は、営業先での業務を終え、社用車（乗用車）で会社に戻るため国道を走行していた際、運転する社用車が対向車線にはみ出し、１３ｔ大型トラックと正面衝突した。現場は社用車側からみて、左にカーブする手前であり、見通しの良い直線道路であった。	10402	30～49
2013	1	20～21	被災者（タクシーの運転手）は、乗客を降ろし、自社の車庫に帰る途中、交差点の信号柱に衝突した。	40201	10～29
2013	12	13～14	被災者２名は、警備先の仕事場から自社へ向かう途中の県道を走行中、対向車と正面衝突した。尚、現場は片側１車線の見通しのよい直線道路であった。	170201	30～49
2013	12	13～14	被災者２名は、警備先の仕事場から自社へ向かう途中の県道を走行中、対向車と正面衝突した。尚、現場は片側１車線の見通しのよい直線道路であった。	170201	30～49
2013	11	12～13	直線道路上において、業務のために走行していたバン（リース車）と、１０ｔトラックが正面衝突し、バンに乗車していた被災者が死亡した。	90103	30～49
2013	11	8～	ＮＰＯ法人が運行する有償運送サービスの乗用車が、利用者を同乗させて、私道の約３００m下り坂で進行方向左側山の法面に衝突し、道路脇の約１m下の藪に転落。有償ボランティアとされる運転手の被災者は、胸を	40209	10～29

		9	強く打って死亡した。		
2013	12	23～24	国道を速度５０キロメートルで南方向に走行中、交差点の中央分離帯に設置してあるコンクリート製の防護壁に衝突した。	40201	10～29
2013	7	11～12	サマーキャンプ同行のため、幼稚園のバスの後方を乗用車に乗って運転中、対向車線にはみ出し、対向車両のトレーラに衝突した。	120109	10～29
2013	12	9～10	介護施設に併設されている診療所を利用する患者２名の送迎を指示された被災者は、当該施設所有の軽乗用車に患者を同乗させ、踏切に差し掛かったところ、列車と衝突死亡した。なお、同乗していた患者２名のうち１名が死亡、１名が負傷した。	130201	10～29
2013	7	4～5	農道において牛乳配達中、坂道に止めていた軽トラックが動き出し、約２m下の地面にトラックと一緒に転落し軽トラックの下敷きとなった。	80209	1～9
2013	11	3～4	被災者は、バイクで新聞配達中、町道沿いの用水路にバイクごと転落した。	80205	30～49
2013	8	20～21	ショッピングセンター閉店後、市道を挟んで向かいにある第２駐車場を閉めた後、交差点の横断歩道を渡って店舗に戻る途中、右折してきた軽自動車にはねられ、頭を強く打ち死亡した。	80209	1～9
2013	4	16～17	電柱の取替工事で、警備員である被災者は、電柱を設置する箇所の掘削作業を行っている歩道の交通整理を行っていた際、市内へ帰宅中の軽トラックにはねられ、頭を強く打ち死亡した。	170201	30～49
2013	3	13～14	構造物補修外工事現場で、交通規制業務を行っていた被災者は、国道を事務所に向かって歩いていた所、後方から走行してきた軽自動車にはねられ死亡した。	170201	30～49
			渉外業務のため客の家に向かう途中、被災者の運転するバイクが反対車線		

2013	7	14～15	にはみ出し、スクールバス（ワゴン車くらいの大きさ）と正面衝突し、バイクを運転していた被災者が死亡した。尚、事故が発生した場所は下り坂で、緩やかに左にカーブしていた。また、事故発生時は晴天であり、路面はぬれていなかった。	170209	10～29
2013	9	6～7	労働者４名を乗せ、事業場から工事現場に向かっていたワゴン車が、トンネルを通過した直後に降雨によりスリップし、センターラインにあるポールを越えて対向車線を滑走し、対向車線側の遮音壁に数回激突、ワゴン車の運転者及び同乗者が被災した。	30105	50～99
2013	1	4～5	新聞配達業務を終えて、事業場へ戻ろうとバイクに乗って走行していたところ、縁石に乗り上げて電柱に衝突し、頭部を強く打って死亡した。	80205	30～49
2013	1	17～18	被災者は、施設利用を終えた利用者を自宅へ送迎するため、利用者を乗せた社用車を運転し、交差点を北側から南下中、当該交差点南西にある電柱に激突した。	130201	30～49
2013	3	15～16	被災者は、軽自動車に乗車し事業場へ書類を持参するため国道を走行中、緩いカーブで反対車線へ進入してしまい対向車のトラックと衝突した。	80109	50～99
2013	4	13～14	被災者は、町道に埋設されている地下ケーブルのマンホール内の点検作業を行っていた。町道の片側を車線規制して現場に誘導員を配置していたにも関わらず、一般住民が運転する軽自動車が車線規制内（作業区域内）に侵入し、車線規制内に停車していた誘導員用の軽トラックに追突し、その衝突の反動で移動した軽トラックと、マンホール付近で作業をしていた被災者の前方に停車していたポンプ車との間に被災者が挟まれた。	110101	10～29
2013	8	11～12	被災者は、市道交差点で交通整理に従事していた。同交差点に軽自動車が南進、同時に軽貨物自動車が西進し交差点内で出会い頭に衝突した。そのはずみで軽貨物自動車が被災者に激突、全身を強く打ち死亡した。尚、南進側道路には一時停止表示がある。また、西進方向は一般車両通行可能が当該交差点までで、昼間歩行者専用の指定があるが、当該軽貨物自動車は	170201	50～99

			指定除外車両であるため直進しようとしていた。衝突の原因は、双方が交差点に徐行を行わず進入したこと。		
2013	4	8～9	県道を被災者が普通乗用自動車で走行中、渋滞の最後尾をブレーキを踏みながら徐行していたところ、後方から走行してきた普通乗用自動車に追突された。	170209	100～299
2013	6	8～9	軽ワゴン車に乗り走行中、前方にパンクのため停車していた高所作業車に衝突し、全身打撲で死亡した。	11702	100～299
2013	12	6～7	被災者は、道路上で舗装工事の終了後の後片付けを行っていた。そこへ、警備員による一旦停止指示を無視した軽トラックに激突された。	30106	1～9
2013	2	6～7	朝刊配達中に配達用バイクを停め、道路向かい側の配達先宅へ行くため車道を徒歩で横断していたところ、四輪車にはねられ死亡した。	80205	10～29
2013	4	3～4	被災者は、新聞配達のため自転車に乗車し配達先に向かう途中、片側１車線の車道上において、（加害運転者が）酒気を帯びた状態で運転中のワゴン車にひかれ、死亡した。	80205	30～49
2013	7	3～4	新聞配達員である被災者は、原動機付き自転車で朝刊配達中、交差点で出会い頭に軽自動車と衝突した。	80205	30～49
2013	5	3～4	パチンコの新台設置作業を行った後、作業員７名で乗用車に乗り込み、帰社途中の国道において、中央分離帯の壁に衝突した後、外側のガードレールに衝突し、この衝撃で後部座席に乗車していた３名が車外に放り出され死亡した。	170209	1～9
2013	5	3～4	パチンコの新台設置作業を行った後、作業員７名で乗用車に乗り込み、帰社途中の国道において、中央分離帯の壁に衝突した後、外側のガードレールに衝突し、この衝撃で後部座席に乗車していた３名が車外に放り出され	170209	1～9

			死亡した。		
2013	5	3～4	パチンコの新台設置作業を行った後、作業員７名で乗用車に乗り込み、帰社途中の国道において、中央分離帯の壁に衝突した後、外側のガードレールに衝突し、この衝撃で後部座席に乗車していた３名が車外に放り出され死亡した。	170209	1～9
2013	5	21～22	タクシーを運転していた被災者は、交差点において、タクシーの進路を西方向から北方向に変更したところ、西方向に直進していたトラックとタクシー右側が衝突した。	40201	100～299
2013	3	2～3	走行中のタクシーが、災害発生場所において北進中、歩道柵を突き破って道路西側の歩道に進入し、電話ボックスに激突したり、バス停の標識柱を倒すなどして、歩道を約７０メートル暴走して止まった。運転手は頭を強く打った。	40201	100～299
2013	12	19～20	８人乗りの社用車で、現場から６名の作業員（うち１名が運転）を乗車し出発。途中、別の現場に立ち寄り、そこで作業を行っていた労働者２名を乗車させ、計８名で高速道路を経由し事業場へ向かっていた。事故発生場所付近に差しかかったところ、分岐点で方向を誤ったため、急ハンドルを切ったところ車両が横転し、（乗車していた８名の労働者のうち）１名が死亡、残り７名が重軽傷を負った。	30201	10～29
2013	6	14～15	営業車で国道を走行中、対向車線側へ逸脱し対向車線を走っていたトラックと正面衝突し、頭部を強打した。	80109	30～49
2013	11	8～9	工事車両の誘導中、酒気帯び運転の乗用車にはねられた。	170201	30～49
2013	6	16～17	第２種原動機付自転車（新聞販売店所有）で夕刊の配達を終え、帰社のため府道を走行中、何らかの原因で、軽自動車と接触し、対向車線に飛び出し、対向車線を走行中の大型観光バスにひかれた。	80205	30～49

2013	11	13～14	オートバイによる配達作業終了後、郵便局に戻る途中、乗用車と衝突し、全身を強打し死亡した。	110101	300～499
2013	2	7～8	県道において、軽ワゴン車がスリップして対向車線にはみ出し、対向車線を走行していたトラックと正面衝突した。軽ワゴン車に乗車していた４名の労働者のうち、２名が死亡した。	170201	10～29
2013	2	7～8	県道において、軽ワゴン車がスリップして対向車線にはみ出し、対向車線を走行していたトラックと正面衝突した。軽ワゴン車に乗車していた４名の労働者のうち、２名が死亡した。	170201	10～29
2013	4	5～6	被災者は、新聞配達業務を終了し、所属事業場に戻るため県道をバイクで走行中、反対車線に進入し、反対車線のガードレール及び電柱に接触し、転倒した。	80205	30～49
2013	12	14～15	被災者は、ミニバイクで弁当の配達終了後、店舗へ戻る途中、交差点内で軽自動車と出会い頭に衝突した。	80209	30～49
2013	7	10～11	被災者は、国道の路側帯において、キャリアカーに車を乗せる作業をしているところ、走行してきた普通乗用車に轢かれ死亡した。	80202	1～9
2013	12	18～19	車両を誘導する警備業務をするため県道の歩道にいた被災者は、猛走行してきた乗用車にはねられた（車両は縁石を乗り越え、被災者に激突した）。 被災者は出張作業で現地に来ていたもの。	170201	100～299
2013	4	12～13	事業場の社用車（ワンボックス）にて弁当配達を行うため運転走行中、市道交差点（信号無し）付近を南進していた際、（軽自動車）で東進中の相手方車両と出会い頭に衝突した（双方ともブレーキ痕無し）。	10109	30～49
2013	4	10～11	ライトバンにて事業場に向かう途中、センターラインを超え、対向の大型トラックに激突した。	80109	1～9

2013	8	9～10	事務所に向かうために道路を横断（歩行）していた被災者は、走行してきた自動車に激突され、十数メートル飛ばされ全身を強打した。	40301	30～49
2013	11	10～11	２件の訪問介護先を回り、３件目の訪問介護先に行き、買い物を依頼され、近くのスーパーマーケットで買い物を済ませ、当該訪問介護先に戻る途中、被災者は原動機付き自転車で、押しボタン式の信号があるT字路から片側２車線の県道に右折で進入しようとしたところ、県道の追越車線を直進してきた軽ワゴン車と衝突した。	130201	100～299
2013	2	6～7	被災者が新聞配達を終え、原付バイクにて販売店に戻るために国道を右折しようと減速したところ、後方からきた乗用車に追突され、転倒した際に頭を強く打った。現場は片側１車線の直線道路である。	80205	10～29
2013	9	11～12	台風の影響で通行止めとなった県道の通行止めゲートに乗用車が衝突し、その反動でゲートが押し出され、走行車両の監視を行っていた被災者の胸部に激突した。	170201	10～29
2013	11	4～5	新聞配達のため５０ｃｃ原付バイクに乗って、県道の片側２車線の左側車線を北進中、加害者が運転する軽自動車に後方から追突され、死亡した。	80205	10～29
2013	5	14～15	被災者は同僚と２名で、山中に建てられた送電線の定期の巡視作業を行い、終了後、各自別々に自動車を運転し事務所へ戻るため、市道（アスファルト舗装）を走行中、幅員４ｍで緩い右カーブの箇所で進路方向右側の路肩からダム湖に転落し、溺死した。	170209	1～9
2013	3	1～2	市道交差点で、代行随伴用自動車（以下、「随伴車」という。）代行の助手席に被災者が同乗し通過していたところ、当該交差点に右方向から進入してきた軽乗用車に衝突され被災した。事故当時、信号は、被災者が同乗する随伴車の進行方向が黄色点滅、軽乗用車側が赤色点滅であった。	170209	1～9
2013	12	6～	自己所有の軽乗用車（マニュアル車）で朝刊配達中であった被災者は、配達先宅前の市道（坂道：勾配１１°）で当該軽乗用車の右前輪に胸部を圧迫された状態でうつ伏せで倒れているのが発見され、救急搬送されたが死	80205	10～

		7	亡した。なお、目撃者がいないため、どのような状況で被災したかは不明である。		29
2013	5	17～18	研修先から所属事業場へ戻るため、事業場所有の軽自動車に労働者３人が乗車し走行中、信号機のない交差点において、右方向から直進してきた別の軽自動車（と出合いがしらに衝突し、その後、電柱にぶつかり停止した。尚、当該事業場の車両が走行していた道路は、一時停止の義務があった。後部座席左側の被災者が死亡した。	130201	10～29
2013	9	15～16	被災者は、自家用車（軽乗用車）を運転して各農家の農機具等の修理などで回っていたところ、農道交差点において、相手車線に一時停止線が引かれていたが、相手の軽乗用車が当該交差点に進入してきたため、出合い頭に衝突し、頭を強く打ち死亡した。	170209	10～29
2013	10	13～14	機械設備交換工事の準備作業（足場組立作業）を終え、市内の会社へ戻るため、同僚が運転する小型貨物自動車（会社所有のバン）に乗車し走行中、道路左側のガードレールに衝突、後部座席に乗車していた被災者が死亡した。	30302	10～29
2013	7	1～2	乗客を乗せて高速道路をバスで走行中、走行中のキャリアカー（車６台を積載）に追突した。	40202	10～29
2013	2	8～9	出張先に自転車で移動中、交差点を横断しようとしたところ、右方より進行してきた乗用車に追突され、頭部を強打し死亡した。	170209	1001～9999
2013	6	6～7	会社所有のワンボックスカーで新築工事現場に向かっていた途中、追い越し車線を走行中、当該ワンボックスカーの右後輪が破裂したため、蛇行し、道路左脇の高さ６メートルの非常電話の支柱に衝突した。	30309	10～29
2013	10	6～7	建設現場に向かうため乗用車にて移動中、運転手が居眠りをしてしまい、センターラインを越え対向車に激突し、同乗者２名が死亡した。	30201	1～9

2013	10	6～7	建設現場に向かうため乗用車にて移動中、運転手が居眠りをしてしまい、センターラインを越え対向車に激突し、同乗者２名が死亡した。	30201	1～9
2013	12	3～4	タクシー運転手である被災者は、空車で走行中スリップを起こして左側ガードレールに衝突し、第二車線（三車線中の真ん中車線）で車両のフロントがセンターラインに向くような状態で停止した（単独事故）。被災者は、車内にて１１９番通報と会社へ事故報告を行っている際、個人タクシーが衝突し、更に中型貨物自動車が衝突した。その衝撃で、胸部動脈瘤破裂で死亡した。	40201	100～299
2013	8	2～3	高架橋の耐震補強工事現場において、片側交互通行作業帯を設置し作業を行っていたところ、横断歩道の歩行者誘導を行っていた誘導員（警備員）が突進してきた乗用車にひかれ、当該乗用車と作業エリア内に停車させていた積載型トラッククレーンに挟まれた。	170201	1～9
2013	10	19～20	海外の採鉱サイトを視察した後、現地人運転の自動車にて走行中、農業用トラクターにけん引されたトレーラーに衝突した。	170209	10～29
2013	10	14～15	出張中、移動のために乗車していたタクシーがガードレールに衝突し、横転した。タクシーに乗車していた被災者、及び運転手が死亡した。	170209	300～499
2013	10	5～6	業務命令により、前日夜会社から持ち帰った書類を都内の東京事業所に届ける途中、信号のないＴ字路で、被災者の運転するオートバイが、対向車線を右折して脇道に入ろうとした乗用車にはねられた。	10801	100～299
2013	6	5～6	被災者は、バイクを使用しての新聞の配達を終え、帰社のため県道を走行中、ゆるい右カーブとなっているところで道路左側の民家のコンクリート塀に激突した。	80205	50～99
2013	11	23～24	作業場へ向かう途中、被災者が運転するワンボックスカーが停止していたトラックに追突し、被災者は死亡した。尚、トラックは故障して車線上で停止していた。	80101	10～29

2013	7	10～11	被災者は、運転する軽トラックで段ボール回収先に向かう途中、信号機及び一時停止線のない十字路で軽自動車と出合い頭に衝突した。	130201	30～49
2013	10	1～2	新聞配達のため、自転車で市道を走行していた被災者は、新聞配達中の他社の軽ワゴン車に追突された。	80205	30～49
2013	12	17～18	被災者は、配達用の自動二輪車で県道を走行中、わき道から出てきた軽自動車に追突・投げ出され、胸や腹を強く打ち死亡した。	110101	100～299
2013	2	5～6	被災者は、道路北側の契約者宅に朝刊を配達した後、道路を横断し、道路南側の契約者宅へ配達に向かおうとしたところ、Ｔ字路を南側から右折してきた軽トラックに轢かれた。	80205	30～49
2013	9	22～23	被災者は同僚とともに、被災者の運転により（依頼者を）迎えに行く途中、交差点にさしかかったところ、原因は不明であるが被災者が「あっ」と叫びハンドルを左へ切り、ブレーキをかけた。しかし、止まりきれずに信号機の電柱に衝突した。	40209	10～29
2013	1	5～6	被災者は朝刊の配達のため、バイクで市道を走行中、転倒して右側前方のガードレールに衝突した。	80205	50～99
2013	7	4～5	事業場店舗にて留守番業務についていた被災者は、同僚からのバイク搬送依頼の連絡を受け、当該バイクにて出発し交差点に差し掛かったところ、乗用車と出合い頭に衝突した。	80205	30～49
2013	9	2～3	被災者は、新聞配達のためバイクを運転していたところ、対向車線を走行してきた乗用車と衝突し、全身を打って死亡した。尚、現場は片側１車線の見通しのよい直線道路であった。	80205	30～49
2013	8	15～	被災者は、バイクを使用して新聞を配達していたところ、信号のない交差点内において、右から進入してきた乗用車に激突された。	80205	100～299

		16			
2013	2	6～7	被災者と同僚の労働者１名は、会社事務所で作業の準備を行った後、ワゴン車に搭乗し建設現場へ向かっていた。県道の凍結した路面でワゴン車がスリップし、対向車線を走行していた大型トラックに激突し、後部座席に搭乗していた被災者が死亡した。	30309	1～9
2013	4	4～5	被災者は、国道下り車線のほぼ中央に新聞配達用のバイクを止め、後部荷台付近で何らかの作業を行っていたところ、別の新聞配達のバイクが被災者のバイクに接触し、歩道側に転倒した。被災者のバイクは転倒せず、被災者にも接触せず、けが等もなかったため、被災者はそのまま作業を継続していたが、間もなくして下り車線を走行してきた軽自動車にバイクごとはねられた。	80205	10～29
2013	8	14～15	港の工事現場での作業を終え、会社が借り上げた車に被災者を含む同僚３人が乗車して帰宅途中、高速道路上のトンネルを出たところで前方車両を追い越すため、追い越し車線に車線変更したところスリップして中央分離帯に接触、ハンドルを取られて走行車線の車に接触、再度、中央分離帯に激突した。この事故により、後部座席に乗っていた被災者が外れた窓から車外に投げ出された。	30111	30～49
2013	1	17～18	事業場の指示により「技能講習」を受講し、市内へワゴン車で戻る途中、対向車線に進入し、対向してきたタンクローリー車と助手席側から衝突した。助手席とその後方の労働者が死亡（２名）し、運転席とその後ろの労働者が重傷（２名）となり、３列目の労働者が軽傷となった。	30199	10～29
2013	1	17～18	事業場の指示により「技能講習」を受講し、市内へワゴン車で戻る途中、対向車線に進入し、対向してきたタンクローリー車と助手席側から衝突した。助手席とその後方の労働者が死亡（２名）し、運転席とその後ろの労働者が重傷（２名）となり、３列目の労働者が軽傷となった。	30199	10～29
2013	10	14～15	同業者や取引先と打合せを行うため、高速道路を走行中、後方から走行してきた大型トラックに追突された。	170201	1～9

2013	9	9～10	被災者は、業務により国道を走行中、対向車線にはみだし大型トラックと正面衝突した。	130109	300～499
2013	11	2～3	自動車にて新聞配達中、右カーブ手前で自動車が道路外へ転落した。	80205	10～29
2013	6	11～12	ライトバンを運転し国道を南進中、緩い右カーブで対向車線にはみ出し、北進してきたダンプトラックと衝突した。	30106	10～29
2013	12	16～17	新聞配達のため道路を歩行中、後方から直進して来た乗用車に激突された。	80205	100～299
2013	10	8～9	被災者は、同僚が運転する警備車両（軽トラック）に乗車し、国道での交通誘導業務を行うため、片側２車線のうち中央分離帯側の追越し車線を非常点滅表示灯を点滅させ、徐行しながら所定の位置で停止させたところ、後方から走行してきた他の車両に追突された。	170201	1～9
2013	10	6～7	被災者は、事業場から建設現場へ移動するため、同僚の運転する社有ワゴン車の後部座席に乗り走行中、スリップして対向車線にはみ出し、同車線を走行して来たトラックと衝突した。尚、災害発生現場はカーブになっており、路面は凍結していた。また、ワゴン車は夏タイヤを装着していた。	30105	30～49
2013	12	3～4	被災者は、新聞配達のため事業場を配達用バイクに乗り出発した。配達先に向かうため右折する際、センターライン側に寄って一旦停車していたところ、後方から来た車両に追突され、救急車で病院に運ばれた。	80205	10～29
2013	11	23～24	被災者は、出張した帰路、乗用車（自家用車）にて国道を走行中、見通しのよい直線道路でスリップし路外に逸脱、防雪柵の鉄柱に衝突し肺挫傷により死亡した。尚、当時現場は激しい雷雨に見舞われていた。	80209	1～9
		22	タクシーに乗務し、帰社する途中、赤信号で交差点に侵入してしまい、青		

2013	8	～23	信号を直進してきた車両に車両左側から衝突された。事故処理を済ませた後で、嘔吐とふらつきが見られたため救急車で病院に搬送されたところ、腹部大動脈破裂と肝破裂が認められ、失血により死亡した。	40201	50～99
2013	3	20～21	路上で交通事故による通行止めに伴う車両誘導作業をしていた被災者は、前からきた乗用車にはねられて全身を強く打ち、搬送先の病院で死亡した。	30106	10～29
2013	12	2～3	被災者と同僚は、道路工事現場の交通誘導の業務を行う警備員であり、片側２車線の道路の下り線の２車線を規制して、交通誘導を行っていたところ、市内中心部方向から走行してきたワゴン車が同僚をはねた後、停車中の規制車と衝突し、被災者は両車の間に挟まれた。	170201	1～9
2013	8	16～17	被災者は、国道のトンネル内を走行中、片側１車線の緩い左カーブを直進、対向車線側の非常駐車帯の壁に衝突した。	10109	10～29
2013	11	15～16	被災者と同僚は、現場作業終了後、他の事業場で資機材等の補充等を行うため、トラック（２ｔ車）に乗車し、被災者が運転して現場を出発した。走行中、対向車が被災者側の走行車線にはみ出してきて前走車に衝突後、回転しながら被災者の運転するトラックに衝突した。尚、シートベルトは両名とも着用していた。	30201	1～9
2013	4	14～15	被災者は、訪問先から事業所へ戻るため市道を走行していたところ、右カーブで対向車が車線をはみ出してきて衝突し、道路横の畑に転落した。	130201	50～99
2013	7	10～11	組合長の家での打ち合わせ終了後、乗用車を運転していたところ、運転操作を誤り橋の欄干に激突した。尚、シートベルトの使用状況については不明。	170209	1～9
2012	1	5～6	被災者は新聞配達途中、公道に停車させていた車に戻る直前、後方からの車が被災者の車に追突したため、その反動で動いた被災者の車とガードレールの間に挟まれ、救急搬送先の病院で死亡した。	80205	1～9

2012	11	5～6	高速道路のトンネル南側50m付近で、標識設置工事の交通誘導作業を行っていた被災者は、南進してきた乗用車にはねられて死亡したもの。なお、南進してきた乗用車は駐車していた車などに衝突しながら、被災者をはねた。	170201	10～29
2012	12	12～13	タクシー運転手である被災者は、国道を走行中、道路沿いにある交通量感知機の支柱に衝突し、出血性ショックにより死亡した。	40201	50～99
2012	11	12～13	被災者は自家用車を運転し、上司と待ち合わせのため事業場に向け国道走行していたところ運転を誤り、自動車がセンターラインをはみ出し、対向車線を走行してきたトラックと正面衝突した。	10103	30～49
2012	1	22～23	工事現場へ向かう途中、走行中のワゴン車が横転し、道路左側のコンクリート法面に衝突した。本災害により、同乗していた運転者の同僚労働者が死亡し、運転者ほか2名が胸や顔に重軽傷を負った。	30309	1～9
2012	11	12～13	被災者は市役所へ行き、用事を済ませ営業所へ戻る途中、信号機のない十字路で乗用車と軽乗用車が衝突し、軽乗用車が横転して近くを歩行中の被災者が軽乗用車の下敷きとなった。	80109	1～9
2012	10	4～5	新聞配達中、国道を横断していたところ、バイクにはねられ、救急搬送先の病院で死亡した。	80205	10～29
2012	8	13～14	被災者は、集金業務のために原付バイクを運転し、市道を走行中、中央車線を越えて走行してきた普通乗用車に衝突し、救急搬送先の病院で死亡した。	110101	50～99
2012	6	10～11	生徒27名と引率教諭2名を乗せた大型バスが、高速道路を目的地に向かい走行中、中央分離帯に衝突し、バスの運転手が全身を強く打ち、搬送先の病院で死亡した。	40202	1～9
2012	3	13～	雨の中、宅配用原付きにて配達の帰り、片側2車線道路の緩やかな左カーブでバランスを崩し、対向車線に転倒した際に、（対向車線を）走行してき	140201	10～29

		14	た乗用車にはねられた。		
2012	3	16～17	被災者は原付自転車を運転して新聞代金の集金業務を行っていた際、交差点を進行中、軽乗用車と衝突した。	80205	30～49
2012	2	0～1	被災者は、軽自動車を運転し運転代行している車両を追走していたところ、緩いカーブに差しかかった際に中央線を越えて対向車線にはみ出し、対向してきた大型トラックと正面衝突した。	170209	1～9
2012	10	7～8	夜間の道路施設建設工事を終え、工事のために借りていたトラック2台を返却するため、車3台（レンタルのトラック2台、乗用車1台）で移動していたところ、乗用車を運転していた被災者が走行中に反対車線にはみ出し、対向してきた運送業者のトラックと正面衝突した。	30199	1～9
2012	1	15～16	樹木の剪定作業において、被災者は側溝等に落ちた剪定した木の収集を市道脇で行っていたところ、市道を東進してきた軽乗用車にはねられ死亡した。	30199	1～9
2012	2	5～6	新聞配達業務が終了し、被災者は自転車で帰社途中、飲酒運転の乗用車に追突され死亡した。	80205	1～9
2012	6	5～6	原付バイクで新聞配達をしていた被災者は県道を走行中、カーブミラーなどに接触、道路脇の溝（幅約50cm、深さ約1.5m）に転落し、外傷性出血性ショックにより死亡した。	80205	1～9
2012	12	4～5	被災者は、原動機付き自転車で新聞配達中、市道の交差点に差し掛かったとき、左方向から直進してきた普通乗用車と出合い頭に衝突した。	80205	10～29
2012	2	3～4	マンホール改修工事に伴い、片側交互通行としている道路のセンターライン付近に立って車の誘導を行っていたところ、車にはねられて死亡した。	170201	30～49
		4	被災者は小型バイクで新聞の配達作業中、後ろから来た乗用車に激突され		30～

2012	2	～5	はね飛ばされ、救急搬送先の病院で死亡した。	80205	49
2012	3	10～11	商品を配送後事業場に戻る途中、被災者が運転する社用車がトレーラーと衝突し、死亡した。	80209	30～49
2012	6	3～4	新聞配達をするため、当該事業場を90ccの配達用バイクで出発した被災者は、配達先付近を流れる川でバイクとともに倒れているのを発見された。	80205	30～49
2012	11	6～7	車にて朝刊配達中、急な右カーブを曲がったところ、駐停車禁止区域に停車中のトラックに追突し、同乗していた被災者が死亡した。	80205	30～49
2012	12	5～6	被災者は小型バイクで新聞配達中、市道脇の水路（幅：1.7m、深さ：2.6m、水深：0.2m）にバイクごと転落し、死亡した。	80205	50～99
2012	2	12～13	営業の帰路の高速道路で、被災者が運転する乗用車が中央分離帯に接触、車線を横切り反対側のガードレールに激突し、跳ね返ったところに後方から来た中型トラックが衝突した。被災者は頭部を強く打ち、救急搬送された病院で死亡が確認された。	80209	10～29
2012	9	13～14	被災者は高速道路で事業場から打ち合わせのため目的地へ向かっていたところ、後方から来た乗用車に追突された。被災者は、右血気胸、両側肺挫傷、両側多発肋骨骨折、外傷性くも膜下出血他により死亡した。	80109	50～99
2012	11	13～14	事業場を軽自動車で出発し、客先へ商品を納品するため国道を走行中、ハンドル操作を誤り左カーブでセンターラインを越え、対向の大型キャリアカー（車を運搬するトラック）と正面衝突し、死亡した。	170202	100～299
2012	11	8～9	被災者は町の仕出し屋へ商品を配達するため出発し、国道にて配達先の町内案内板を見るため降車していたところ、後続の軽トラックにはねられ頭を強打し、死亡した。	80209	10～29

2012	12	19～20	バイクで宅配の帰り、自動車と衝突し死亡した。	140201	30～49
2012	12	10～11	自宅から現場に社有車で向かっていた際、国道のトンネルでハンドル操作を誤りセンターラインを越え、対向車線の大型トラックに正面衝突し、脳挫傷により死亡した。	30201	30～49
2012	6	22～23	会社所有車を運転して国道を西進中、センターラインを越えて来た対向車と正面衝突した。	40201	50～99
2012	12	4～5	新聞配達のため原付バイクを運転していたところ、後方から走行してきた乗用車に追突された。	80205	10～29
2012	2	8～9	被災者は会社所有の軽乗用車を運転して現場へ向かっていたところ、対向車線を走っていた軽乗用車が対向車線をはみ出してきたため、正面衝突した。	30106	1～9
2012	6	1～2	高速道路にて大型トラックを運転中、左側壁に衝突した乗用車が中央線をはみ出し、自車右前部に衝突してきたため運転操作が不能となり、対向車線側壁に衝突した。更に、被災者は車外に放り出され、道路高架より約10m下方の崖に墜落した。	40301	10～29
2012	12	13～14	業務のため運転していた軽自動車が対向車線にはみ出し、道路脇に駐車していたトラックに正面衝突し、運転していた被災者が死亡した。	130201	10～29
2012	6	12～13	被災者は同僚と2名で草刈り作業を行っていたが、昼食休憩のため最寄りの日陰である高架橋へ移動し、県道の下を通る町道の歩道上で昼食をとっていたところ、軽自動車が歩道に突っ込み轢かれ、同僚は負傷した。	30199	1～9
2012	6	10～	被災者は研修参加のため、軽乗用車を運転し事業場から研修会会場へ向かって県道を北進していたところ、カーブを曲がりきれずに反対車線に入	170209	30～49

		11	り、南進してきたトラックと衝突した。		
2012	7	5～6	バイクで朝刊の配達中、歩道から車道に出た際に、右方向から直進してきた軽四輪車と衝突し、搬送先の病院で死亡した。	80205	10～29
2012	8	6～7	原動機付自転車で朝刊配達中、普通乗用車と出合い頭に衝突し、病院に救急搬送されたが死亡した。	80205	10～29
2012	12	12～13	道路舗装工事現場において、工事のため道路を片側交互通行としていた。被災者は交差点の北側で南進してくる自動車を停車させるために道路上で待機していたところ、南側から北進してきた自動車に激突された。	170201	10～29
2012	12	20～21	採用説明会に出席したあと、事業場へ帰るために高速道路を神戸方面に走行中、スリップにより中央分離帯に衝突し、はずみで反対の走行車線側の動物除け金網を突き破り、のり面で横転。運転者は脳挫傷により死亡した。	170209	30～49
2012	1	9～10	配達のため車で走行中、大動脈断裂によりくも膜下出血で意識不明となり、交通事故を起こし失血死した。	80209	1～9
2012	3	23～24	次の客先へ向かうため、高速道路出口を出たところ、本線からの直進車が車両側部に激突し、助手席に乗っていた被災者が死亡した。	170209	10～29
2012	3	12～13	被災者は、50ccバイクに乗り県道走行中、交差点において、右折してきたトラックに衝突し、脳挫傷により死亡した。	80205	30～49
2012	3	12～13	社用車で高速道路を運転中、下り線で中央分離帯の標識に激突し、追い越し車線に横転した。被災者は、救急搬送されたが、頭部を強打したことによる出血多量で死亡した。	170209	50～99
		20	通勤途中単車で移動していたところ、観光バスと接触、救急搬送された		50～

2012	7	～21	が、搬送先の病院で死亡した。	90209	99
2012	10	12～13	小型自動二輪車を運転して営業所から本社へ移動中、道路上に停車中のトラックに後方から追突して負傷、死亡した。	80205	10～29
2012	4	13～14	加害者が運転する軽ワゴン車は、交差点南側において、被災者が運転するタクシーに衝突した後、赤信号を無視して当該交差点に進入し、歩行者をはねて更に北上し、別の被災者が運転する自転車を巻き込んで、同交差点の北方約200mの地点にある電柱に激突した。	130201	30～49
2012	10	15～16	タクシー乗務中、タクシーを路上に駐車し道路を横断して道路の反対側にあるコンビニエンスストアに寄り、再度道路を横断してタクシーに戻ろうとした際、当該道路を走行してきたバイクに轢かれた。	40201	30～49
2012	9	6～7	被災者は担当地域の朝刊の配達業務を終え事務所へ帰る途中、原付バイクを運転して国道を走行中に後方から来た軽自動車に追突された。	80205	10～29
2012	9	16～17	夕刊を配達中、市道交差点で乗用車と出会い頭に衝突した。	80205	10～29
2012	12	16～17	被災者は郵便の集配業務中に立ち寄った駅の建物前にいたところ、縁石に乗り上げ突っ込んできた普通自動車に衝突され、車と建物の間にはさまれ死亡した。	110101	100～299
2012	2	8～9	自宅から社用車を使用し、目的地へ向けて高速道路を走行中、トンネル内においてハンドル操作を誤り、対向車と正面衝突し死亡した。	80109	1～9
2012	3	0～1	被災者はインター出口をUターンして下り車線を逆走し、トラック2台と衝突した。	90209	1～9

2012	11	5～6	被災者はバイクに乗って勤務先に向かう途中、側道からＴ字路を右折しようとした際、左から被災者側の側道に右折してきたタンクローリーが通り過ぎた後にバイクを発進させたところ、道路右側から走行してきた軽自動車に衝突した。なお、当該Ｔ字路は信号機が設置されていて、事故時は被災者側が赤の点滅信号、道路側は黄色の点滅信号だった。	170201	50～99
2012	11	2～3	国道の道路修繕工事現場に軽自動車が突っ込み、現場にいた被災者（警備員）と下請の代表者の2名が死亡し、現場監督員が重傷を負った。現場は片側３車線の見通しの良い直線道路で、当時は中央分離帯側の１車線を塞いで舗装工事を行っていたが、軽自動車の運転手からは、基準を上回るアルコールが検出された。	170201	50～99
2012	1	4～5	被災者は原付スクーターに乗って朝刊配達中、信号のある交差点で左方向から走行してきた乗用車と出会い頭に衝突した。交差点の見通しは比較的良く、災害発生時の信号表示は、被災者側が「赤点滅」乗用車側が「黄点滅」であった。当日の天候は晴れていた。	80205	30～49
2012	1	15～16	被災者は路側帯に停車させたトラックから降車していた時、反対方向から中央線を越えて走行してきた軽自動車に跳ねられた。	40301	10～29
2012	8	3～4	被災者は軽ワゴン車を運転し、新聞を新聞販売店へ配達するため直線道路を西進していたところ、対向車線を東進してきた軽自動車がセンターラインをはみ出してきて、正面衝突した。	80205	50～99
2012	8	6～7	作業員4名が普通乗用車に同乗し、建設現場に向かって高速道路を走行中、道路上に落ちていたビニールシートを避けようと、運転手がハンドルを左に切ったところ、乗用車が道路左側のガードレールに衝突し、そのはずみで中央分離帯に激突し、後部座席に乗っていた2名が車外に放り出され、うち1名が死亡した。	30309	1～9
2012	12	9～10	信号のない見通しの良い交差点で、被災者が運転する軽自動車が北進していたところ、東進してきたトラックと出合い頭に衝突した。被災者は頭などを強打しており、救急搬送先の病院で死亡した。	130201	10～29

2012	10	14～15	被災者は狭い道路を原動機付自転車で進行し、主要道路との信号機のない交差点で右折したところ、右側から主要道路を直進してき自動二輪車と衝突し、重症頭部外傷により死亡した。	110101	100～299
2012	9	13～14	被災者は商品を配送するため、自動車を運転し国道を北進していたところ、対向車線を南進し同交差点を右折してきた軽自動車と衝突、そのはずみで被災者の車の運転席側面が信号機柱に衝突し、内臓破裂により死亡した。	80109	1～9
2012	6	4～5	被災者は自転車で朝刊配達中、小路から出た県道上において、進行中の加害車両（軽乗用車）に轢かれ、脳挫傷により死亡した。	80205	1～9
2012	9	22～23	被災者2名が乗った代行運転の軽自動車が、客を送迎した後事務所へ戻る途中、片側2車線の国道と片側3車線の県道が交差する信号機がある交差点において、国道を走行していた乗用車と、県道を走行していた被災者が運転する軽自動車が出合い頭に衝突した。助手席にいた被災者は出血性ショックのため死亡し、運転していた被災者も、大動脈損傷で死亡した。	170209	10～29
2012	9	22～23	被災者2名が乗った代行運転の軽自動車が、客を送迎した後事務所へ戻る途中、片側2車線の国道と片側2車線の県道が交差する信号機がある交差点において、国道を走行していた乗用車と、県道を走行していた被災者が運転する軽自動車が出合い頭に衝突した。助手席にいた被災者は出血性ショックのため死亡し、運転していた被災者も、大動脈損傷で死亡した。	170209	10～29
2012	11	0～1	運転代行業務において、随伴用自動車を月極駐車場に駐車した私用車と入替えようとした際、私用車を一旦前進させて停めて降りたところ、私用車が無人状態のまま逸走（後退）し轢かれた。なお、エンジンがかかったままでギアは後進に入っていた。	170209	1～9
2012	6	5～6	国道で被災者のバイクと対向車線を走行する自動車が衝突し、被災者が死亡した。	80205	10～29

2012	12	3～4	被災者は新聞配達のため、原付きバイクを運転して市道の交差点を通過中、右側から走行してきた配送中のトラックと出逢い頭に衝突した。 交差点には一灯式の信号機があり、トラック側が黄色の点滅、原付きバイク側が赤の点滅だった。	80205	10～29
2012	1	14～15	被災者は訪問介護先の買物代行の際、横断歩道を渡ろうとしたところワゴン車に接触て転倒し、頭部を強打して脳挫傷を負い、救急搬送先の病院で死亡した。	130201	50～99
2012	11	20～21	商談を終えて、高速道路を走行中にトラックの後部に追突した。	90103	100～299
2012	1	11～12	高速道路を走行していたところ、渋滞が発生し停車した。その際、後続車両が時速約80ｋｍの速度で追突してきたことにより、当該事業場の車両が前方車両に追突した。	80109	10～29
2012	1	4～5	高速道路を走行中、降雪等の影響によりスリップし、中央分離帯に激突。その後、被災者である運転手は車外に出て、携帯電話で警察等に通報していたところ、別の車両に追突され、その衝撃によって運転者は反対側車線に投げ出されて死亡した。	170209	50～99
2012	5	11～12	被災者は事業場に戻る途中、片側一車線の直線道路で運転する車が反対車線に飛び出したため、対向車線の車と正面衝突した。	11509	10～29
2012	6	12～13	タクシー運転手である被災者は、業務中に自宅に立ち寄り、車を自宅前に停車させ車外に出たところ、車が動き出した。直後、車を止めようと運転席に体を半分入れたところ、開いていたドアが電柱に接触し、閉まったドアと車両の間に体を挟まれた。	40201	50～99
2012	8	11～12	被災者は自宅より自家用三輪バイクで出張先へ行き、業務終了後、事業場に三輪バイクで向かっていたところ、対向車線を走っていた軽自動車がセンターラインを越え、被災者の三輪バイクの前を走行していた乗用車に接触した後、被災者の三輪バイクと正面衝突した。	11305	300～

2012	9	14～15	製品輸送のクレーム対応のため、休日出勤の後、最寄駅から自転車を運転し帰宅中に乗用車と接触した。	80109	100～299
2012	1	17～18	社命で技能講習を受講した後、原付きバイクで帰宅する途中交差点を直進したところ、反対から来た右折車と衝突し、救急搬送先の病院で死亡した。	40301	10～29
2012	3	5～6	社有車（ワゴン車）に5名の作業員が乗り込み、会社から当日の仕事先の建設現場へ向かっていた。片側2車線の幹線道路を走行中、緩い下り坂の緩い右カーブに差し掛かったところ、車体が右方向にスリップし対向車線へ飛び出した。そこへ、対向車線を走ってきた大型バスと正面衝突し、乗員１名が衝撃で車外に投げ出され死亡し、残り4名が重傷を負った。	30201	10～29
2012	3	14～15	営業のため軽ワゴン車で市道（片道1車線）を走行中、緩い左カーブに差し掛かった際対向車線へはみ出し、対向してきた大型タンクローリーと正面衝突した。	11602	1～9
2012	4	13～14	被災者は自社から取引先へ乗用車で県道（片側1車線）を走行中、対向車線にはみ出して、対向してきた大型トラックと正面衝突し、即死した。	11403	10～29
2012	5	11～12	被災者は脇道から片側２車線の道路を横断しようとした際、手前車線の車が停車してくれたのでそのまま進入したところ、右側車線を直進してきた乗用車と衝突した。	110101	100～299
2012	11	13～14	出張先へ徒歩にて移動中、押しボタン信号機のある交差点にて歩行者青信号により横断歩道中、前方からの右折車に交差点内にて激突され、死亡した。	90103	300～
2012	11	17～18	被災者は駐車場の車が駐車場から公道へ出るのを誘導するため、公道上へ出たところ、走ってきた別の車にはねられた。	170201	100～299
		13	高速道路で被災者が運転するライトバンが渋滞の最後尾に停車していた大		

2012	2	～14	型トラックに追突し、炎上した。なお、現場は片側二車線の直線道路であるが、追い越し車線を規制して中央分離帯の工事が行われていたため、走行車線が渋滞していた。	80209	1～9
2012	2	2～3	新聞配達のためバイクにて県道を走行中、雪のため道が凍っていて滑り、新聞が道に散乱した。それを拾っていたところ、後続の車にはねられて死亡した。	80205	30～49
2012	11	11～12	バイクにて走行中、交差点で対向車線から右折してきた乗用車と激突し、全身を強打し死亡した。	80205	30～49
2012	12	7～8	凍結路面に滑り止めの砂を撒く作業をしていたところ、反対車線からはみ出した乗用車にはねられた。	30199	10～29
2012	2	4～5	水道管埋設工事現場において、被災者は使用後の重機を道路脇にある仮設置場に戻すため、現場作業員と共に道路横断の誘導作業中、走行してきた加害車両に撥ねられ、全身打撲並びに骨盤等の骨折により、救急搬送先の病院で死亡した。	170201	30～49
2012	7	13～14	被災者はバイクにて市道交差点を走行中、右から来た乗用車と出会い頭に衝突し、全身を強打し死亡した。	80205	10～29
2012	8	4～5	被災者は原付自転車を運転し、右折のため片側一車線の道路の中央線に近づいていたところ、後方から時速約100㎞で走行していた自動車に追突されて死亡した。	80205	10～29
2012	9	5～6	被災者は同僚とともに草刈り作業に向かうため、国道の路肩に軽トラックを停車させ、当該車両の後方で打ち合わせを行っていたところ、後方から来たワゴン車に追突され、被災者と同僚が共に死亡した。	150101	1～9
2012	2	2～	原動機付自転車にて新聞配達中、交差点で左方向から走行してきた大型ｔトラックと衝突し、跳ね飛ばされた。	80205	1～9

		3			
2012	8	3～4	被災者は原付バイクで新聞を配達中、右方向から来た乗用車と衝突した。	80205	30～49
2012	9	11～12	被災者は軽自動車を運転し事業場に戻る途中、信号機がない交差点において片側２車線の国道に出ようとしたところ、その国道を走行していた大型トラックに衝突し、全身打撲により死亡した。	140101	50～99
2012	11	5～6	被災者はバイクで新聞配達中、信号のない国道丁字路交差点で軽トラックと出合い頭に衝突し、脳挫傷で死亡した。	80205	30～49
2012	12	21～22	被災者2名は運転代行業の労働者であり、客を送り届けて、次の客先へ向かう途中、国道の交差点において、直進しようとしたところ、右折してきた乗用車と衝突し、同乗者が全身打撲で死亡し、運転者は負傷した。なお、交差点は、Ｙ字路であり信号機があった。	40409	10～29
2012	1	16～17	作業を終え事業場へ帰る途中、被災者の運転していた会社所有の乗用車が路面凍結によりスリップし、対向車線にはみ出した際に対向車両と正面衝突し、その後、後続車にも追突され、顎骨、左大腿骨骨折等により死亡した。	30309	1～9
2012	4	5～6	新聞配達のため、原動機付自転車を運転していたところ、乗用車と正面衝突し、救急搬送先の病院で死亡した。	80205	10～29
2012	6	0～1	研修終了後、帰宅のため国道を走行中、被災者が運転する車がセンターラインをオーバーし対向車と正面衝突した。被災者は、救急搬送先の病院で死亡し、助手席に乗車していた同僚が重傷を負った。	80202	10～29
2012	6	11～12	被災者は配達終了後、バイクで事業場に戻るため、見通しの悪い交差点（信号なし、一時停止線あり）を通過する際、優先側道路を直進していた乗用車の右側面に衝突した。	80209	10～29

2012	5	10～11	国道維持補修工事で、道路と歩道を隔てるコンクリート製縁石の補修作業を行っていた被災者は、走行中の乗用車にはねられ、死亡した。	30199	50～99
2012	6	3～4	被災者は新聞配達のため、町道を原動機付き自転車を運転して走行中、転倒して頭部を強打し死亡した。	80205	10～29
2012	8	16～17	バイクで郵便物の配達中、交差点を直進していたところ、被災者の進行方向右側から交差点内に進入してきた軽自動車に衝突され、死亡した。	110101	10～29
2012	12	18～19	工事現場での仕事を終え、被災者ら複数名が軽ワゴン車に乗車し帰宅途中、県道の橋上において、路面が凍結していたためスリップし対向車線にはみ出し、横向きになったところに対向車線を走行してきた軽ワゴン車と衝突した。後部座席の左側に乗車していた被災者が胸を強く打ち、外傷性胸部大動脈破裂で死亡した。	30202	1～9
2012	12	9～10	除雪作業を終え、被災者ら複数名が自社所有のワゴン車に乗車し事業場へ戻る途中、県道において、路面が凍結していたためにスリップし速度超過となり、道路脇のガードレールを突き破り、斜面下約10mの沢へ転落した。その際、後部座席の中央に乗車していた被災者が出血多量等により死亡した。	30199	30～49
2012	6	14～15	被災者は同僚らと光線の移設工事を行った後、事業場へ戻るため被災者が軽ワゴン車を運転し、助手席に同僚を乗せ、国道を走行していた。その際、被災者が対向車線にはみ出したため、対向してきた4ｔトラックと正面衝突した。被災者は外傷性ショックにより死亡し、同僚は負傷した。	30301	10～29
2012	6	11～12	被災者は、出勤後社有車で出掛けたところ、橋脚に激突し死亡した。	11701	1～9
2012	12	13～	優先道路をバイクで走行中、交差点で一時停止せずに走行してきた加害車	110101	300～

		14	両と衝突した。		
2012	10	8～9	事業場（デイサービス）の利用者を迎えに行くため、利用者宅に車で向かっていたところ、自損事故（電柱に激突）を起こし、出血性ショックにより死亡した。	130201	1～9
2012	11	7～8	業務のため単独で目的地に車で向かっていたところ、県道の橋の上でスリップし対向車線にはみ出し、対向車と衝突し脳挫傷により死亡した。なお、災害発生時、橋の上は凍結していたが、車は冬用のタイヤを装着していた。	30203	10～29
2012	5	15～16	作業を終え、事業場に戻るため普通ワゴン車を運転して国道を走行中、対向車線にはみ出し、対向車線を走行していた普通乗用車と正面衝突した。	170209	1～9
2012	1	17～18	被災者は営業活動終了後、事業場に戻るため社有車を運転し走行中、片側1車線で中央分離帯のない緩いカーブで、センターラインをはみ出した対向車に正面衝突された。	80209	1～9
2012	3	18～19	被災者は会社から顧客先にワゴン車を取りに行き、帰社するため県道を走行していた。その際、対向車線を走行していた普通乗用車が、センターラインを超えて被災者が運転するワゴン車に正面衝突した。被災者は、脳内出血等により死亡した。	80202	10～29
2012	3	4～5	被災者は新聞配達中、原動機付自転車を運転し交差点内（信号機なし）に進入したところ、同交差点を直進するタンクローリー車と出会い頭に衝突した。なお、交差点の周囲には雪山があり見通しが悪かった。	80205	10～29
2012	3	10～11	被災者は走行中交差点において、急性心機能不全を発症し、社有車を信号柱に衝突させ、脳挫傷により死亡した。	80209	10～29
2012	4	9～	被災者はワゴン車で国道を走向中、スリップしてセンターラインをはみ出し、対向してきたタンクローリー車と正面衝突した。この交通事故で、ワゴン車の助手席に乗っていた被災者が死亡し、運転者が胸部打撲で負傷し	170201	100～299

		10	た。		
2012	4	8～9	被災者は販売業務等のため、自宅から自家用車で直接業務先へ向かう途中、自動車の運転操作を誤り、対向車線側にはみだして橋の欄干に衝突し死亡した。	170209	300～
2012	8	13～14	国道において、帰社するため走行中のワゴン車が、路外に逸脱し道路脇の電柱に衝突し、乗車していた労働者のうち、複数が死亡した。	170101	100～299
2012	8	13～14	国道において、帰社するため走行中のワゴン車が、路外に逸脱し道路脇の電柱に衝突し、乗車していた労働者のうち、複数が死亡した。	170101	100～299
2012	8	13～14	国道において、帰社するため走行中のワゴン車が、路外に逸脱し道路脇の電柱に衝突し、乗車していた労働者のうち、複数が死亡した。	170101	100～299
2012	8	11～12	被災者は郵便配達用のバイクにより郵便物を積んで配達作業中、市道を走行していたところ、片側1車線の緩い右カーブで対向してきた路線バスがセンターラインをはみ出してきたため、バスの前方右側にバイクが正面衝突。頭や胸を強打し、搬送先の病院で死亡した。	110101	100～299
2012	9	14～15	被災者は電柱建替工事現場において、交通誘導員として片側交互通行の交通誘導を行っていたところ、手旗による停止合図を無視した大型バイクに激突され、反対車線側の草むらまで約40m跳ね飛ばされ、搬送先の病院で死亡した。なお、大型バイクはそのまま逃走した。	170201	10～29
2012	10	8～9	被災者はレンタル事業を行っている事業場のハイエースにレンタル商品を積込み、利用者宅に向かって走行中、トンネル内の反対車線側の待避所の壁に正面衝突し死亡した。	80409	10～29
2012	11	8～	現場は片側１車線の緩やかな左カーブで、クリーニングの配送のためワゴン車で走行していた被災者が前方に停止していた右折車を右側から追い越したところ、対向車線から来た大型トラックと正面衝突し、全身打撲等に	11703	10～

		9	より死亡した。なお、被災当時現場はみぞれが降っており、路面はシャーベット状態であった。		29
2012	11	13～14	被災者は工事現場が悪天候のため、午前中のみで終了したため帰宅することとなったが、会社からの指示で途中、市内のガソリンスタンドに立ち寄り、車両系建設機械に入れる燃料の打合せを行うことになった。被災者は乗用車を単独で運転し、目的地に向かって運転中、直線の片側1車線の道路でアイスバーンのためスリップし、反対車線に飛び出し走行してきたダンプトラックに正面衝突した。	30199	30～49
2012	12	9～10	被災者は市道の縁石の一部取り替え工事のため、縁石より約1m離れた車道側に立って交通誘導を行っていたところ、複数台連なって走ってきた車列の最後尾の軽自動車が被災者に気付かず走行してきたため、はね飛ばされた。加害者はそのまま逃走した。	170201	50～99
2012	12	4～5	被災者は深夜に行われていた鉄道工事が終了し、複数の同僚と一緒にワンボックスカーに乗車し事務所へ戻るため国道を走行中、ワンボックスカーがセンターラインをはみ出してしまい、対向車の小型トラックと衝突し被災した。なお、被災時、当該国道は、片側1車線、圧雪アイスバーン、60キロ規制であった。	30104	10～29
2012	12	4～5	被災者は深夜に行われていた鉄道工事が終了し、複数の同僚と一緒にワンボックスカーに乗車し事務所へ戻るため国道を走行中、ワンボックスカーがセンターラインをはみ出してしまい、対向車の小型トラックと衝突し被災した。なお、被災時、当該国道は、片側1車線、圧雪アイスバーン、60キロ規制であった。	30104	10～29
2011	2	22～23	業務命令により出張し参加した研修旅行（企業懇談会開催）が終了し、解散場所から自家用車にて自宅へ帰る途中にガードレールに激突する交通事故を起こし、死亡したもの。	11301	10～29
2011	5	5～	事業場の事務所で作業員３名が事業場のワゴン車に乗り込み工事現場に向かう途中、路面の水溜りでワゴン車がスリップし対向車線側にある街路樹	30203	1～9

		6	に激突し、後部座席の助手席側に乗っていた労働者が死亡したもの。		
2011	9	16～17	１．５ｔトラックの荷台に積んでいた断熱材が車道に落下したため、トラックを道路脇に停車した。被災者はトラックを降り、断熱材を拾った後、トラックへ戻るため車道の左端を歩いていたところ、後方から来た軽自動車にはねられ被災した。	80209	1～9
2011	5	15～16	被災者は現場作業終了後、同乗者を乗せて軽トラックを運転し帰社していたところ、加害者運転の対向車が中央車線を越えて被災者運転の軽トラックに正面衝突したもの。被災者は搬送先病院で約２時間後に死亡した。また、軽トラック同乗者（別会社所属）は顔面陥没骨折・右足骨折で入院した。加害者は同日、相浦警察署において逮捕拘留された。	30309	10～29
2011	12	2～3	新聞配達のため、販売センター所有の軽自動車を運転中に、緩い左カーブの箇所で、右側のガードレールに衝突、軽自動車が大破し、運転していた被災者が死亡したもの。	80205	10～29
2011	3	3～4	被災者はバイクに乗って朝刊の配達を行っていたところ、ハンドル操作を誤り、深さ約１．５ｍの側溝に転落したもの。救急車にて病院搬送を受け緊急手術が実施されたが、手術中に心筋梗塞を発症し、死亡に至ったもの。被災者は心臓疾患の基礎疾患があったが、当該交通事故により腹部を強打したことにより基礎疾患が引き起こされたとして、労災認定されたもの。	80205	10～29
2011	4	4～5	被災者は、新聞配達中に車を後退させた際、運転を誤ってガードレールに衝突し、頭を強く打ち被災したもの。	80205	10～29
2011	4	10～11	被災者が社用車を運転して、走行していたところ、直進するところを、右にそれて中央分離帯にある高速道路の橋脚に衝突し、死亡した。助手席に同乗していた同僚は右膝を骨折した。	30209	1～9
2011	7	1～	マンホールの点検作業のため、交差点内にカラーコーン等でバリケードを作り誘導員を配置して点検作業を行っていたところ、第三者が運転する軽乗用車がバリケード内に突っ込み、被災者が軽乗用車に轢かれて死亡した	170209	10～29

		2	もの。		
2011	7	16～17	当該事業場は、Ｒ２０８号線を跨いで店舗があり、Ｒ２０８号線を横切り、店舗を移動していたところ、左折してきたワゴン車に跳ねられたもの。被災者は、横断歩道のない箇所で道路を横切っていたもの。	80203	30～49
2011	4	4～5	被災者は、当該事業場が所有する５０ｃｃバイクを使用して、配達を終え、担当最後の災害発生場所付近の２件の新聞配達先に向かっていたところ、バイクごと道脇の水路に転落した。散歩していた付近住民が、水路内に倒れている被災者を発見し、その後、病院に搬送され死亡が確認された。	80205	30～49
2011	1	6～7	夜間工事が終了し、工事現場から軽トラックで、帰社する途中、信号のある交差点を東から西に直進中、北から南に進行してきた乗用車と衝突し、運転していた被災者が３時間後に死亡し、加害者、同乗していた同僚が軽傷を負ったもの。	30209	30～49
2011	2	4～5	朝刊配達先直前の急勾配な右カーブをバイクで走行中、坂道を登りきれず、坂の途中からバイクとともに後退しながら坂下のコーナーに架かる橋から谷川へ約3.5m落ちた。	80205	10～29
2011	3	5～6	配達先から新聞が届かないとの連絡を受け、同僚が探していたところ、道路脇の用水路（道路から路床まで約１．５m、水路幅約１．５m）に、ミニバイクにまたがった状態で倒れている被災者を発見、約１時間半後に搬送先の病院で死亡が確認された。	80205	1～9
2011	1	8～7	労働者４名で会社のワンボックスカーで、工事現場から別の工事現場に移動していたところ、道路上の緩やかな右カーブにさしかかった場所で車が横転した。後部座席に座っていた労働者１名が死亡、運転手他同乗者３名が軽傷を負ったもの。	30199	1～9
2011	12	14～	市内の仕事を終え、次の現場に向かうため、インターから高速道路に入り、ジャンクション経由で下り線を走行中、突然、対向車線から軽自動車が中央線をはみ出して正面衝突した。直後に車両から出火。運転者は助け	40301	10～29

		15	出されたが、助手席に同乗していた被災者は、トラックに挟まってしまっていて助け出せなかった。軽乗用車に乗っていた２名も死亡。		
2011	1	2～3	バイクで新聞を配達中、交差点を左折時にバランスを崩して用水路に転落した際に用水の汚水を飲んでしまい発熱。レジオネラ肺炎により死亡した。	80205	1～9
2011	9	6～7	会社所在地にある寮から、会社の車で同僚を迎えに行き、会社戻る前にトラック置場へ備品を取りに行く途中、片側一車線の道路で前の車に追越をかけた際、その車が右折したため側面に衝突し、外傷性肝障害、下丈静脈損傷で死亡した。当日は特定の工事を行っておらず雑務を行う予定であった。死傷病報告を保留していたが、業務上決定された。	30209	1～9
2011	2	6～7	２名で管制から連絡のあった事故現場に向かう途中、路肩に止まった別の事故車両を発見。パトロール車を事故車両後方に止め、矢印板２枚、ラバーコーン５個を路肩規制のため設置した直後、管制から別のパトロール車をその現場に向かわせるので、最初に指示した現場へ向かうよう指示があり、設置した物を撤収作業中に、ライトバンが突っ込んできて１名が跳ね飛ばされ死亡、１名は弾き飛ばされたラバーコーンにあたりけがをした。	170209	10～29
2011	1	10～11	道路沿いにおいて、電柱調査業務に従事していた労働者が道路を走行してきた自動車にはねられたもの。	30203	1～9
2011	4	6～7	被災者は被災者の同僚が運転する軽ワゴン車に同乗し、現場から帰る途中、同僚が運転する軽ワゴン車がセンターラインを越えて、対向車と衝突したもの。	150101	10～29
2011	12	12～13	西工場より東工場へ、自動車にて移動中、トンネル内で対向車がセンターラインを超えて、被災者が運転する自動車へ衝突したものである。	10806	100～299
2011	7	1～	新聞を配達する為に、徒歩で道路を横断中、走行して来たタクシーにはね	80205	1～9

		2	られた。		
2011	11	3～4	被災者が新聞配達のため原動機付き自転車で三叉路付近の道路を走行中、後方から直進してきた乗用車に追突された。	80205	30～49
2011	12	4～5	夜間工事を終え、午前４時頃同僚５名で社用車に乗り、事務所に帰る途中、高速道路トンネル付近で左後輪が破裂したため横転し、死亡した。	30203	10～29
2011	12	4～5	夜間工事を終え、午前４時頃同僚５名で社用車に乗り、事務所に帰る途中、高速道路トンネル付近で左後輪が破裂したため横転し、死亡した。	30203	10～29
2011	1	4～5	タクシー乗務中、片側５車線道路を青信号で右折した際、直進してきた車と激突し、頭部を強打したもの。災害発生から約６か月後に、入院先の病院で呼吸不全により死亡した。	40201	100～299
2011	4	8～9	道路肩の道路標識支柱に取り付けていた「凍結注意」看板を撤去するため、被災者と同僚の２名が道路端にトラック（最大積載量２トン）を止め、支柱から看板を取り外し、当該トラック前方の道路端で、取り外した金具を看板に取り付けていたとき、突然、一般車両がトラック後部右端に追突した。 その衝撃でトラックが路肩方向へ飛ばされ、支柱を倒し、被災者が当該支柱とトラック車体前方底部に挟まれた。	30199	1～9
2011	5	10～11	事業場敷地内の雑草刈り業務に従事していた被災者は、事業場境界フェンスから敷地外に伸び育った雑草を剪定バサミで刈り取るため、敷地境界外側の県道路側帯より刈り取り作業を行っていたところ、県道下り車線を南下してきた一般乗用車が車道から逸走し被災者を巻き込んだ状態で事業場フェンスをなぎ倒し停車した。被災者は即死したもの。	10899	30～49
2011	5	0～1	被災者が国道において下水道工事のために片側通行として交通誘導していたところ、西方向へ走って来た軽自動車が工事現場付近の車線規制区域域の手前で停止せずに走行し、被災者を轢いたもの。	170201	30～49

2011	3	19～20	被災者ら３名がトラック（４ｔユニック車）に乗車し、工事現場から帰社途中にトラックの前輪右側のタイヤが破裂したため、スペアタイヤへの交換作業中、後方より走行してきた軽自動車にはねられた。搬送先の病院で死亡が確認された。	30201	1～9
2011	3	19～20	被災者ら３名がトラック（４ｔユニック車）に乗車し、工事現場から帰社途中にトラックの前輪右側のタイヤが破裂したため、スペアタイヤへの交換作業中、後方より走行してきた軽自動車にはねられた。搬送先の病院で死亡が確認された。	30201	1～9
2011	6	10～11	被災労働者は建設用資材を現場に配送する業務を行っており、当日は、会社から普通（３トン）トラックで、現場に荷降ろし、１０時３０分頃、次の現場に向かって出発。高速道路を経由し、１１時頃高速インターチェンジ出口付近の渋滞列で待機中に後方の軽自動車に大型トラックが追突し、玉突き衝突で軽自動車が被災者の車に追突。被災者のトラックを含め５台が炎上、被災者は焼死体で発見される。	80209	1～9
2011	8	0～1	午前０時３５分頃、被災者は、乗客２名を乗せ、道路を南方面に向かって走行中、交差する電車を跨ぐ高架を上がろうとしたところ、道路左側の側道との分離帯に車体左前方が衝突し、右向きに横転、事故から約５時間４０分後の午前６時１５分に搬送先の病院で死亡したもの。	40201	100～299
2011	8	12～13	被災労働者はフランチャイズ店にて弁当調理・単車での配達を担当していた。Ｈ２３．８．２３に単車にて弁当を届け、店に戻る途中の交差点で普通貨物自動車と衝突。病院に搬送されたが約５時間後に頭部外傷による急性脳膨脹により死亡確認された。	80209	1～9
2011	10	2～3	被災者は店舗営業終了後、食材の調達及び業務報告を行うため、自身の所有するバイク（１２５ｃｃ）で本店へ向かった。本店から店舗へ帰る途中、東方向へ走行していた被災者に、南方向から進入してきたタクシーと交差点で衝突したもの。当該交差点は、タクシー側に一時停止の義務があった。	140201	10～29
		16	国道27号脇の除草作業現場で、刈草をトラックに積み込む作業の交通整理		

2011	7	～17	をしていたところ、男性会社員の運転する車にはねられ、頭を強く打ち、病院搬送されるも約2時間後に死亡したもの。	170209	30～49
2011	6	14～15	原動機付自転車で、夕刊配達中、Ｔ字交差点で、右折したところ、西行き直進中の自動車と正面衝突した。 原動機付自転車（５０ＣＣ、自社所有）、自動車（トヨタ、ランドクルーザー）、事故発生の１時間４０分後、搬送先の病院で死亡（１５時４９分頃）（平成２３年１１月１１日確定）	80205	10～29
2011	11	8～9	右折待ちをしていたターレットトラック（荷物運搬用小型三輪トラック）がタクシーに追突され、ターレットトラックを運転していた被災者が路上に投げ出され、対向車線を走っていた別のタクシーにはねられたもの。	80109	10～29
2011	1	8～9	被災者は、ガス敷設工事現場の交通誘導警備業務を行うため、同僚作業員と共に、工事現場付近の市道交差点の歩道において、工事業者の到着を待っていたところ、北進中の乗用車と東進中の乗用車が交差点内で出会い頭に衝突し、はずみで東進中の乗用車が歩道内に突入して被災者をはねたもの。	170201	100～299
2011	1	23～0	１８日午後１１時５０分ごろ、国道交差点で、タクシー運転手の被災者が国道と交わる県道を走行中、国道を走行していた乗用車と衝突。被災者は、頭や胸を強く打って死亡した。乗用車の助手席にいた女性がひざに軽傷を負った。	40201	100～299
2011	1	17～18	被災者は、営業を終え、会社へ戻る途中、対向車線にはみ出し、対向車線を走行して来た４ｔトラックと正面衝突し被災したもの。	80209	50～99
2011	3	18～19	青信号で通過車両が交差点内になかったので右折して通り過ぎようとしたところ対抗車両が交差点内に突入してきた。そのまま通過しようとしたところ、自車の後部に激突され２回半ほど車が回転したときに投げ出され停止していたバイクにぶつかり被災した。	170201	300～
		11	平成２３年３月６日午後０時頃、ホームセンター駐車場灯油コーナー傍に		

2011	3	～12	おいて、男性従業員（６８歳）が灯油タンク残量の確認作業中に、バックしてきた一般客の運転する軽自動車に巻き込まれ死亡する労働災害が発生した。	80209	50～99
2011	10	11～12	建設事務所の嘱託員として、２名でパトロール用作業車両による施設巡視を行なっていた被災者らは、道路脇の倒木を発見した。通行の妨げになるためこの倒木にロープを掛け、作業車両で牽引して除去しようと考えて車両を後進させた際、運転者が操作を誤り、被災者を巻き込んで車両ごと道路下約２．８Ｍの沢に転落した。このため被災者は車両の下敷きとなり脳挫傷により即死した。	30199	30～49
2011	10	4～5	原付バイクで新聞の配達中、信号のある交差点で乗用車と衝突した。	80205	10～29
2011	11	12～13	片側２車線の直線道路で、追越車線を走っていた乗用車が車線変更し、走行車線を走行していた被災者のミニバイクに追突したもの	90103	100～299
2011	3	22～23	出張先から直接自宅に帰る際に交通事故にあい１１日後の３月２７日に死亡した。出張先から最寄り駅までは電車、最寄り駅から自宅までは自転車での移動。被災者は横断歩道を渡ろうとしたところ、交差点を左折しようとした乗用車にひかれた。	11403	300～
2011	5	10～11	被災者は勤務場所より営業先に向かうため原動付自転車で走行中、見通しの悪い交差点で、２ｔトラックと出会い頭に衝突し、脳挫傷により収容先の病院で８日後に死亡したもの。なお、２ｔトラックの運転手にけがはなかった。現場は信号機のない十字路交差点で、ともに一時停止の標識等もなく、道幅の違いもない。また、当日の天気は雨であった。	90101	10～29
2011	8	8～7	出勤後、大学研究実験棟南棟屋上防水改修工事の現場に向かう途中の交通事故。高速道路の１９８ｋｍポスト付近で中央分離帯の側溝部にぶつかり横転し、死亡した。	30201	1～9
			被災者は、当該事業場から市内の交通誘導業務を行う現場へ向かうため、		

2011	10	8～7	バイクに乗り出発したところ、同事業場の南側にある町道交差点で、トラックと出合い頭に衝突したもの。バイクは同交差点を北から南へ直進しようと、また、トラックは東から西へ直進しようとしていた。なお、同交差点の南北両側には一時停止の標識がある。また、トラックの運転手にけがはなかった。詳細は調査中。	170201	100～299
2011	12	6～7	市内の営業所から、労働者３名がワンボックスカーに乗り、市内の工事現場に向かうため高速道路上り線追い越し車線を走行していたところ、中央分離帯に乗り上げスピンし、走行車線を並走していた大型トラックと衝突、横転し後部座席にいた被災者が投げ出され胸部圧迫により死亡し、また、運転席、助手席に乗車していた２名の労働者も、肋骨を骨折する等の休業災害となったもの。	30201	30～49
2011	4	6～7	系列会社の労働者が運転する軽乗用車に乗車し、市内にある同社営業所へ向かう途中、高速自動車道、下り線トンネル内において、当該車両が故障したため、被災者と運転者は車外に出た。そこへ、後方から走行してきた大型トラックが当該車両に追突し、被災者らは、当該車両の後方に居たため、トラックと当該車両の間に挟まれ、即死した。運転者も搬送先の病院にて死亡した。	170201	100～299
2011	8	11～12	被災者が営業先へ所属する営業所の自転車を使用して移動している途中に、何らかの原因で車道に倒れていたところ、加害者が運転する自家用の普通乗用車に轢かれ、死亡したもの。発見時、被災者は仰向けになり両足が歩道の縁石に乗っていた。被災者が使用していた自転車は歩道に無傷のまま倒れていた。	90103	10～29
2011	3	3～4	新聞配達員である被災者がバイク（スーパーカブ、５０ｃｃ）で南方へ市道上を走行していたところ、後方から自動車に追突され、道路横の駐車場まではねとばされたと見られるもの。被災者は病院に運ばれたが、同日７時２１分に死亡が確認された。	80205	10～29
		9	市道上において、住宅販売の営業職である被災者が市道脇に乗用車を停め、電柱に住宅展示会の案内板を掲示する作業を行っていたところ、後方		

2011	9	～10	から走行してきた乗用車が、停車中の被災者の乗用車に追突し、その弾みで被災者が自らの車両と電柱の間に挟まれたもの。	30202	1～9
2011	2	5～6	徒歩で新聞を配達していた被災者が、午前５時１７分頃片側１車線の県道を横断中、走行中の自動車にはねられ、死亡したもの。	80205	100～299
2011	6	17～18	新幹線工事において、当日の作業が早めに終了した。労働者４名が１台の車に同乗し、午後４時頃帰途につく途中の国道で自損事故により対向車線のガードレールに衝突。スピンし、後部座席に乗っていた被災者が車外に放り出されて５～６メートル下の崖に転落した。	30105	1～9
2011	1	17～18	工事現場の作業終了後、労働者３名は市内のアパートに帰宅するため、自社所有のワゴン車に乗車し、高速道路（片側一車線の対面通行）を走行中、路面の雪により車両がスリップして対向車線をはみ出し、大型トラックに衝突した。この事故によりワゴン車に乗車していた３名全員が死亡した。	30199	10～29
2011	1	17～18	工事現場の作業終了後、労働者３名は市内のアパートに帰宅するため、自社所有のワゴン車に乗車し、高速道路（片側一車線の対面通行）を走行中、路面の雪により車両がスリップして対向車線をはみ出し、大型トラックに衝突した。この事故によりワゴン車に乗車していた３名全員が死亡した。	30199	10～29
2011	1	17～18	工事現場の作業終了後、労働者３名は市内のアパートに帰宅するため、自社所有のワゴン車に乗車し、高速道路（片側一車線の対面通行）を走行中、路面の雪により車両がスリップして対向車線をはみ出し、大型トラックに衝突した。この事故によりワゴン車に乗車していた３名全員が死亡した。	30199	10～29
2011	6	13～	営業のため軽自動車を運転し、市内の事業場から別の市内の訪問先に向かう途中、国道を走行していたところ、センターラインを越えて対向車線にはみだし、対向の大型トレーラーと正面衝突して、内蔵破裂により死亡し	80409	1～9

		14	た（労働者性に疑義があったが、平成２３年１０月２１日労災支給決定）。		
2011	12	14～15	被災者は、公園井戸水位揚水量の測定のため社用車（軽自動車）で国道を走行中、渋滞で停止していたトラックに激突し被災したもの。	30309	10～29
2011	4	9～10	月次点検に向かう途中、原動機付き自転車で赤信号を見落として交差点に進入し、横断歩道上で自転車と接触し転倒したもの。入院加療中であったが、平成２３年４月２９日１３時３４分に死亡が確認された。	170209	50～99
2011	6	10～11	被災者所属事業場から町内に在る取引先に社用車を運転し向かう途中、道路の合流地点において、ガードレールに接触しそのはずみで対向車線に飛び出した。この際、反対車線を走行していたトレーラーに正面衝突しトレーラー運転手は負傷、被災者は死亡したもの。	11209	100～299
2011	12	20～21	商談終了後、車で降雪により５０ｋｍ規制がされていた高速自動車道を走行中、対向車線にはみ出し、大型トラックと衝突したもの。	80109	
2011	6	20～21	出張先で帰りの駅に向かう途中、横断歩道を歩行中に乗用車にはねられた。救急車で病院へ搬送されたが、死亡が確認された。	90102	100～299
2011	3	18～19	首都高速道路上で、出張から会社へ戻る帰路中、会社の車を運転していたところ、自車がセンターラインを完全にオーバーして対向車と衝突し２名が死亡、１名が骨折（休業見込６か月）したもの。	150101	10～29
2011	3	18～19	首都高速道路上で、出張から会社へ戻る帰路中、会社の車を運転していたところ、自車がセンターラインを完全にオーバーして対向車と衝突し２名が死亡、１名が骨折（休業見込６か月）したもの。	150101	10～29
2011	6	11～12	会社主催のバイクツーリングイベントにおいて、参加者の案内役として参加していた被災者は、国道を走行していたころ、誤って転倒し、道路脇の標示板に衝突した。	80409	1～9

2011	6	10～11	バイク雑誌の取材のため、農業集落道を走行中、対向車が対向車線をはみ出して衝突した。首の骨を折り死亡した。	170209	100～299
2011	10	9～10	大型スーパーの外壁塗装工事に伴い、交通誘導員である被災者は、建物の周囲歩道で歩行者の交通誘導を行っていたところ、普通乗用車が車道上に設置してある交通標識に衝突し、その衝撃で交通標識が倒れ、交通標識の背後にいた被災者の頭部に直撃し被災したもの。	170201	100～299
2011	10	15～16	中央分離帯上で交通整理を行っていた被災者に、走ってきた乗用車が突っ込み、被災者に激突し、搬送先の病院で亡くなった。	170201	10～29
2011	10	15～16	中央分離帯上で除草作業を行っていた被災者に走ってきた乗用車が突っ込み、被災者に激突し、搬送先の病院で亡くなった。	150109	30～49
2011	3	13～14	営業のため、オートバイで歩行者用押しボタン信号のある交差点を直進中に左側から走行してきたトラックと衝突した。 事故後から入院治療を行っていたが、３月２３日に脳挫傷により死亡した。	90101	10～29
2011	5	14～15	バイクで夕刊配達業務の為、県道を走行中、後方から居眠り運転の乗用車に追突され、脳挫傷、心臓多量出血により死亡に至ったもの。	80205	10～29
2011	11	2～3	被災者はバイクに乗車して新聞の朝刊を配達しながら県道を走行していたところ、後方から追い越そうと走行してきた乗用車に激突されたもの。	80205	10～29
2011	1	12～13	営業活動のため、社有車にて支店を出発し、得意先へ向い運転走行中、右折のため停車している前車両を追い越す際、対向車線にはみ出し、対向車線より直進してきた中型トラックを正面衝突したもの。	80109	50～99
		8	出張の為、自宅から自転車で駅に向かう途中。信号機のない交差点で、軽自動車と出合い頭に衝突し、数メートル飛ばされ向い側の塀に激突。頭部		10～

2011	6	～7	と胸部を強打し、直ちに救急病院に搬送されたが翌日の６月２２日１５時３０分に死亡が確認された。なお、道路幅は約４メートルで、相手車両の走行道路は一方通行であった。	80109	29
2011	7	19～20	現場作業を終え、帰社するのに普通貨物自動車へ同僚らと乗り、高速自動車道内に落下物があったため急ハンドルを左に切ったところ、壁面と接触、あわてて右に切ったところ車両が横転し後部座席にいた被災者が車外へと放り出され胸部を打ち、死亡したもの。	30301	1～9
2011	9	6～7	トラックで市内に在する建設現場へ建設資材を配送に行き、当該建設現場付近の市道上で待機中、車外にて他社運転手と会話していたところ、通り掛かった軽自動車にはねられたもの。	40301	30～49
2011	12	3～4	５０ｃｃのスクーターに乗って朝刊を配達中、県道へ出る道（車線の無い細い道）から県道（片側一車線。法定速度４０ｋｍ）に入って右へ曲がった直後、県道を走っていた乗用車（トヨタサーフ）に後ろから追突されたもの。県道へ出る道と県道はＴ字路をなしていた。県道へ出る道には一時停止の標識が有ったが、Ｔ字路には信号は無かった。	80205	10～29
2011	1	14～15	幼稚園での公演が終了し、軽自動車を運転して、事業場に戻っていたところ、国道上にて、対向車線にはみ出し、対向車線を走行していたトレーラの側面に激突したもの。病院へ搬送されたが、８日後の１月２８日、脳挫傷等により死亡した。	100109	10～29
2011	1	6～7	工事現場から会社事務所に社用車で戻る途中、ハンドルを誤って道路わきのグラウンドのフェンスに激突し、死亡したもの。他の従業員をそれぞれの自宅付近でおろし、最後に被災者が運転して一人で会社に戻る途中であった。	30209	1～9
2011	3	14～15	集金活動のためバイクで走行中、トンネル内にて道路左側の縁石にバイクが接触し、備え付けの消火器ボックスに頭、胸を強打して転倒したと思われる。ヘルメットは着用していた。	90101	10～29
		4	顧客の自動車とともに顧客を送り事務所に戻るため、一人が代行車（軽自動車）を運転、別の一人が同乗し国道を走行中、対向車線から中央分離帯		

2011	8	～5	を乗り越え代行車の前方に飛び出してきた乗用車に激突され、労働者２名とも死亡した。加害乗用車は代行車の後続のトラックにも激突し横転、加害運転手は軽傷を負った。トラック運転手は無傷。	170209	10～29
2011	8	4～5	顧客の自動車とともに顧客を送り事務所に戻るため、一人が代行車（軽自動車）を運転、別の一人が同乗し国道を走行中、対向車線から中央分離帯を乗り越え代行車の前方に飛び出してきた乗用車に激突され、労働者２名とも死亡した。加害乗用車は代行車の後続のトラックにも激突し横転、加害運転手は軽傷を負った。トラック運転手は無傷。	170209	10～29
2011	11	13～14	訪問介護利用者宅に向かうため、被災者が自動車を運転して市道（幅員約３ｍ）を走行していたが、左折するのを誤って直進したため、Ｕターンしようと後退したところ、運転操作のミスにより、川と市道の間にある堤防（高さ約６０ｃｍ）を乗り越えてしまい、川に自動車ごと転落した。その後、収容先の病院にて死亡した。	130309	50～99
2011	4	4～5	被災者が、新聞配達のため原動機付自転車を運転し、主要地方道を進んでいたところ、センターラインをはみ出し、個人宅のブロック塀に衝突した。その後、病院に運ばれたが、頭などを強く打ち約２時間半後に死亡した。なお、事故当時は雨が降っていた。	80205	30～49
2011	6	15～16	現場管理業務従事労働者が、社用車で県内の工事現場から県外の工事現場に移動するため国道を走行中、反対車線にはみ出し、反対車線を走行していたトラックと正面衝突した。	30203	1～9
2011	7	8～7	被災者は、市の仮設工事現場に向かうため、ワゴン車を運転していたが、対向車線を走行していた乗用車が、前を走っていた大型トラックを追い越すために走行車線にはみ出してきたため、これを避けようとハンドルを右に切ったところ、大型トラックと正面衝突した。 ワゴン車に同乗していた事業主は即死。被災者も８／１３に死亡した。	30202	1～9
		11	被災者は一人でデスク３台の組み立て作業を行うため、作業に必要な工具を積載した事業場所有の軽自動車を運転中、トンネル内において路面凍結		10～

2011	3	～12	によりスリップし対向車線にはみ出し、対向してきた大型トラックと衝突し、さらに後続の乗用車とも衝突して意識不明の重体となり、６日後に死亡したもの。	170209	29
2011	5	4～5	原付バイクで朝刊の配達中、バランスを崩して転倒し、頭部及び胸部を強打して３日後に死亡した。	80205	30～49
2011	9	11～12	ワゴン車を運転して自社の置賜店及び客先に商品を届け、帰社するため国道を走行中、トンネル内においてトンネル側壁に接触した弾みで対向車線にはみ出してしまい、対向してきたワゴン車と衝突して頭部陥没骨折により死亡したもの。 なお、対向車の運転手も業務中であり、左足骨折を負ったもの。	80204	10～29
2011	1	4～5	被災者は車を止め、道路を挟んだ向かい側の家に新聞を配達する為、道路を渡ったところ、右側から走行してきた軽自動車にはねられた。	80205	50～99
2011	3	15～16	被災者の運転する４ｔトラックが、トンネル内にて軽トラックに追突し、事故処理の為、軽トラックの後方で軽トラック運転者と話をしていたところ、 当該事故現場で横手市方向から走行してきた２．５ｔトラックと、北上市方向から走行してきたワゴン車が正面衝突し、 その反動で、ワゴン車が軽トラックの後方にいた被災者らに激突した。	40301	10～29
2011	5	15～16	国道において、道路区画線工事のため、同僚と２名で道路中央部付近で巻尺を使って計測作業を行っていたところ、能代市方向から大館市方向に走行してきた軽自動車にはねられ、病院に搬送されたが、死亡した。	30199	30～49
2011	11	8～9	被災者等６名は作業車１台、高所作業車３台、資材運搬車１台、巻取車１台に分乗し現場に向かう途中、被災者の乗車する高所作業車が県道を走行中、対向車の軽乗用車がガソリンスタンドに入ろうと右折したところに正面衝突した。 そのはずみで、被災者の運転する高所作業車はガソリンスタンド構内に進入・横転した後、スタンド内防火壁に激突した。 被災者は救出後病院で死亡が確認された。軽乗用車運転者は両手負傷。	30301	10～29

2011	12	12～13	パチンコ店の工事終了後、会社に戻る際に高速自動車道上で運転手のハンドル操作ミスにより横転し、後部座席に乗っていた被災者が車外に投げ出されて頭部を強打したもの。	30309	10～29
2011	7	6～7	給食弁当を配達後、事務所に戻るために国道を走行中、センターラインを越えたため、対向してきた大型バスと正面衝突し胸部を強打して死亡したもの。	10109	100～299
2011	3	10～11	町内の民家に設置されている電気設備の保守・点検業務のため民家から別の民家までワンボックスカーで移動中、中央線のない道路でトラックと正面衝突した。	30309	1～9
2011	11	8～7	事業者所有のワゴン車で、作業員６名が災害発生当日の作業場所である農場に向かうため、県道を走行中、道路脇から出てきたトラクターと衝突し、２名が死亡、１名が重傷、３名が軽傷をおった。	70101	30～49
2011	11	8～7	事業者所有のワゴン車で、作業員６名が災害発生当日の作業場所である農場に向かうため、県道を走行中、道路脇から出てきたトラクターと衝突し、２名が死亡、１名が重傷、３名が軽傷をおった。	70101	30～49
2011	9	3～4	自転車で朝刊を配達中だった新聞配達員が、国道を走行中、後方から走行してきた軽自動車に接触され、そのはずみで路面に頭部を強打したもの。	80205	10～29
2011	1	3～4	被災者は事業場出勤後、町内の配達担当地区（担当部数７０件）に向かうため、社用車を運転し事業場を出発した。間もなく、住宅街の枝道と国道のＴ字交差点において、被災者は枝道から右折して国道に入ろうとしていたところ、右方向からきたトラックと衝突し、病院に搬送されたが死亡した。交差点の両脇には除雪された雪が雪山となって積まれており、路面はブラックアイスバーン。	80205	1～9
2011	2	8～	被災者は客先からのクレーム対応のため社有車（バン）を運転し車道を走行中、対向車線をはみ出し、対向してきたダンプと正面衝突したもの。被災者はシートベルトを着用していた。なお、現場は片側一車線のやや下り	80109	10～29

		9	勾配で見通しの良い連続する曲線区間の直線道路で事故当時は路面にシャーベット状の雪が残っていた。		
2011	4	22～23	被災者は飲食店の材料買い出しのため、近隣のスーパーに向かうため、横断歩道の無い市道を横断しようとしたところ、右側から来た乗用車にはねられ、病院に搬送されたが、約８時間後に死亡が確認されたもの。	140201	10～29
2011	6	3～4	被災者は、午前３時３８分頃に事業場へ出勤し、担当区域の朝刊配達のため自分の軽乗用車に新聞を積み事業場前の道路をＵターンしようとしたときに、後方から走行してきた無免許運転の乗用車に被災者の軽乗用車の運転席部分を衝突され、気道閉鎖による窒息のため死亡したもの。 なお、被災者の軽自動車は衝突した場所から、約２０m移動した。	80205	30～49
2011	6	21～22	営業先から会社に戻るため乗用車により高速自動車道を走行中、走行車線（左車線）において前方を走行していた乗用車に急接近したため慌ててハンドルを切り追い越し車線へ入ったところ乗用車が蛇行し中央分離帯に激突した。その反動で乗用車は走行車線側に飛ばされ、前方を走行していた乗用車に衝突した。中央分離帯に激突した乗用車に乗車していた６人の内３人が車外に投げ出され１名が死亡した。	80109	10～29
2011	6	2～3	被災者ら２名は、運転代行業務を終えて次の客を送るのに客の車を一時保管している駐車場へ向かうため、随行車（軽乗用車）で片側２車線を左へ車線変更しながら北へ運転中に、片側１車線の左から来た軽乗用車を避けようとして、中央分離帯の街路灯に衝突した。被災者らははずみで車外に投げ出されて、被災者は横転した随行車の下敷きになり死亡、もう１名も負傷した。交差点に信号機はなく、相手車側に一時停止の標識があった。	170209	30～49
2011	6	12～13	被災者は、町内の取引先への配達業務のため、事業場所有のワゴン車を運転し、片側一車線の道を走行していたところ、対向車線にはみ出したため走行して来たトラックと正面衝突し、搬送先の病院で出血性ショックによる死亡が確認されたもの。現場は、直線道路であった。	80209	1～9
		12	被災者６人は派遣先である温泉のホテルにおいて、朝食の配膳等の仕事を終えて、会社所有の乗用車（ワゴン車）に乗り、市内に向かって走行中、		

2011	7	～13	町道において、対向車線に飛び出し路外の電柱に激突して、死傷したものである。事故現場は見通しのよい直線道路部分であり、路面は乾燥状態であった。死亡した被災者は助手席の後ろ（２列目）の席に乗車していた。	170101	30～49
2011	8	17～18	被災者は、社用車で、デイサービスの客２名を自宅に送っていたところ、国道で、対向車の都市間バスの運転席の右側に衝突し、頭を強く打って間もなく死亡した。乗用車に同乗していた２名は重傷と軽傷を負った。バスの運転手及び乗客４名（労働者以外）は現時点では軽傷で休業していない。また、道路上にブレーキ痕はなかった。	130201	30～49
2011	9	13～14	会社所有のワゴン車で、顧客先へ２名で移動中、町道の見通しの良い片側一車線の直線道路を走行していた時、センターラインを越えて、対向車の乗用車（買い物のため、私用）と正面衝突し、助手席側の後部座席に座っていた被災者はその衝撃からシートベルトで内臓を圧迫され２１時間後に死亡、運転手は打撲、裂傷を負った。相手方の乗用車の運転手はろっ骨を骨折した。	170201	30～49
2011	10	3～4	被災者は工事現場での作業終了後、同僚が運転する会社所有のライトバンの助手席に同乗し、運転者の自宅に向かって国道を走行中、運転者が運転操作を誤り道路脇の電柱に衝突し被災した。被災者は病院に搬送されたが、翌日の午前９時３５分に搬送先の病院で死亡、又、同僚の運転者も負傷し休業している。なお、被災者は同僚の自宅に到着後は同車両を自ら運転して自宅に帰る予定であった。	30105	10～29
2011	11	9～10	当日の朝、自宅から事業場の車で午前９時から予定していた工事発注者との打ち合わせのため家を出た。途中１１月上旬で終了した現場の様子を見に行ったと思われる。その後、町内の発注者事務所へ向かう途中、高速道路を支えるコンクリート壁に衝突し乗っていた車が炎上したもの。	30199	10～29
2011	12	9～10	被災者は営業で社用車を運転中、直線の道路でスリップし、中央分離帯を乗り越え対向車線を走行していた大型トラックに衝突し、病院に搬送される途中で死亡したもの。被災者は単独で営業に行っていたもので、シート	80109	10～29

			ベルトをしていたかどうかは不明である。		
2010	12	16～17	道路工事現場における交通誘導業務を終え、現場近くの県道の歩道において、打合せ等を行っていたところ、車道を走行してきた軽乗用車に後方から激突され、３日後に死亡したもの。	170201	10～29
2010	12	15～16	被災者は、交換局でのケーブル接続作業を終えて事業場に向かうため、国道を会社所有の軽自動車で走行中、路面が凍結しており、被災者の車がスリップし、センターラインを越えて走行し、対向してきた大型トラックと正面衝突した。	30301	10～29
2010	12	14～15	国道のＬ字溝設置工事に伴う片側通行の現場で、交通誘導警備業務に従事していた被災者に、脇見運転の軽四トラックが追突し、全身打撲により死亡した。災害発生時、被災者は交通規制が掛けられた範囲内におり、規制区間にはパイロン及び矢印標識等が設置されていた。	170201	1～9
2010	12	3～4	新聞配達途中で何らかの理由で運転操作を誤り、歩行者用信号機に衝突した。	80205	50～99
2010	12	5～6	運転代行業務を終え、会社に戻る途中に、社有車で県道を走行中、片側１車線の緩やかな左カーブのところで、ハンドル操作を誤り、道路左側の電柱に衝突して、同乗していた者が死亡し、運転していた者は負傷した。	40409	30～49
2010	12	3～4	県道を走行していた新聞配達中の被災者が運転するミニバイクと脇道から右折してきた乗用車が衝突した。被災者は転倒し、頭を強く打って搬送先の病院で亡くなった。乗用車側の確認が不十分だったとみられる。	80205	1～9
2010	12	22～23	被災者の運転するタクシーが国道を走行中、対向してきた乗用車が後部の車から追突された勢いでセンターラインをはみ出し、タクシーと正面衝突したもの。	40201	100～299
2010	12	4～	普通乗用車にて１人で高速自動車道を走行し、工事現場で使用していた測量機器を置いてある宿泊施設に測量機器を引き取るために向かっていたところ、別の追突事故のため道路をふさぐ形で停止していた大型トラックに	11009	10～29

		5	追突した。なお、被災者は現場の鉄工作業を終わり、８日前より事業場において機器の整備等の作業を行っていたものである。		
2010	12	7～8	被災者ら４名は資材置場に集合し、ワゴン車（社有車）に乗車して工事現場に向かい片側１車線の見通しの良い直線道路を走行中、凍結路面でスリップして対向車線にはみ出し、対向してきたダンプトラックと正面衝突し、３名が死亡し、１名が休業した。ダンプトラックの運転手は不休で、ワゴン車の後続の乗用車がワゴン車に追突し運転者は軽傷。	30201	10～29
2010	12	7～8	被災者ら４名は資材置場に集合し、ワゴン車（社有車）に乗車して工事現場に向かい片側１車線の見通しの良い直線道路を走行中、凍結路面でスリップして対向車線にはみ出し、対向してきたダンプトラックと正面衝突し、３名が死亡し、１名が休業した。ダンプトラックの運転手は不休で、ワゴン車の後続の乗用車がワゴン車に追突し運転者は軽傷。	30201	10～29
2010	12	7～8	被災者ら４名は資材置場に集合し、ワゴン車（社有車）に乗車して工事現場に向かい片側１車線の見通しの良い直線道路を走行中、凍結路面でスリップして対向車線にはみ出し、対向してきたダンプトラックと正面衝突し、３名が死亡し、１名が休業した。ダンプトラックの運転手は不休で、ワゴン車の後続の乗用車がワゴン車に追突し運転者は軽傷。	30201	10～29
2010	12	17～18	橋梁の塗装工事現場から会社事務所に被災者他４名で乗用車で向かっている途中、運転操作を誤って蛇行運転となり、看板に激突し、１名が死亡した。	30309	10～29
2010	12	3～4	新聞店所属パート配達員が、朝刊の配達のため、原動機付自転車を運転していたところ、普通乗用車と衝突した。	80205	30～49
2010	12	21～22	被災者は営業先から戻るため車（被災者所有）を運転中、国道において対向車線にはみ出し、大型トラックと衝突したため、頭部を打ち死亡したもの。	90101	50～99
2010	12	1～	被災者は、会議に出席するため車で移動中、道路脇の標識柱に衝突。病院	140309	30～

		2	に搬送されたが、約８時間半後に死亡した。		49
2010	12	5～6	新聞販売員が原動機付自転車を運転中、右折しようとしていた被災者のバイクを加害者の乗用車が追い抜こうとしたため、対向車線上で衝突した。	80205	30～49
2010	12	19～20	顧客先から営業所へ戻るため、社有車（キャラバン）を運転し国道を走行していたところ、前方不注意により片側２車線の左側車線に故障して停車していた大型トレーラーに追突し、死亡した。	80109	1～9
2010	11	9～10	被災者は、高速道路サービスエリア内の駐車場において、ごみの収集作業のため、同エリア中央部の大型車駐車場からスルーレーン（通り抜け車道）側へ出ようとした際に大型車にひかれ、病院へ搬送中に死亡したもの。	150101	100～299
2010	11	10～11	被災者は、本件工事現場の現場責任者として官公署への提出書類を支店で作成した後、工事現場へ戻るため、社有車を運転して国道を走行していたところ、センターラインをはみ出し、対向車線を走行してきたコンクリートミキサー車と正面衝突し、死亡した。	30203	1～9
2010	11	6～7	バイクにて朝刊配達中、配達先の私道から町道に出ようと右折した際、確認不足により右折側から走行してきた軽トラックと衝突し死亡したもの。	80205	1～9
2010	11	7～8	被災者は、会社に出勤後、遊技場の自動車誘導を行うため、ミニバイクを運転して現場に向かう途中の交差点において、左側から赤信号を無視して直進してきた軽トラックと衝突し、全身打撲で死亡した。	170201	10～29
2010	11	19～20	現場終了後、会社（駐車場に被災者Ｂの乗用車を駐車している為）に戻る為、社有車を被災者Ａが運転、被災者Ｂが同乗し、会社に戻る途中、前方車両を追い越したときに、スピード超過により電柱に激突した。被災者Ａはほぼ即死状態、また被災者Ｂは病院に搬送され、治療を受けた。	30199	10～29
2010	11	21～	荷物の配達のため、ワゴン車で片側１車線の国道を走行中、対向車線から	40301	1～9

		22	センターラインをはみ出してきたトラックと正面衝突した。		
2010	10	8～9	一般家庭の電気設備の安全点検のため、社用のバイク（９０ｃｃ）で会社から１軒目の家に向かう途中、国道と交わる交差点に青信号に変わり際に進入した時、赤に変わった直後に国道を右から直進してきた軽自動車と衝突し死亡した。	170209	10～29
2010	10	19～20	配達のため集配用バイクで道路を走行中、バイクとともに転倒したもの。転倒したバイクを立てようとしていた被災者を通りがかりの通行人が発見し、話しかけたが意識レベルが低かったため救急車を要請。病院に搬送されたが、脳の損傷により死亡した。	110101	100～299
2010	10	18～19	被災者は、病院増設工事現場の交通誘導をしていた。工事車両を県道に合流させるため、県道通行車両を規制誘導しながら県道に出たところ、走行してきた前方不注意の一般車両に跳ね飛ばされ、救急車にて病院に搬送されたが頭と首の負傷により死亡した。	170201	10～29
2010	10	7～8	被災者は、元請の事務所から、造成地の工事現場に向かうため、同僚が運転する軽トラックの助手席に搭乗し国道を走行していたところ、前方を走っていた軽自動車が対向車線にはみ出し、対向車の大型ダンプと衝突した。その弾みで対向の大型ダンプが被災者らが乗った軽トラックに衝突し、軽トラックの助手席に乗車していた被災者が死亡した。	30199	10～29
2010	10	5～6	被災者が新聞を載せた手押し車を押して県道を横断中、県道を走行中の加害車両（乗用車）にはねられ、死亡したもの。	80205	10～29
2010	10	19～20	自分の車に配達する商品を載せて走行中、左カーブでセンターラインを超え対向車線にはみ出し、対向車線を走行してきた乗用車と正面衝突したもの。	40301	100～299
2010	10	14～15	被災者がオートバイで夕刊を配達していたところ、交差点で２ｔトラックと衝突し、転倒して頭部を打った。意識不明の状態であったが、８日後に死亡した。	80205	50～99

2010	10	11～12	バイクによる河川巡視業務を終え、事業場に戻る途中、信号のない交差点で乗用車と衝突、その後死亡したもの。被災者側に一時停止の標識があった。	170209	1～9
2010	10	5～6	会社車庫にあるトラックをバイクに乗車して取りに行く途中、駐車中のダンプカーに前方不注意により激突して、死亡した。	40301	10～29
2010	9	5～6	新聞配達中に歩いて道路を横断していたところ、進行してきた普通乗用車の前方不注意によりはねられた。病院に運ばれたが全身を強く打っており約１時間後に死亡が確認された。現場は片側１車線の直線道路で横断歩道はなかった。	80205	1～9
2010	9	5～6	被災者が新聞配達のため、徒歩で道路を横断していたところ、道路を走行していた乗用車の前方不注意によりはねられ、病院に搬送されたが死亡したものである。	80205	10～29
2010	9	4～5	被災者は朝刊の新聞配達終了後の帰社途中、歩道から車道に出る際に、被災者の運転する原付バイクの車輪が運転を誤って路側帯に乗り上げてしまい転倒した。事故後は救急車により病院に搬送され、当初は肩と胸の骨折と診断されたが容態が急変し、別の病院に搬送され検査を行ったところ、頭部を負傷しており、３日後に死亡した。被災者は事故当時ヘルメットを着用していなかった。	80205	30～49
2010	9	12～13	販売促進を目的としたバイクツーリングを開催し、会社スタッフ３名と顧客２２名が日帰りツーリングに参加した。当日は、道の駅をスタートし、国道（片側１車線道路）を走行していた時、被災者が左カーブに差し掛かったところで転倒し、対向車線を走っていた乗用車に接触し、弾き飛ばされ頭を打ち死亡した。乗用車とバイクは炎上した。	80209	1～9
2010	9	22～23	商品の仕入れ先に向かって、ワゴン車で高速道路を走行中、前方に停止しているトラックに追突し、全身打撲により死亡した。ブレーキ痕は無く、前方不注意、もしくは、居眠り運転によるとみられる。	80209	50～99
			被災者はタクシー乗務中に、県道の片側３車線道路の交差点において、赤		

2010	9	4～5	信号のため一旦停止し、信号が青に変わったことから、発進させたところ、ハンドル操作を誤り、中央分離帯に乗り上げて信号機の支柱に激突したもの。	40201	100～299
2010	9	10～11	被災者は、会社の車で廃棄物処理場に書類を取りに行くため、交差点に差し掛かったところ、一時停止せずに交差点へ進入したため、右側から来た軽乗用車と衝突、その勢いで１回転し、道路脇の標識の支柱に運転席のドア側を強打した。被災者は、頭部を負傷して意識不明になり、３日後に死亡した。被災者側が赤の点滅信号、軽自動車側が黄色の点滅信号であった。	30199	1～9
2010	9	9～10	自動車保険の研修会に出席するため走行中、センターラインをオーバーし対向車と正面衝突した。	11701	1～9
2010	9	16～17	営業のため、国道を走行中、被災者の運転する軽自動車が運転操作を誤ってセンターラインをオーバーし、対向してきた乗用車と正面衝突した。	90103	10～29
2010	9	8～9	被災者が会社の敷地周りの巡視を始め、正門前の歩道にいた時に、国道を走る（７６歳男性運転の）乗用車が不注意（よそ見か居眠り等）により、被災者がいた歩道に突っ込み、被災者を跳ね飛ばしたもの。被災者はすぐに病院に搬送されたが、死亡したもの。被災者は車のフロントガラスに頭を強く打ち付けた模様。当日は社長巡視の日であった為、被災者は敷地のゴミ、草などを見て回っていた。	80204	100～299
2010	9	3～4	被災者は、原付バイクにて新聞の朝刊を配達中、国道の信号機のある交差点において、中央寄りの右折レーンから青信号で右折しようとしたところ、対向車線から直進してきたオートバイと、両者の前方不注意により、衝突してしまったもの。	80205	10～29
2010	9	14～	被災者は他店の客入り等の調査に向かうため自動二輪車で走行していたところ、交差点を右折してきた乗用車と衝突し、死亡した。	140309	10～29

		15			
2010	8	17～18	建築工事現場での作業を終え、事業場所有のワゴン車に２事業場８名の労働者が相乗りして事業場に戻るため、高速自動車道の追越車線を走行中、緩い左カーブの下り坂で右後輪がバーストしたことによってバランスが崩れ、蛇行した後に横転して２列目の座席に乗っていた２名が死亡した。死亡した２名の他、ワゴン車に乗っていた６名が負傷している。	30201	30～49
2010	8	17～18	建築工事現場での作業を終え、事業場所有のワゴン車に２事業場８名の労働者が相乗りして事業場に戻るため、高速自動車道の追越車線を走行中、緩い左カーブの下り坂で右後輪がバーストしたことによってバランスが崩れ、蛇行した後に横転して２列目の座席に乗っていた２名が死亡した。死亡した２名の他、ワゴン車に乗っていた６名が負傷している。	30201	10～29
2010	8	8～9	看護学科の学生を研修先の病院まで送り届けた後、その帰路において発生した災害。ワンボックスカーを走行中、進行方向右側の路外に飛び出し、当該道路と直角に交わる取り付け道路の側壁コンクリートに車体正面から衝突したもの。	170209	1～9
2010	8	3～4	バイク（５０ｃｃ）で新聞配達中に、交差点付近で、飲酒運転をしていた対向車に激突され、死亡したもの。	80205	10～29
2010	8	16～17	バイクで集金のため国道を走行中、交差点で、右折してきた乗用車と衝突したもの。８日後に死亡した。	80205	100～299
2010	8	3～4	新聞配達（朝刊）中の被災者がバイクに乗り国道を横断していたとき、国道を走行してきた乗用車の前方不注意によりはねられ死亡した。	80205	10～29
2010	8	10～11	都市高速の出口から国道へ入る際、わき見運転により道路を外れて橋脚に衝突し死亡した。	80101	1～9

2010	8	4～5	バイクにて新聞配達中、見通しのよい直線道路（幅４m、センターラインなし）で対向してきた乗用車と衝突し、被災者は外傷性ショックにより死亡した。乗用車は酒気帯び運転の疑い。	80205	10～29
2010	8	2～3	高速自動車道の追越車線を走行中、速度超過に伴う運転操作の誤りによって右ガードレールに接触し、その反動で左路壁に衝突した。さらに路壁に衝突した反動で車が回転し、走行車線を塞ぐように停止し、助手席に乗っていた被災者は車外へ投げ出された。その後、後ろから走行して来た大型トラックが走行車線上に止まっていた車に追突し、車外に投げ出されていた被災者をひいた。	150109	1～9
2010	8	1～2	被災者は依頼者の軽自動車の代行運転中、対向してきた軽自動車が脇見運転か居眠り運転によって中央線をはみ出してきたため衝突して横転した。被災者が死亡、同乗していた依頼者も重傷を負った。相手車は後続の随伴車にも衝突し、随伴車を運転していた同僚の運転者も打撲の軽傷を負った。なお、対向車に乗っていた４名にけがはなかった。	170209	10～29
2010	8	8～9	タクシー乗客を乗せ走行中、潜水橋（幅約２m）を渡る途中で、運転操作を誤り、橋の縁石を左前輪より乗り越え、横転しながら約２m（橋～水面）転落し、水深１mの川に裏返しの状態で運転席が水没したもの。	40201	30～49
2010	8	4～5	被災者２名は運転代行業務を終え事業場へ戻るべく、社有車（軽自動車）で国道を走行していたところ、前方左側車線に停車していたトレーラーに気付かず、トレーラー後部へ激突し、２名が死亡した。	170209	30～49
2010	8	4～5	被災者２名は運転代行業務を終え事業場へ戻るべく、社有車（軽自動車）で国道を走行していたところ、前方左側車線に停車していたトレーラーに気付かず、トレーラー後部へ激突し、２名が死亡した。	170209	30～49
2010	7	4～5	被災者は朝刊配達のためバイクで道路を走行中、居眠り運転の対向車がセンターラインを越えてきたため衝突した。	80205	30～49
2010	7	1～	被災者が同乗していたワゴン車が、前を走行していたトラックを追い越して走行車線に戻った際、スピード超過によりトンネルの側壁等に衝突。被	140309	1～9

		2	災者は車外へ投げ出されて死亡した。		
2010	7	15～16	国道において、電柱を立てる穴（直径約３０ｃｍ）を掘削中、国道を走行してきた乗用車が現場に進入し、作業員をはねたもの。	30301	1～9
2010	7	3～4	バイクで朝刊配達中、十字路交差点で軽乗用車と出合い頭に衝突し、頭を強く打つなどして搬送先病院で死亡した。被災者側に一時停止の標識があった。	80205	10～29
2010	7	17～18	新聞印刷工場から隣県の配送センターに新聞を配送するため、ワンボックスカーに新聞を積み工場を出発した。高速道路を走行中、トンネル内で故障して停車中のトラックに被災者の車が追突し、腹部等を負傷して死亡した。	40309	1～9
2010	7	15～16	銀行での処理を終え、自転車で事務所に帰る途中の横断歩道を横断中、右折してきた軽自動車にはねられて病院に収容され、意識不明のまま３日後に死亡したもの。	150101	100～299
2010	7	2～3	交差点において、被災者が運転するミニバイクと会社員の運転する乗用車が出合い頭に衝突し被災したもの。被災者は搬送先の病院で死亡した。被災時、被災者は新聞を配達中であった。	80205	10～29
2010	7	5～6	バイク（５０ｃｃ）により新聞配達を行っていた労働者が、道路沿いの配達先に新聞を配達した後、バイクに乗り駐車場から道路に進入したとき、道路を右側より直進してきた軽四ワゴン車に激突されたもの。	80205	50～99
2010	7	3～4	バイクにて朝刊配達中、交差点にて一時停止確認を怠り、走行して来た自動車と交差点内で衝突して、胸部を強打し死亡したもの。	80205	1～9
2010	7	10～11	軽ワゴン車で営業先へ向かうため県道を走行中、左カーブのトンネルを出たところ雨が激しく降っていたため、ハンドル操作を誤ってハンドルをとられ、中央分離帯に乗り上げ街灯に衝突し、横転して反対車線に飛び出したもの。運転者は、病院に運ばれたが、１７日後に死亡。	80409	1～9

2010	6	5～6	タクシーの営業終了後、車庫に向かい市道を走行中にガードレールを突き破り、さらに街路灯に衝突し、頭を強く打ち死亡した。	40201	100～299
2010	6	16～17	墓石据付工事に係る工事代金の集金のため、乗用車（同乗者なし）で施主宅に向かう途中、国道のバイパスを走行していたところ、運転を誤り、左側壁、次いで左側ガードレールに衝突し、運転していた乗用車が炎上し、焼死したもの。	80209	1～9
2010	6	15～16	新聞の集金業務のため、５０ｃｃのバイクで市道を走行中、交差点内で双方が一旦停止をせず、左からきた乗用車にはねられ、翌日頭部の負傷により死亡した。	80205	30～49
2010	6	4～5	国道の交差点において、被災者が運転するタクシーと乗用車が衝突したもの。	40201	30～49
2010	6	12～13	自社倉庫で技能訓練終了後、ワゴン車に４名が乗車し帰社する途中、片側２車線の緩やかな右カーブの走行車線を走行中、前方の軽自動車を追越すため追越車線に車線変更したとき、大雨の影響でスリップして中央分離帯の縁石とガードレールに接触。軽自動車の前を横切る形で路肩側のガードレールに車両右前方部より激突。さらに右側面をリヤが浮き上がる形で上部のフェンスと激突し、反動で中央分離帯側トンネル入口付近に横転し停車。この事故で１名が死亡した。	30209	10～29
2010	6	22～23	被災者（店長）は、バイクで配達に行く途中、信号なしのＴ字路でウインカーを出して、右折するために停車していたところ、後方から自動車の前方不注意により追突され、反対車線に飛び出した。そのとき、反対車線を走行していた自動車に接触し、転倒したもの。被災者は、首の骨折と内臓の負傷により、翌日に死亡したもの。	140201	30～49
2010	6	16～	コンテナボックスを積んだトラックが地下道（制限高３ｍ）を通過する際、荷台部分（高さ３．５ｍ）が地下道天井部分に衝突した弾みで荷台の扉が対向車線にはみ出して開き、反対方向から走行してきた被災者が運転	30201	30～

		17	する車のフロント部分を突き破って被災者の顔面を直撃した。被災者は顧客宅へ向かう途中であった。		49
2010	6	14～15	配布したチラシを回収するため、自動２輪車にて近隣の学校やスーパーマーケット等を訪問移動中、スピード超過によりカーブを曲がりきれずに自動２輪車が転倒し、身体のみ対向車線にはみ出し、対向してきた普通乗用車に激突した。	70101	30～49
2010	6	11～12	被災者が運転する５０ｃｃバイクが右折しようと交差点内に進入したところ、横断歩道の道路標示部分、または、マンホールなど滑りやすい部分に車輪を乗り上げて転倒し、直進してきた対向車（軽自動車）と衝突した。事故後、病院へ搬送されたが、頭部の負傷により死亡した。	90101	10～29
2010	6	20～21	寿司店の駐車場への車両誘導中、誘導した車両の後続車両（前方不注意）にはねられたもの。	170201	10～29
2010	6	4～5	被災者は新聞配達のため、バイク（原動機付自転車）を運転して市道（舗装道路、直線で緩やかな下り）を走行中、スピードの出し過ぎ等によりバイクの運転操作を誤り、道路に沿った深さ２．８ｍの川へ墜落し、川の水で溺死した。道路は小雨により多少濡れている程度であった。	80205	10～29
2010	6	4～5	被災者は、原付バイクで新聞配達中、幅約２．１ｍの道路から幅約４．４ｍの道路に一時停止を怠って右折進入したところ、直進してきた軽ワンボックスカーと衝突し死亡したものである。被災者及び第２当事者ともに同じ事業場所属の労働者である。第２当事者は自身の配達エリアへ向かう途中であった。	80205	10～29
2010	6	13～14	被災者は、見積もり合わせ等の業務のため、被災当日、事業場を朝に出発し、業務を終え帰社の途中、国道の片側１車線の直線道路上において、追い越しのために対向車線にはみ出したところ、対向してきたトレーラーと正面衝突し、死亡したもの。なお、対向のトレーラーの運転手にけがはなかった。	170209	10～29

2010	5	1～2	運転代行の労働者２名は、客宅へ客と自動車を送り届けた後、会社事務所へ戻るため国道を走行していたところ、見通しの悪い場所でハンドル操作を誤り、進行方向左側にあるオーバーハング式の標識の柱に激突し、乗っていた２名が死亡した。	170209	1～9
2010	5	1～2	運転代行の労働者２名は、客宅へ客と自動車を送り届けた後、会社事務所へ戻るため国道を走行していたところ、見通しの悪い場所でハンドル操作を誤り、進行方向左側にあるオーバーハング式の標識の柱に激突し、乗っていた２名が死亡した。	170209	1～9
2010	5	2～3	新聞販売店前の道路で２ｔトラックから新聞を下ろして運転席に戻る際、道路を直進してきた前方不注意のバイクにはねられた。	40301	10～29
2010	5	11～12	道路の保全工事現場において、パイロンによる区画内で、被災者が道路左側（路側帯）で打設した生コンを均していたところ、突っ込んできた自動車にはねられた。病院で入院加療中であったが、半月後に死亡した。	30199	1～9
2010	5	5～6	制限速度３０ｋｍ／ｈの市道において、９０ｃｃのオートバイで郵便配達を終え支店へ戻る途中、見通しの悪い緩やかな下り坂で、対向の乗用車を手前約３０m付近で確認しブレーキをかけたが、速度超過により停止出来ずに転倒した。その弾みで相手車両のフロントバンパー右角に頭部を強打した。被災後すぐに病院に運ばれたが、翌日未明に病院にて死亡が確認された。	110101	50～99
2010	4	3～4	被災者は、社用車を運転して同僚が代行運転する顧客の車を追走していたところ、パトカーに追跡されていた車が後方から被災者の車を追い越そうとして対向車線の電柱に衝突し、大破した車の発電機（約５ｋｇ）が飛来して被災者の車を直撃したもの。	170209	10～29
2010	4	16～17	被災者は、下請業者が伐倒木をトラックへ積み込む作業の現場監督の仕事を終え、事業場へ戻るため道路を走行中に、脇見または居眠り等により路外に逸脱して２m下の立ち木へ衝突し、腹部を強く打ち死亡したもの。道路は乾いており、ブレーキ痕がなかった。	60201	1～9

2010	4	13～14	顧客先から自家用車の法定点検の依頼を受けたため、顧客の勤務先で車両を引き取った後、所属事業場に向かうため、広域農道を運転中、左カーブに差し掛かったところでセンターラインを少しはみ出し、センターライン寄りを走行してきた対向乗用車と道路の中央付近で衝突し、全身を強打したことにより死亡した。なお、対向車の運転者は、昼の休憩後、工場に向かっていたもの。	80202	10～29
2010	4	10～11	高速道路を走行中、中央分離帯へ接触し、その反動で左側ガードロープへ接触、その後、走行車線走行中のトレーラーと衝突した。	80409	30～49
2010	4	2～3	５０ｃｃミニバイクに乗り新聞配達中、国道において被災者が右折しようとしたところ、後からきた乗用車がミニバイクを追い越そうとしたため、衝突されたもの。	80205	1～9
2010	4	8～9	被災者は普通貨物自動車に乗り走行中、緩やかに右カーブしたあとの上り坂にさしかかったところ、雨で濡れた路面でスリップし、スピンしながら中央線を越えたため、対向車線を走行中の普通自動車の正面に自車の左後部が激突し、横転し、頭を打って死亡した。	80109	10～29
2010	3	12～13	被災者は、宝石の訪問販売担当の営業係長で、自宅を社用車（乗用車）でルート営業活動のために出発した。ルート営業活動は、７日間の予定であった。国道を走行中、アイスバーンで滑って対向車線にはみ出し、対向してきた大型トラックと正面衝突したもの。なお衝突された大型トラックの運転手に負傷は無かった。	80209	10～29
2010	3	9～10	本社の経営会議に出席するため、自宅から本社へ向かう途中、高速道路（３車線）の右側車線を走行中、前方不注意により中央分離帯に激突し、その衝撃で車外に投げ出されたもの。	11409	1～9
2010	3	7～8	事業所から当日の作業現場へ事業所の車で現場に向かう途中、一時停止の交差点を進んだところ、左方向から走行してきた車が左側面に衝突し、被災者が運転する車が横転した。被災者と助手席の同僚は、車外に投げ出され、運転していた被災者は全身打撲で死亡し、助手席の同僚も全身打撲で	30199	1～9

			重傷を負った。		
2010	3	21～22	被災者は当該事業場が昨年外壁工事を施工した個人宅（約３週間前に工事完了）での社内で行っている点検調査及びインタビューの業務を終え、会社に社用車を運転して戻る途中、国道上（片側１車線）において、道路左側にある鉄道の陸橋のコンクリート壁に衝突して炎上し、車内から遺体として発見されたもの。当初は身元不明であった。	30209	10～29
2010	3	4～5	被災者は５０ｃｃバイクを運転して朝刊配達中、緩やかなＳ字カーブにさしかかる付近で道路沿いの川に転落し、その時の衝撃で首に骨折を負い、即死したもの。	80205	1～9
2010	2	2～3	新聞店から道路向かいのバイクを駐めた場所へ配達する朝刊を運ぶため道路を横断していたところ、双方の前方不注意により、走行して来た乗用車にはねられた。片側１車線の直線道路で、被災時の天候は雨。被災者は雨合羽を着用していた。	80205	10～29
2010	2	16～17	土砂運搬現場視察の帰りで、乗用車に３名が乗車し高速道路を走行中、走行車線から追越車線に進路変更し、走行車線の車両の追い越しを確認後、左ウインカーを表示し、ハンドルを切ったところ、後輪がスリップしたので、ハンドルを戻したが、中央分離帯に接触し、運転席側を下にして横転した。その際、後部座席にいた被災者はシートベルトを着用してなく乗用車から放り出され、頭部を打ち死亡した。	40309	1～9
2010	2	13～14	病院にて定期健康診断受診後、乗用車に２名（運転は他の被災者）が同乗し帰社中、Ｔ字路右折時に対向車線直進車の相手乗用車との衝突により、助手席にいた被災者が頭を強く打ち死亡したものである。	170209	1～9
2010	2	10～11	被災者は事故前日に客先に向けて社有車（ワゴン車）で出発し、客先で営業を行い同市内で１泊した。翌日、明日に開催の産業機械の展示会に出品するため、国道を走行中、１車線の平坦な直線道路（対向車線は２車線）で路面が圧雪アイスバーンであったことからスリップして対向車線にはみ出し、路肩から転落した後に立木に激突した。病院に搬送されたが頭部の	80109	1～9

			骨折及び負傷により死亡した。		
2010	2	14～15	被災者は、新聞配達のため、小型バイクで走行していたところ、信号の無い交差点付近で、帰宅中の会社員が運転する乗用車と衝突し死亡した。	80205	50～99
2010	2	10～11	国道（片側１車線）の中央分離帯で測量を行っていたところ、通行車両の乗用車が運転操作を誤り、車線を外れて被災者に激突したもの。	30106	10～29
2010	2	19～20	被災者は試薬、検体等を各支店に搬送する業務を行っており、災害発生時も次の支店へ向けて国道をワゴン車で走行していた。前車がトラック２台を追い越ししたので、自車も続いて追い越そうと対向車線にはみ出したとき、対向車線を走行してきた運送会社のトラックと正面衝突し、反動で２台前のトラックに接触した。なお、相手側は対向してきたトラックの運転手だけ負傷した。現場の天候は吹雪いており視界が良くない状況であった。	130109	100～299
2010	1	8～9	タクシーに乗客を乗せ目的地に向かって走行中、信号機のない交差点に差し掛かったとき、左側から相手車がスリップして止まりきれずに交差点内に進入してきたため、出会い頭に衝突した。タクシーは衝撃で対向車線にはみ出し、対向車線を走行してきた自動車と衝突した。	40201	10～29
2010	1	5～6	事業場から納品先へ輸送の途中、片側２車線の道路の左車線に大型トラックを止めてコンビニに立寄ったのち、運転席に上がるためのはしごを昇降中、横を通過した車両にはねられ、頭部骨折により死亡した。	40301	10～29
2010	1	5～6	被災者は、事業場敷地に接する道路の付近に横断歩道がない場所を徒歩にて横断していたところ、走行してきた普通乗用自動車に跳ねられたもの。早朝で暗く、運転者が被災者に気付くのが遅れた。	80209	1～9
2010	1	5～6	朝刊配達のため原付バイクにて走行中、前日の雨により路面が凍結していたためスリップし、電柱に激突した。	80205	30～49

2010	1	8～9	河川の流路工工事現場において、作業場に向かって歩いていた被災者が、現場駐車場から出てきたワゴン車に轢かれたもの。ワゴン車が車両進行方向左に走り出したところ、被災者が何らかの理由で屈んでいたため、運転手が被災者のいることに気付かなかった。	30107	50～99
2010	1	23～24	会社からの帰宅途中、会社の郵便物を郵便ポストに投函するため、郵便局へ自家用車で向かった。被災者は、郵便局前の歩道内に自家用車を駐車した。ポストに向かって歩いたが、車が前進してきたので車に乗り込み、車を停止させようとしたが、車体と運転席ドアの間に挟まれ死亡した。自家用車はＡＴ車で、発見時にエンジンは停止されておらず、サイドブレーキは引かれていたものの、ギアはドライブの状態であった。	10701	10～29
2010	1	12～13	被災者は、新しく配達する地域を覚えるため、バイクを運転する配達担当者に付いて、被災者もバイクを運転していた。配達担当者は見通しの悪い左カーブを曲がり、数十m先の交差点で停止していたが、被災者が付いて来ないことに気が付き、カーブの所まで戻ったところ、道路沿いの水路（高さ１ｍくらいのコンクリート製）へバイクごと被災者が転落しているのを発見した。その時、被災者は意識不明で呼吸もしていなかった。	110101	100～299
2010	1	20～21	夜間、渉外業務のため、原動機付き自転車に乗って街灯が少ない道路を走行中、誤って道路から農業用水路に転落し、翌日、農業用水路に倒れているところを発見されたもの。	90101	10～29
2010	1	16～17	５０ｃｃ原動機付き自転車に乗り夕刊配達を終え帰社する途中に、反対車線から来た２０ｔトラックと中央線付近で正面衝突し死亡した。原因を警察が調査中。	80205	30～49
2010	1	9～10	被災者は、インターチェンジの維持修繕作業のため、路肩規制をしている場所で刈り取った草をパッカー車へ積み込み作業を行っていた。路肩規制をしている場所へ乗用車が進入して被災者に追突し、パッカー車と乗用車に挟まれ死亡した。	30199	10～29
		4	被災者は、車で新聞を配達中、漁港の埠頭内にある顧客先に朝刊を配達し、次の配達先に向かうため、埠頭内の道路を走行していたところ、辺り		

2010	1	～5	は日の出前でまだ暗く、且つ、埠頭内は地吹雪で前方の視界が不良となっていたため、車のハンドル操作を誤り、車ごと埠頭から海中に転落したもの。	80205	30～49
2010	1	6～7	道路建設工事のため一般車両の通行する国道（片側１車線）の片側車線箇所をパイロンで囲んだ現場内に、車線を走行してきた第三者の軽自動車が突入し、車両誘導中の警備員２名がはねられ、うち１名が死亡したもの。	170201	50～99
2010	1	18～19	工事終了後、被災者含め４名の乗ったライトバンが会社へ戻っている途中、凍結した路面でスリップし、対向車線の外側の水路へ転落し、乗車していた労働者３名が死傷したもの。	30107	1～9
2010	1	15～16	被災者は、会社の駐車場から会社に戻ろうとして歩道を歩いていたところ、前から走ってきたバスが側道から飛び出してきた乗用車を避けるために左側歩道に乗りあげたため、被災者がひかれたもの。	170209	10～29
2010	1	13～14	家屋の改修工事中、玄関のタイル貼り作業に必要なモルタルを練る作業に伴って道路の端を移動していたところ、走行してきた乗用車（買い物をして帰宅途中）が道路上の電柱に激突するとともに被災者にも激突した。被災者と運転者の両名が死亡した。	30202	1～9
2010	1	4～5	自転車で新聞配達をしていた被災者が、交差点を横断していたところ、ワンボックスカーにはねられ全身を強く打ち、死亡したもの。	80205	10～29
2010	1	4～5	県道にてバイク（５０ｃｃ）を使用して新聞配達していたところ、普通乗用車に追突された。普通乗用車は走り去った。	80205	10～29
2010	1	3～4	被災者は新聞配達先に向かうため軽乗用車で町道を運転していたところ、右側から来た大型トラックと衝突したもの。被災者は全身を強く打ち外傷性ショックで死亡した。現場は町道と道道が交わる丁字形の交差点で信号機はなく、被災者の側に一時停止の標識があった。当時路面は凍結していた。被災者が、一時停止の標識を見落としたか、スリップして止まりきれ	80205	10～29

			なかったとみられる。		
2009	2	6～7	新聞配達を終え販売所に戻る途中、運転していた原付バイクが市道交差点の縁石に衝突し転倒した。	80205	30～49
2009	9	5～6	被災者が早朝、新聞配達のため、市道で見通しのいい直線道路（幅員：約3m）をスクーターで移動中、何らかの原因によりスクーターとともに転倒し、地面に身体を強く打ちつけ負傷した。その後、被災者は病院に搬送されるが、後日、死亡が確認された。	80205	10～29
2009	1	14～15	被災者は、建設現場から会社に帰るため、社用車を運転して国道を走行中、中央線をはみ出し、対向車線を走行していたトラックに衝突した。	30209	10～29
2009	11	16～17	国道の街路樹植樹帯の除草作業を行っていたところ、国道を通行中の車両にはねられ死亡した。	60101	1～9
2009	8	1～2	国道の420m区間の走行車線側を車線規制し、歩道の縁石設置工事をしていたところ、上り線の追越し車線を走行してきた普通乗用車が急に方向を変え、歩行者誘導を行っていた交通誘導員（被災者）がはねられた。	170201	100～299
2009	5	15～16	被災者は、訪問介護サービスのため、軽自動車を運転して介護者宅に向かっている途中、信号機のない十字路において、同十字路に侵入して来た別の軽自動車と衝突して、死亡した。	130201	50～99
2009	7	11～12	保険の営業活動中、バイクで道路を走行していた被災者が、点滅信号交差点の黄色点滅側から交差点に進入したところ、赤点滅の左側方道路から走行してきた普通乗用車と交差点内で衝突し、約10m飛ばされた。	110101	30～49
2009	4	13～14	被災者が営業のためにバイクで移動中、青信号の交差点を右折しようとしたところ、被災者の右側から赤信号で交差点に進入してきた軽トラックに激突された。	10709	30～49
		15	新聞（夕刊）を配達するため、原動機付き自転車を運転して、片側一車線		10～

2009	4	～16	の道路を進行中、前方に駐車していた普通乗用車の後部に追突した。	80205	29
2009	1	4～5	自転車で新聞配達中の被災者が、国道を横断していたところ、直進していたバイクにはねられ、後日死亡した。	80205	10～29
2009	1	17～18	工事現場の掘削土が現場内に駐車する車両を介して、現場に隣接する国道を汚していたので、被災者がハイウォッシャーにより道路を洗浄していたところ、走行車両に衝突され、20mはね飛ばされた。	30201	10～29
2009	11	16～17	出張業務が終了し車で帰社していたところ、片側一車線の国道を走行中に対向車線にはみ出し、対向してきたダンプトラックと正面衝突した。	170209	30～49
2009	1	2～3	原動機付自転車で新聞配達中、市道から交差する国道に右折した際、右側から進行してきた大型貨物自動車と出会い頭に衝突した。	80205	1～9
2009	9	9～10	電話線の張替工事のため、主要地方道道路上において、高所作業車の下方を歩行者を誘導していた交通誘導員である被災者は、センターラインを越えて走行して来た乗用車にはねられ、死亡した。	170201	10～29
2009	7	16～17	被災者が国道上の路肩に社用車（ライトバン）を駐車後、社用車の路肩側で作業中、社用車の後方から歩行者用車線を逸脱してきた軽ライトバンに被災者が飛ばされ、死亡した。	30199	10～29
2009	4	5～6	原動機付自転車で新聞配達の途中、点滅信号のある交差点で東から西に向かって走行中（赤色の点滅）、北から南に向って走行してきた普通乗用車（黄色の点滅）と出合い頭に衝突、被災し死亡した。	80205	1～9
2009	12	7～8	国道において、右折車（相手の軽乗用車）と直進していた被災者の軽ワゴン車が衝突し、被災者が死亡した。	30309	10～29
		15	業務終了後に、被災者運転の乗用車が、片側一車線の見通しの良い直線道		10～

2009	11	～16	路を走行中、何らかの原因で対向車線にはみ出し、大型トレーラーと正面衝突し死亡した。	130201	29
2009	7	13～14	施設送迎用ワゴン車を運転して、利用者5人が就労支援のために、農園農場へ向かう途中、ハンドル操作を誤り、対向車線のトラックと衝突した。衝突後、ワゴン車は道路脇のブロック塀に激突し、ワゴン車を運転していた被災者が死亡した。	130201	100～299
2009	6	15～16	精肉配達を終了し店に帰る途中、国道のゆるいカーブにさしかかった時、雨のためフロントガラスが曇ってきたので、運転者が窓を開けるためパワーウインドを操作しようとして、手元に気を取られセンターラインをオーバーしたところに対向車が来て衝突した。	150105	1～9
2009	1	4～5	バイクで新聞配達中の被災者が、橋を走行中、橋の上が凍っていてバイクごと転倒した際、対向車線を直進してきた自動車も滑って、中央線からはみだし、被災者と接触した。災害発生日は病院に行かず、後日受診したが、その後、容態が急変し、死亡した。	80205	50～99
2009	1	4～5	国道の片側一車線の緩やかな右カーブにおいて、新聞配達のため、被災者が小型バイクで走行中、酒気帯び運転の乗用車が対向車線をはみ出してバイクと正面衝突し、被災者は身体を強く打ち死亡した。	80205	10～29
2009	6	4～5	被災者が運転するバイクで朝刊の配達途中、西進中の交差点において、指定場所一時停止を怠り同交差点内に進入したところ、同交差点内を南進中のトラック側面に衝突し転倒した。被災後、直ちに病院へ搬送され、入院加療中の医療機関において、後日死亡した。	80205	10～29
2009	2	13～14	建設機械の運搬についての業務打ち合わせ後、高速道路を通りバイクで帰社中、インターチェンジを降りる際に料金所手前にあるカーブを曲がり切れずガードレールに激突した。	90209	10～29
2009	10	3～4	バイクで新聞配達のため町道を走行中、法面から町道をふさぐように倒れていた倒木に激突した。	80205	1～9

2009	7	5～6	国道交差点において、直進中の軽乗用車と新聞配達のため右から来た被災者の運転するミニバイクが出合い頭に衝突した。	80205	10～29
2009	12	4～5	被災者らはショッピングセンター新築工事に伴う雨水配管のために道路掘削作業に従事していたところ、国道を東方向から走行していた乗用車が通行規制内に侵入し、被災者2人をはね、うち1人が死亡、1人が重傷を負った。	30201	1～9
2009	11	17～18	バイクにて集金業務の際、信号のない交差点を北西方向に横断中、南方向から来たタクシーと衝突し身体を強打し死亡した。	80205	30～49
2009	8	6～7	被災者は、過去に電鉄へ納入した鉄道マクラギの補修方法について、技術的アドバイスをする目的で夜間作業の立ち会いを行った。作業終了後、現場から自宅に乗用車で帰宅する途中対向車線にはみ出し、対向車と正面衝突して死亡した。	170209	50～99
2009	7	5～6	被災者は片側二車線道路の右側車線をタクシーで走行中、左側車線を走行していた車が急に車線変更をし、被災者の運転するタクシーに衝突した。その際、被災者は回避行動として右にハンドルを切り、そのままだと反対側車線へ入るので左にハンドルを切り返したことで、タクシーの制御が困難になり歩道に乗り上げて電柱に激突した。	40201	50～99
2009	7	5～6	バイクで朝刊を配達中、交差点を直進した際、左方から直進してきたトラックと出合い頭に衝突した。	80205	10～29
2009	5	17～18	応援先事業場から帰宅するため、バイクで走行中、交差点において出合い頭に大型貨物自動車と衝突した。	11301	1～9
2009	5	3～4	バイク（50cc）で新聞配達中、信号機のある交差点で四輪車と出会い頭に衝突して死亡した。	80205	30～49

2009	4	13～14	社用車（1500cc）に乗り高速道路を走行中、同車がセンターラインを超え対向車線にはみ出し、同所を走行中の産業廃棄物収集車（3.9t）と衝突し、その勢いで側壁に激突後、車が炎上して被災者が死亡した。	170209	100～299
2009	4	6～7	地下鉄の売店に牛乳配達中、自動車から台車を搬出していた時、居眠り運転をしていた車にはねられた。この事故により、他に1名もはねられて死亡した。	80109	1～9
2009	3	1～2	タクシーに乗務中、高速道路トンネル内において、左右の壁に衝突し身体をシフトレバーで損傷した。その後病院に搬送されたが死亡した。	40201	100～299
2009	1	14～15	取引先へ出張に行く途中、高速道路を走行していたところ、濃霧で見通しが悪かったため、前方に停車していた車両に気付くのが遅れて衝突した。	80109	1～9
2009	2	1～2	鉄柱建替工事に伴う引込線移設工事現場において、作業指揮者である被災者は、2台の高所作業車の間で高所作業車の荷台に資材を積込み中、対向車線を走行してきた車両が中央線をはみ出して1台の高所作業車に激突した。その弾みで高所作業車が他方の高所作業車側に移動し、高所作業車間で作業をしていた被災者がはさまれ死亡した。	30301	100～299
2009	2	15～16	買い物業務のため、スーパーから介護者宅へバイクに乗り戻る途中に転倒した。治療のため入院していたが、後日死亡した。	130201	50～99
2009	2	21～22	タクシー乗務営業中に公衆便所にて休憩をするため、車を降りてドアに錠をかけている時に100ccのバイクにはねられた。	40201	300～499
2009	11	9～10	被災者は、書類等を届けるために自宅より本社に自家用車で点滅信号交差点に黄色点滅側から進入したところ、赤点滅側から進入したバックパッカー車と出合い頭に衝突し、被災した。	80109	1～9
		4	新聞配達中の被災者が運転する原付バイクが、交差点上で4tトラックと激		10～

2009	4	～5	突し、被災者は死亡した。	80205	29
2009	2	13～14	被災者は、乗用車を運転して道路を走行中、登坂車線の右カーブでスリップし、後輪が左に振れた体勢を立て直そうとステアリングを逆に切ったところ、今度は後輪が右に振れた状態となり、そのまま対向車線に進入し、対向してきたワンボックス車の正面と被災者車両の運転席側面が衝突した。	80409	10～29
2009	12	10～11	被災者は、車を積んだキャリアカーを運転して片側一車線道路を走行中、対向車線を走行していた軽自動車（非作業者・死亡）がセンターラインをはみ出してきたため、これと衝突した。衝突後、キャリアカーは路肩の傾斜地を約55m走行し、横転し停止した。	40301	1～9
2009	11	2～3	高速道の片側二車線の緩やかな右カーブで、3人が乗車した軽乗用車が走行車線でトラックに追突したのち、中央分離帯にぶつかり追い越し車線上で横転した。軽乗用車の助手席に乗っていた被災者が、車外に脱出した際、後方より走行してきた大型トラックにはねられ死亡した。軽乗用車に同乗していた2人が重傷を負った。	170209	10～29
2009	7	4～5	被災者は、配達用のワゴン車を運転し朝刊の束を地域の主要な場所に配達する作業をしていた。ワゴン車のエンジンをかけたまま、ギアをR（バック）とP（駐車）の間にして、サイドブレーキを掛けずに駐車させた後、後方のドアから新聞を下ろす作業をしていたところ、後進してきたワゴン車の下敷きになった。	80205	30～49
2009	1	12～13	被災者の運転する大型貨物自動車が片側二車線道路の第2車線を走行中、第1車線を走行していた貨物自動車が左方向から被災者車両側へ幅寄せしてきたため、接触を避けようと中央分離帯をまたいだ状態で停車し、その後被災者がドアを開けて車外に出ようとしたところ、反対車線を走行してきた乗用車がドアに接触し、ドアと大型貨物自動車ボディーとの間にはさまれた。	40301	100～299
		13			

2009	1	～14	建設現場での作業終了後、別途の用務で自社作業基地に徒歩で道路を横断中に乗用車にはねられた。	30199	10～29
2009	12	8～9	排水路工事現場において、工事場所に隣接する農家のビニールハウス入口が使用できなくなりその反対側の道路に面する場所から出入りできるようにすることとなったが、道路面とハウス入口に段差があるため、昇降し易くなるように簡易のステップを設置する打合せをハウス入口付近で実施していた。その時、15mほど離れたT字路交差点で出合い頭の接触事故が発生し1台の車両がコントロールを失い被災者らに激突した。	30107	1～9
2009	12	15～16	被災者はミニバイクで夕刊配達中、信号機及び一旦停止のない交差点に進入したところ、左側から走行してきた軽トラックと出合い頭に衝突した。その後病院に搬送され、後日死亡した。	80205	1～9
2009	12	8～9	高所作業車で工事現場へ向かう途中、当該高所作業車は信号機のある交差点で停止し、青信号になり発進し、交差点に進入した際、左からワゴン車が信号を無視し同交差点に進入し、衝突事故が発生した。当該高所作業車の左側面に衝突された。反回転後、左側面を下にして横転し、衝突のはずみで車外に放り出された助手席にいた被災者が、当該高所作業車の下敷きとなった。	30301	30～49
2009	12	16～17	利用者を自宅に送り届け、帰社するため軽自動車を運転中、国道下り車線にて対向車線にはみ出し、ダンプカーと正面衝突した。	130201	10～29
2009	12	6～7	被災者が運転する軽ワンボックス車が商品配送のため走行中、道路面凍結により対向車線にはみ出し、対向車線を走行していた大型トラックと正面衝突し、死亡した。	80109	30～49
2009	12	14～15	郵便配達でバイクを運転中、木製の橋を通行したところ、橋の表面が湿っていたためタイヤがスリップし、バランスを崩し、橋から下の川へ転落した。	110101	30～49
		17	駐車場での警備業務中、休憩を終えた被災者が再び業務に就くために、自		50～

2009	1	～18	転車で休憩場所から勤務場所に移動していたところ、交差点で出会い頭に普通乗用車と衝突した。	170201	99
2009	12	2～3	運転代行業務で、客の自動車に後続して、代行随伴自動車を被災者が運転し走行中、県道において中央分離帯に衝突し死亡した。	170209	10～29
2009	12	7～8	車で会社から現場へ向かう途中、国道のトンネル北側約300mの上下線の合流付近において、被災者が運転する乗用車（南進）が対向車線にはみ出し、対向（北進）してきた大型トラックと正面衝突した。	170201	30～49
2009	5	4～5	新聞配達のため乗用車に乗り市道を走行中、交差点において県道を左側から走行してきた乗用車と激突し死亡した。	80205	30～49
2009	5	14～15	倉庫へ行くため、被災者の同僚が運転するワンボックス車が（被災者は助手席に同乗）走行中、対向してきたトラックと正面衝突した。	80209	10～29
2009	3	12～13	訪問介護業務を行っていた被災者が先の訪問先での作業を終え、次の介護者宅へ移動するため軽自動車を運転中、県道から国道に侵入する際、誤って県道から降りてくるスロープを逆走して国道へ侵入してしまい、国道を走行してきたタンクローリーと衝突し、死亡した。	170209	100～299
2009	1	23～24	被災者は客の車を代行運転し走行中、随行車両が遅れたことから一時停車し随行車両を待っていたところ、随行車両に追突され左側の店舗駐車場の車に衝突し、更に店舗の駐車場を横切り看板支柱に衝突した。	170209	10～29
2009	7	14～15	ダイレクトメールなどのメール便を配達するため、車を停め、県道を歩いて横断したところ、一般通行車両にひかれた。	80205	30～49
2009	2	2～3	自動車の代行運転業務に従事し、業務終了後、事業場に帰るため、事業場所有の自動車で県道を走行中、カーブを曲がりきれず電柱に激突した。助手席に座っていた作業者が身体を強打し死亡した。	170209	50～99

2009	9	7～8	被災者が乗っていた社用車が高速道路でスリップし横転した。この時、運転席と助手席に乗っていた2人は負傷、後部座席に乗っていた被災者1人が車外に投げ出され死亡した。	11502	300～
2009	6	7～8	社員の運転する自家用乗用車で、宿泊先から工場へ移動するため当該乗用車の助手席に乗車していた際、交差点で相手車両と側面衝突し、死亡した。	11209	10～29
2009	1	23～24	中型貨物自動車で高速道路を走行中、緩やかな左カーブを曲がりきれず左壁面に衝突し、はずみで車体が数回回転して中央分離帯に激突した。助手席の被災者が死亡し、運転者が重傷となった。	150102	30～49
2009	7	17～18	建設現場の誘導等に従事していたガードマン3人のうち、被災者は、工事現場敷地外の道路の信号のない交差点において工事関係車両の誘導を業務としていた。被災者が道路へ右折で出て行く乗用車（一般車両）を交差点内に入って誘導していたところ、当該乗用車にひかれた。	170201	100～299
2009	6	15～16	被災者が自動車を運転中、左側へ緩やかにカーブをしている下り線において、左側のガードレールに激突し対向車線に飛び出し（中央分離帯は縁石およびポールで区切られている程度）上り線側壁に激突後、上り車線進行方向へ回転、上り線を走行してきた自動車に後部から激突された。	170209	1～9
2009	5	13～14	国道にあるトンネルの壁面の清掃作業を実施するため、トンネル内を片側交互通行の規制を行っていた。交通誘導を行っていた被災者が交通整理の途中に進入してきた軽自動車にひかれた。	170201	50～99
2009	1	9～10	被災者が乗用車を運転して高速道を走行中、道路上の障害物を回避する際に自車がスリップして中央分離帯に激突し、その反動で車がスピンし、トラックに衝突した。事故当日は小雪まじりの雨が降り、路面が濡れていた。	120102	10～29
2009	11	11～12	道路工事の交通誘導作業をしていたところ、走行してきた乗用車にはねられた。	170201	30～49

2009	10	19～20	被災者は、ミニバイクですしの宅配の途中、交差点で右折のため停止していたところ、後方から乗用車に追突され、反対車線側に転倒し、対向してきた乗用車にはねられた。	80209	10～29
2009	8	20～21	店舗駐車場から出車のため、被災者が公道に出て、誘導を行っていたところ、公道を走行してきた車両に激突された。	170201	100～299
2009	2	16～17	被災者は、道路補修工事のため通行規制のカラーコーン等設置作業終了直後に、傍で起きた交通事故車両にはねられた。	30106	1～9
2009	2	5～6	新聞販売所の配達員が新聞配達中に、自転車で信号および横断歩道のない片側一車線の直線道路を横断していたところ、乗用車にはねられた。	80205	10～29
2009	2	6～7	他の店舗に出張し業務を行い、直接帰宅途中に自宅近くのバス停留所にてバスと接触した。	140201	1～9
2009	10	18～19	顧客先の修理に向う途中、市道の信号機がない交差点で被災者は、原動機付自転車に乗り一時停止はしたが、車が来ていることが見えなかったので交差点を直進しようとしたところ、進行方向右側から来た乗用車に衝突された。	11301	10～29
2009	10	19～20	原付バイクで配達作業中に信号機のない交差点を通過する際、左からきたワゴン車と衝突した。現場は被災者側の道路に停止の標識があった。	80209	10～29
2009	3	12～13	タクシーを運転中、飲酒運転の自家用車がセンターラインをはみ出してきたため、正面衝突した。	40201	100～299
2009	2	4～	オートバイで朝刊を配達中に国道を走っていたところ、後方からきたトラックに追突されて転倒した。	80205	30～49

		5			
2009	7	5～6	牛乳の配達作業のため軽トラックで県道を走行していたところ、軽トラックの左側より走行してきた乗用車が出会い頭に軽トラックの助手席側に激突した。	80209	1～9
2009	5	4～5	被災者は新聞逓送業務のため事業場の軽自動車を運転中、片側一車線で緩やかな左カーブの曲がりきった交差点で、カーブを曲がり切れず店舗兼住宅に衝突した。	80205	10～29
2009	2	5～6	バイク（50cc）で新聞配達中、狭い舗装道を走行していたところ10cm程積った雪で滑り転倒して道路左側の石垣に激突した。	80205	10～29
2009	1	4～5	バイクに乗り朝刊を配達中、ハンドル操作を誤ってカーブを曲がりきれずにブロック塀に激突した。被災者は入院加療していたものの後日死亡した。	80205	30～49
2009	8	14～15	高速道下り線（二車線）において、センターライン（破線）の位置出し作業中、被災者が他の作業者と向き合いながら、しゃがんで巻尺を引っ張っていたところ、ワゴン車（ワンボックス）に衝突された。当時、追越車線を1.7kmにわたって工事エリアとし走行規制しており、作業を行っていた場所は、工事エリア内であった。	30199	30～49
2009	8	8～9	取引先の業者が運転する車が、道路（一般公道）より店舗駐車場内に侵入した際に、ブレーキペダルから足がはなれたため、あわてて再度ブレーキを踏もうとしたところ、誤ってアクセルペダルを踏んでしまい、被災者をはねた。	80109	1～9
2009	8	18～19	道路の工事現場で、警備員2人が片側交互通行の誘導をしていたところ、軽トラックが進入してきたため、これを止めようとした被害者がはねられた。	170201	10～29
2009	1	17～	資材置場での作業が終了し、事業場へ戻るために、25tの移動式クレーンを誘導していた被災者が、公道を走行していた乗用車にひかれた。	50101	1～9

		18			
2009	1	7～8	社用車に作業者3人が同乗して、会社事務所から工事現場に向かう途中、路面が凍結していたため、スリップして道路を飛び出し電柱に衝突した。1人が死亡し、1人が重傷を負った。	30302	10～29
2009	7	13～14	すしの配達のため、市道を三輪バイクで走行中、信号機も一時停止線もない見通しの悪い交差点を通過しようとした際、直進してきた乗用車と出合い頭に衝突した。	140209	10～29
2009	12	4～5	原付バイクにより新聞を配達中、信号機のある交差点を直進した際、右から来た4tトラックと衝突した。	80205	30～49
2009	10	16～17	新聞配達のため50ccバイクに乗り走行中、店舗駐車場から国道に出る時に一時停止せずに出たところ、右側から走行してきた軽乗用車と衝突した。	80205	50～99
2009	8	2～3	運送会社の保冷車（3.05t積）が国道を走行中に、対向してきた接客娯楽業所属の作業者（業務中）の運転するワゴン車がセンターラインをはみ出し正面衝突、双方の運転者2人が死亡した。	140309	30～49
2009	8	2～3	運送会社の保冷車（3.05t積）が国道を走行中に、対向してきた接客娯楽業所属の作業者（業務中）の運転するワゴン車がセンターラインをはみ出し正面衝突、双方の運転者2人が死亡した。	40301	10～29
2009	6	17～18	顧客訪問の営業を終え、会社事務所に乗用車で戻る途中、右カーブに差し掛かったとき対向車がハンドル操作を誤り、センターラインをはみ出して対向車線に進入し、被災者の乗車している乗用車と衝突した。運転手が休業災害となり、助手席に乗っていた被災者が死亡した。	80209	10～29
2009	2	8～9	高速道を走行中、被災者の乗用車が圧雪によりスリップし、中央分離帯を越えて反対車線に進入して対向車と衝突した。	80209	10～29
		14	現場施工写真を撮り会社に戻る途中で、被災者の乗る社用車がセンターラ		10～

2009	11	～15	インをはみ出しコンクリートミキサー車と正面衝突した。	60101	29
2009	2	13～14	国道の信号機のない十字路交差点で、被災者の運転していた軽自動車とワゴン車が出合い頭に衝突した。	11701	1～9
2009	1	13～14	勤務する宿泊施設の賄い業務の一環として、事業者が用意した軽自動車を使って食材の買い出しに行った。その帰り、さしかかった右カーブを曲がりきれず、道路脇の電信柱に衝突した。	140101	30～49
2009	12	14～15	バイクで郵便物の配送中、次の配送先へ行くため見通しのよい直線道路を走行していたところ、前方に停車していたダンプカーに追突した。	110101	100～299
2009	3	17～18	被災者が営業業務のため、乗用車を運転して県道を走行していたところ、トンネル入口のコンクリート部分に衝突して車両が炎上した。	80202	50～99
2009	12	13～14	道道の防雪柵設置工事現場において、被災者は、荷つり作業をしていた車両積載形トラッククレーンの後ろ側に立ち、交通誘導を行っていたところ、市街地から走行して来た乗用車にはねられた。その後、乗用車は車両積載形トラッククレーンに追突し、被災者は、乗用車と車両積載形トラッククレーンにはさまれた。なお、現場には注意喚起のカラーコーンと看板が置かれていた。事故時の天候は晴れ、路面は乾いていた。	170201	100～299
2009	11	6～7	被災者は工事現場に向かうため同僚が運転する会社所有のワゴン車（3人乗車）に乗車中、交差点（赤の点滅信号機あり）に差しかかかったところ、一時停止をせず侵入して右から来た車と衝突し2台とも道路脇に転落した。被災者はその衝撃で車外へ放り出され、相手車の下敷きになった。被災者は右後部座席に座り、シートベルト未着用であった。	30199	1～9
2009	11	7～	被災者は工事現場に向うため、同僚が運転する会社所有の軽ワゴン車の助手席に同乗し、事業場を出発、公道を走行していたところ、路面がブラックアイスバーンのため左カーブでスリップして対向車線に飛び出し、対向	30201	1～9

		8	してきた大型ダンプトラックと正面衝突した。被災者は死亡し、運転手も負傷した。		
2009	11	16～17	車道上で、被災者がスコップで工事現場から出た道路の泥を除去する作業を行っていたところ、一般の乗用車にはねられた。本作業を行うに際し、道路を規制したり、交通誘導員を配置する等の措置を講じていなかった。被災者は反射チョッキ等を着用していなかった。事故発生当時小雨が降っていた。	30107	1～9
2009	10	19～20	被災者がタクシーを運転して、T字交差点の優先道路を直進していたところ、左から交差点内に進入してきた乗用車に衝突されてタクシーが対向車線にはみ出し、さらに対向車線を走行していた乗用車がタクシーに衝突した。タクシーの運転手は死亡し、他の車に乗っていた7人が負傷した。	40201	100～299
2009	7	9～10	被災者は、事業場から市内へ業務のため会社所有の乗用車を使用して村道を走行していた。被災者が交差点に差し掛かったところ、一時停止標識を見落として右方から直進してきたワゴン車が、被災者の運転する乗用車の右側面に衝突し、さらにその反動で被災者の車は路外へ逸脱し大破した。	11709	1～9
2009	6	7～8	被災者が運転する社用車で会社から建設現場に同僚1人を助手席に乗せ、峠を下っていた。被災者が前方の車を追い越すため、センターラインをはみ出したとき、対向車が来ていたため、それを避けるためハンドルを切ったところ、対向車線側のガードロープの支柱に激突。被災者は死亡、同乗していた同僚は重体（生命に別状なし）。	30209	30～49
2009	3	17～18	被災者は、自家用の軽自動車を運転し個人宅での訪問営業業務を終え、次の営業先に向かうため市道を走行していた。信号のない交差点に差し掛かったところ、左側から来た乗用車と出合い頭に衝突し、その反動で右前方の路外へ転落した。	80202	50～99
2009	3	6～7	被災者は朝刊の配達のため、軽乗用車を運転し公道を走行中、信号機のない交差点で、左側から来た乗用車と衝突し、車外に放り出された。	80205	10～29

2009	3	9～10	被災者は営業先に向かうため、社有車を運転し国道を走行中、対向して走行してきた乗用車がセンターラインをはみ出し、前方の車と接触後、さらに被災者の乗用車と正面衝突した。現場は直線道路で、路面は乾燥していた。	30302	10～29
2009	2	16～17	国道の電線工事現場において、被災者は片側交互通行規制によりセンターライン近くで、交通誘導業務（委託業務）を行っていたところ、走行して来た乗用車が速度を落とさず直進して来たため、反対車線側に退避しようとしたが、乗用車は急ブレーキを掛けながら、センターライン側へ寄り被災者がはねられた。なお、現場道路は、見通しの良い直線道路であり、乾燥路面だった。	170201	30～49
2009	1	4～5	国道の拡幅除雪作業をトラック2台、ロータリー除雪車、標識車を使い行っていた。午前4時頃、被災者は駐車帯に同僚とパトロール車で移動し同僚から「ロータリーが入ってくるので、オーガが止ったら助手を代わるように」と指示されたが、視線誘導柱の横でロータリー除雪車の工事写真を撮影中の同僚が車道側に立っていたため「危ないから下がれ」と注意された後、国道を横断中に乗用車にはねられた。	30199	10～29
2008	8	6～7	自宅から会社事務所に寄った後、現場にバイクで向かっていたところ、市道上で乗用車と正面衝突した。被災者は病院に搬送後、死亡した。	30111	1～9
2008	9	15～16	金融機関で入金業務を終えて市道に出てきた被災者は、走行してきた軽四輪自動車にはねられ死亡した。	80409	10～29
2008	12	16～17	パチンコ店の営業のために乗用車で移動中、自動車道のカーブで中央分離帯を乗り越えたため対向車線を走行中の軽自動車に衝突した。	80109	1～9
2008	10	19～20	道路をはさんで向かいにある店の加工場へ向かうために横断歩道を渡ろうとしていたところ、左からきた原付バイクと衝突して道路上で転倒、さらに原付バイクの後を走っていた軽自動車にひかれた。	140201	10～29

2008	4	12～13	被災者は、農道を軽ワゴン車で走行していた際、緩やかな左カーブを通過中にガードレールに衝突した。その際、車外に投げ出されて横転した車体の下敷きとなり死亡した。	30301	1～9
2008	11	16～17	被災者は、水路の測量作業に従事していた。作業終了後、同僚と道路脇に止めていた車に戻るために農道の脇道を歩いていたところ、後方から走行してきた乗用車にはねられて死亡した。	170209	50～99
2008	8	8～9	被災者は片側一車線の道路をタクシーを運転して道路をUターンをしようとしたところ、後から走行していた10tトラックに追突されて死亡した。	40201	100～299
2008	1	10～11	被災者は乗用車を運転して産業廃棄物処理場へ向かう途中、国道でスーパーの駐車場から出てきた軽自動車と衝突した。このはずみで被災者の乗用車が対向車線に飛び出して走行中のバキュームカーと正面衝突して死亡した。	150102	1～9
2008	6	12～13	被災者は、店舗所有のミニバイク（90cc）で出前の配達を終えて店舗に帰る途中、駐車場に右折で入ろうと停止していたトラックの後で減速したところ、後方から来た乗用車に追突されたため、道路上にはね飛ばされて死亡した。	140201	1～9
2008	7	5～6	ミニバイクで朝刊を配達中に片側一車線の県道で県道を右折しようとした車と衝突した。	80205	10～29
2008	6	16～17	ミニバイクで夕刊を配達中に片側一車線の直線道路で配達先に入ろうとして右折した際、対向してきた軽乗用車と衝突した。	80205	50～99
2008	12	10～11	軽トラックでフェリー乗場に向かっている国道上で、対向車が対向車線にはみ出したため被災者の軽トラックと正面衝突した。	40303	1～9
		5	新規開店する直営店舗において、一人で開店準備のため業務用コンピュー		

2008	11	～6	ターの設置作業を行った。その後、社用ワゴン車を運転して事業場に戻る途中、国道の下り坂の緩やかなカーブで運転操作を誤り、片側一車線の道路中央線を越えたため対向してきた大型トラックと衝突した。	80209	1～9
2008	5	4～5	被災者は、帰社するためにタクシーを運転して県道を走行中、下り坂の右カーブを直進し、道路左側の街路樹に正面から激突した。	40201	100～299
2008	1	15～16	信号機のない三差路の交差点において、新聞配達中の被災者がバイクで脇道から右折したところ、右から直進してきた乗用車と衝突した。	80205	10～29
2008	12	8～9	乗用車で工事現場に向かって国道を走行中、対向車線にはみ出して対向車線走行中のトラックに衝突した。	30209	1～9
2008	5	19～20	工場での作業を終えて帰社するために会社の車で被災者（運転手）と同僚1名の計2名が自動車道を走行中、対向車線にはみ出して反対車線を走行中の大型トラックと正面衝突した。	30309	1～9
2008	5	6～7	軽自動車で新聞の配達途中、池に車ごと転落した。	80205	30～49
2008	4	21～22	片側二車線の県道上をタクシーに乗客を乗せて走行中、対向車線を超えて進入してきた普通乗用車と正面衝突してタクシーの運転者が死亡した。	40201	30～49
2008	9	5～6	被災者は、小雨の中を50ccバイクで新聞の配達をしていた。配達経路中の道路脇の田んぼ（道路からの深さ約1.5m）に転落して意識を失っていた被災者を近所の人が発見した。	80205	10～29
2008	4	14～15	被災者は、商品を納品するために会社のワゴン車で納品先へ向かう途中、国道バイパス交差点で対向車線からスリップして飛び出してきたトレーラーと衝突して死亡した。	80101	10～29

2008	8	4～5	新聞配達のため自転車で片側二車線の道路を横断していたところ、走行してきた普通乗用車にはねられて死亡した。	80205	10～29
2008	12	22～23	国道交差点で右折中の警備員の軽乗用車が直進してきた対向の乗用車と衝突した。警備員は道路工事の交通誘導後、帰社する途中であった。軽自動車の運転者が死亡し、同乗者警備員が重傷となった。	170201	30～49
2008	12	17～18	デスク、キャビネットの搬入組立作業を4名で行った後、ワゴン車に4人乗車して自動車道を走行中、追い越し車線から車線変更の際、トンネル内の側壁に接触した反動で追い越し車線側の側壁に衝突し横転した。その際、後部座席に座っていた被災者が車外に投げ出され死亡した。同乗の二人も負傷した。	170209	1～9
2008	11	4～5	電話線の道路埋設工事のため、二車線の県道を片側通行としていた現場で通行車両の誘導作業を行なっていた時、直進してきた車両にひかれて死亡した。	170201	30～49
2008	11	13～14	被災者は営業活動中に90ccのバイクで道路を走行中、転倒して対向車線を走行してきた自動車と衝突し死亡した。	110101	30～49
2008	3	18～19	営業のため単車で走行中、農道十字路をウインカーを出して右折しようとしたところ、後方から400ccの単車が追い越しをかけてきたため、被災者と接触して被災者が転倒し、死亡した。	90101	10～29
2008	8	12～13	被災者が会社事務所から草刈機の燃料等を購入しに社用車で行ったまま戻らないため、捜索したところ、国道へと繋がる町道から社用車ごと川へ転落して炎上し、焼死していた。転落地点の道幅は、3.08m、勾配9度、ガードレール等の墜落防止設備はなかった。	30199	10～29
2008	6	4～	新聞配達員である被災者は、軽自動車（ライトバン）を運転して新聞配達業務に従事していた。片側一車線の市道の直線部（緩やかな上り坂）で道路右側（対向車線側）のガードレールの端（ガードレールが始まる部分）に被災者が運転する軽自動車が衝突（衝突箇所は前面の中央より左側）し	80205	1～9

		5	ているのを別の新聞配達員が発見した。現場にブレーキ痕は無く、単独の自損事故である。		
2008	7	15～16	被災者は、タクシーを運転し回送中に県道のカーブで対向車と衝突した。	40201	100～299
2008	6	3～4	次の配達先に行くために、坂道を下っていたところ、運転を誤り3mの高さから川に墜落した。	80205	1～9
2008	4	9～10	高速道路において、追い越し車線をカラーコーンで規制して高所作業車を用いて高速道路上を横切る橋の点検作業を行っていた。被災者は規制内の道路上で高所作業車の作業範囲の監視を行っていたところ、走行車線を走ってきた一般車両が斜走して被災者の約10m手前より規制内に進入して激突し、被災者が約40mはね飛ばされて死亡した。	30309	1～9
2008	2	4～5	新聞配達中にバイクでバイパスへ出ようとしたところ、右から来た車と衝突した。	80205	50～99
2008	11	8～9	被災者は工事現場で現場代理人及び作業者に指示を行った後、本社に戻るために自家用の軽自動車にて国道を走行していたところ、運転操作を誤り道路脇の看板電柱（直径約40cm）に衝突して死亡した。	170209	50～99
2008	8	15～16	自動2輪車（90cc）で郵便配達の業務中に住宅地の交差点に進入したところ、同交差点に左方より進入してきた乗用車と衝突して死亡した。	110101	100～299
2008	2	12～13	自動二輪車（90cc）で郵便配達中に交差点で軽自動車と出会い頭に衝突して死亡した。	110101	100～299
		15	橋梁補修工事に係る現場において、被災者は技能を得るための交通誘導警備の教育中、進行車両に片側通行規制の注意喚起を行うために徐行旗を路		30～

2008	11	～16	側帯で標示していた。その際、規制区間を走行していた普通車が中央線を越えて被災者の後方から追突し、被災者が転倒して死亡した。	170201	49
2008	3	21～22	大型トレーラーが工場内に左折するのを誘導するため、棒を振って対向車の前へ出たところ、それに気付かなかった対向車にはねられた。	40301	100～299
2008	9	1～2	原付バイクで新聞配達中に道路をふさぐ形で停車していた保冷車に衝突して死亡した。	80205	10～29
2008	6	5～6	新聞配達中に被災者がバイクの運転操作を誤り、道路から約3m下の田んぼに転落した。	80205	10～29
2008	12	23～24	被災者（タクシー運転手）が片側二車線の県道の走行車線に停車して乗客を降車させた後、転回するため発進したところ、追越車線を走行中の自家用車が被災者運転のタクシー右前ドア部分に衝突した。その衝撃でタクシーは横転して交差点内を滑走して停止した。その後、被災者は病院に搬送したが死亡した。	40201	100～299
2008	3	14～15	被災者が原動機付自転車で新聞（夕刊）配達中に交差点で乗用車と衝突した。	80205	50～99
2008	1	4～5	新聞の配達中、右折しようとした被災者のバイクが対向車線を直進してきたライトバンと衝突してバイクが転倒し、死亡した。	80205	10～29
2008	11	3～4	被災者が原付バイクで新聞配達をしていたところ、後方から軽ワゴン車に追突された。	80205	1～9
2008	7	17～	埋立工事現場での作業を終えた作業者ほか計5名が乗ったワンボックスカーが帰路の途中、高速道パーキングエリア近くの路側帯に故障のため止まっ	30199	1～9

		18	ていた2tトラックに追突して5名のうち1名が死亡した。		
2008	6	12～13	本社の作業者2名が、社用車の引渡しと出張用務のために当該社用車で支社へ向けて高速道路を走行中、交通事故で追い越し車線上に停車していた自動車に衝突して運転者と助手席の2名が被災し、助手席の1名が死亡した。	170201	50～99
2008	3	12～13	原付バイクで担当現場を移動中、信号のない交差点で出会い頭に軽自動車と衝突した。	170209	100～299
2008	6	13～14	道路交通の障害となっている樹木、枝、下草の除去作業を行うにあたり、片側一車線を150mにわたり規制して車線規制の片端に被災者、もう片端に1名の警備員を配置して交通誘導を行っていた。被災者側の車両を通行させた後、無線で反対側に連絡した直後、走行してきた乗用車が被災者に激突した。	170201	10～29
2008	4	16～17	新聞夕刊を原動機付き自転車に乗って配達中の被災者が、交差点で軽乗用車と出会い頭に衝突して死亡した。	80205	30～49
2008	7	14～15	作業者2名は、自動車道サービスエリアに開店する新店舗に搬入する備品を積み込んだ社用車（ワンボックスタイプ）に乗車して自動車道上り車線の緩やかな左カーブを走行中、運転者が運転操作を誤り、社用車左前部から左側のガードレールに衝突した。これにより助手席にいた被災者が死亡した。	10102	30～49
2008	9	14～15	被災者は、軽ワゴン車で郵便物の配達を終了して集配センターへ戻る途中、信号機のある交差点で普通乗用車と出会い頭に衝突した。	110101	300～
2008	1	18～19	被災者は駅東口のロータリーでタクシーで客待ちをしていた。タクシーを降りてロータリーを歩いて渡っていたところを軽ワンボックスカーにはねられた。	40201	10～29
		4			30～

2008	9	～5	ミニバイクとともに倒れている被災者を通行人が発見した。	80205	49
2008	5	10～11	高速自動車道において、渋滞のため停車中の車列に大型トラックが追突して多重衝突となり、6台のうち4台が炎上し、最後尾で追突された乗用車に乗車していた2名が焼死した。	110101	50～99
2008	5	10～11	高速自動車道において、渋滞のため停車中の車列に大型トラックが追突して多重衝突となり、6台のうち4台が炎上し、最後尾で追突された乗用車に乗車していた2名が焼死した。	110101	50～99
2008	10	17～18	スーパー前の横断歩道で歩行者誘導中、交差点の右方向から直進してきた軽トラックにはねられて死亡した。	170201	30～49
2008	7	17～18	道路施設工事（電柱の工事）の警備業務を終えて営業所へ警備日報を提出するため、社用車で帰社途中に車と正面衝突した。	170201	50～99
2008	12	17～18	交通誘導警備を終えた後、事業場へ帰社するために同社所有の軽ワゴンを運転中、右前方のガードレールに正面衝突した。	170201	30～49
2008	9	15～16	住宅新築工事現場で、作業者2人が暖炉設置工事を行った後、所属事業場に帰社するために事業場所有のワンボックスカーで国道を走行中、反対車線にはみ出して対向の大型トラックと正面衝突し、運転していた被害者が死亡した。	30202	1～9
2008	9	10～11	被災者は、技能講習取得のために見通しのよい交差点(信号機なし)でバイクで直進していたところ、渋滞していた対向車線から乗用車が急に右折してきたため、避けきれずに衝突した。	10899	50～99
2008	9	3～4	新聞配達員の被災者が国道をバイクで走行中、乗用車に追突され、その衝撃で被災者が道路の反対側の車線へ20m位飛ばされて死亡した。	80205	10～29

2008	6	1～2	地下に埋設されている通信ケーブル等の設備工事のため、道路の交差点内のマンホール付近で車の交通誘導にあたっていたところ、走行中の乗用車にはねられ死亡した。	170201	50～99
2008	9	4～5	県道（片側二車線）の直線道路において、駐車禁止規制区域に駐車中のトレーラー後方右角に被災者運転のタクシー前方左角が追突して死亡した。	40201	30～49
2008	4	15～16	宅配をすませバイクで店に戻る途中、市道の信号交差点で自動車と出会い頭に衝突して死亡した。	80209	10～29
2008	1	7～8	通勤する途中の会社員の運転する乗用車が、対向してきた被災者の運転する軽ワゴン車と衝突して運転していた被災者が死亡した。	30199	10～29
2008	4	14～15	被災者は取引先に向かうため、原付バイクで道路走行中、見通しの悪い交差点で出会い頭に普通乗用車と衝突した。	90101	10～29
2008	5	3～4	被災者が新聞配達のため、バイクの運転中に主要地方道交差点の歩道上の信号機柱に衝突した。	80205	1～9
2008	8	17～18	出張先から事業場へ帰るために被災者が運転していた乗用車が、側道との分離帯の縁石に衝突して死亡した。	40301	100～299
2008	10	15～16	取引先のパーティーに出席するために高速道路を走行中、被災者の運転する車両が当該道路橋梁の欄干に接触した。その際、被災者は、車両から投げ出されて橋下に墜落して死亡した。	90101	10～29
2008	10	6～7	自転車で新聞配達中、道路の反対側に置いていた自転車に戻るために道路を横断したところ、被災者の左側から走行してきた軽自動車にはねられた。	80205	50～99

2008	10	14～15	被災者は、国道の歩道際の除草作業に従事していた。次の除草現場へ移動するために歩道を歩いて移動していたところ、蛇行してきた軽自動車にはねられて約20m飛ばされた。	30199	10～29
2008	12	11～12	公共下水道工事（県道）の現場において、災害発生箇所のマンホール底部のインバート工を終えて蓋を閉めて一般車の通行が可能な状態（片側通行止め解除）としていた。午前11時過ぎに現場代理人である被災者が、災害発生箇所のマンホール蓋を開けて写真撮影などの作業をマンホール内に入って行っていたところ、走行していた軽自動車の運転者がマンホールに気付かずにマンホールの上を通過した際、マンホールと衝突して死亡した。	30110	1～9
2008	9	9～10	水道ガス工事の交通誘導中、市道の掘削箇所を避けて民家駐車場から後進で市道に出ようとした軽自動車に激突された。	170201	100～299
2008	1	8～9	事業場のゴミを回収して、事業場と道をはさんで反対側にあるゴミステーションに捨てに行った時、路上で立ち話（約5分間）をしていたところ、軽乗用車にはねられた。	10901	1～9
2008	10	6～7	事業場所有の小型乗用車で片側一車線の国道を走行中、中央線をはみ出して対向車線を走行していたトレーラー（最大積載量20t）と正面衝突した。	170209	30～49
2008	12	12～13	国道を走行中にカーブで対向車（大型トラック）と正面衝突して死亡した。	80109	1～9
2008	5	10～11	タクシーが県道を走行中、交差点付近の街路樹に衝突して運転手が死亡した。事故現場は、片側二車線の緩い右カーブで、タクシーは走行車線を進行していた。	40201	50～99
2008	4	16～17	事業場に戻るために同僚3人とワンボックスカーで国道を走行していた。走行中、運転操作を誤りセンターラインを越えて柱に激突した。運転していた被災者は死亡した。	40301	10～29

2008	12	12～13	被災者は、木材を運送するため25t積トラックを運転して会社構内から出発したが、すぐに会社前の路上に停止して運転席から降りて車両後部へ移動した。その時、後方から走行してきた乗用車がトラックに追突してトラックの荷台と乗用車の間にはさまれて死亡した。	40301	10～29
2008	2	9～10	当該事業場所有の軽貨物自動車（保冷車）で精肉を配達した後、事業場に戻るため国道を走行中、中央線をはみ出した大型バスと正面衝突して死亡した。	80109	1～9
2008	1	12～13	工事の打ち合わせのため、被災者の運転するライトバンに当該工事管轄支店の社員を同乗させて国道を走行中、災害発生場所付近（緩やかな下り勾配）で車両がスリップして対向車線を走行してきた大型トラックに側面衝突した。	30201	30～49
2008	8	15～16	弁当の配達中、幹線道路の電柱に衝突して死亡した。	80204	10～29
2008	8	22～23	バイクでピザ配達中、交差点でワゴン車と接触横転して死亡した。	80209	10～29
2008	9	12～13	バイクで交差点を走行中に左側から進入してきた乗用車が側面に衝突して交差点の角にあったカーブミラーへ飛ばされた。	110101	300～499
2008	2	1～2	作業終了後、ドラグ・ショベルを資材置場へ移動中に、当該ドラグ・ショベルを誘導していた警備員が後方より走行してきた車両に衝突され死亡した。	170201	50～99
2008	1	13～14	三輪原付バイクで宅配の配達のために走行中、交差点で右方より進入したトラックと出会い頭に衝突して死亡した。	80209	10～29
		8	被災者は、訪問宅に向かうために交差点で信号待ちをしていた。交差点付		

2008	4	～9	近において、直進していた乗用車が対向車線から右折しようとしたトラックに衝突した。乗用車が弾みで歩道に乗り上げて歩道にいた被災者に激突した。	130201	100～299
2008	7	9～10	国道を荷物の配送のためバイクで走行中、交差点で対向車線から右折してきた自動車と衝突した。	40303	10～29
2008	5	22～23	出張業務終了後、駅まで乗用車の助手席に乗り移動中、車がセンターラインをオーバーして対向車のダンプカーと正面衝突した。	170209	100～299
2008	2	5～6	配送センターへ向かう途中の橋を走行中、橋桁を突き破り、橋下の海へ車両ごと落下した。	40301	10～29
2008	11	13～14	バイクで配達先に向かう途中、市道の十字路で左方から走行してきた乗用車と衝突した。	110101	100～299
2008	9	21～22	国道の路面舗装工事の施工の際、交通誘導中に軽乗用車にはねられた。	170201	50～99
2008	2	15～16	配達終了後に給油に向かう途中転倒した。	110101	100～299
2008	3	12～13	排水工事現場で交通誘導作業を行っていたところ、正面より直進してきた乗用車に激突された。	170201	1～9
2008	11	12～13	上司が運転する車に同乗して車両置場に他の車両を取りに行く途中、県道で自損事故を起こし、後部座席に乗っていた被災者が車外へ投げ出されて死亡した。	80202	1～9

2008	3	13～14	社用車（軽ワンボックス）で荷物の配送中、自動車道の走行車線から中央分離帯に激突して車が横転して死亡した。	50101	10～29
2008	2	12～13	前日からの降雪で路面が凍結していた県道で被災者の運転する車両が進行方向左側の縁石にぶつかり、反動で右車線に飛び出して住宅の塀に激突した。	40201	30～49
2008	2	19～20	打ち合わせを終えた被災者が、片側一車線の公道の向かい側の作業場所に戻るため、当該公道の横断歩道を歩いていたところ、右方から走行してきたライトバンにはねられて死亡した。	120102	30～49
2008	7	6～7	原動機付自転車で新聞配達中に優先道路を走行中、信号機のない交差点で右方から進行してきた軽乗用車と衝突し死亡した。	80205	10～29
2008	3	4～5	オートバイ（排気量50cc）で新聞配達中に町道交差点で優先道路を左方から進行してきた軽乗用車と衝突して死亡した。	80205	30～49
2008	12	4～5	被災者は、現場の清掃作業を終えて同僚の運転する社用車に乗って事業場へ戻る途中に国道上の橋を通過しようとした際、路面が凍結していたために車がスピンして対向車線にはみ出し、対向車線から走ってきた大型ダンプカーと衝突して1名が死亡し、2名が負傷した。	150101	10～29
2008	7	5～6	バイクで朝刊の配達を終えて事業場へ戻る途中、赤信号で停車しているトラックに追突した反動で右車線に停まっていた車に衝突して死亡した。	80205	50～99
2008	1	5～6	トラックでの配送業務を終えて自家用車に乗り換えて帰宅途中、被災者がセンターラインオーバーにより対向の普通乗用車と正面衝突して死亡した。なお、対向車の運転手も死亡した。	40301	1～9
2008	2	8～	事業場で製造した製品を発注元へ運搬するため、乗用車（バン）で片側一車線の道路を走行中に対向車線にはみ出して対向車と衝突した。	11409	30～49

		9			
2008	10	3～4	営業所から支社に社用車で県道を走行中、反対車線のガードレールに激突した。なお、ブレーキ痕は確認できなかった。	170201	50～99
2008	3	16～17	道路標識工事を行っている現場において、道路を片側通行にして交通整理を行っていたところ、本線を走行してきた乗用車が工事車両2台を追い越した後、登坂車線に進入して交通誘導していた被災者をはねた。	170201	50～99
2008	10	5～6	新聞配達中に国道との交差点に進入したところ、国道を走行してきた軽自動車と出会い頭に衝突した。	80205	30～49
2008	9	16～17	車検を終えた自動車（ミニバン）を顧客先に届けるため、自動車を運転して国道を走行していたところ、対向車（セダン）が中央分離帯を乗り越えて被災者が運転していた自動車の運転席部に衝突してきたため死亡した。現場は片側二車線の見通しの良い直線道路であり、被災者は、右側車線を走行していた。	80202	10～29
2008	11	20～21	出張先での業務を終えて自宅へ戻る途中、自転車で県道を横断していたところ、左側から走行してきた乗用車にはねられた。	11709	300～
2008	2	17～18	原動機付自転車にて営業活動中、ショッピングセンター付近の県道上から細い道に右折しようと停止していた軽自動車に追突して死亡した。当日は強風が吹き、舞っていた砂埃等で視界が悪かった。	80205	1～9
2008	2	16～17	配達を終えて帰社するためにバイクで優先道路を走行中、右側から走行してきた軽自動車と衝突した。	110101	300～
2008	4	16～17	血液センターから献血ルームへ血液の回収に向かうために自動車道を走行中、前方に停車していた大型トレーラーに追突した。	40301	10～29

2008	1	20～21	トラックで荷物を運送中、県道の登坂車線にトラックを停車させてタイヤにチェーンを取り付ける作業を行なっていたところ、対向車線を走行中のバスがスリップしてトラックとバス間にはさまれた。	40301	10～29
2008	12	14～15	被災者は、客先に向かうためバイクで国道上を走行中にトンネルを抜けた辺りで強風に煽られ体勢を崩した。その際、街路灯の縁石に接触して街路灯側に転倒して身体がバイクから離れ、道路に投げ出された。	110101	10～29
2008	10	5～6	被災者は、片側二車線の県道を90ccバイクを運転し新聞配達をしている時、路上に駐車していた8tトラックの右後部に衝突して被災した。災害発生現場は見通しの良い直線道路である。	80205	30～49
2008	11	14～15	学校の実習のために同行していた介護実習生とともに訪問介護先を訪問した後、社用車で事業場へ帰社途中に、信号機も一時停止線もない見通しのよい交差点において相手方車両と出会い頭に衝突して死亡した。	130201	10～29
2008	7	11～12	被災者は、建設資材を配達する作業に従事した後、国道を軽トラックを運転して事業場へ戻る途中、対向車線をはみ出してきたワゴン車と正面衝突して死亡した。	80201	30～49
2008	6	6～7	事業場から事業場所有の軽自動車で当日作業を行う建設工事現場に向けて走行中に崖から40m転落して死亡した。	30203	10～29
2008	1	13～14	被災者は、片側一車線の国道をワゴン車を運転して得意先を回った後に営業所へ戻る途中で対向車線にはみ出して大型トラックと衝突し、車外に投げ出されて死亡した。	80109	1～9
2008	10	7～8	被災者が同僚が同乗したライトバンを運転して、電気設備修理現場に向かう途中、国道上でセンターラインを越えて対向車線に侵入したため対向車線を走行してきたトラックと正面衝突して2名とも死亡した。	30309	1～9
2008	10	7～8	被災者が同僚が同乗したライトバンを運転して、電気設備修理現場に向かう途中、国道上でセンターラインを越えて対向車線に侵入したため対向車線を走行してきたトラックと正面衝突して2名とも死亡した。	30309	1～9

2008	8	17～18	国道（片道一車線、緩い左カーブ下り坂）を走行中のワゴン車が対向車線にはみ出して大型トラックと正面衝突した。ワゴン車を運転していた事業主の親族と同乗作業者2名の計3名が死亡して同乗作業者1名が負傷した。	10101	1～9
2008	8	17～18	国道（片道一車線、緩い左カーブ下り坂）を走行中のワゴン車が対向車線にはみ出して大型トラックと正面衝突した。ワゴン車を運転していた事業主の親族と同乗作業者2名の計3名が死亡して同乗作業者1名が負傷した。	10101	1～9
2008	4	8～9	会社の定期健康診断受診のために健診機関に向かう途中、三車線の一番左側をバイクで走行中に対向車線から現場に入ろうと右折したトラックと衝突した。	170101	50～99
2008	1	12～13	作業者の運転する社用車（ライトバン）の助手席に同乗して次の工事予定の現場に移動中、緩い下り坂の直線道路でスピンして対向車線にはみ出し、対向してきた大型トラックの正面にライトバンの助手席側が衝突した。	30201	10～29
2008	3	7～8	自家用車で出勤してきた被災者が、事業場の駐車場に車両を駐めようとしてドアから半身を乗り出して後退させていたところ、車止めを乗り越えて市道を逸走し、さらに逸走を続けて駐車していた他の乗用車と衝突してはさまれた。	40201	10～29
2008	11	5～6	早朝、被災者は新聞を原動機付き自転車（50cc）で配達するために市道を走行して信号機のある交差点に進入したところ、交差点に進入してきた中型貨物自動車と出会い頭に衝突して被災した。	80205	30～49
2008	10	17～18	被災者と同僚作業者の2名で、工事現場での作業を終え、社有車で送迎しながら帰宅する際、県道を各自宅方向へ向けて走行していたところ、道路脇に停車していた牽引トレーラー付き農耕トラクターに追突した。 衝突した際に、助手席に乗車していた被災者は死亡し、運転していた同僚作業者も負傷した。	30106	10～29
2008	12	19～20	海産物を輸送するため、被災者が大型トラックを運転して国道を走行中に走行車線の欄干を突き破り、約10m下の河川敷に転落した。	40301	10～29

2008	6	4～5	被災者が新聞配達業務のため、小型自動二輪車（総排気量85立方センチメートル）を運転して市道を走行中に転倒して翌日に死亡した。	80205	10～29
2008	2	7～8	業務に係る講習を受講するため、事業主が運転する軽乗用車に被災者が同乗して講習会場へ向かう途中、凍結した路面でスリップして対向車線にはみ出し、対向してきた冷蔵冷凍トラックと正面衝突した。	170209	1～9
2008	2	7～8	業務に係る講習を受講するため、事業主が運転する軽乗用車に被災者が同乗して講習会場へ向かう途中、凍結した路面でスリップして対向車線にはみ出し、対向してきた冷蔵冷凍トラックと正面衝突した。	170209	1～9
2008	11	15～16	被災者は、夕刊配達のため自転車で販売店を出た。販売店から約100mの交差点で反対側へ渡ろうと横断していたところ、左から直進してきたワンボックスカーに衝突されて死亡した。	80205	50～99
2008	6	16～17	作業終了後、現場から同僚3名を会社所有のワゴン車に乗せ各自の自宅に向かっていたところ、中央分離帯に衝突して運転者が死亡した。同僚3名も重軽傷を負った。	30201	30～49
2008	2	5～6	運転者は社有車で作業者を乗車させて派遣先へ向かう途中、国道上で交差点の信号が赤に変わる際にブレーキをかけたところ、アイスバーンで同車がスリップして進行方向にあった歩行者用信号機に激突して、同乗していた被災者1名が死亡した。	170101	100～299
2008	7	14～15	被災者は、郵便車（軽自動車）で集配業務中、踏切（警報機あり遮断機なし）を横断中に普通列車（二両編成）と衝突して死亡した。列車は、当該踏切の手前左カーブから直線に差し掛かった時に踏切内に進入している郵便車に気が付き、急ブレーキをかけたが間にあわなかった。	110101	100～299
2008	11	15～16	住み込みで番屋の賄いをしている被災者が、用事を済ませて自家用軽乗用車を運転し番屋に戻る際、反対車線から来た普通乗用車が対向車線をはみ出して正面衝突して全身を強く打ち死亡した。現場は直線道路で事故当時路面は乾燥していた。	70201	10～29

2008	5	20～21	営業を終えて帰社するため、国道を走行中にトンネル入口付近に衝突し、車両が炎上して死亡した。現場は、直線道路で事故当時、雨天で路面は濡れていた。	80109	10～29
2008	12	5～6	当日、朝刊配達を行っていた被災者が、最後の配達先へ道路横断中、走行してきた車にはねられ死亡した。	80205	1～9
2008	3	18～19	被災者はツアー客のガイドを終え、バス車内清掃後にコンビニエンスストアへ買い物に行き、宿泊所に戻るため国道の交差点（信号機や横断歩道なし）を横断していたところ乗用車にひかれた。	40202	100～299
2008	7	17～18	被災者は、同僚が運転する会社所有のワゴン車で小型発電機をリース会社に取りに行った。積み込みを終え現場に戻る途中、交差点において左手方向から走行してきた車両と出会い頭に衝突し、助手席に乗っていた被災者が死亡した。なお、被災者側車両の方に一時停止の標識があった。	30199	10～29
2007	4	1～2	運転代行で客を送り届けた帰りに、センターラインをはみ出した普通乗用車と正面衝突した。	170209	10～29
2007	7	16～17	被災者が畑から畑へ移動するため、公道（広域農道）をバイクに乗り、右折しようとしたところ、後方から追い越そうとした自動車と接触、転倒した。	60101	1～9
2007	11	13～14	市道において小包の配達作業を軽四輪車により行っていた時に、次の配達先へ向かう途中で伝票が運転席床面に落ちたため反射的に拾おうとしたところ、ハンドル操作を誤り進行方向左側の道路脇の電柱（コンクリート製）に激突した。	110101	300～499
2007	6	10～11	主要地方道の交差点において、被災者の運転するライトバンと３人の作業者を乗せた乗用車とが出合い頭に衝突した。災害発生場所は、信号のない交差点であった。	11701	1～9
		13	普通貨物自動車で県道を走行中、対向車が被災者側の車線にはみだして被		50～

2007	6	～14	災者の車両と正面衝突した。	80109	99
2007	5	22～23	被災者は代行運転の軽自動車を運転し、客車を追走していた。途中、堤防上の道路の左カーブにさしかかったところで道路から約５ｍの崖下に転落した。	170209	1～9
2007	9	11～12	被災者は事務所にトイレが設けられていなかったため、事務所の敷地から約２０ｍ離れたところにある公園のトイレに行くため市道を渡る途中、走行してきた軽ワゴン車にはねられた。	170201	30～49
2007	12	22～23	運転代行業務中、同僚が運転する客の車の後ろを走行していた被災者の代行車両が、直線道路左側の電柱に衝突した。	40209	1～9
2007	7	6～7	主要地方道の交差点で、被災者が運転するタクシーが道路左脇の信号支柱に激突した。	40201	30～49
2007	11	9～10	軽ワゴン車で農産物を運搬する途中、国道上でセンターラインをはみ出して対向してきたトラックと正面衝突した。	170209	10～29
2007	8	11～12	工事現場に軽貨物自動車（軽トラック）で向かっていたところ、対向車線をはみ出してきたトラックと正面衝突した。	30209	10～29
2007	12	19～20	郵便物配達中に被災者が対向車線で離合待ち合わせをしていた車とすれ違う際、道路左側の蓋がない側溝（幅１．２m、深さ１m）にバイクごと墜落し死亡した。	110101	100～299
2007	3	3～4	被災者は、バイクを運転して新聞配達を行っている途中、国道の信号機のある交差点で、国道を横断していたところ、国道を直進していた大型（１０ｔ）トラックと出会い頭に衝突した。	80205	10～29
		5			

2007	10	～6	ミニバイクで朝刊配達中、電信柱に衝突した。	80205	1～9
2007	4	23～24	車の部品を軽トラックで運んでいたところ、交差点にて、出会い頭に相手車（ワゴン車）に激突した。	80202	1～9
2007	7	4～5	国道上を走行中、道路沿いの国道の道路標識の柱に衝突した。	40201	10～29
2007	2	5～6	バイクで朝刊配達地区へ向かう途中、前から来たタンクローリーと衝突した。	80205	10～29
2007	6	16～17	現場移動のため、原動機付自転車で国道を走行中、縁石に乗り上げて転倒した。	170201	100～299
2007	3	8～9	同僚１名を乗せて被災者が運転する車で当日の現場に向かう途中、直線道路で中央線を越え対向してきた乗用車と正面衝突した。	170201	10～29
2007	5	9～10	軽ワゴン車を運転し弁当を配達中、センターラインを越え、対向車線を走行していた大型ダンプカーと正面衝突した。	10109	1～9
2007	8	12～13	被災者が乗客を乗せ市道を走行中、対向車線を走行してきた乗用車がセンターラインを超え、被災者運転のタクシーに正面衝突した。	40201	10～29
2007	3	11～12	護岸工事現場に通じる公道上で、被災者が、乗用車を県道に通すため、カラーコーン（一般乗用車の工事現場周辺への進入を防止するため設置）を移動させようとしていたところ、同車両が突然暴走し、はねられた。	170201	1～9
		5	ミニバイクを運転して朝刊を配達中、市道交差点（信号機、カーブミラー		

2007	5	～6	なし）を通過しようとした際、交差点内に進入してきた乗用車と出合い頭に衝突した。	80205	1～9
2007	3	6～7	作業所に向かって走行中、路面の起伏にハンドルをとられ、スピードが出ていたために蛇行運転となり、反対車線のガードレールに衝突し左に横転し、助手席の被災者が死亡した。	170201	1～9
2007	12	6～7	国道下り線において、被災者が空車でタクシーを運転中、植樹帯と歩道を乗り越え、転覆した。	40201	50～99
2007	1	14～15	県道で被災者運転の乗用車が前方の車を追い越そうと対向車線にはみ出したところ、ダンプカーと衝突した。はずみで元の車線に戻り、元の車線を走っていたトラックと再度衝突した。	80109	30～49
2007	2	22～23	被災者は帰宅後、作業場に置き忘れている電動工具を取りに行くよう電話で指示を受け、自宅から一人で軽自動車を運転して、作業場に向かっていた際、縁石に乗り上げて民家倉庫などに衝突した。	30309	1～9
2007	4	5～6	原動機付自転車（スクーター）で配達中、路地から国道を横切ろうと走行中、国道を直進してきた普通貨物自動車と衝突した。	80205	1～9
2007	6	5～6	被災者は、配達中、町道を横断しようとしたところ、右方向から来た軽自動車と衝突した。	80205	10～29
2007	11	10～11	配達業務中の被災者が運転する原動機付自転車が、片側１車線の国道を直進走行中、路地に入るため右折して来た対向車両と衝突した。	110101	300～
2007	6	15～16	作業者４名で、社有車に乗り現場に向かう途中の自動車道ジャンクション分岐地点で１１０ｋｍで走行中に突然右後輪がパンクし車が横転、助手席後ろに乗っていた被災者が車外に投げ出された。	30201	50～99
		4	配達中にミニバイクにて国道を南進していたところ、軽自動車に追突され		10～

2007	9	～5	た。	80205	29
2007	9	5～6	配達中、国道の交差点において、被災者が運転する原付バイクと相手方の軽自動車が出会い頭に衝突した。	80205	50～99
2007	2	12～13	店舗の通信設備工事が終わり、バケット車で会社事務所へ帰る途中、市道交差点において、普通自動車と出会い頭に衝突し、バケット車が横転し、被災者が死亡した。	30301	1～9
2007	3	4～5	早朝オートバイで朝刊配達中、交差点で左側方向から来た朝刊配達中のミニバイクと衝突して転倒した。	80205	10～29
2007	9	11～12	林道開設工事現場において、被災者は可搬式研削盤の歯を取りに行くため現場から麓にある事務所へ軽自動車で既設林道を走行中、現場から約４ｋｍ離れた地点で林道から約２０ｍ転落した。	30106	10～29
2007	8	16～17	被災者は宣伝用の簡易看板を設置するため、軽トラックで現場へ向かっていたところ、交差点において乗用車と衝突した。	60101	10～29
2007	8	12～13	ホテルの送迎用マイクロバスが送迎先から事業場へ戻る途中、国道（２車線）の直線道路で、ライトバンに追突し、はずみでマイクロバスが対向車線へ飛び出し、大型トラックに正面衝突した。	140101	50～99
2007	6	21～22	自動車道（片側２車線）を被災者運転のタクシー（乗客１名同乗）が北進中（第２車線、中央より）、南進中のワゴン車がセンターラインをオーバーして衝突してきた。	40201	1～9
2007	5	4～5	被災者が配送業務のために軽トラックを運転し、交差点にさしかかったところ、交差点の右方向より走行してきた普通乗用車と衝突し、被災者が運転する車両は衝突の衝撃で横転し、被災者が死亡した。	40301	10～29
		22	配達先のスーパー前の道路で商品を搬入完了後、前日納入分の空台車を積		50～

2007	5	～23	み込もうとした時、後方より軽自動車が追突した。	40301	99
2007	2	6～7	被災者がミニバイクで配達業務中、国道の交差点で信号待ちをしていたところ、乗用車と接触して被災者が転倒し、後続の軽乗用車にはねられた。	80205	10～29
2007	8	12～13	自動二輪で商品を搬送中、転倒し、ガードレールに激突した。	140201	1～9
2007	10	15～16	ガソリンスタンドにおいて、給油を終えた客の軽自動車を店外へ誘導していたところ、その軽自動車にひかれた。	80204	10～29
2007	12	17～18	介護事業における利用者を自宅まで軽自動車にて送った後、介護施設の駐車場に車を置き、原動機付自転車に乗り換え、勤務先に戻る途中、交差点に東方向から進入したところ、北方向から直進してきた普通乗用車と衝突した。	130201	1～9
2007	4	1～2	空港から、宿泊先のホテルへタクシーにて移動中、タクシーが道路中央分離帯にある道路標識鉄柱に衝突した。被災者は、後部座席に乗っていたが、衝突時に前方に投げ出された。	80109	100～299
2007	5	3～4	被災者が単独でパッカー車を運転し、廃棄物処分場から集取場所へ向かうため、走行していた際、普通乗用自動車が被災者の運転するパッカー車の側面に衝突し、パッカー車が横転した。	150102	30～49
2007	9	12～13	被災者は自動車道をタクシーで走行中、右側壁に衝突し、その場で停止していたところ、同車線後続のトラックに追突された。	40201	100～299
2007	2	8～9	市道の工事中、工事用迂回道路にて１人で交通誘導整理をしていた誘導員が軽ミニバンに追突された。災害発生日は工事休止中であったが、当該被災場所は１日に３００台ものトラックが行き交う場所であるため、工事休	170201	0

			止中でも誘導員を配置することになっていた。		
2007	4	3～4	被災者はバイクに乗って新聞１５０部を配達する作業中、県道で転倒し、反対側車線の歩道と車道を分離するポールに強打した。	80205	10～29
2007	1	3～4	国道上のコンピューター通信用光ファイバーケーブル敷設工事に係る共有ボックスの切替作業を行うため、同国道の作業区域を制限し、交通誘導員を配置していたところ、当該作業区域東端に配置された警備員である被災者が、東側から直進してきた乗用車にはねられた。	170201	1～9
2007	12	6～7	被災者は、出勤するために社用車の助手席に同乗して移動していたところ、高速道上で交通規制をしていたパトロール車に衝突した。	10503	1～9
2007	11	14～15	被災者は、取引先事業場に部品を納品した後、軽自動車で県道を走行していたところ、センターラインをはみ出し、対向車線を走行してきた大型トラックと正面衝突した。	80209	1～9
2007	4	9～10	自動車道路側帯でタイヤパンク修理作業を行っていた被災者が、作業を完了し社用サービスカー（レッカー車）の助手席側ドアを開け出発準備を行っていたところ、後方から来た４ｔトラックに追突された。災害発生箇所は片側２車線、路側帯は３ｍの幅であった。	170209	1～9
2007	8	15～16	夕刊（新聞）をバイクにて配達中、信号機の無い交差点に進入したところ、左方より交差点に進入してきた自動車と衝突した。	80205	10～29
2007	8	14～15	被災者は会社所有の普通車に乗り１人で事業場を出発し、県道を走行中、左カーブにおいてセンターラインを越え対向車線にはみ出し、対向車線を走行してきたダンプカーと正面衝突し、さらに被災者の車両の後方を走行していた車と衝突した。	170209	1～9
2007	10	18～	道路工事に伴い、警備会社から現場に派遣されていた交通誘導員が、交通誘導中に走行してきた一般の自動車にひかれた。	170201	30～49

		19			
2007	11	5～6	被災者は、原付バイクを運転して朝刊配達中、民地入口に立入禁止のために張られていたワイヤロープのバリケードに激突した。	80205	1～9
2007	2	23～24	被災者は、河川橋梁に併設されている水管橋の伸縮管を取替える工事において、追越し車線を規制し当該工事を行っていたところ、走行中の一般車両が規制箇所に突っ込み、工事車両誘導中の被災者がはねられた。	30309	1～9
2007	10	10～11	集中工事のため、ラバーコーンを設置して追越車線を閉鎖していたところ、一般車が追越車線に進入し、停車していた工事車両Ａに追突、その弾みで工事車両Ａが前方の工事車両Ｂに追突した。このため、作業者１名が工事車両Ａ、Ｂにはさまれた。	30106	1～9
2007	5	20～21	営業活動を行い、その帰路の路上にて、被災者が運転する乗用車が路肩に接触し、パンクし（接触、パンクの順序は不明）、ガードレールを大破後、植樹に激突した。	170209	10～29
2007	8	5～6	朝刊配達終了後店の前まで戻ってきて、道路中央で対向車通過後店に戻ろうと待っていたところ、後方から乗用車に追突された。	80205	30～49
2007	10	18～19	降雨時に片側２車線の自動車道を運転中に、走行車線を走っていた大型トラックを追い抜き、走行車線に戻ったところ、車がスリップして路肩のガードロープに接触、道路側に跳ね戻された時に追い抜いた大型トラックに追突された。	11403	1000～9999
2007	1	4～5	被災者は、事業場の寮へ作業者を迎えに行くため、県道を乗用車を運転（同乗者なし）し、交差点に入った際、西進してきた乗用車と交差点内で衝突した。	170101	100～299
2007	1	5～6	自動車運転での帰社途上で、対向車と衝突した。	80302	10～29

2007	4	12～13	被災者は、交差点にて信号待ちで停車中のトラックに追突した。	40201	100～299
2007	1	5～6	国道（片側３車線道路）において、トラックが左車線から中央車線へ車線変更し走行していたところ、中央車線を走行していた被災者を乗せた乗用車が、トラック後方に追突した。	170201	30～49
2007	10	3～4	派遣会社の送迎バスが、派遣先工場で後直勤務を終えた派遣作業者を乗せ、南進中、交差点において、赤色点滅信号で一旦停止し、交差点に進入したところ、黄色点滅信号側の乗用車も交差点に進入し、乗用車が送迎バスの後部左側面に衝突した。	170101	300～
2007	3	4～5	被災者の運転するタクシーが南側より信号待ち停止後北進して信号機のある交差点（信号機セミスクランブル）に入った後、ほぼ中央で東より西進走行してきた相手車両（小型ジープ）がタクシーの側面（右側中央）に衝突した。	40201	100～299
2007	6	17～18	被災者が、スーパーの駐車場西出入り口付近の道路上にて車両誘導を行っていたところ、出庫場しようとした乗用車にはねられた。乗用車は、駐車場から道路に出る際、勾配を乗り越えるため、加速気味に走行していた。	170201	100～299
2007	11	5～6	市道から坂を上がったところにある配達先に向かうため、坂を９０ｃｃのバイクで上がろうとして転倒した。被災者はヘルメットを着用していた。	80205	10～29
2007	3	6～7	早朝勤務後、社有車を工場へ返還するため当該車両を運転中、県道で対向車線へはみ出し、大型トラックと正面衝突した。	10109	50～99
2007	1	14～15	営業所より、普通ライトバンに乗り取引先への年始のあいさつ回りへ行くため、県道を走行中、センターラインをオーバーし、対向車線を走ってきた大型トラック（１０ｔ）と正面衝突した。	80109	1～9
		22	被災者は同僚の運転する車の助手席に同乗し、運転代行の依頼のあった客		

2007	4	～23	先へ行く途中、交差点で青信号で走行していたところ、対向方面より走行の車が右折禁止場所であることに気付かずに、直前に右折してきたために被災者の同乗する車と衝突した。	170209	30～49
2007	8	4～5	原動機付自転車で朝刊配達中、信号の無い交差点に進入したとき、右側から走行してきた乗用車と出会い頭に衝突した。	80205	1～9
2007	10	14～15	被災者が事務所でポリ合板材（建具などに使用する材料）を積み込み、取引先に配送中に、市道でトラックと正面衝突した。	80209	10～29
2007	8	7～8	翌日のチラシ差込み作業をしていた被災者が、配達先から朝刊の配達がされていないとの電話があったため原動機付きバイクに乗って配達に出た。被災者が事業場から西へ約４５m地点に橋に差し掛かった時、右岸堤防を南進してきたトラックが橋との交差点（一旦停止規制有り）へ進入し、出会い頭に衝突した。	80205	30～49
2007	3	9～10	被災者は空港へ乗客を迎えに行くため、ホテルの車（ワンボックス）にて県道を走行中、対向方面から走ってきた大型トラックが、右折のため停車していた前方車両に気付くのが遅れ、避けようとして対向車線にはみ出し、被災者の車と正面衝突した。	140101	100～299
2007	9	5～6	新聞配達中に村道から国道に出たところ、乗用車と衝突した。国道と村道の交差点には信号機は設置されていなかった。	80205	10～29
2007	5	16～17	道路脇に設置してある清涼飲料水の自動販売機前にトラックを停車させて、自販機に清涼飲料水を補充するため、トラック後方で清涼飲料水の積み降ろし作業をしていたところ、無職の男性が運転する乗用車に追突されてトラックと乗用車にはさまれた。	80209	10～29
2007	12	10～11	被災者は同僚1名と共に社用車を使用して、用務を終えたのち帰社しようとしたところ、町道において対向してきた４ｔダンプと正面衝突した。	70101	10～29

2007	4	4～5	国道の交差点において、被災者が新聞を配達先に届けるため、原動機付自転車を運転し、一般道から当該交差点に進入した際、国道を走行していた乗用車と衝突した。	80205	1～9
2007	6	1～2	主要地方道を社用車で走行していたところ、対向車（酒酔い運転）が中央線をはみ出し、社用車の右フェンダー付近に衝突し、社用車を運転していた被災者が死亡した。なお、同乗者は軽傷であった。	170209	30～49
2007	10	11～12	事故のトラブル処理に向かうため、元請会社の作業者が運転する乗用車に同乗し、自動車道を走行中、パーキングエリアで休憩をとろうと側道へ進入したところ、運転者が運転を誤り標識の支柱に激突し、助手席に乗車していた被災者が死亡した。なお、運転者も受傷をした。	40301	30～49
2007	7	19～20	工事現場から会社に帰る途中、会社のステーションワゴン（定員８名）に乗って高速道走行中、タイヤがバーストしたため、車両がガードレールに衝突横転した。	30209	10～29
2007	6	21～22	道路路面補修工事において、片側３車線のうち２車線を規制して作業中、被災者らが路面切削機から出るアスファルトのガラの収集していたところ、約２０ｍの離れた交差点で乗用車同士の衝突事故が発生し、衝突の弾みで反対車線から中央分離帯を越えて作業場所に突っ込んできた乗用車に作業者２名がはねられ、作業者１名が死亡、他の１名が負傷した。	30106	10～29
2007	1	12～13	片側１車線の県道において、緩やかなカーブにさしかかった時、対向車線を走行してきた乗用車がスピードの出しすぎで中央線を超えて被災者が運転するタクシーの右前フェンダー及び運転席ドア部分に衝突した。	40201	50～99
2007	6	4～5	新聞配達途中、５０ｃｃバイクで国道を横切ろうとしたところ、左から来たダンプカーにはねられた。	80205	1～9
2007	9	3～4	被災者が、９．５ｔトラックを運転し下り線を走行中、逆送してきたワゴン車と正面衝突し、その反動で右側側壁に衝突した。	40301	30～49

2007	10	12～13	区道（車道５．７m、歩道１．５m）の路面改良工事に伴い、既存の消火栓標識移設工事を行っていたところ、ワンボックスカーが作業者が止めていた２ｔトラックに追突した。その弾みでトラックが約４m押し出されたため、トラックの前方約３mの場所で作業していた３人の内、１名がトラックにひかれた。	30309	10～29
2007	11	18～19	店にあるバイクを他店舗へ運搬するため、軽トラックに乗せ高速道路を運転中に横転した。	80209	10～29
2007	7	12～13	被災者はエンジンを掛けたまま車を停車させ、車椅子用リフターの準備をしていたところ車が動き出し、止めようと運転席側から車に乗り込もうとした際、街路灯と車にはさまれた。この際転倒したため、同車の右後輪部にひかれた。	130309	30～49
2007	5	11～12	運輸支局から車で帰社する途中、センターラインをオーバーし対向車線を直進してきたミキサー車と衝突した。	80202	0
2007	12	9～10	中国出張中、先に帰国する上司を空港に送る途中、同乗の車が交差点を通過する際に一時停止を怠り直進したところ、右方向から直進してきた車と衝突した。衝突の際に窓から上半身のみが出た状態となり、その状態のまま車が上下に反転し、巻き込まれた。	170209	300～499
2007	10	18～19	社命により参加したゴルフコンペの帰路において、Ｔ字路交差点から走行車線に進入したところ、走行車線を直進してきた中型貨物トラックと衝突した。	80409	10～29
2007	4	4～5	新聞配達員である被災者が原付バイクで移動中、対向してきた軽自動車と正面衝突した。	80205	50～99
2007	1	22～23	出張宴会の業務に従事した後、乗用車（ライトバン）に乗り会社に帰る途中、交差点内でトラックと衝突し、同乗者の３名のうち、被災者1名が死亡した。	140101	50～99

2007	12	23～24	路側帯でハザードランプを点灯して停車している軽ワゴン車に後方から走ってきた大型トラックが追突し、約１００m前方へ進み両車両は炎上し軽ワゴン車の被災者が死亡した。	30199	10～29
2007	7	1～2	被災者がオートバイで事業場に戻る途中、路側帯のある片側一車線の道路で路側帯側に駐車していたワンボックスカーに激突した。	80205	30～49
2007	1	7～8	事務所の道路をはさんで向かいにある駐車場へ荷物を取りに行きもどる途中に市道を横断していたところ、軽自動車にはねられた。	80201	1～9
2007	9	5～6	バイクで朝刊の配達中、市道の交差点に差し掛かり進入したところ、左方向から走行してきた２ｔトラックと衝突した。	80205	30～49
2007	5	1～2	帰社する際に県道を走行中、対向車線から追い越しのためにセンターラインを越えてきた車両と正面衝突した。	170209	10～29
2007	3	20～21	集金業務中、バイクで交差点に差し掛かり、直進していたところ右から走行してきたトラックと衝突した。	80205	10～29
2007	3	16～17	キャッシュディスペンサー障害対応業務のため、被災者は所属する支社から同社所有の原付バイクに乗って駅前通りを走行中、信号付き交差点内で普通自動車と衝突した。	170201	10～29
2007	7	21～22	取材先へ車で向かう途中、自動車道下り線で、左ガードレールに衝突し、そのはずみで右側の追い越し車線に飛び出し、そのまま横向きに停車した。そこへ後続の乗用車が追突した。	80409	10～29
2007	3	3～4	被災者は、新聞配達業務のためミニバイクにより交差点を北上したところ、当該交差点を西から東に向かって走行していた普通乗用車と衝突した。	80205	30～49

2007	4	14～15	被災者は、自社の求人チラシを配布するため会社をミニバイクで出発した。チラシ配布中、自動車道の側道の交差点で左側から来た乗用車と衝突した。	170201	10～29
2007	1	17～18	店舗改装セールの臨時警備の際、店舗駐車場より客車両が帰るため誘導中、国道に出て通行車両を止めようとしたところ、はねられた。	170201	30～49
2007	6	17～18	軽自動車を運転し、同僚宅の駐車場から国道に出ようと右折した際、走行してきた２ｔトラックが自車右前方に激突した。	170209	10～29
2007	9	6～7	新聞配達が終了し会社に帰社途中、被災者の乗った原付バイクがセンターラインをオーバーして対向車線に出たところ、対向してきた大型トレーラーと衝突した。	80205	30～49
2007	4	5～6	バイクにて新聞配達中、信号機のある交差点において大型トラックと出会い頭に衝突し、約１時間後に死亡した。	80205	1～9
2007	5	15～16	被災者が運転するワゴン車がセンターラインを超え、対向車線を走っていた大型バスと正面衝突した。	11703	30～49
2007	7	3～4	５０ｃｃバイクで新聞配達中、信号機のあるＴ字路交差点において、トラックと出合い頭に衝突した。	80205	30～49
2007	7	3～4	事業場の自動車でトラック置き場から事業場に帰る途中に、対向車線を走行中の自動車がセンターラインをはみ出し、被災者の運転する自動車に正面衝突した。被災者の自動車は道路わきの側溝に転落した。	40301	30～49
2007	4	12～13	タクシーを運転してお客を運送中に、道路交差点で右側から進入してきた乗用車と衝突した。	40201	10～29

2007	4	11～12	ワゴン車が前方を走っていたタクシーに接触し対向車線にはみ出し、被災者の乗用車に衝突した。	90209	10～29
2007	9	1～2	自動車運転代行業を営む当該事業場に雇用される作業者２名は随伴用自動車に同乗し、待機場所に向かっていた。県道を北に向け緩いカーブを走行中、進路右側建物基礎に自動車前部を衝突させ、更に車体後部左側面を電力柱に激突させ、助手席に同乗していた被災者が死亡した。	170209	30～49
2007	2	16～17	事業場所有軽自動車を運転中対向車線にはみ出し、対向してきたバスと衝突した。バスと衝突した後、軽自動車に後続していた軽自動車とも衝突した。	10101	50～99
2007	4	19～20	被災者は、仕事を終え、事業場から会社所有の乗用車を運転し、帰宅していたところ、市道交差点において、右側から直進してきた相手方の乗用車（通勤）と出合い頭に衝突した。現場は信号機のない十字路で、被災者側に一時停止の標識があった。	30301	1～9
2007	11	19～20	被災者は、工事が全て終了し、軽自動車で所属事業場へ帰る途中、自動車道上り線で、中央分離帯に衝突した。	30201	1～9
2007	1	11～12	タクシー運手乗務で走行中、車内に落としたボールペンを拾おうとして運転操作を誤り、電柱に衝突した。事業場に戻った後に突然倒れ意識を失い死亡した。	40201	100～299
2007	2	13～14	被災者は、巡回業務のため自動車道路を移動中、トンネル内でスリップし、センターオーバーして対向車（４ｔトラック）と衝突した。	80201	30～49
2007	1	3～4	高速自動車道の追い越し車線側をを走行中、スピンし、走行車線側のガードロープに接触後、追い越し車線に跳ね返ったところ、後続の大型自動車が追突した。道路上には若干の降雪があった。	11209	10～29
		14	事業場所有の軽乗用車を運転し、顧客先の集金業務等を行なっていたとこ		10～

2007	8	～15	ろ、国道において、対向してきたワゴン車がセンターラインを越えてきて、被災者運転車両と正面衝突した。	90101	29
2007	12	2～3	新聞配送のためライトバンで走行中、対向車線を越えて右側のガードレールの支柱に衝突し、道路脇に１m程度転落した。	40301	50～99
2007	2	11～12	国道の信号機のある交差点において、直進してきた観光バスが左折中のトラックに追突後、その衝撃で道路左側へ逸走して歩道拡幅工事現場に突っ込み、信号機柱、ドラグ・ショベルに激突した。この事故により、工事作業者１名が折れた信号機柱の下敷きとなり死亡した。	30199	30～49
2007	4	3～4	軽トラックで新聞の配達中、配達先の敷地から国道に出たところ、乗用車に衝突し、更に後続の乗用車と衝突した。	80205	1～9
2007	3	18～19	社有車で出張し、所属事業場へ運転して戻る途中、道路のガードレールに衝突した。	90101	50～99
2007	3	1～2	被災者は、事業場へ戻るためタクシーを運転し、交差点を直進していたところ、一時停止を停止せずに進入してきた乗用車が、タクシーの右側面に衝突した。	40201	300～
2007	7	10～11	タクシーが、営業所に戻る途中、国道沿いのオートガススタンドで給油しようと中央分離帯の切れ目で右折したところ、前方から直進してきた乗用車が車体左側面に衝突し、タクシーを運転していた被災者が死亡した。	40201	10～29
2007	2	15～16	市道交差点の街路樹枝切り作業現場で被災者が街路樹付近の後片付作業中、乗用車と自動車学校教習車が市道交差点内で出会い頭に衝突、その弾みで乗用車が枝切り作業現場に飛び込み、被災者は、当該乗用車と街路樹にはさまれた。	30199	30～49
2007	2	12～	被災者が、社宅トイレ配管修理作業を終えた後に会社事務所に戻るため、社用車（ワンボックスカー）を運転して県道を走行していたところ、覆道	30203	1～9

		13	内の左カーブにてスリップし、車両の運転席側が覆道の支柱に激突した。		
2007	3	9～10	被災者は、出張先から所属事業場へ向け国道上をＲＶ車で走行していたところ、凍結した路面でスリップして対向車線にはみ出し、対向車線を走行していた貨物自動車と衝突した。	120109	10～29
2007	1	4～5	新聞配達員である被災者は、担当する公立学校への配達を終えて次の配達先へ向かうべく校門付近から国道方向へ進行中、同校へ新聞を配達するため国道から校門方向へ進入してきた他紙新聞配達員が運転する乗用車にはねられた。	80205	1～9
2007	1	13～14	被災者ら３名は、工事現場に向かうためワゴン車に乗り国道を走行中、緩い左カーブで対向車線にはみ出し、対向車の大型トラックと正面衝突した。	30209	10～29
2007	1	13～14	被災者ら３名は、工事現場に向かうためワゴン車に乗り国道を走行中、緩い左カーブで対向車線にはみ出し、対向車の大型トラックと正面衝突した。	30209	10～29
2007	1	13～14	被災者ら３名は、工事現場に向かうためワゴン車に乗り国道を走行中、緩い左カーブで対向車線にはみ出し、対向車の大型トラックと正面衝突した。	30209	10～29
2007	1	4～5	被災者は、牛乳配達員として軽ワゴンで走行中、会社から約５００ｍ離れた地点にある交差点付近の中央分離帯に激突し、即死した。道路は濡れていたが、凍結していなかった（積雪なし）。	80209	1～9
2007	4	9～10	被災者は、車で営業先に向かって出発し、国道を右折しようとしたところ、ハンドル操作を誤り交差点を曲がりきれず対向車線側の電柱に衝突して負傷し、病院へ搬送されたが、死亡した。	80209	10～29
2007	3	18～19	会社所有の送迎車にて帰宅するため、降雪により視界不良の中、片側２車線の凍結路面を時速６０ｋｍにて走行中、道路左側の店舗駐車場から急に出てきた車を避けようとしてハンドルを左に切りブレーキを掛けたところ、制御不能となり、道路左側の電柱に衝突し、さらに中央分離帯へ衝突	140101	50～99

			した。この衝突の衝撃により、送迎車に同乗していた被災者が車外に投げ出された。		
2007	7	10～11	被災者は農業用水路のゴミを取り除くため、所属事業場のライトバンで移動していた。交差点を横断したところ、交差路線を直進してきた飼料運搬用のローリー車が、ライトバンの助手席側に衝突し、助手席に座っていた被災者が死亡した。	170209	50～99
2007	4	1～2	作業者が社有車である乗用車を運転し同僚３名を乗せ帰宅途中、Ｔ字路で右折したところ、反対車線を直進してきた乗用車に側面から衝突され、同乗者が死亡した。	50101	50～99
2007	4	1～2	作業者が社有車である乗用車を運転し同僚３名を乗せ帰宅途中、Ｔ字路で右折したところ、反対車線を直進してきた乗用車に側面から衝突され、同乗者が死亡した。	50101	50～99
2007	4	1～2	作業者が社有車である乗用車を運転し同僚３名を乗せ帰宅途中、Ｔ字路で右折したところ、反対車線を直進してきた乗用車に側面から衝突され、同乗者が死亡した。	50101	50～99
2006	11	13～14	原付バイクで、商品を配達する途中、交差点を右折しようとした時、直進してきた車と衝突し、はね飛ばされた。	140201	30～49
2006	11	14～15	バンタイプの貨物自動車を運行中、センターラインを超えて反対車線に進入し、大型車と正面衝突した。	40301	1～9
2006	7	14～15	店舗の広告チラシを配布中に、配布先のマンションから路上へ出たところで原付バイクと接触し転倒した。	80209	10～29
2006	11	10～11	取引先から注文した荷物を引き取り、自転車で事業場に戻る途中、信号のない交差点で駅に向かっていたバスと衝突した。	10602	1～9

2006	12	16～17	被災者は運送業務を終了し、作業日報を記載するために通勤で使用していたステーションワゴン車を運転し、所属事業場に向かっていたところ、道路中央線を越えて対向車側のトンネル入口壁に激突した。	40302	1～9
2006	11	16～17	国外で、業務のため、車で道路を移動中、後続車が追い越したが、対向車が来たために、追い越した後続車が被災者の乗った車の方に戻ったことにより、被災者の乗った車と激突し、被災者の乗った車がスピンして、被災者が車外に投げ出された。	170209	1～9
2006	11	13～14	商品配送のため、県道（上り線下り線１車線ずつの対面通行）を走行中、被災者の車両がセンターラインをオーバーし、対向してきたトラックに正面から衝突した。	80109	50～99
2006	12	4～5	代行運転業務を終え、同僚が運転する社用車で会社に戻るため、東進中、対向してきた乗用車が中央車線を越えて走行していた車線へ進入してきたため、正面衝突し、助手席にいた被災者が死亡、運転手が重傷を負った。	40209	50～99
2006	12	10～11	片側一車線の見通しのよい道路をバイクで直進中、進行方向左側の道路から右折しようとして出てきた軽自動車と正面衝突した。	110101	50～99
2006	10	3～4	２ｔトラックでバンカーの砂の補給作業を行うにあたり、当該トラックのドア を開け、乗車せず立ったままエンジンを掛けたところ車両が動き出し、被災者 は運転席とドアの間で車両を停止させようと試みたが車両はそのまま前進し、敷地内の給油所のブロック壁に右側のドアが激突して、被災者は運転席とドアの間に挟まれた。	80205	100～299
2006	12	11～12	県道を乗用車を運転して防火水槽建設工事現場から戻る途中、道路から転落し、運転していた車両ごとダムに水没した。被災労働者は窓ガラスを開け車内からは脱出したが、水温が低かったため、死亡した。	30199	10～29
2006	12	9～10	被災者は商品を搬送するためバイクで川沿い西側の道路を走行中、信号のある交差点を北から南へ通過しようとしたところ、南から交差点を右折中の車に衝突し転倒した。	80209	30～49

2006	7	9～10	駐車場共用通路で、被災者が出勤のため原付自転車で走行していたところ、同通路を横断しようとした同僚労働者の運転する乗用車と出会い頭に衝突し、転倒した。	140309	10～29
2006	11	17～18	資材買付けのための海外出張中、取引先の工場を訪問した後、現地の会社法人に乗用車で戻る途中で高速道路でガードレールに激突し、乗用車の後部座席に乗車していた被災者が道路脇に放り出された。	11109	100～299
2006	12	2～3	被災者はタクシーの運転手で、乗客を降ろして発進直後に、後方から来た乗用車に側面から追突され、タクシーが横転した。	40201	10～29
2006	12	11～12	集配のため、市道（緩やかに蛇行した、幅約１．５ｍのコンクリート道）をバイクで走行中に道路右側に設けられた用水路（深さ約１ｍ、幅約８０ｃｍ、水深約５ｃｍ）に転落した。	110101	50～99
2006	12	10～11	事業場より通信工事現場へ社有車（ライトバン）で向かっていたところ、対向車線にはみ出し、対向してきた大型トラックと正面衝突した。ライトバンを運転していた労働者が収容先の病院で死亡し、同乗者が負傷した。	30301	1～9
2006	12	6～7	被災者４名は、会社所有のワゴン車に同乗し会社を出発、現場に向けて走行していたが、左カーブで、スリップにより対向車線にはみ出し、対向車線を走っていたダンプトラックに正面衝突し、運転席及び助手席の者が死亡した。	30201	10～29
2006	12	6～7	被災者４名は、会社所有のワゴン車に同乗し会社を出発、現場に向けて走行していたが、左カーブで、スリップにより対向車線にはみ出し、対向車線を走っていたダンプトラックに正面衝突し、運転席及び助手席の者が死亡した。	30201	10～29
2006	11	18～19	講習後、会社に帰るため歩いているところを前方から走行してきた軽乗用車にはねられた。	150101	1～9
		23	被災者と同僚労働者の２名は、代行運転業務を終え、次の代行運転業務の		

2006	12	～24	ため県道を走行中、ゆるやかな左カーブでセンターラインを超えてしまい、対向してきた乗用車と衝突し、助手席に搭乗していた被災者が全身を強く打ち死亡し、運転していた同僚の労働者は負傷を負った。	40209	10～29
2006	11	5～6	魚の仕入れ先の卸売市場へ直行し、その荷物を市場で降ろすため運転走行中、片側五車線の交差点において、被災者は前方の青信号に従い進入したところ、反対車線の相手車両が右折をしたため、被災者が運転する車両と衝突した。	80109	1～9
2006	12	4～5	被災者はバイクで新聞を配達中、配達先から道路へ出ようとしたとき、道路を直進していたトラック運転者が被災者に気づき、避けようとハンドルを切ったところ道路脇の縁石に当り、弾みで半回転（スピン）し、トラックの後部とバイクが衝突した。	80205	10～29
2006	11	15～16	被災者が現場作業終了後に自社事務所へ帰社のため軽トラックの運転中、片側１車線道路で対向車線に出たところ、反対方向から走行してきた牽引レッカー車と正面衝突した。	30201	1～9
2006	12	20～21	被災者が配達作業中、バイクで右折しながら配達先宅から車道に出たところ、後方から直進してきた普通乗用車に追突された。	110101	100～299
2006	11	1～2	高架橋排水設備清掃のため、１車線を規制して清掃作業を行っていたところ、規制車後部に乗用車が猛スピードで追突。規制車に乗車していた労働者が負傷（休業見込み２１日）、規制車の前方で交通誘導を行っていた労働者が乗用車の追突によりはじき飛ばされた規制車にはねられて、死亡した。	170201	30～49
2006	11	3～4	バイクにて新聞配達中、Ｔ字路を右折したところ、対向車線を走行中の乗用車の側面に衝突した。	80205	30～49
2006	12	10～11	顧客の車両のオイルの交換作業中、オイルを切らしていることに気付き、最寄のＳＳに取りに行くため自家用車にて走行中交差点で中央分離帯の標識支柱に衝突した。	80204	1～9

2006	11	18～19	出前の配達のため、車両を運転し国道を走行中に、運転操作を誤って中央分離帯を乗り越えて対向車線にはみ出し、対向してきた車両と衝突した。	140201	1～9
2006	10	6～7	ミニバイクにて新聞配達中、上り坂途中の交差点で、右折車（Ｋワゴン）と出合い頭に衝突した。	170209	30～49
2006	11	5～6	新聞配達のため軽自動車を運転していたところ、市道上で道路右側の電柱に衝突した。	80205	1～9
2006	10	16～17	基地局開設の現地調査のため、社有車で走行中国道付近の崖下に車両ごと墜落した。	110101	100～299
2006	11	1～2	軽乗用車により代行運転業務中、客の車を取りに行くため県道交差点を右折する際、対向車線を直進してきた乗用車が軽乗用車の左側面に衝突した。 衝突により助手席に乗っていた代行運転手（被災者）が全身を強く打ち死亡し、運転者も重傷を負った。	170209	10～29
2006	11	4～5	被災者が自転車により新聞配達をしている途中、交差点を横断していたところ、乗用車にはねられた。	80205	10～29
2006	6	5～6	被災者は、新聞配達を終えて原動機付自転車を運転して事業場に戻る途中、信号のある交差点を直進したところ、左方向から来た信号を無視した自動車にはねられた。	80205	10～29
2006	11	17～18	県道のガードロープを撤去する作業終了後、事業主を含む５名が同乗したワゴン車が帰社のため駐車場から県道に進入した。直後に進行方向右カーブでタイヤがスリップし、同左側にあるガードロープ支柱に衝突、同支柱を倒し、路外へ転落（高さ４ｍほどの擁壁及びその下約２５ｍほどの急勾配の斜面を転落）した。 なお、被災当時県道には１０ｃｍほどの積雪が認	30199	10～29

			められた。		
2006	11	17～18	県道のガードロープを撤去する作業終了後、事業主を含む５名が同乗したワゴン車が帰社のため駐車場から県道に進入した。直後に進行方向右カーブでタイヤがスリップし、同左側にあるガードロープ支柱に衝突、同支柱を倒し、路外へ転落（高さ４ｍほどの擁壁及びその下約２５ｍほどの急勾配の斜面を転落）した。 なお、被災当時県道には１０ｃｍほどの積雪が認められた。	30199	10～29
2006	11	17～18	県道のガードロープを撤去する作業終了後、事業主を含む５名が同乗したワゴン車が帰社のため駐車場から県道に進入した。直後に進行方向右カーブでタイヤがスリップし、同左側にあるガードロープ支柱に衝突、同支柱を倒し、路外へ転落（高さ４ｍほどの擁壁及びその下約２５ｍほどの急勾配の斜面を転落）した。 なお、被災当時県道には１０ｃｍほどの積雪が認められた。	30199	10～29
2006	11	17～18	県道のガードロープを撤去する作業終了後、事業主を含む５名が同乗したワゴン車が帰社のため駐車場から県道に進入した。直後に進行方向右カーブでタイヤがスリップし、同左側にあるガードロープ支柱に衝突、同支柱を倒し、路外へ転落（高さ４ｍほどの擁壁及びその下約２５ｍほどの急勾配の斜面を転落）した。 なお、被災当時県道には１０ｃｍほどの積雪が認められた。	30199	10～29
2006	10	21～22	営業職の被災者が、自動車で得意先に向かう途中、県道左脇の木に衝突した。	80109	30～49
2006	10	9～10	片側３車線の十字路交差点を右折しようとしたところ、対向車線に右折車両がいたため、直進車両を確認しようと前進したところ、直進してきた対向車両と衝突した。	110101	300～499
2006	11	2～3	被災者は、乗客を乗せて運転していたところ、反対方向の車線から別の車が逆走してきて正面衝突した。	40201	100～299

2006	10	19～20	客先宅に修理を行った自動車を届けに行き、修理の間貸していた代車を運転して事業場に戻る途中、市道で進行方向右側の水路にかかる橋に衝突して田圃に転落した。	80202	10～29
2006	10	16～17	社用により、書類を取りに行き、本社事務所へ帰る途中、自転車で細い路地から信号のない車線を渡ろうとして、軽乗用車にはねられた。	120102	10～29
2006	11	3～4	信号機のある交差点で、新聞配達中の被災者の運転する軽乗用車が、トラックと出合い頭に衝突した。	80205	10～29
2006	9	8～9	高速道路下り線を走行中、右側車線に車線変更をしたところ、後続車に追突され、ガードレールに激突し横転した。	80109	30～49
2006	6	13～14	客先へ注文の品を出前に行く為、オートバイで走行中、対向してきたトラックと衝突し、体を強打した。	140201	1～9
2006	9	9～10	被災者は、ガソリンスタンドの排水溝の点検を行っていたところ、通勤途中の乗用車がガソリンスタンドに突っ込んで来たため、乗用車にはねられた。	80204	1～9
2006	10	13～14	新築工事現場で作業を終え、会社に向かって軽トラックを運転中、中央線を越え対向車に激突した。	30202	1～9
2006	1	11～12	車検を実施した自動車を客先に届けるため高速道路を走行中、センターラインをオーバーして対向車と正面衝突した。	40301	10～29
2006	10	6～7	取引先を社用車である普通自動車で訪問するため、高速道路に入った。サービルエリアで休憩後、流出ランプに入り本線を逆走したため、通常に運行していた対向車と正面衝突した。	80209	1～9

2006	9	16～17	被災者は訪問介護を行うヘルパーで、業務を終え、次の訪問場所にミニバイクで移動していた。途中、信号機のない市道交差点に西側から直進で進入したところ、北側道路より進入してきた乗用車と出会い衝突した。	130201	50～99
2006	10	11～12	被災者は乗用車を運転し配送先から事業場へ戻る途中、交差点に西から東方向に進入したが、その際、国道線を南から北方向に走行してきた乗用車と衝突した。	140201	1～9
2006	10	14～15	被災者は、配達物の配達のため、バイク（９０ｃｃ）で走行中、信号及び停止線の無い市道交差点を右折しようと、東側の道路から交差点に進入したしたところ、北側の道路から交差点に進入してきた軽トラックと出合い頭に衝突した。	110101	30～49
2006	9	9～10	原動機付自転車で営業に向かうため、事業場駐車場から国道（片側２車線）の対向車線に右折で進入したところ、走行してきた大型自動二輪と衝突した。	90101	10～29
2006	8	8～9	高速自動車道下り線で客先に向けて商品である車用の部品等を乗用車で配達途中、工事のため、前方の車両が渋滞しており停止していた２トントラックに追突した。	80109	1～9
2006	10	7～8	宿舎（旅館）より同僚の運転する社用車（ワゴン車）最後列右席に乗車して、建設工事現場に向かう途中、災害発生場所交差点において、乗っていた社用車が左方から進行してきた乗用車に左側面を衝突され、右側に横転し、車外に放り出され横転した車体の下敷きとなった。	30105	10～29
2006	10	14～15	被災者は、工事現場での型枠解体作業を終え、別の工事現場での型枠組み立て作業を行うため、同僚が運転する２Ｔトラックの助手席に乗車し移動中、乗車していたトラックが市道交差点において、右側方から進入してきた乗用車に衝突され、横転しそのはずみで強打した。	30201	1～9
2006	8	7～8	被災者の運転する普通乗用車が交差点で右折中、乗用車の左側から直進して来た普通貨物自動車が、乗用車に衝突した。	30202	10～29

2006	9	8～9	新聞配達業務のため、自転車にて移動中、後方から来た自動車に接触され転倒、強打した。	80205	10～29
2006	3	20～21	棚卸代行業務（出張作業）のため、事業場に向け高速道路の追い越し車線を走行中、車がスリップして走行車線に侵入したところ、走行車線を走行してきた車と衝突し、 衝突の衝撃によって、被災者は車外に投げ出された。	170101	100～299
2006	9	19～20	被災者は会議に出席後、自宅へ帰るため、自家用車で走行中に路外へ転落した。	140309	1～9
2006	10	15～16	業務を終え、自家用車で会社へ戻るため、高速道路を走行中、トンネル手前で、対向車線に入りトンネルの側壁に衝突した。	30199	100～299
2006	9	21～22	信号機の設置されていない交差点内を被災者らが乗用車で東進中、左方向から南進してきた乗用車と衝突、助手席に乗っていた被災者が身体を強く打ち死亡した。運転していた同僚も被災した。	170209	10～29
2006	9	19～20	乗客４名を乗せ、交差点手前で前方走行中のトラックを追い越した際、交差点部に、ゼブラゾーンを囲ってある単管バリケード柵に衝突。その際に単管がフロントガラスを突き破り運転手に当たった。	40201	300～
2006	9	2～3	ビルの清掃業務を終え、帰社する途中、車のタイヤがパンクしたため、同僚１人とともにタイヤ交換を行い、ジャッキを降ろしている時に、後方から来た乗用車に２人ともはねられた。 1名は死亡し、もう1名は重傷を負った。	150101	100～299
2006	9	15～16	バイクに乗って新聞配達業務を行っていたところ、停車中の車（右側後方部）に追突し、バイクから投げ出され、対向車線を走行中の車に激突した。	80205	10～29
		14	社用車を運転して営業活動中、道路の電柱に激突したことにより車両が大		30～

2006	9	～15	破し、身体を強打した。	80204	49
2006	8	5～6	茨城県清掃作業に向かうため、会社のワゴン車に３名が乗車して、国道線片側２車線の上り車線を走行していたところ、対向してきた乗用車と正面衝突した。	150101	30～49
2006	9	5～6	被災者は、９０ｃｃバイクで新聞（朝刊）を配達し終え事務所に戻るため走行中、縁石及び反射板ポールに激突し、被災者が倒れているのを通行人が発見した。	80205	50～99
2006	8	11～12	会社所有の軽自動車にて移動中、トンネル内で大型貨物自動車など７台による玉突き事故に前から４台目の位置で巻き込まれた。被災者の車両は前後の大型貨物自動車にはさまれ大破した。	11709	10～29
2006	9	0～1	被災者が県道小規模道路工事の雑木伐採作業を行った後、退避レーン外の草むらで休憩していた。走行してきた自動車が退避レーンに駐車していた２トンダンプトラックに接触した後、被災者を巻き込みながら道路脇の標識と衝突し、被災者は加害車両の下敷きとなった。	30199	1～9
2006	7	18～19	出張の仕事先から移動のために乗車したバスが交通事故に遭い、乗客として乗っていた被災者が死亡した。	170209	50～99
2006	8	23～24	派遣先の作業終了後、支店に帰る途中、４人の乗った軽乗用車が緩やかな右カーブを下っていたが、センターラインを超え、道路右側の歩道に設置された標識の支柱に衝突した。	170101	30～49
2006	8	23～24	派遣先の作業終了後、支店に帰る途中、４人の乗った軽乗用車が緩やかな右カーブを下っていたが、センターラインを超え、道路右側の歩道に設置された標識の支柱に衝突した。	170101	30～49
2006	6	6～7	被災者が新聞配達を終え販売店まで帰るためバイクを運転して、町道（右カーブ：片側一車線）を走行中、 道路脇の歩道コンクリート縁石に接触し転倒、その弾みで道 投げ出された。	80205	30～49

2006	7	14～15	営業中の被災者が運転するライトバンが、県道脇の電柱に衝突し身体を強打した。	80101	50～99
2006	8	12～13	被災者を含め３名が工事を行うため現場へ乗用車で向かっていたところ、高さおよそ６０mの谷へ車ごと転落し、被災した。	30199	1～9
2006	8	16～17	夕刊配達のため、作業場からバイク（５０ＣＣ）に乗って同町の市道を南進中、交差点において、東方向から走行してきたトラックと出会い頭に衝突した。	80205	30～49
2006	6	7～8	片側一車線道路において、被災者が軽油を配送する為タンクローリーを運転中、対向車（自家用車）と衝突、そのまま左側の立ち木に衝突した。	80109	10～29
2006	8	3～4	オートバイを運転して新聞配達中、前方の道路脇に停車していた大型トレーラーに追突した。	80205	30～49
2006	8	5～6	新聞配達のため県道脇に三輪自転車を駐車し、配達依頼者へ新聞を手渡した後、被災者が三輪自転車へ戻るとき、県道を直進して来た乗用車にはねられた。	80205	30～49
2006	8	3～4	被災者は新聞の折り込み広告を販売店に荷下ろし後、路上に駐車していたトラックに戻ろうとしたところ、後方から来たワンボックスカー（飲酒運転）がトラックの後部に追突し、その弾みでトラック前方を歩いていた被災者がトラックの下敷きとなった。	40301	100～299
2006	8	3～4	配達担当区域へ向かう途中、信号のない交差点を北から南へ通過しようとしたところ東から来た乗用車と衝突し、現場西側の川に転落した。	80205	10～29
2006	7	18～	大型複合店舗の駐車場出入り口で、交通整理中の警備員が駐車場から出ようとした普通乗用車にはねられた。	170201	100～299

		19			
2006	8	7～8	ガソリンスタンド勤務のアルバイト店員が、店内にあるバイクを店長に指示された場所へ移動するためガソリンスタンド前の側道をバイクを押しながら移動中、走行中車輌（バン）が後方から激突し、電柱にはさまれた。	80204	1～9
2006	8	10～11	片側一車線の沿道の草刈作業後に休憩をとり、作業を再び始めようと規制車（軽トラック）の移動のため規制車に乗り込もうとした際、後方から走ってきた乗用車にはねられた。	30199	10～29
2006	7	14～15	国道線の横断歩道標示塗り替え作業現場において、被災者は片側２車線の道路上で片側交互通行の交通誘導を行っていたところ、走行して来た乗用車にはねられた。	170201	10～29
2006	1	17～18	下水道工事現場の交通誘導警備で、工事用トラックを後方誘導中に一般車両に激突された。	170201	50～99
2006	7	12～13	道路舗装工事のため、交通誘導を行っていたところ、被災者の停止の誘導に反し走行してきた当該乗用車を制止しようとしてはねられた。	170201	1～9
2006	8	8～9	業務打合せのため社用車にて営業所へ向かう途中、自動車道上り線において後続のトラックに追突され、その弾みで下り線にはみ出し、対向してきた乗用車と衝突した。	30199	30～49
2006	7	15～16	ガス管敷設替工事現場（片側、車両通行可）において、一般車両がふらつきながら進行してきて、始めに道路脇に停車中のドラグ・ショベルに接触し、更にふらつきながら加速してきた。そのため、当該車両が進行してきた方向の誘導をしていた誘導員が当該車両を停止させようと道路上に出たところ、当該車両に轢かれた。	170209	50～99
2006	7	16～17	営業活動のため、道路を軽自動車（社用車）で走行中、道路左側車線に停車していた大型トラックに追突した。	80109	50～99

2006	7	3～4	原動機付自転車を運転し新聞配達中、脇道から県道を横断しようとしたところ、県道を直進してきた軽自動車と衝突した。	80205	10～29
2006	7	9～10	被災者は配達のため県道を軽自動車で走行し、交差点に差し掛かったところ、北側から交差点に進入してきた普通乗用車が被災者の側面に衝突した。	80209	30～49
2006	7	2～3	被災者は、専売所において、折り込みチラシをセットした後、新聞配達のため、専売所が貸与しているバイクにて、運転中、乗用車と衝突した。	80205	1～9
2006	7	4～5	被災者は、保冷車（４ｔ）にて目的地へ向うため県道を走行中、信号の無い交差点を通過しようと直進したところ、一旦停止表示のある右側の道路から交差点に進入してきた乗用車の左前部と保冷車の右前部が衝突し、はずみで保冷車のドアが開き、被災者はシートベルトを着けたまま座席を外れてドアに挟まれた状態となった。	40301	30～49
2006	7	10～11	研修会に出席するため、自家用車を運転中、運転操作を誤り対向車線に進入し、トラックと正面衝突した。	80209	10～29
2006	7	16～17	被災者は、営業のため、レンタカーを運転し国道を走行していたところ、対向車線にはみ出し、対向してきたダンプトラックと正面衝突した。	80109	10～29
2006	2	17～18	自動車道の路上において、車外に出た被災者が別の乗用車にはねられた。	90103	300～
2006	4	3～4	バイクに乗り新聞配達業務中、国道を走行中に転倒し、路上に倒れこんでいたところ、後続してきた乗用車に轢かれた。	80205	1～9
		5	新聞配達を終え、被災者（Ａ）が原付に乗って販売所へ帰るため、公道		

2006	7	～6	（Ｒ２１８）を南から北へ向かって走行していたところ、反対側から走行してきた乗用車とセンターラインのない箇所（道路幅約４ｍ）で衝突した。	80205	10～29
2006	6	5～6	被災者が軽ワゴン車を運転して、仕入れに行く途中、センターラインを越えて東進していたところ、反対車線を西進してきたトラックと正面衝突した。	140201	10～29
2006	6	18～19	巡回のために使用しているバイクのガソリンが無くなってきたため、スタンドに給油に行き、現場に戻る際、交差点において軽トラックと衝突した。	170201	50～99
2006	3	12～13	交差点横断歩道上において、被災者が通信設備工事の交通誘導を行っていたところ、後方から右折進行してきた乗用車に激突された。	170201	10～29
2006	6	6～7	出張作業にて清掃作業を行った後、ワンボックスの社有車を運転して事業場へ帰社する途中、前日の降雨で発生した水たまりで社用車がスリップし、中央分離帯を乗り越え、対向車線に飛び出してガードレールに激突した。	150101	10～29
2006	6	17～18	自転車で事業場に戻る途中、道路拡幅工事中の歩道を走行していたところ、脇道から出てきた車にはねられた。	130201	30～49
2006	6	21～22	被災者は営業活動のため一人で社用車で出発、国道を走行中にスリップし対向車線にはみ出し助手席側から牛乳タンク車（大型）と衝突した。	80209	10～29
2006	5	17～18	自動車道上り線を社用車で走行中、センターポールに接触したため左右に急ハンドルを切った結果、下り線に飛び出した後、ガードロープに衝突して停車した。そこに対向車が衝突した。	80109	10～29
2006	4	8～	ビルの機材設備の保守点検に向かうため、高速道をワンボックスカーで移動中、渋滞で止まっている自動車の後部に追突した。	30309	1～9

		9			
2006	6	14～15	国道を乗用車で走行中、急な左カーブで中央線をはみ出し、対向してきたダンプカーに衝突した。	140309	1～9
2006	6	0～1	光ファイバーの埋設工事のため国道の下り車線に交通規制を掛け、交通誘導を行っていた被災者に進行してきた加害者の車が突っ込み、被災者に激突した。	170201	50～99
2006	6	6～7	雨天、被災者は、新聞をオートバイク（９０ｃｃ）（以下「バイク」という。）を使用して最後の配達先へ向かう途中、カーブを曲がり終わったとき、対向自動車に気付き避けようとしてスリップしたため横向きになったところへ自動車が激突し、被災者はバイクから放り出され左（バイク進行方向）の側溝に落ちた。	80205	50～99
2006	5	0～1	交差点付近の道路上で、中央分離帯のない片側２車線の道路の対向車線を超えて来たワゴン車が、被災者の運転するタクシーに正面衝突した。	40201	50～99
2006	5	17～18	工場で缶飲料を積み込み、別工場へ向かう途中、大型トラックに掛けたシートのゴムが一箇所外れていたため、県道の路側帯（幅の広い路側帯でトラックのボディははみ出していなかった）にトラックを止め、車体右側のゴムを掛け直していたとき、後方から来た軽乗用車にはねられた。	40301	10～29
2006	5	12～13	帰社のためバンを運転中、路上駐車していた大型トレーラーの後部に衝突した。	170209	1～9
2006	4	6～7	被災者は新聞配達のためバイクに乗って県道を走行中に、右後ろから走ってきた乗用車と接触して転倒。被災者は転倒した際に体を強く打った。	80205	1～9
2006	5	19～	商品配送後、帰社するために国道を４トントラックで走行中、対向車線からワゴン車が中央分離帯を乗り越え、正面衝突した。	40301	10～29

		20			
2006	4	19～20	営業所で打合せを行い、本社に戻るため走行していたところ、対向車が中央分離帯を越えて接近し、その後正面衝突した。	30201	10～29
2006	2	19～20	労働者が仕事を終了し、事業場に、ワゴン車に乗り合わせて（６名）帰る途中、国道で、反対車線を東方向に走行中の４トントラックがセンターラインを超えて、同ワゴン車に衝突した。	30203	10～29
2006	4	13～14	道路に構造物を敷設して拡幅し、拡幅部分に歩道を設置する工事において、構造物を設置する基礎部分のコンクリートをブレーカーで破砕する作業中、片側交互通行のため西進方向を停止させようとした警備員を振り切り進入してきた軽乗用車が工事現場に突っ込み破砕した欠片が飛び散らぬためのコンパネを手で持っていた被災者をはねた。	30106	1～9
2006	3	16～17	被災者一人で９ｔダンプを運転し鉄管等を運搬中、荷が崩れていることに気づき、路肩で荷崩れを修正していたところ、道路上にはみ出ていた長さ５．６ｍの鉄管に通りかかった観光バスが衝突し、その弾みで被災者が道路上に叩きつけられた。	30107	10～29
2006	2	14～15	マンション群外溝の清掃作業に従事、公道からマンション敷地に入るＴ字路で公道に平行な側溝の蓋を開け清掃作業中、公道から右折してきたマンション住民の普通自動車に轢かれた。	150101	50～99
2006	2	11～12	被災者は、朝刊の配達後一旦帰宅し、午後から開催される支店での会議に出席するため、自宅よりバイクで移動中、路線バスと並走していたところ、バスと接触しバスの左後輪に巻き込まれた。	80205	10～29
2006	3	2～3	被災者は、新聞を配達するために国道をバイクで走行中、後方より走行してきた乗用車に追突された。	80205	30～49
2006	3	14～	国道の歩道上において、労働者８名が除草作業中、走行してきた普通自動車が当該作業箇所に突っ込み、このうち５名の労働者が当該自動車に跳ね	30199	1～9

		15	られて２名が死亡し、３名が負傷した。		
2006	3	14～15	国道の歩道上において、労働者８名が除草作業中、走行してきた普通自動車が当該作業箇所に突っ込み、このうち５名の労働者が当該自動車に跳ねられて２名が死亡し、３名が負傷した。	30199	1～9
2006	5	13～14	県道の植栽工事において、道路上で車両の交通誘導を行っていた被災者が乗用車にはねられた。	170201	50～99
2006	4	2～3	新聞を軽ワゴン車に積込んでコンビニエンスストア等に配送するため、県道（片側１車線の直線道路）を走行中、対向車（軽乗用車）が対向車線へはみ出したため、被災者運転の軽ワゴン車と正面衝突した。	80205	30～49
2006	1	15～16	海外に出張した被災者は、取引先が用意した車に同乗し、高速道路を走行中、当該車のタイヤが破裂し、横転した。 この際、被災者が車外に投げ出された。	80109	50～99
2006	4	15～16	被災者は、県道で同僚３名と測量を行っており、休憩のため道路脇に座っていたと ころ、加害者が運転するワゴン車がカーブを曲がりきれず に道路の外に飛び出し、被災者に衝突した。	120109	10～29
2006	4	5～6	軌道整備作業が終了し営業所へ帰所するため、６名がワゴン車に乗り大雨の高速道路を時速約８０Ｋｍで走行中、突然ハンドル操作が効かなくなり左側法面に乗り上げて右に横転、後部座席に座っていた被災者が車外に投げ出され被災した。	30104	30～49
2006	4	5～6	軌道整備作業が終了し営業所へ帰所するため、６名がワゴン車に乗り大雨の高速道路を時速約８０Ｋｍで走行中、突然ハンドル操作が効かなくなり左側法面に乗り上げて右に横転、後部座席に座っていた被災者が車外に投げ出され被災した。	30104	30～49
2006	4	17～18	営業業務を終えて会社へ戻るため、県道を乗用車を運転して走行中、対向車線を超えて用水路に転落し、死亡した。	80109	10～29

2006	4	2～3	被災者は、自転車に新聞を積み、新聞の配達区域に向かっている途中、市道交差点において、後方からきた乗用車にはねられた。	80205	10～29
2006	2	13～14	工事現場から他の工事現場に向かっていた労働者２名が乗る軽自動車と労働者１名が乗る普通乗用車が、国道上の緩いカーブ地点で正面衝突し、軽自動車の運転者が死亡し、他２名が負傷した。	30107	10～29
2006	3	19～20	夜間清掃現場に出張により移動するため、高速道路を走行中、前方の２ｔトラックに追突、ガードレールに衝突し、助手席に乗っていた被災者が死亡した。	150101	10～29
2006	3	11～12	被災者は、４ｔトラックにて客先に積荷を配達した後、会社に帰ろうと国道を走行中、センターラインをオーバーした対向車（普通乗用車）と接触し、更に５０m程走行した後に道路脇の法面からトラックごと転落し電柱に激突した。	40301	10～29
2006	1	10～11	宅配物を運送会社に運搬作業のため車の運転業務中、前方を走行していた右折待ちのトラックに追突し被災した。	80409	1～9
2006	3	0～1	被災者二人が、運転代行の依頼を受けて客の所へ向っている途中、路面凍結によりスリップしセンターラインをはみ出してきた対向車と正面衝突し被災した。	170209	10～29
2006	3	17～18	バイクにて配達中、信号のない交差点において交差点から飛び出してきた相手自動車と衝突し、被災した。	80209	10～29
2006	3	5～6	被災者はパン製品を被災場所近くのコンビニエンスストアへ納入のため、路上に３トントラックを停車し、トラックの荷台後部から製品を取り出す作業を行っていた。そこへ、交差点西側から左折したＲＶ車が激突した。	10104	1000～9999
2006	2	9～	道路上を走行していた被災者は、トンネル内で対向車（軽四貨物車）がセンターラインを越えて来たことに気付きブレーキをかけ、左側の歩車道境	40301	10～29

		10	界ブロックをこすりながら避けようとしたが、正面衝突し被災した。		
2006	3	23～24	自動車道下り線インターチェンジの本線に合流する手前地点において、ジョイント箇所の点検作業に従事していた被災者が合流してきた一般車両にはねられた。	30106	1～9
2006	2	1～2	タクシー業務にて、乗客を乗せ運転中に交差点に進入したところ右側から飲酒運転の自動車が信号無視にて同交差点に進入してきて衝突された。	40201	50～99
2006	1	6～7	営業に行く途中の高速下り車線で、車が出口分流地点にあるサンドクッションに衝突し、死亡した。	30209	1～9
2006	1	18～19	維持管理を行っている道路において被災者が、交通整理をしていたところ、走行してきた車両が凍結した路面でスリップして被災者に激突した。	170209	50～99
2006	2	2～3	工事現場の夜間常駐警備中、工事現場近くの国道を横断中（横断歩道上）にタクシーにはねられた。	170201	50～99
2006	1	20～21	踏切（遮断機、警報機付き）をピザ配達のためミニバイクで横断中、普通列車にはねられた。	80209	1～9
2006	1	7～8	被災者らは、事業場の自動車に乗り合わせて、事業場事務所から林業現場に移動中、自動車がスリップし、道路脇の鉄柱に激突した。	60201	1～9
2006	1	7～8	被災者らは、事業場の自動車に乗り合わせて、事業場事務所から林業現場に移動中、自動車がスリップし、道路脇の鉄柱に激突した。	60201	1～9
2006	1	7～	被災者らは、事業場の自動車に乗り合わせて、事業場事務所から林業現場に移動中、自動車がスリップし、道路脇の鉄柱に激突した。	60201	1～9

		8			
2006	3	22～23	お客さんを降ろした後、営業所に戻る途中の県道交差点において右折しようとしたが、左右方向には他の自動車が走行していたためグリーンベルトの所に停止していたときに、右側から走行してきた乗用車がタクシーの右側に衝突し、死亡した。	40201	50～99
2006	2	9～10	業務上の研修に参加するため同乗していた労働者３名の乗用車が、はみだしてきた対向車と正面衝突し、助手席の労働者が死亡、ほか２名が重傷を負った。	130201	1～9
2006	1	13～14	営業のため、事業場から国道を走行中、コンビニ手前のカーブで対向車線へはみだし、対向車のダンプトラックと正面衝突した。	80202	10～29
2006	3	5～6	被災者はタクシーに乗務し、県道を進行中、緩やかな左カーブで、対面車線を超えて歩道に設置の電柱に衝突し、被災した。	40201	30～49
2006	3	4～5	自転車で新聞配達中、市道を通行していたところ、後方より走行してきた軽自動車にはねられた。	80205	10～29
2006	3	4～5	電線共同溝工事において、車線規制のために被災者を含む警備員４名を配置して交通誘導を行っていたところ、パトカーから逃走していた飲酒運転車両が車線減少部分で作業に従事していた被災者をはねた。	170201	100～299
2006	2	2～3	新聞配達のため、販売店より新聞を受け取り、１件目の配達先に向かうため三輪自転車に乗って販売店近くの道路を横切ったところ、軽乗用車にはねられた。	80205	1～9
2006	1	7～8	被災者は事務所から、会社所有の車に乗り現場に向かう途中、路面が降雪により凍結していたため、車がスリップし、反対車線を走っていた大型トラックと衝突した。	30309	1～9
		6	労働者３名が会社所有のワゴン車に乗り、会社事務所から工事現場に向か		

2006	3	～7	う途中、国道において、走行中のワゴン車が対向車線を越えて被災者の乗ったワゴン車の前を走行していた乗用車に接触した後、被災者のワゴン車に衝突した。	30201	1～9
2006	1	5～6	朝刊の配達のためミニバイクを運転中、交差点を渡ろうとした時に左から出てきた軽乗用車と衝突した。	80205	50～99
2006	2	18～19	バイクで配達の帰途、信号の無い国道との交差点を横断しようとした際、進行方向左手から走行してきた車両と衝突した。	80209	10～29
2006	2	0～1	被災者運転の車両が対向車線にはみ出し、大型トレーラーと衝突した。被災当日は路面が凍結していた。	80209	10～29
2006	2	8～9	工場敷地より事務所へ渡ろうと、左右確認のうえ、公道へ半ば渡ったところで、南方向から走ってきたタクシーに衝突された。	10602	10～29
2006	2	8～9	軽トラックで配送作業において、国道の左レーンを走行中、交差点にさしかかったところ、後方から中央レーンを走行してきた乗用車が追突した。軽トラックは押し出されて信号機の柱に衝突した。	80209	1～9
2006	2	5～6	信号機のない十字路で、酒気帯び運転の乗用車と被災者の運転するミニバイクが衝突した。 被災者は、新聞配達の途中であった。	80205	30～49
2006	2	13～14	配達するため、バイク（９０ＣＣ）を運転し、国道（片側一車線の直線道路）を走行中、信号のない交差点を右折しようとしたところ、対向してきた大型トラックと正面衝突した。	110101	10～29
2006	2	22～23	災害発生場所の交差点（信号機双方有り）内において、客先に向かって走行していたタクシーと自家用乗用車が出会い頭に衝突し、タクシーの運転手が死亡した。	40201	100～299

2006	2	5～6	被災者は、新聞配達のため自転車を押して小路から国道に出て、横断していたところ、走行していたワゴン車にはねられた。被災当時は雪が降っている状態であった。	80205	10～29
2006	2	7～8	被災者は、所属事業場に出勤した後、乗用車を運転して現場に向う途中、踏切を横断する際、上り普通列車（４両編成）と衝突した。被災者は衝突後車外に投げ出された。	30202	1～9
2006	1	13～14	被災者は車による移動中、高速道路の上り線のトンネル内において、トンネル壁に接触する単独事故を起こし、車をトンネルの出口付近まで走行させた後、走行車線上に車を止め、車外に出ていたところを後続の２トントラックにはねられた。	11305	300～
2006	1	19～20	警備業務就労後、当該場所から会社所属の巡回車にて事務所に戻るため一般道を走行中、道路脇の車庫の支柱等に激突した。	170201	30～49
2006	1	15～16	外訪活動から戻る際、被災者は５０ＣＣの原動機付自転車にて走行中転倒した。	90101	10～29
2006	1	4～5	原付バイクで新聞配達中の被災者が、駅前の信号のない交差点において右折しようとしたところ、直進してきた軽トラックと接触した。	80205	10～29
2006	1	8～9	県道を直進していた被災者の乗用車と反対車線で右折しようとした乗用車が衝突した。	40301	50～99
2006	1	8～9	酒気帯び運転の乗用車が道路左側のガードレールに衝突した後、道路右側の市道の改良工事現場において、布設したＵ字溝の清掃作業を行っていた被災者をはねた。	30106	10～29
2006	1	11～	被災者は、新潟県内に漬物のサンプルを持って商談に行くため、高速自動車道を新潟に向かって走行中、被災者の運転するバンがセンターラインを	10103	100～299

		12	オーバーし、対向してきた乗用車と正面衝突した。		
2006	1	9～10	出張先から出張先へ車にて移動中、信号機のない交差点に進入したところ、右側より走行してきたトラックと衝突した。	130201	100～299
2006	1	14～15	普通乗用車を運転して県内の取引先へ挨拶回りをしている途中、立ち寄った休憩地の駐車場において、停車後、被災者が運転席を離れたところ、車が走り出した。直ぐに被災者が運転席に戻り車を止めようとしたが、ブレーキとアクセルを踏み間違えたため、車止めを乗り越えて駐車場の柵を突き壊し、車ごと転落した。	80109	1～9
2006	1	2～3	雪であったため、新聞配達の時間を繰り上げ、配達に出たところ、市道の信号機のある交差点で、乗用車と出会い頭に衝突した。	80205	10～29
2006	1	3～4	被災者は、新聞配達員として朝刊を配達するために車道上を歩いていたところ乗用車にはねられ、被災した。現場は片側二車線のほぼ直線道路で信号や横断歩道はなかった。路面は凍結していた。	80205	30～49
2005	3	14～15	乗用車で県道を走行中、反対方向からセンターラインをはみ出してきた他の車両に衝突された。	11703	30～49
2005	11	20～21	コンビニエンスストアで従業員の夜食を買い現場に戻る途中、横断歩道上で酒気帯び運転の車両にはねられた。	30201	10～29
2005	5	6～7	新聞配達のため普通乗用車を運転中、民家のコンクリート塀に衝突した。	80205	50～99
2005	3	9～10	原動機付き自転車（バイク）で走行中、交差点で大型トラックに巻き込まれた。	90101	10～29

2005	10	9～10	軽ワゴン車で国道を走行中、交差点で、赤信号で停車していたトラックに追突した。	80101	10～29
2005	9	13～14	国道と店舗との間の歩道上において、被災者が交通整理を行っていたところ、国道を走行してきた乗用車が道路わきの縁石に乗り上げた後、被災者をはねた。	170201	100～299
2005	2	17～18	乗用車で国道を走行中、トンネル入口手前の緩やかな右カーブで、１度センターラインを越えて対向車線にはみ出した後、再び元の車線に戻ってガードレールに激突した。	90103	1～9
2005	8	4～5	片側2車線の交差点で、被災者の原動機付き自転車（バイク）が右折しようとしたところ、センターライン寄りを直進してきた対向乗用車に衝突した。	80205	30～49
2005	3	3～4	新聞配達のため国道を横断していたところ、走行してきた飲酒運転の普通乗用車にはねられた。	80205	10～29
2005	11	16～17	軽自動車で県道を走行中、道路左側の電柱に衝突した。	130201	10～29
2005	7	12～13	運転代行業務で同僚が運転する客の車の後方を随伴車で走行中、対向車が車に衝突した後、センターラインをはみ出し、被災者が運転する車に衝突した。	40409	10～29
2005	2	23～24	下水道築造工事現場において、交通誘導を行っていたところ、飲酒運転の乗用車にひかれた。	170201	10～29
2005	5	2～3	市道で、客待ち待機中にタクシーを降り、信号のない交差点を横断していたところ、別のタクシーにはねられた。	40201	50～99

2005	5	5～6	原動機付き自転車（バイク）で朝刊配達中、交差点を直進していたところ、右側から走行してきた乗用車に衝突された。	80205	30～49
2005	7	6～7	社用車で高速自動車道を走行中、タイヤがパンクし、交通事故となった。	30201	0
2005	9	21～22	出張先で県道の横断歩道を横断中、左側から走行してきた乗用車にはねられた。	170209	1～9
2005	11	22～23	社有車で高速自動車道を走行中、中央分離帯にぶつかり、スピンしながら法面に衝突し、車外に投げ出された。	80109	1～9
2005	9	6～7	軽自動車で商品の配送中、道路脇の標識に衝突した。	80209	1～9
2005	5	20～21	原動機付き自転車（バイク）を運転し配達中、交差点を右折したところ軽貨物自動車と衝突した。	140201	30～49
2005	5	1～2	社用車で走行中、トンネルを出たところで対向車線にはみ出し、対向してきた大型トラックと正面衝突した。	10104	300～499
2005	5	6～7	乗用車で高速自動車道を走行中、ガードロープに接触した後、スピンしながら中央分離帯に衝突し、車から放り出された。	80209	10～29
2005	3	4～5	原動機付き自転車（バイク）で、朝刊配達中、路上に飛び出してきたウサギと衝突して転倒した。	80205	30～49

2005	8	18～19	乗用車で高速自動車道を走行中、追い越し車線でスリップして左側ガードレールに衝突、さらに車がスピンして反対向きの形になったところ、走行していた後続のトラックと正面衝突した。	11709	10～29
2005	5	5～6	道路を原動機付き自転車（バイク）で走行中、信号機のない交差点に進入したところ、左から直進してきた軽ワゴン車と出合い頭に衝突した。	80205	50～99
2005	2	17～18	オートバイを運転し交差点を直進中、右折してきた軽自動車と接触した。	170209	10～29
2005	6	20～21	給油後の車両を国道へ誘導していたところ、国道を走行していた車両に激突した。	80204	10～29
2005	5	5～6	新聞配達中、原動機付き自転車（バイク）で町道の交差点を通過しようとしたところ、右側から来た軽乗用車と衝突した。	80205	1～9
2005	3	8～9	軽トラックで国道を走行中、センターラインをはみ出してきた対向の乗用車と衝突した。	30209	10～29
2005	7	13～14	自家用車で県道を走行中、下り左カーブにてスリップして道路左側の電柱に衝突した。	80201	50～99
2005	2	5～6	舗装工事終了後、施工区間のパイロンを回収し、積込み作業中、軽自動車が規制車に衝突し、誘導していた被災者がその車両と規制車との間に挟まれた。	170201	30～49
2005	9	7～8	道路工事現場で交通誘導をしていた被災者が、付近の市道を横断していたところ、乗用車にはねられた。	170201	10～29

2005	8	15～16	県道の側溝にふたをしたあと、側溝のかかりとふたの間にふたのすわりをよくするため、土を入れる作業を行っていたところ、道路上を走行してきた軽乗用車が車線を越え、被災者をはねた。	30106	10～29
2005	2	23～24	国道の片側交互通行の交通誘導中、赤色灯を出し停止合図を行っていた被災者を軽乗用車がはねた。	170201	10～29
2005	12	18～19	マイクロバスの後退を誘導するため、国道に出たところ、乗用車にはねられた。	40201	50～99
2005	6	13～14	出先からの帰社途中、センターラインをはみ出して対向車と衝突した。	10401	10～29
2005	5	13～14	乗用車で走行中、雨で路面が濡れていたためスリップし、街路樹に激突した。	11702	1～9
2005	7	4～5	原動機付き自転車（バイク）で配達中、信号機のない交差点で乗用車と接触、転倒した。	80205	10～29
2005	1	5～6	新聞配達のため市道を走行中、凍結路で原動機付き自転車（バイク）が滑り、転倒した。	80205	10～29
2005	6	10～11	市道で、片側交互通行の交通誘導の業務中、わき見運転により直進してきた軽自動車に激突された。	170201	100～299
2005	12	13～14	乗用車に後部座席に乗り移動中、交差点にて、優先道路を横断しようとしたトラックと衝突した。	80109	1～9

2005	12	14～15	乗用車の助手席に乗り移動中、対向車と衝突し、さらに後続の大型トラックと衝突した。	30201	30～49
2005	3	7～8	朝刊配達業務中、大通りを原動機付き自転車（バイク）に乗車して横断していたところ、左側から来た乗用車と衝突した。	80205	10～29
2005	1	11～12	信号のない交差点で被災者が運転する車が交差点に入り、右折しようとした時、右から直進して来たトラックと衝突した。	90103	300～
2005	6	4～5	原動機付き自転車（バイク）で新聞配達中、道路左側にあるレンコン畑に転落した。	80205	30～49
2005	11	7～8	ワゴン車で国道を走行中、センターラインをはみ出し、対向してきた路線バスと正面衝突した。	30201	1～9
2005	2	8～9	国道を自家用車で走行中、左側の縁石に乗り上げて横転し、電柱に激突した。	10109	1～9
2005	11	11～12	自転車で、信号のない交差点を横断中に、左から来たトラックにはねられた。	10102	100～299
2005	6	4～5	自動車で走行中、片側1車線の緩やかなカーブを曲がりきれず、そのまま道路から15m離れた民家の納屋に突っ込んだ。	10104	1～9
2005	10	10～11	自転車で県道の歩道上を走行中、バランスを崩して車道へ転倒し、対向してきた軽自動車と衝突した。	40201	50～99

2005	6	2～3	原動機付き自転車（バイク）で、県道を横断中、左側から走行してきた軽自動車と衝突した。	80205	10～29
2005	4	18～19	パチンコ店駐車場の警備業務中に、駐車場出口付近の道路上において、出庫する車両の右側前輪部に接触され、仰向けに転倒した。	170201	100～299
2005	8	5～6	原動機付き自転車（バイク）で新聞配達の業務中、三叉路で右折したところ、右方向から走行してきた軽自動車と正面衝突した。	80205	50～99
2005	7	15～16	国道を走行中に対向車線にはみ出し、さらに10m下の川に転落した。	40202	30～49
2005	10	4～5	原動機付き自転車（バイク）で朝刊を配達中、信号機がない交差点で軽乗用車と出会い頭に衝突した。	80205	30～49
2005	4	2～3	国道を原動機付き自転車（バイク）で走行中、片側１車線のゆるいカーブで対向の軽トラックがセンターラインをはみ出してきたため正面衝突した。	80205	10～29
2005	6	11～12	片側1車線の道路を走行中、対向車線にはみ出し、対向してきたトラックと正面衝突した。	170209	1～9
2005	7	2～3	原動機付き自転車（バイク）で朝刊を配達途中、信号のない交差点で普通乗用車と出会い頭に衝突した。	80205	100～299
2005	6	15～16	車で走行中、国道の峠の頂上を通り過ぎて下り坂にさしかかったところで車がスリップし、横向きになって対向車線にはみ出し、対向してきた車の正面に助手席側から衝突した。	90103	300～

2005	9	3～4	ダンプトラックで県道を通行中、乗用車が赤信号を無視して猛スピードで交差点に進入し衝突、ダンプトラックはサスペンションを損傷し、ハンドルを右に取られた状態で鉄柱に接触、民家の塀に当たり、被災者は路上に投げ出された。	40301	1～9
2005	2	7～8	原動機付き自転車（バイク）で走行中、十字型交差点に進入したところ、相手車の右前部と接触した。	30301	1～9
2005	9	12～13	道路上で警備業務に従事していたところ、走行してきた軽自動車にはねられた。	170201	100～299
2005	8	17～18	社用車で走行中、前方で料金所待ちのため停止していたトラックの後部に激突した。	30209	10～29
2005	6	9～10	マンションの駐車場に面した市道で、側溝の清掃をしている際、駐車場から出てきた乗用車にはねられた。	150101	100～299
2005	12	0～1	大型オートバイで国道を走行中、対向車線から乗用車が急に右折してきたため、この乗用車の左側面に衝突した。	80204	10～29
2005	12	16～17	片側通行の交通整理をしていたところ、走行してきた車に、はね飛ばされた。	170201	50～99
2005	6	20～21	国道で、片側通行の交通整理をしていたところ、走行してきた車に挟まれた。	170201	50～99
2005	2	22～	一方通行の道路をタクシーを運転して走行中、道路を逆走してきた自動車と正面衝突した。	40201	100～299

		23			
2005	9	15～16	高速自動車道を走行中、トンネル付近で運転中の乗用車が対向車線にはみ出し、別の乗用車と衝突した。	11409	50～99
2005	7	4～5	軽貨物自動車で、新聞の配送中、対向車線にはみ出してガードレールと民家の門柱に衝突した。	80205	50～99
2005	3	2～3	高速自動車道を乗用車で走行中、道路の出口から逆走して進入してきた普通乗用車と正面衝突した。	40201	100～299
2005	3	17～18	乗用車で高速自動車道を走行中、中央分離帯に衝突した。	80209	1～9
2005	7	19～20	乗用車を運転中、国道でガードレールに衝突した。	11301	10～29
2005	2	17～18	自転車にて夕刊を配達中、道路沿いコインパーキングから飛び出してきた普通貨物自動車と衝突し、側壁ブロックと自動車との間に挟まれた。	80205	1～9
2005	12	2～3	高速自動車道遮音壁工事のための車線規制交通誘導の警備業務従事中、規制区域内に普通貨物自動車が突入し、被災者をはねた。	170201	100～299
2005	7	10～11	トラックで高速自動車道を走行中、追越車線に停車していた乗用車に接触し、スピンしたところに後続車が追突した。	10309	10～29
2005	2	3～	自転車により朝刊配達中、交差点内において対向自動車と正面衝突した。	80205	10～29

		4			
2005	9	16～17	自動車を運転中、原動機付き自転車（バイク）と衝突した。	30309	10～29
2005	3	19～20	横断歩道を渡っていたところ、交差点を右折してきた大型バスにひかれた。	80109	100～299
2005	2	17～18	原動機付き自転車（バイク）で夕刊配達中、十字路で四輪車と出会い頭に衝突した。	80205	30～49
2005	10	9～10	タクシーの運転業務中、タクシーを降りて、公衆トイレに立ち寄るため、道路を横断中、オートバイにはねられた。	40201	300～499
2005	11	16～17	道路での看板を設置していたところ、後方から走ってきたトラックにはねられた。	30199	10～29
2005	5	3～4	自動車で走行中、赤色点滅信号の交差点に入ろうとしたとき、黄色点滅信号の方から直進してきた自動車と衝突し、その反動で車外に投げ出された。	10109	100～299
2005	3	5～6	トラックで荷の輸送中、積載していた荷物が崩れて道路上に落下したため、トラックを停車し、落下した荷物を回収中に後続の乗用車にはねられた。	40301	10～29
2005	8	20～21	車両の誘導業務において、国道へ車両を出すため、国道を走行してきた乗用車を停車させようとしたところ、はねられた。	170201	30～49
2005	7	4～	原動機付き自転車（バイク）を運転して、中央分離帯の切れ目から対向車線に進入したところ、直進してきた乗用車に追突された。	80205	30～49

		5			
2005	3	22～23	マイクロバスで走行中、点滅信号のある交差点で大型トラックと出会い頭に衝突した。	11403	50～99
2005	3	22～23	マイクロバスで走行中、点滅信号のある交差点で大型トラックと出会い頭に衝突した。	11403	50～99
2005	4	10～11	駐車場に軽トラックを駐車した後、駐車場と反対車線側にある建設工事現場に移動しようと、渋滞中の道路を横断していたところ、建設工事現場側の車線を走行してきた乗用車にはねられた。	30209	1～9
2005	12	13～14	国道交差点付近を乗用車で直進走行中、交差点において右折しようとする対向車に衝突した。	80109	100～299
2005	3	8～9	道路の路肩にトラックを停車させて、荷物の積込み準備をしていたところに、後方から大型バスが追突した。	40301	10～29
2005	3	3～4	道路を走行中、前方を走っていた車が緩い右カーブで道路左側のガードレールにぶつかり、そのあと中央分離帯にぶつかり、後を走っていた被災者の車がこの事故に巻き込まれた。	10905	30～49
2005	6	5～6	自動車で走行中、交差点を出たところで対向車と衝突した。	80205	50～99
2005	12	3～4	自動車で走行中、信号機のある交差点で他の乗用車とが出会い頭に衝突した。	80205	30～49
2005	10	18～	オートバイで走行中、右折しようとしたところ、対向車線を直進してきた普通自動車に衝突された。	110101	100～299

		19			
2005	12	19～20	トラックの荷台に機材等を積み込む作業中、後方より走行して来た乗用車が前方不注意のため最後尾のトラックに追突し、はずみで押し出された最後尾のトラックと中央のトラックとの間に挟まれた。	30201	1～9
2005	6	14～15	原動機付き自転車（バイク）にて走行中、交差点にて乗用車と衝突した。	80205	50～99
2005	12	6～7	自転車で新聞配達中、県道を横切ろうとした際、走行してきた乗用車にはねられた。	80205	30～49
2005	11	10～11	病院の洗濯物をリヤカーに積み、市道を通行していたところ、乗用車にはねられた。	130101	300～499
2005	2	17～18	自動車で走行中、国道交差点内で左折した際に、曲がりきれずガードレールに激突した。	30201	1～9
2005	7	11～12	オートバイにて走行中、交差点に優先道路側から進入したところ、右手側から交差点に進入してきたトラックと衝突した。	110101	100～299
2005	2	16～17	自動車で走行中、交差点にて、路地より優先道路へ出ようとした際、左側より来た車と出会い頭に衝突した。	170201	30～49
2005	3	16～17	原動機付き自転車（バイク）で新聞配達中、道路脇の水路に転落した。	80205	50～99
2005	9	8～	下水道工事の準備のため路肩で交通誘導をしていた被災者が、前方不注意の乗用車にひかれ、路肩下のみかん畑に転落した。	170201	30～49

		9			
2005	5	14～15	乗用車で走行中、他の乗用車と衝突した。	80209	30～49
2005	11	4～5	原動機付き自転車（バイク）で新聞配達中、路上駐車していた大型トレーラートラックに衝突した。	80205	1～9
2005	9	5～6	原動機付き自転車（バイク）で走行中、交差点で、走行してきた大型ダンプトラックと出会い頭に衝突した。	80205	30～49
2005	6	4～5	原動機付き自転車（バイク）で新聞配達途中、後ろから来た乗用車に追突された。	80205	10～29
2005	5	2～3	国道を走行中、中央分離帯を乗り越え、対向のトレーラートラック及び大型トラックそれぞれに衝突した。	40201	10～29
2005	2	6～7	原動機付き自転車（バイク）で走行中、道路左側にある工場軒下の鉄柱に激突した。	80205	1～9
2005	6	12～13	片側2車線道路の左車線に停車中のトラックへ戻るため、当該道路を横断していたところ、走行してきた乗用車に激突された。	40301	10～29
2005	9	0～1	トラックで国道を走行中、トンネル内において、対向車線を走行していたトレーラートラックと正面から衝突した。	40301	10～29
2005	9	3～	軽自動車を運転中、道路左側の沢へ軽自動車ごと4.2m転落した。	80205	50～99

		4			
2005	12	17～18	県道において、照明、信号機設置工事に伴う交通誘導業務を行っていたところ、走行してきた軽トラックにはねられた。	170201	30～49
2005	6	4～5	国道をワゴン車で走行中、カーブ付近でセンターラインをはみ出したため、対向車と正面衝突した。	80209	1～9
2005	12	5～6	国道の横断歩道を徒歩で横断中、直進してきた乗用車にはねられた。	80205	1～9
2005	9	21～22	原動機付き自転車（バイク）で走行中、交差点において軽自動車と出会い頭に衝突した。	80209	10～29
2005	8	13～14	国道を走行してきた普通乗用車がセンターラインをはみ出し、道路に面した駐車場で除草作業をしていた被災者に突っ込んできた。	140101	1～9
2005	4	6～7	国道沿いの事業場敷地内に軽トラックを止めて作業準備をしていたところ、飲酒運転の乗用車が軽トラックに追突し、はずみで軽トラックが押し出され、軽トラックの前方で作業をしていた被災者をはねた。	150102	1～9
2005	9	15～16	交通誘導警備に付く前に、歩道上にて乗用車にはねられた。	170201	100～299
2005	11	15～16	乗用車で国道を走行中、片側1車線のゆるい左カーブの箇所において対向車線にはみ出したため、対向してきた大型トラックと正面衝突した。	80109	1～9
2005	12	5～	国道を走行中、センターラインをはみ出してきた対向車と正面衝突した。	170209	10～29

		6			
2005	12	17～18	高速自動車道の交通規制帯内において路面に残っていた雪解け水をスポンジで取り除いていたところ、走行してきた乗用車が交通規制線を越えて交通規制帯を走行し、被災者に激突した。	30106	50～99
2005	12	2～3	新聞配達のため、市道交差点で、自転車を押しながら横断歩道を歩行中、乗用車にはね飛ばされ、さらに対向車線を走行してきた乗用車にはねられた。	80205	10～29
2005	10	18～19	事業場の駐車場から事務所に向かうため、国道を横断歩道がない箇所で斜め横断をしていたところ、走行してきた車両にはねられた。	170201	10～29
2005	7	16～17	軽乗用車で信号のない交差点にさしかかったところ、一旦停止せず進入してきた車に衝突され、ガードレールを乗り越え、用水路に車ごと落ちた。	30106	1～9
2005	4	17～18	ライトバンで国道を走行中、センターラインからはみ出し、対向車線を走行していたトラックと衝突した。	30209	10～29
2005	9	18～19	社用車を運転中、対向車線にはみ出し、前から来た乗用車と正面衝突した。	80209	1～9
2005	12	6～7	トラックで高速自動車道走行中にガソリン不足となり、路肩に停車し荷台に積んでいたガソリンを給油しようとしたところ、後続の乗用車にはねられた。	30201	1～9
2005	8	16～17	原動機付き自転車（バイク）で走行中、駐車している車の右側より来た乗用車と激突した。	80205	10～29
2005	5	10～	オートバイで走行中、道路際の住宅塀に激突した。	80204	1～9

		11			
2005	4	2～3	新聞の配達作業中に片側1車線の信号のある交差点を原動機付き自転車（バイク）で直進したところ、前方から右折してきた軽自動車にはねられた。	80205	10～29
2005	2	4～5	原動機付き自転車（バイク）で、市道交差点を直進しようとしたところ、交差点を右折してきたワゴン車と出会い頭に衝突した。	80205	30～49
2005	7	4～5	タクシーを運転中、ハンドル操作を誤って道路のセンターラインをはみ出して対向車線脇のガードレール支柱に衝突した。	40201	100～299
2005	4	3～4	乗客を降ろし、営業所に帰る途中、高速自動車道内において、後方車から追突されたため、追越車線に車両を残したまま走行車線脇で追突車両の運転手と相談していたところ、後続の大型車両（トラック）にはねられた。	40201	100～299
2005	7	18～19	乗用車で工事現場から帰社するため高速自動車道を走行中、左後輪がバーストしたため車両が横転した。	30209	50～99
2005	5	5～6	ライトバンで走行中、ゆるやかなカーブにおいて、道路左側民家の塀に衝突し、後部座席に乗車していた被災者がフロントガラスに激突した。	30199	10～29
2005	3	15～16	自動車の助手席に乗車中、運転手が運転を誤って道路脇のポールに衝突した。	80209	10～29
2005	2	11～12	出張先で国道をレンタカーで走行中、吹雪で前方の車両が停車していたため、様子を確認するため車外に出たところ他車に激突された。	170209	10～29
2005	6	15～	高速自動車道を走行中、運転手が運転を誤り、中央分離帯に激突して対向車線に飛び出し、対向してきたバスに正面衝突した。	80201	10～29

		16			
2005	6	15～16	高速自動車道を走行中、運転手が運転を誤り、中央分離帯に激突して対向車線に飛び出し、対向してきたバスに正面衝突した。	80201	10～29
2005	6	19～20	出張先で歩行中、対向してきた乗用車に、はね飛ばされた。	170209	100～299
2005	12	14～15	乗用車で高速自動車道を走行中、トンネル内において、前方を走行する貨物トレーラートラックを追い越す際、接触した。	80109	1～9
2005	7	15～16	乗用車で渋滞の後ろを低速走行中、後方からマイクロバスに追突された。	30309	50～99
2005	12	21～22	乗用車で国道を走行中、交差点を左折をしようとしたところ、交差点を曲り切れず、道路案内標識に激突した。	80204	10～29
2005	9	15～16	原動機付き自転車（バイク）で夕刊を配達中に、信号のない十字路を直進する時に、左方から来たワゴン車と衝突した。	80205	10～29
2005	4	15～16	原動機付き自転車（バイク）で走行中、道路上で転倒した。	80409	50～99
2005	7	15～16	オートバイで走行中、カーブにてセンターラインをはみ出し、対向車のトラックと衝突した。	40309	1～9
2005	11	23～	低圧ポリプロピレン管の埋設工事に伴う試掘作業中、道路片側作業帯の中に無灯火で酒酔い運転の乗用車が飛び込んできて、同作業帯の中で試掘済	30199	100～299

		24	の点検をしていた被災者がはねられた。		
2005	10	12～13	観光バスを回送運転中、コンビニエンスストアの前に駐車していたトレーラートラックに追突した。	40202	300～499
2005	3	22～23	水道管工事を行うに当たり、交通誘導を行っていたところ、飲酒運転の乗用車にはねられた。	170201	10～29
2005	11	3～4	オートバイで国道交差点の右折レーンで信号待ちをしていたところ、後方から走行してきた乗用車に追突されて転倒した。	80205	10～29
2005	12	14～15	原動機付き自転車（バイク）で市道を走行中、車道と歩道との段差側面に原動機付き自転車のステップが接触し、その反動で原動機付き自転車が歩道側に転倒し、歩道内の街路樹に激突した。	140201	10～29
2005	10	11～12	原動機付き自転車（バイク）に乗って配達に行く途中、右折のため道路のセンターラインに寄ったところ、後続の普通乗用車が追突した。	110101	50～99
2005	4	16～17	民家の改修工事において、被災者は民家脇の道路でベニヤ板の墨つけを行っていたところ、左折してきた自動車にはねられた。	30209	1～9
2005	1	6～7	市道を走行していたところ、対向車線の路肩に停車中のトラックを避けるためにセンターラインをはみ出してきた対向車と正面衝突した。	170201	300～499
2005	12	3～4	原動機付き自転車（バイク）で交差点を直進中、左方向から走行してきた乗用車と衝突した。	80205	30～49
2005	6	3～	新聞配達途中、交差点において、被災者の運転する原動機付き自転車（バイク）と乗用車とが出会い頭に衝突した。	80205	10～29

		4			
2005	10	20～21	原動機付き自転車（バイク）で走行中、信号のある丁字路交差点を右折しようとしたところ、対向より走行してきた普通乗用車と衝突した。	80205	10～29
2005	10	17～18	スーパーマーケットの駐車場から出る利用客の車両を誘導中、被災者が公道上の車道に出たところ、右から急加速してきたワゴン車にはねられた。	170201	100～299
2005	6	11～12	乗用車で交差点を左折したところ、赤信号無視で走行してきた普通乗用車に後方から追突された。	110101	100～299
2005	8	4～5	朝刊を配達するため原動機付き自転車（バイク）で走行中に転倒、道路から3m下の用水路に転落した。	80205	30～49
2005	11	10～11	運転代行業務のため、同僚が運転する客の車の後方を随伴車で走行していたところ、センターラインをはみ出して走行してきた対向車と正面衝突した。	170209	10～29
2005	6	3～4	新聞配達中に、十字路を通過しようとしたところ、左側より進入してきたトラックに側面から衝突された。	80205	30～49
2005	12	12～13	高速自動車道を走行中、運転操作を誤り、中央分離帯のガードレールに衝突し横転した。	30203	10～29
2005	12	4～5	原動機付き自転車（バイク）で新聞配達中に市道交差点において、乗用車と出会い頭に衝突した。	80205	10～29
2005	9	1～	タクシーを運転中、対向車がセンターラインをはみ出してきて、正面衝突した。	40201	30～49

		2			
2005	9	15～16	国道を走行中、対向車線にはみ出し、大型トラックと正面衝突した。	80109	30～49
2005	4	18～19	駐車場の清掃をし、道路を挟んで向かい側に一輪車でゴミを捨てに行こうと道路を横断していたところ、渡りきる寸前に、道路を走行してきた車にはねられた。	40301	30～49
2005	3	2～3	国道の交差点において、被災者が運転する軽自動車がダンプトラックと出会い頭に衝突した。	40209	0
2005	6	5～6	原動機付き自転車（バイク）を運転し、交差点を右折しようとしたとき、対向車線を直進してきた乗用車と衝突した。	80205	1～9
2005	2	9～10	一般廃棄物の収集作業中、県道に停車し、車から降りて道路右側のごみを取りに行こうとして道路を横断しようとした際、対向車線を走行してきた乗用車にはねられた。	150103	10～29
2005	5	14～15	マイクロバスで走行中、県道脇の小川に転落した。	140101	1～9
2005	10	9～10	乗用車を運転して県道を走行中、左カーブに差し掛かる付近で対向車線にはみ出し、対向してきた大型ダンプトラックと正面衝突した。	11403	100～299
2005	2	13～14	高速自動車道を走行中、左側の縁石に乗り上げ、その反動で対向車線にはみ出し、対向車線を走行中のトラックと衝突した。	130101	100～299
2005	8	3～	原動機付き自転車（バイク）を運転して新聞配達中、信号機の交差点で軽乗用車と衝突した。	80205	30～49

		4			
2005	2	22～23	国道の中央分離帯の切れ目で右折・Uターンをしようとして停車中、後続のトラックに追突されて対向車線に押し出され、向って来た大型トラックと衝突した。	30106	10～29
2005	1	7～8	軽ワゴン車で走行中、雪にハンドルを取られた対向車が被災者の前方にはみ出し、被災者の運転する車両と衝突した。	30201	50～99
2005	12	23～24	右折しようと丁字路に進入したところ、走行してきたトラックに側面衝突された。	40201	10～29
2005	3	13～14	軽自動車で国道を走行中、前走の同僚が運転する軽自動車が渋滞で減速したところに被災者の運転する軽自動車が追突し、横転、そのまま対向車線にはみ出し、走行してきたトラックと正面衝突した。	80202	1～9
2005	7	8～9	軽自動車を運転中、緩い左カーブで対向車線に進入し、対向してきた車両と衝突し、横転・炎上した。	150101	1～9
2005	6	21～22	運転代行業務を終えて国道を走行中、コンビニエンスストアから国道に出ようとしたトラックと衝突して対向車線にはみ出し、さらに対向車と衝突した。	170209	10～29
2005	12	6～7	新聞配達中に原動機付き自転車（バイク）とともに橋の下へ転落した。	80205	30～49
2005	1	5～6	新聞配達のため、市道の路側帯部分に原動機付き自転車（バイク）を停め、積んでいた新聞を取ろうとして車道側に立っていたところ、軽乗用車にはねられた。	80205	30～49
2005	10	5～	車を道路脇に止め、車から自転車を降ろし、新聞配達に向かう準備をしていたところ、対向車線を走行してきた車にはねられた。	80205	10～29

		6			
2005	10	15～16	社用車で走行中、センターラインからはみ出して、対向車と衝突した。	11703	30～49
2005	2	21～22	ホテルでのマッサージ業務を終え、送迎用車両に同乗して会社に戻る途中、雪のため車両がスリップして道路脇の立木に激突した。	130309	10～29
2005	4	20～21	自動車を運転中、ゆるい右カーブで蛇行した。	11701	1～9
2005	11	16～17	道路を横断中、走行してきた乗用車にはねられた。	130301	1～9
2005	7	2～3	国道上で新聞の配送作業中、後方から進行してきた軽乗用車にひかれた。	40301	1～9
2005	3	17～18	道路改良工事現場において、工事場所脇の道を走行していた軽自動車が現場内に進入し、被災者に激突した。	30106	10～29
2005	9	16～17	乗用車を運転中、センターラインをはみ出し、対向してきたマイクロバスと正面衝突した。	80109	1～9
2005	8	4～5	軽ワゴン車で国道を走行中、対向車線にはみ出し、対向して来たトラックと正面衝突した。	40309	1～9
2005	4	14～	測量作業において測点を移動するため道路路側帯を歩行中、後方から走行してきた乗用車にはねられた。	170209	10～29

		15			
2005	3	4～5	国道を走行中、ゆるい下り坂のカーブでスリップして制御不能となり、数十m蛇行した後、道路右側の電柱に車両右側面から衝突した。	150109	30～49
2005	10	0～1	軽ワゴン車で移動中、直線道路で対向してきた2トントラックとセンターライン付近で正面衝突した。	30301	10～29
2005	1	10～11	国道を走行中に前方を走行するトレーラートラックの雪煙等で視界が不良となり、対向車線にはみ出し、対向してきた大型バスと衝突した。	80109	1～9
2005	11	14～15	原動機付き自転車（バイク）で交差点を右折していたところ、対向車線より直進してきたミキサー車と衝突した。	80205	1～9
2005	11	6～7	ライトバンで国道を走行中、信号のない交差点で右から進入してきた車に横から衝突された。	30109	10～29
2005	11	15～16	ワゴン車で国道を走行していた時、左縁石に乗り上げた後、対向車線を越えて路外に飛び出し、2m下の側溝に転落した。	10102	10～29
2005	11	7～8	国道上で、後続のトラックが被災者等が乗った乗用車を追い越し、当該乗用車の前でスピンした。当該乗用車は当該トラックとの衝突を避けるために対向車線にはみ出たところ、スピンし、当該乗用車の側面と対向車が衝突した。	30106	10～29
2005	11	7～8	国道上で、後続のトラックが被災者等が乗った乗用車を追い越し、当該乗用車の前でスピンした。当該乗用車は当該トラックとの衝突を避けるために対向車線にはみ出たところ、スピンし、当該乗用車の側面と対向車が衝突した。	30106	10～29

2005	12	7～8	社有車で国道を走行中、路面の凍結によりスリップして対向車線へはみ出し、対向車と衝突した。	30199	10～29
2005	4	15～16	営業車を運転して取引先に向かう途中、運転を誤って対向車線にはみ出し、対向のトラックと正面衝突した。	80109	10～29
2005	9	13～14	軽自動車で国道を走行中、上り坂の左急カーブで対向車線にはみ出し、対向のダンプトラックに正面衝突した。	10102	1～9
2005	11	3～4	被災者が自転車で朝刊を配達するため信号機のないＴ字路を横断中、左から来た乗用車にはねられた。	80205	30～49
2005	1	6～7	タクシー運転業務中、交差点を右折しようとしたところ、対向車線を直進してくるダンプトラックに衝突しそうになったため、回避しようとしてハンドルをきったが、路面が凍結しておりタクシーがスピンしてダンプトラックの前方部分に衝突した。	40201	300～499
2005	11	6～7	車で走行中、交差点を右折したところ、対向車線を走行してきた車と衝突した。	50202	50～99
2005	7	13～14	社有車で国道を走行中、直線道路のセンターラインをはみ出し、対向車のトレーラートラックと正面衝突した。	80202	30～49
2004	9	4～5	国道を走行中の乗用車が対向車線に進入し、路側帯を自転車で走っていた被災者をはねた。	80205	1～9
2004	2	5～	バイクで朝刊配達中、駐車場からバイクで道路に出たところ、直進してきた乗用車に追突された。	80205	1～9

		6			
2004	9	6～7	新聞配達中、被災者が自転車に乗って道路を横断したところ、右から走行してきた普通乗用車にはねられた。	80205	30～49
2004	2	1～2	運転代行業務中に国道を走行中、中央線を越えてきた乗用車と衝突した。	170209	10～29
2004	1	5～6	新聞配達のアルバイト中の被災者がバイクに乗って緩やかな下り右カーブを走行しているとき、センターラインをはみ出して走行してきた乗用車と衝突した。	80205	1～9
2004	3	18～19	送別会の会場へ向かう途中、横断歩道を歩行中に軽ワゴン車にはねられた。	170209	100～299
2004	10	17～18	軽ワゴン車で走行中、中央線を超え対向車のトラックに正面衝突し、軽ワゴン車の運転者および同乗していた労働者2名が死亡した。	170209	1～9
2004	10	17～18	軽ワゴン車で走行中、中央線を超え対向車のトラックに正面衝突し、軽ワゴン車の運転者および同乗していた労働者2名が死亡した。	170209	1～9
2004	10	17～18	軽ワゴン車で走行中、中央線を超え対向車のトラックに正面衝突し、軽ワゴン車の運転者および同乗していた労働者2名が死亡した。	170209	1～9
2004	10	4～5	新聞配達のためバイクで走行中、運転操作を誤り川へ転落した。	80205	30～49
2004	3	12～	運転代行業務で客を送り、戻る途中、車が中央線を越えて対向車線にはみ出し、対向車線を走ってきたタクシーに衝突した。	170209	10～29

		13			
2004	1	6～7	自転車で新聞配達をしていた被災者が、国道の横断歩道でない部分を横断し、中央分離帯から出てきたところ、走行中の乗用車にはねられた。	80205	10～29
2004	3	6～7	新聞配達中、配達先の民家からバイクで村道に出たときに右側から走ってきたワゴン車にはねられた。	80205	100～299
2004	10	6～7	大型トラックを運転中、他の大型トラックと正面衝突した。	40301	10～29
2004	3	9～10	乗用車で道路を走行中、所定の左折場所を通過したため、Uターンしようとした時に直進車と衝突した。	80209	10～29
2004	6	3～4	印刷工場からの新聞配送の到着を待つ間、被災者を含む数人が会社の前の道路の路側帯に座って会話をしたところ、突然、車道を走行していた軽自動車が路側帯に進入し、被災者に追突した。	80205	30～49
2004	10	16～17	原動機付自転車で新聞代の集金業務中、道路左側の縁石に前タイヤが接触し、バランスを失って路側帯の桜の木に衝突した。	80205	50～99
2004	10	6～7	乗用車（ライトバン）で走行中、緩やかな右カーブで道路脇の信号柱に激突した。	40301	10～29
2004	4	12～13	工事の事前準備として、国道上のハンドホール内の水抜きを行っていた。約130m離れた次のハンドホールに向かうため、横断歩道を渡っていたところ、被災者後方から右折してきた一般車両に跳ねられた。	30301	10～29
2004	1	6～	無線配車により乗客4名を乗車させた後、ファミリーレストラン駐車場から国道に出る際、直進してきたワゴン車が右側より衝突した。	40201	30～49

		7			
2004	11	20～21	下水道築造工事において、現場近くの歩道で待機していたところ、走行してきた乗用車にはねられた。	170201	30～49
2004	6	6～7	軽ワゴン車で国道を運転中、誤って車線をはみ出し、反対車線を走行して来た4ｔトラックに正面衝突した。	30201	1～9
2004	5	14～15	軽貨物車で国道を走行中、対向車線を走っていた四輪駆動車が中央線を越えて衝突した。	11101	10～29
2004	2	10～11	ベルトコンベアの点検のため会社所有の乗用車で国道を移動中、道路脇のガードレールを突き破り約15m下の川に転落した。	170209	100～299
2004	11	11～12	乗用車を運転中、左カーブで中央線をはみ出し、対向の大型トラックと衝突した。	80109	10～29
2004	8	5～6	原動機付自転車で新聞配達のため走行中、交差点で普通乗用車と出会い頭に衝突した。	80205	10～29
2004	6	3～4	社用車を運転中、国道で対向車と衝突した。	10899	1～9
2004	11	8～9	入浴車を運転し、国道を走行中、センターラインを越え、道路右側脇の道路案内標識の支柱に激突した。	170209	10～29
2004	11	4～	バイクで国道を走行中、右折をするため道路中央付近へと進路変更をしたところ、後方から走行してきた軽ワゴン車が被災者のバイクに接触し、そ	80205	10～

		5	のはずみでバイクごと反対側車線に転倒し、さらに走って来た保冷車にひかれた。		29
2004	4	0～1	バイクで交差点に進入したところ、横から来た乗用車と出会い頭に衝突した。	90101	30～49
2004	1	4～5	新聞配達作業のため、新聞をバイクに積み、市道を走行中、交差点を右折するため進路変更しようとしたところ、後方を走行していた軽乗用車に追突された。	80205	10～29
2004	3	7～8	軽自動車で走行中、町道から車とともに約30m下の農道に転落した。	30106	10～29
2004	3	5～6	原動機付自転車で新聞配達をしていたところ、市道で乗用車と正面衝突した。	80205	10～29
2004	7	12～13	被災者（タクシー運転手）が客を乗せて運行中、交差点内で右折のため停車中の被災者のタクシーと、後続で停車中のワゴン車に、後ろから大型トラックが追突する玉突き事故が発生した。被災者は、タクシーを対向車線側に移動し停車させた後、道路を横断、降車していた客と話をした後タクシーに戻ろうと横断歩道近くの路上を横断中、対向車線を走行してきた別のタクシーにはねられた。	40201	10～29
2004	12	3～4	新聞配達のため林道をバイクで走行していたところ、突然動物が前方を横切ったため衝突し、転倒した。	80205	10～29
2004	7	5～6	原動機付自転車で新聞配達中、交差点に進入したところ、側方から直進してきた乗用車に側面衝突された。	80205	10～29
		9	高速自動車道をライトバンで走行中、前方を走行中のトレラーに追突し		100～

2004	3	～10	た。	11301	299
2004	3	9～10	高速自動車道において、路面清掃作業に従事していた被災者が、中央分離帯付近に落下していた毛布を回収し、登坂車線路肩に停車していた作業車に戻る途中、追越車線を走行してきた乗用車にはねられた。	30106	1～9
2004	12	5～6	車を運転して三差路を右折したところへ、対向からきた車が中央線を越えて衝突した。	40301	50～99
2004	8	10～11	郵便物集配中の被災者運転の乗ったバイクと軽乗用車が出合い頭に衝突した。	11101	300～499
2004	1	18～19	見通しの良い交差点近くを走行中、信号待ちで停車中の車に追突した後、さらに前方に駐車中の車に追突した。	40201	100～299
2004	3	7～8	軽ワゴン車で走行中、トンネル内でセンターラインを越え、対向車と衝突した。	30199	1～9
2004	4	0～1	乗用車で国道を運転中、カーブで対向車線に飛び出し、対向車線を走行中のトレーラーに正面衝突した。	80209	10～29
2004	6	17～18	バイクで郵便配達中、バイクがスリップし転倒、そこへ対向してきた軽乗用車と衝突した。	11101	100～299
2004	3	11～12	大型トラックを県道の道路脇に止めて、歩いて交差点を渡っている時、乗用車にはねられた。	40301	50～99
		12	乗用車で国道を走行中、センターラインを越えて対向して来た大型トラッ		

2004	7	～13	クと正面衝突した。	80109	1～9
2004	4	21～22	バイクを運転中、対向して来た自動車と衝突した。	170209	10～29
2004	3	2～3	新聞配達のため、バイクで走行中、運転操作を誤り民家のブロック壁に衝突した。	80205	1～9
2004	9	21～22	営業車で国道を走行中、対向車と正面衝突した。	80209	10～29
2004	9	19～20	走行中の乗用車がセンターラインを越えてきた対向車と接触、コントロールを失い対向車のトラックと正面衝突した。	11001	1000～9999
2004	10	15～16	軽自動車で、走行中、交差点のガードレールに衝突した。	10209	50～99
2004	1	14～15	トラックを運転して走行中、県道交差点で軽乗用車と出会い頭に衝突し、弾みで道路脇の電柱に衝突、トラックが横転した。	40301	10～29
2004	12	5～6	バイクで朝刊を配達中、後方からトラックに追突され、転倒したところをさらに同トラックにひかれた。	80205	10～29
2004	12	7～8	守衛業務中、事務所の鍵を開けて守衛室に戻る途中で、夜勤作業を終えて帰宅しようとしていた別の労働者の運転する自家用車にはねられた。	40301	30～49
		10	軽トラックを停車してすぐに、ゴミステーションのある反対車線側へ車か		100～

2004	10	～11	ら飛び出したところ、反対車線側から走行してきた普通乗用車にはねられた。	150103	299
2004	4	4～5	朝刊新聞配達中に、県道を自転車で走っていたところ、車にひき逃げされた。	80205	10～29
2004	8	15～16	県道トンネル内で、自動車を運転中、側壁に衝突し、被災者は車外に放り出され、後続の車両にひかれた。	40201	100～299
2004	6	3～4	原動機付自転車で新聞配達中、市道交差点で右折待ちをしていたところ、後方より走行してきた四輪自動車に追突された。	170209	10～29
2004	8	7～8	普通貨物自動車で高速道路を走行中、カーブでスリップし側壁に衝突した。故障したため全員車外に出て、業務連絡・後続車の誘導等を行っていたところ、後続車が突っ込んで来た。	30203	1～9
2004	7	7～8	タクシーで走行中、対抗車両がセンターラインをオーバーし被災者運転車両の前方を走行中の車両に接触後、被災者が運転するタクシー車両に正面衝突した。	40201	100～299
2004	2	19～20	事業場から50m離れた駐車場へ書類を取りに行く途中、後方から走行してきた原動機付自転車に追突された。	11209	50～99
2004	3	20～21	自動車で荷物を運んでいる途中、国道で、民家のコンクリート塀に衝突した。	140209	10～29
2004	2	8～9	高速道路に停車し、養生確認を実施した後、車に乗り込み出発しようとしたところ、後方より普通トラックに衝突され、遮音壁に激突し、その反動で走行車線側に飛び出し、再度トラックと衝突した。	30199	1～9
		5	新聞配達作業中、車が動いているのを発見したため車の前部に回り止めよ		10～

2004	1	～6	うとしたが止めきれず、車とともに段差40cm下の畑に落ちた。	80205	29
2004	11	11～12	乗用車で港湾道路を走行中、車線を区切るコンクリート壁に衝突した。	80202	10～29
2004	12	12～13	電話工事作業において、進行してきたワゴン車が片側通行の指示に従い右車線を走行中、突然左車線に侵入したため、左車線の通行規制区間内の作業場所付近で打ち合わせ中の被災者2名がはねられた。	170209	1～9
2004	12	12～13	電話工事作業において、進行してきたワゴン車が片側通行の指示に従い右車線を走行中、突然左車線に侵入したため、左車線の通行規制区間内の作業場所付近で打ち合わせ中の被災者2名がはねられた。	170209	1～9
2004	7	5～6	バイクで牛乳の集配作業中、脇道から県道に出たところ乗用車と出会い頭に衝突した。	80209	1～9
2004	12	3～4	新聞配達中、高さ20cmの歩道に乗り上げた走行中の乗用車にはねられた。	80205	10～29
2004	1	8～9	軽トラックを運転途中、軽トラックが道路から約1.5m下の水田に転落し、横転した軽トラックの下敷きになった。	30203	10～29
2004	11	4～5	ミニバイクで新聞配達中、信号機のない交差点を直進しようと交差点に進入したところ、左側から直進してきたワゴン車と出合い頭に衝突した。	80205	30～49
2004	10	14～15	県道と敷地の境界の側溝工事を行っていたところ、県道を走行してきた乗用車にはねられた。	30201	1～9
		3	バイクで朝刊配達中、信号のない交差点を直進しようとしたところ、左側		10～

2004	12	～4	から走行してきた車にはねられた。	80205	29
2004	1	20～21	乗用車で国道を走行中、交差点において、赤信号のため停車していたトラックの後部へ追突した。	11502	1～9
2004	10	18～19	葬儀場の交通整理作業中、国道を挟んだ葬儀場駐車場から横断してくる人を誘導するため誘導灯で停止合図をして道路に出たところ、走行してきた乗用車にはねられた。	170201	10～29
2004	10	5～6	普通乗用車の後部座席に同乗していた時、運転手が運転を誤り車線をはみ出し反対車線を越えてコンクリート壁に衝突した。	30203	1～9
2004	11	10～11	軽ワゴン車にて、医薬品の営業及び配達中に、軽トラックと出会い頭に衝突した。	80109	10～29
2004	10	10～11	機械の点検作業を終え、帰社する途中運転を誤り、道路右側の土手に衝突した。	170209	1～9
2004	4	4～5	ミニバイクで朝刊を配達中、用水路に架かっている橋を渡る際、誤って橋の右側手前から用水路へミニバイクとともに転落した。	80205	10～29
2004	11	6～7	見通しの悪い交差点において、自転車で走行中、自動車と衝突した。	80205	300～499
2004	2	12～13	県道上で、被災者が運転するタクシーに対向してきた乗用車が、高さ25cmの中央分離帯を乗り越えて来て衝突した。	40201	10～29
		7	乗用車で移動中、交差点に赤信号無視で進入し、左側交差路から来た乗用		30～

2004	12	～8	車と衝突し、水田に乗用車ごと転落した。	170201	49
2004	4	14～15	ミニバイクで走行中、交差点に赤点滅信号で進入したところ横から来た乗用車と衝突した。	11209	1～9
2004	8	13～14	信号のない交差点において、配達用バイクに乗り郵便物の配達作業中、左方向より乗用車が交差点に進入し、被災者のバイクに衝突した。	11101	100～299
2004	2	5～6	市道において、原動機自転車で走行中、後ろから来た乗用車に追突された。	80205	1～9
2004	1	0～1	バイクで走行中、信号機のない交差点で左側からタクシーがいったん停止後、交差点に進入してきて出会い頭に衝突し、対向車線に飛ばされ、対向車線を走行してきた乗用車に接触した。	170209	1～9
2004	2	12～13	代行運転のため、社用軽自動車で走行中、道路左側の民家のブロック塀に衝突した。	170209	10～29
2004	10	18～19	自家用車でを運転中、前のトラックを追い抜くため追い越し車線に入り、追い抜いてから走行車線に戻ったところ、自動車がスピンし左のガードロープに衝突し、リアウインドウより対向車線へ放り出され、下り線を走っていた自動車3台にひかれた。	30301	10～29
2004	3	13～14	軽自動車を運転して県道を走行していたところ、対向車線をはみ出した軽乗用車と正面衝突した。	30202	1～9
2004	4	4～5	国道のバイパスインターから本線に合流しようとした被災者運転の乗用車が加速車線に駐車していた大型トレーラーに追突し、乗用車はその反動で下り本線を走っていた大型トレーラーに衝突した。	80209	1～9

2004	4	11～12	車を運転中、ハンドル操作を誤り車が横転し、車外に放り出された。	140101	1～9
2004	1	6～7	新聞配達を終了して、ミニバイクで販売所に戻る途中に、信号のない市道で側方から来た乗用車と出会い頭に衝突した。	80205	1～9
2004	12	8～9	普通貨物車（バン）を運転し、高速道路線を走行中、中央分離帯に接触し、反動で反対（左）側のガードレールに激突反転し、車外に放り出された。	11301	10～29
2004	5	15～16	被災者が軽貨物自動車で夕刊を配達中、信号のない交差点を直進していたところ、横から来たワゴン車と出会い頭に衝突した。	80205	10～29
2004	10	6～7	国道を原動機付自転車で走行していたところ、対向車線を走行する軽自動車が、突然右折をし、被災者に激突した。	80205	10～29
2004	2	20～21	大型自動二輪を運転中、進行方向右側から国道に出てきた乗用車の左後部に衝突した。	80209	10～29
2004	8	11～12	軽四輪貨物車を運転中、対向の2ｔトラックが、車線をはみ出したため、正面衝突した。	170209	1～9
2004	3	0～1	自動車で走行中、道路右側の石積みへ衝突した後、左へ横転し炎上した。	130101	100～299
2004	12	16～17	シロアリ駆除の営業のため、軽自動車を運転し、国道交差点を右折する際、直進車（トラック）と衝突した。	170209	1～9

2004	8	10～11	タクシーで走行中、途中のトンネル内の左カーブにおいて、左側歩道の縁石に衝突し、対向車線にはみ出し、対向走行のバスと正面衝突した。	40201	100～299
2004	11	13～14	高速自動車道のインターチェンジ付近において、追越車線を走行していた貨物乗用車が中央分離帯側の溝で脱輪した後、スピンしながら走行車線を走行中の貨物トラックに接触し、本線とインターチェンジとの合流地点で交通誘導をしていた作業者をはねた。	30199	10～29
2004	11	13～14	高速自動車道のインターチェンジ付近において、追越車線を走行していた貨物乗用車が中央分離帯側の溝で脱輪した後、スピンしながら走行車線を走行中の貨物トラックに接触し、本線とインターチェンジとの合流地点で交通誘導をしていた作業者をはねた。	30199	10～29
2004	11	13～14	高速自動車道のインターチェンジ付近において、追越車線を走行していた貨物乗用車が中央分離帯側の溝で脱輪した後、スピンしながら走行車線を走行中の貨物トラックに接触し、本線とインターチェンジとの合流地点で交通誘導をしていた作業者をはねた。	30199	10～29
2004	11	13～14	高速自動車道のインターチェンジ付近において、追越車線を走行していた貨物乗用車が中央分離帯側の溝で脱輪した後、スピンしながら走行車線を走行中の貨物トラックに接触し、本線とインターチェンジとの合流地点で交通誘導をしていた作業者をはねた。	170201	30～49
2004	10	21～22	乗用車で高速自動車道を走行していたところ、中央分離帯に衝突し、その後、後続のトラック等に衝突した。	80109	1～9
2004	5	14～15	会社に戻るため市道（片側1車線、中央分離帯なし）をライトバンにて走行中、反対車線走行中の大型トラックと正面から衝突した。	30301	50～99
2004	12	22～23	ショッピングセンターの清掃業務を終え会社に向かい車を運転中、先行していた同僚の運転する車から清掃道具が道路へ落下したため、停車しその清掃道具を回収していたところ、後続車にはねられた。	150101	50～99

2004	8	9～10	ワゴン車を運転し、作業小屋から草刈場所に移動していたところ、林道（緩やかな左カーブ）の路肩から車ごと転落し、30m下の斜面に投げ出された。	60209	1～9
2004	5	4～5	軽自動車で新聞配達中、県道交差点（信号機なし）を横切ろうとしたところ、直進していた別の軽自動車と衝突した。	80205	10～29
2004	4	1～2	ワゴン車で新聞朝刊を新聞販売店に配送するため、国道を走行中、交差点にて、側方より走行して来た乗用車と出会い頭に衝突した。	40301	30～49
2004	4	3～4	新聞配達業務中、乗用車で国道を走行していたところ、緩い下り坂の右カーブの道路左側にある電柱に激突した。	80205	10～29
2004	7	19～20	旅館の夕食に振舞う予定の刺身を近くの鮮魚店から仕入れ、手押し車にのせて旅館に運搬中、横断歩道において、国道を走行してきた軽自動車にはねられた。	140101	1～9
2004	5	3～4	新聞配達のため、県道を自転車で走行中、後方から来た軽自動車に追突された。	80205	50～99
2004	2	3～4	軽乗用車を運転して会社に戻る途中、県道T字交差点において、右折した直後、正面から直進してきた普通乗用車と出会い頭に衝突した。	170209	30～49
2004	4	10～11	乗用車で高速自動車道を走行中、雨のためスリップして左側方の車道外へ逸脱し、トンネル標識柱に衝突した。	170209	100～299
2004	4	10～11	乗用車で高速自動車道を走行中、雨のためスリップして左側方の車道外へ逸脱し、トンネル標識柱に衝突した。	170209	100～299

2004	4	11～12	スクーターを運転中、交差点で右折しようとした際、車列3台後方にいたオートバイが、センターライン右側に出て車列を一気に追越そうと突進、被災者のスクーターに追突したため被災者が宙に飛ばされた。	80205	30～49
2004	6	13～14	軽乗用車を運転中、道路上で対向してきたダンプカーと衝突した。	130201	10～29
2004	3	10～11	駅前ロータリーで清掃作業中、後方から来た普通乗用車に衝突された。	150109	50～99
2004	5	4～5	普通自動車で走行中、信号がある交差点に進入したところ、側方から走行してきた大型トラックと衝突した。	170209	1～9
2004	1	7～8	社有車で走行中、センターラインをはみ出し対向車と衝突した。	11703	1～9
2004	1	6～7	社用車で高速道路を走行中、エンジン故障のため中央分離帯寄りの追越車線に停車したところ、後続の自動車に追突された。	30203	100～299
2004	12	5～6	国道を走行中、後方から追い越し車線を走行してきた自家用車と接触した。	80205	30～49
2004	11	2～3	タクシーを運転し、交差点を直進していたところ、同じ交差点を右方から信号無視の車両が直進してきて、タクシーの右側面に衝突した。	40201	300～
2004	9	0～1	自家用自動車で、高速道路を走行中、追い越し車線上に故障のため停車していたトラックに追突した。	11502	1000～9999

2004	2	10～11	バイクで国道を走行中、交差点を直進していたところ、反対車線を走行してきて右折しようとしたタクシーと衝突した。	80302	10～29
2004	5	6～7	乗用車を運転中、運転を誤って道路脇の信号機に激突した。	30302	30～49
2004	4	7～8	50ccバイクで、市道を走行中転倒した。	50101	10～29
2004	3	13～14	所属事務所から仕事先に向かうため、青信号で横断歩道を横断していたところ、右折車に衝突された。	130201	100～299
2004	12	15～16	営業活動のため自社乗用車で走行中、電柱に激突した。	170209	10～29
2004	3	0～1	食材の配送中、食材を下ろすため車を停車させ後部にまわったところ、後方より走行してきた自動車に追突された。	140201	1～9
2004	11	10～11	訪問先へ向かうため、原動機付自転車で走行中、後ろから追い越そうとした乗用車に接触され転倒し、直後に後方からきたダンプカーにひかれた。	130201	10～29
2004	8	17～18	乗用車を運転し国道を走行中、道路上の中央分離帯のバリケードに衝突した。	80209	1～9
2004	7	4～5	トラックの運転業務中、交差点で相手方の信号無視により、出会い頭に衝突した。	40301	10～29

2004	7	23～24	駐車場から出庫する車両を誘導するため車道に出たところ、片側２車線道路の左車線を走行してきた車両にひかれた。	170201	100～299
2004	10	0～1	業務の打合わせのため、バイクで現場に向かっている途中、交差点を直進していたとき、前方から急に乗用車が右折してきて衝突した。	170209	10～29
2004	2	0～1	高速道路を走行中、車の右側後輪タイヤがパンクし、中央分離帯に衝突し、次いで左側のガードレールに衝突、再び中央分離帯に衝突した。	170209	100～299
2004	5	5～6	車を運転して事業場に帰る途中の高速道路でガードロープに衝突した。	170209	10～29
2004	4	0～1	バイクで国道を走行中、進路変更してきた乗用車と接触、転倒し、ガードレールに激突した。	170209	100～299
2004	6	6～7	バイクで朝刊を配達中、誤って水路に転落した。	80205	30～49
2004	10	0～1	社有車で営業活動のため国道を走行中、反対車線にはみ出し対向車と衝突した。	80109	10～29
2004	7	21～22	国道沿いのLPGスタンドで燃料充填後、右折で国道に出て下り（反対）車線に入ろうとしたところ、中央分離帯（ゼブラゾーン）付近で、上り車線を進行してきた乗用車が被災者運転のタクシーに衝突した。	40201	100～299
2004	6	4～5	夜間工事勤務終了後、現場から社用車で帰宅途中、下り道路の左カーブを曲がりきれずにガードレールに衝突し、車が横転、炎上した。	30301	10～29

2004	12	6～7	車を運転して工事の打ち合わせに行く途中、交通事故に遭い、死亡した。	30106	1～9
2004	12	5～6	夜間の保線工事に従事し、軽自動車を運転して事務所に戻る途中、国道において、前方を走行していた10ｔトラックに追突した。	30104	10～29
2004	8	5～6	朝刊をバイクにて配達中、畑の中のアスファルト道路から道を外れて畑にタイヤを取られてしまい、転倒した。	80205	50～99
2004	1	3～4	業務が終了して本社に帰り、駐車場に社用車を止めて鍵を返却し、自車の鍵を持ち、自車のエンジンをかけておこうと道路を横断しようとしたところ、右から走ってきた乗用車にはねられた。	40201	50～99
2004	4	14～15	赤信号で信号待ちをしていたところ、後方より乗用車に追突された。その衝撃により交差点内に押し出されて転倒したところ、左側より走行してきた大型バスに巻き込まれた。	80209	10～29
2004	2	11～12	自動車保管場所の調査のため、バイクを運転し、片側1車線の道路を走行していたところ、対向車線を走行してきた乗用車がガソリンスタンドに入ろうと右折した際にはねられた。	170209	1～9
2004	4	3～4	朝刊配達のため原動機付自転車で走行中、普通乗用車にはねられた。	80205	30～49
2004	9	5～6	原動機付自転車に乗って新聞配達中、T字路を右折しようとした際、右側から来た乗用車と衝突した。	80205	50～99
2004	9	16～17	原動機付自転車に乗って道路を走行中、対向車が中央線をはみだしてきたために衝突した。	80205	30～49

2004	8	9～10	バイクに乗って集金業務を行っていた被災者が、交差点手前の歩道から交差点に進入したところ、右後方から来た乗用車に追突された。	80205	10～29
2004	4	14～15	自動車整備工場内で車両の入れ替え作業を行っていたところ、被災者の乗った軽乗用車が急発進し、工場敷地内の駐車場および駐車場が面した国道を横切り、国道の反対側にある住宅のブロック塀と建物の外壁に衝突した。	11701	1～9
2004	12	4～5	原動機付自転車にて朝刊を配達中、道路のセンターラインを越えて反対車線に出てしまったところへ乗用車が、対向してきたため衝突した。	80205	10～29
2004	3	19～20	ワゴン車で走行中、片側1車線の道路の左カーブにおいて、対向車と正面衝突した。	80109	30～49
2004	12	3～4	50ccバイクで朝刊配達途中に、交差点で右折するため停止していたところ後ろから来た乗用車に追突され、そのはずみで交差点にはみ出し、右から来た乗用車にはねられた。	80205	10～29
2004	2	0～1	会社所有の50ccスクーターで集金業務をしている時、自車進行方向車線が渋滞していたため、トラックの左側をすり抜けようとしたところ、対向車線から右折して駐車場に入ろうとしていた乗用車と激突した。	90103	100～299
2004	9	3～4	朝刊を配達するために県道をバイクで走行中、乗用車に追突され、反対車線に押し出されて転倒したところ、対向して来た2台の乗用車にひかれた。	80205	30～49
2004	3	5～6	ワゴン車で県道を走行中、道路上左側に駐車していた大型トレーラーに追突した。	30105	10～29
2004	9	23～	道路舗装修繕工事の交通整理中、直進してきた乗用車を当該車両の前方に出て停止させようとした時に衝突された。	170201	30～49

		24			
2004	10	3～4	乗用車で公道を走行中、道路左側の電柱に激突した。	170209	10～29
2004	10	3～4	乗用車で公道を走行中、道路左側の電柱に激突した。	170209	10～29
2004	8	14～15	社用車（普通乗用車）を運転中、片側１車線の道路で対向車線にはみ出し、対向車に正面衝突した。	30201	1～9
2004	9	5～6	社用車で、建設現場へ向かう途中、交差点において、左から直進してきた相手乗用車と接触し、横転した。	30203	1～9
2004	4	4～5	緩やかな右カーブにさしかかったところで、道路左側の電柱に衝突した。	40209	30～49
2004	4	4～5	緩やかな右カーブにさしかかったところで、道路左側の電柱に衝突した。	40209	30～49
2004	9	14～15	軽自動車で、県道を走行中に対向車線にはみ出し、対向してきた大型車と正面衝突した。	80109	10～29
2004	3	10～11	乗用車を運転中、左カーブで積雪のためスリップし、センターラインをオーバーしたところへ対向して来た大型トラックが正面衝突した。	170101	1～9
2004	12	9～	乗用車で県道を走行中、対向車線にはみ出し、コンクリートミキサー車と正面衝突した。	30199	10～29

		10			
2004	3	17～18	自転車で信号のない十字路交差点を横切ろうとしたところ、側方道路を直進してきた乗用車と衝突した。	170201	30～49
2004	1	5～6	50CCバイクで新聞配達中、右折のため、国道中央線付近で停車していたところ、後ろから来た軽乗用車に追突され、路上に投げ出され、後続の大型トラックと別の軽乗用車にはねられた。	80205	10～29
2004	6	9～10	会社の車を運転中、運転操作を誤り道路左脇の防風ネットに衝突し、ネットを支えていた単管がエンジンルームを突き破り、助手席に乗っていた被災者に激突した。	80109	10～29
2004	3	8～9	会社の車で、国道を走行していたところ、対向車線からはみ出してきたダンプカーと衝突した。	80109	1～9
2004	4	17～18	高速自動車道を走行中、ガードレールに激突した。	10104	1000～9999
2004	4	6～7	市道交差点において、飲酒運転で事故を起こし逃走中の軽自動車が信号無視で交差点に進入し、タクシーに衝突し、タクシーの運転手が被災した。	40201	30～49
2004	12	3～4	タクシーを下車し、国道の側道を歩いていた運転手が、乗用車にはねられた。	40201	50～99
2004	12	20～21	社用車で帰宅途中、県道交差点で大型トレーラーと出合い頭に衝突した。	11301	100～299
2004	2	16～	作業を終え、ワゴン車で会社に戻る途中、トンネルで対向車線を越えて側壁に衝突、横転した。	30201	10～29

		17			
2004	1	10～11	軽トラックで走行中、信号のない交差点において、右折しようとしたところ、左側から走行してきたワゴン車と出合頭に衝突した。	30301	10～29
2004	7	15～16	国道の路肩で橋梁工事に伴う支間長測量に従事していたところ、対向車を避けようとしてガードレールに衝突してきた軽乗用車に接触した。	30105	1～9
2004	1	11～12	社用車で走行中、渋滞により前走車が急停車したため追突を避けようとブレーキを掛け左にハンドルを切ったが止まれず、前走車の左後部に接触し停車した。そこへ後続のトラックが追突し、その衝撃で前方にはじかれ左車線に止まっていた他の車両に再追突した。	170209	10～29
2004	3	16～17	社用車で国道を走行中、対向車線にはみ出し、対向して来た車両と正面衝突した。	80109	10～29
2004	6	20～21	車で走行中、ハンドル操作を誤り、路外へ転落した。	40301	50～99
2004	1	17～18	ワゴン車で走行中、対向車線にはみ出し、対向車の大型バスと衝突した。	30105	1～9
2004	9	18～19	帰社するため、事業場所有のワゴン車に乗車し、国道を走行中、信号機のない町道との十字路交差点において、側方より走行してきた軽自動車と衝突した。	30106	10～29
2004	9	18～19	帰社するため、事業場所有のワゴン車に乗車し、国道を走行中、信号機のない町道との十字路交差点において、側方より走行してきた軽自動車と衝突した。	30106	10～29
		10	交差点において、10tトラックとライトバンが出会い頭に衝突し、ライトバ		30～

2004	9	～11	ンに乗車していた2名が死亡し、トラックの運転手が軽傷を負った。	30199	49
2004	9	10～11	交差点において、10tトラックとライトバンが出会い頭に衝突し、ライトバンに乗車していた2名が死亡し、トラックの運転手が軽傷を負った。	30199	30～49
2004	12	10～11	バスの運転業務中、前方を走るトラックが左折するため減速したところに後方から追突した。	40202	100～299
2004	12	15～16	工事現場から乗用車で国道を走行中、乗用車がスリップして対向車線に進入し、対向車の大型ダンプトラックと正面衝突した。	30106	1～9
2004	8	16～17	乗用自動車を運転中、トンネル内において、運転を誤って対向車線に進入して対向してきた大型トレーラと正面衝突した。	80209	10～29
2004	8	23～24	ライトバンを運転中、直線道路で何らかの原因で蛇行状態となり、対向車線にはみ出し対向の乗用車と正面衝突し、その後、路肩に転落した。	150101	1～9
2004	5	9～10	観光バスを運転して高速道を走行中、徐々に中央分離帯の盛り土に乗り上げ、運転席側が下になり横転した。	40202	10～29
2004	4	4～5	タクシーを運転して交差点を走行していたところ、右側から一方通行を逆走して交差点に進入してきた乗用車と衝突した。	40201	300～
2004	12	9～10	高速道路のインターから降りた坂道で路面凍結により前方の車が滑って逆向きに停車したため接触し、車を停止し車外に出たところ、後続車に激突された。	80209	30～49
		4	出張先から、仕事を終え車で帰社途中、対向車線を越えてきた対向車と正		10～

2004	6	～5	面衝突した。	90209	29
2004	6	4～5	出張先から、仕事を終え車で帰社途中、対向車線を越えてきた対向車と正面衝突した。	90209	1～9
2003	12	14～15	中国上海へ出張し、取引先の労働者が運転する乗用車に同乗して取引先に向かって高速道路を走行中、故障のため路肩に停車中のトラックに追突した。	80209	300～499
2003	12	15～16	得意先への挨拶を終えて軽自動車で市道を走行中、下り坂の左カーブで対向車線にはみ出したので、ハンドルを切ったところ車が斜め左に向いたまま横滑りし、右前輪から道路脇の電柱に激突した。	10901	10～29
2003	12	11～12	配達先へ向うため乗用車で国道を走行中、他の車が飛び出してきて車の右側面に接触したため横転し、はずみで対向車線にはみ出して対向車と衝突した。	10102	10～29
2003	12	9～10	顧客先へ向うため乗用車で国道を走行中、見通しの悪いカーブの上り坂でハンドル操作を誤ってセンターラインを超え、対向車線にはみ出して大型トラック（10t）と正面衝突した。	30199	10～29
2003	12	6～7	本社へ乗用車で移動するため峠を下っていたときに、運転操作を誤って中央線を越えて反対車線の電柱に激突した。	80201	1～9
2003	12	11～12	大型トラックで自動車道を走行中、センターラインをはみ出して乗用車と衝突した。	170209	10～29
2003	12	10～11	バイクで和菓子を配達中、前方不注意により交差点で大型トラックと衝突した。	10104	1～9
		20	年末の挨拶回りのため3名が乗用車で自動車道を走行中、反対車線にはみ出		

2003	12	～21	して走行してきた13tトラックと正面衝突した。	30199	1～9
2003	12	20～21	年末の挨拶回りのため3名が乗用車で自動車道を走行中、反対車線にはみ出して走行してきた13tトラックと正面衝突した。	30199	10～29
2003	12	20～21	年末の挨拶回りのため3名が乗用車で自動車道を走行中、反対車線にはみ出して走行してきた13tトラックと正面衝突した。	30199	10～29
2003	12	13～14	普通乗用自動車で交差点を青で右折しようとしたときに、対向車線から直進してきたトレーラーに左側面から衝突された。	30201	30～49
2003	12	18～19	寺の屋根葺き替え工事現場から会社へもどるため乗用車で走行中、運転操作を誤り電柱に衝突した。	30202	30～49
2003	12	0～1	バイクで町道を走行中、ガードレールに接触した反動で対向車線にはみ出しバスと正面衝突した。	90101	10～29
2003	12	5～6	トラックで原木を輸送して目的地でトラックを歩道に駐車し、フォークリフトに乗り換えて路上で原木の荷降ろしてフォークリフトを降りたときに、通りかかった酒気帯び運転の軽自動車にひかれた。	40301	1～9
2003	12	0～1	塗装工事に使用する塗料を荷卸して台車を乗せて国道の路肩を歩行中、後方から走行してきた自動車がスピードを出し過ぎでコントロールできずにはねられた。	30199	1～9
2003	12	4～5	原付バイクで新聞配達中、交差点でタンクローリー車と出会い頭に衝突した。	80205	10～29
		19	埋め立て工事現場から乗用車で帰社する途中、交差点で赤信号であるのに		30～

2003	12	～20	気づかすに直進したため、右側から来た大型貨物自動車と衝突した。	170201	49
2003	12	15～16	軽ワゴン車で国道を走行中、見通しの良い直線道路で対向車線にはみ出して大型ダンプカーと正面衝突した。	170209	10～29
2003	12	9～10	営業活動のため会社のバンに2名乗車して走行中、一時停止を無視して交差点に進入したため出会い頭に大型トレーラーと衝突した。（2名とも死亡）	90209	1～9
2003	12	9～10	営業活動のため会社のバンに2名乗車して走行中、一時停止を無視して交差点に進入したため出会い頭に大型トレーラーと衝突した。（2名とも死亡）	90209	1～9
2003	12	4～5	バイクで新聞配達中、前方不注意の乗用車と衝突した。	80205	50～99
2003	12	18～19	店舗と道をはさんで有料駐車場がある事業場において、駐車場に設けられた電話で客から両替依頼を受けて用を済ませたのち、駐車場から信号のある交差点の横断歩道を渡っていたときに、直進してきた乗用車にはねられた。	80201	100～299
2003	12	17～18	軽乗用車を運転して貨物の配達中、片側二車線の道路上で道路左端の路側帯から反対車線に大回りしたときに、追い越し車線を走行してきた後続の乗用車に追突された。	40303	1～9
2003	11	3～4	路肩で生コン車を洗っていたときに、乗用車が突っ込んできてはねられた。	40301	10～29
2003	11	17～18	現場作業を終えてワゴン車で移動中、前方の車両の排気ガスのため視界不良となったので避けようとして中央分離帯を越えて対向車線にはみ出し、対向車両と正面衝突した。	30109	1～9

2003	11	15～16	夕刊配達のためミニバイクで走行中、県道の草取作業のため路肩に駐車させていたトラックの後部に激突した。	80205	30～49
2003	11	19～20	ショッピングセンターの駐車場から市道への出入口で入出荷車両の誘導中に、市道を走行中の乗用車にはねられた。	170201	1000～9999
2003	11	5～6	タクシーで走行中、交差点中央付近で右折中のワンボックスカーの左側に追突した。	40201	10～29
2003	11	16～17	砂利採取現場での作業を終えて社用車で帰社する途中、故障のため路肩に停止していた10tダンプ・トラックに追突した。	20202	30～49
2003	11	8～9	私用車で顧客事業場へ向うため高速道路を走行中、料金所のコンクリート製誘導壁に激突した。	11401	100～299
2003	11	17～18	配送作業のためトラックで自動車道を走行中、前方の軽自動車と接触したので中央車線（片側3車線）に停車してトラックを降りて後続車両に合図をしようとしたときに、後続車両にはねられた。	40301	50～99
2003	11	12～13	普通貨物自動車で国道を走行中、側壁に接触して横転したところへ後続の普通貨物自動車に追突された。	40301	10～29
2003	11	17～18	県道上の水道・ガス管埋設工事において、片側交互交通の誘導を行っていたときに、軽トラックが停止せずに突っ込んできてはねられた。	170201	10～29
2003	11	8～9	夜勤作業を終えて軽乗用車で国道を走行中、運転操作を誤って対向車線にはみ出し対向車の大型ダンプと正面衝突した。	170101	1～9

2003	11	11～12	電報端末設備（電報プリンタ）の点検のため2名がワゴン車で国道を走行中、片側2車線の見通しの良い直線道路で対向車線にはみ出し走行してきた大型ダンプと正面衝突し2名とも死亡した。	30301	50～99
2003	11	11～12	電報端末設備（電報プリンタ）の点検のため2名がワゴン車で国道を走行中、片側2車線の見通しの良い直線道路で対向車線にはみ出し走行してきた大型ダンプと正面衝突し2名とも死亡した。	30301	50～99
2003	11	1～2	自宅で担当入院患者急変の連絡を受け、自家用車で勤務先の病院へ行って救命処置を行ったが患者が死亡したので、遺族へ経過の説明をしちのち、帰宅のため高速道路を走行中、他の車同士の事故に巻き込まれた。	130101	1000～9999
2003	11	7～8	国道補修工事の交通誘導業務のため警備員5人が普通乗用車に乗って走行中、左曲りのヘアピンカーブの登り走行車線でセンターラインを越え、反対車線を下ってきた大型ダンプカーと正面衝突し3名が死亡した。	170201	30～49
2003	11	7～8	国道補修工事の交通誘導業務のため警備員5人が普通乗用車に乗って走行中、左曲りのヘアピンカーブの登り走行車線でセンターラインを越え、反対車線を下ってきた大型ダンプカーと正面衝突し3名が死亡した。	170201	30～49
2003	11	7～8	国道補修工事の交通誘導業務のため警備員5人が普通乗用車に乗って走行中、左曲りのヘアピンカーブの登り走行車線でセンターラインを越え、反対車線を下ってきた大型ダンプカーと正面衝突し3名が死亡した。	170201	30～49
2003	11	13～14	タクシーで走行中、ゆるやかな右カーブで運転を誤って中央分離帯のガードレールに激突した。	40201	30～49
2003	11	3～4	バイクで新聞配達中、県道で転倒し、その後、乗用車にひかれた。	80205	30～49
2003	11	22～23	乗用車で走行中、高速道路上で発生した7台の玉突き事故の最後尾に激突した。	80209	50～99

2003	11	5～6	新聞配達中に、路上に落ちた新聞を拾っていたときに走行してきた乗用車にひかれた。	80205	10～29
2003	11	17～18	自動車販売営業のためマイカーで走行中、対向車線にはみ出して大型トレーラーと正面衝突した。	80209	10～29
2003	10	14～15	営業車で国道を走行中、橋の手前のガードレールに激突し炎上した。	10899	10～29
2003	10	6～7	乗用車で空港に向うため国道を走行中、対向車線にはみ出して道路右に設置されている視線誘導標識に衝突して路外に転落し、後部座席にいた者が死亡した。	170209	1～9
2003	10	2～3	朝刊配達で、自転車から降りて荷台から新聞を取り出していたところへ、バイクが突っ込んできた。	80205	50～99
2003	10	16～17	仕事を終えて事務所にもどるため営業車（バン）で自動車道を走行中、緩やかなカーブで追い越し車線から走行車線に移ったときに、コンクリートの法面（のりめん）に乗り上げて約30m走行し橋脚に衝突した。	80201	100～299
2003	10	1～2	工事現場で、内照式矢印板およびマーカーライトを路肩に設置して歩道上で誘導中に、乗用車が歩道に乗り上げてきてはねられ電柱に激突した。	170201	30～49
2003	10	14～15	軽貨物トラックで走行中、交差点内で右折しようとしたときに直進してきた乗用車と衝突した。	30199	10～29
2003	10	5～6	新聞配達でバイクから降りて歩道で新聞を投函しようとしたときに、道路縁石を乗り越えてきた乗用車に激突された。	80205	10～29

2003	10	5～6	駅構内の高圧配電線路の取替工事を夜間作業で行って乗用車で国道を走行中、右カーブの地点でセンターラインをはみ出し対向の10t大型トレーラーに衝突した。	30301	10～29
2003	10	7～8	資材置場前の市道に停車した車を移動させるため、車の側方を歩行しているときに、後方から走行してきた軽乗用車にはねられた。	30106	10～29
2003	10	10～11	営業のため普通乗用車を運転して自動車道を走行中、トンネル内で故障のため時速30kmで走行していた2tトラックに追突した。	11709	100～299
2003	10	8～9	調理材料を仕入れてワゴン車で走行中、脇見運転により対向車線に飛び出して路線バスと正面衝突した。	140209	1～9
2003	10	9～10	配送のため2t保冷車で国道を走行中、感知式信号機のある交差点に進入したときに、県道から進入してきたタクシーの運転席側の側面に衝突し、助手席に乗車していた者が車外に投げ出されて死亡した。	40302	10～29
2003	10	9～10	タクシーで県道から国道に進入したときに、国道を走行してきたトラックがタクシー運転席側に衝突した。	40201	10～29
2003	10	16～17	営業先へ向かって原付二輪車で走行中、反対車線から右折してきた車両（3tトラック）との接触を避けるため急制動したときに、バランスを崩し路上へ転倒した。	90103	300～
2003	10	16～17	移動動物園のイベントを終了してハムスター等の小動物を乗せたワゴン車で飼育所へ帰る途中、交差点手前で対向する路線バスと衝突した。（バスの運転手および乗客5名も軽症）	170209	10～29
2003	10	8～9	原付バイクで集金のため走行中、信号のない見通しの悪い交差点で業務用ワゴン車と出会い頭に衝突し約10m飛ばされた。	90101	10～29

2003	10	3～4	バイクで新聞配達中、センターラインを越えてきた軽自動車と正面衝突した。	80205	10～29
2003	10	1～2	タクシーが空車で走行中、交差点で信号待ちしていたところへ後方からきた自家用車に追突された。	40201	50～99
2003	10	14～15	ミニバイクで集金業務中、市道の交差点で乗用車と出合い頭に衝突した。	110101	100～299
2003	10	20～21	バイクで宅配ピザを運んでいたところ、交差点左側より一時停止を無視したバイクが進入してきて真横から追突され、その反動で前方に飛ばされて地面に頭を強打した。	80209	30～49
2003	10	20～21	派遣社員が出張で、宿泊予定のホテルに向うため車を運転して自動車道を走行中、前方不注意による自損事故を起こした。	80109	10～29
2003	10	3～4	朝刊配達のためオートバイで走行中、国道交差点で車にひき逃げされた。	80205	10～29
2003	10	13～14	雨樋資材を購入して自動車（ライトバン）で国道を走行中、ハンドル操作を誤りガードパイプに衝突した。	30201	1～9
2003	9	10～11	集金のためバイクで走行中、信号のない交差点で左側から来た乗用車と出会い頭に衝突した。	80205	30～49
2003	9	9～10	2tトラックに「もやし」を積んで国道を走行中、左カーブの手前で対向の乗用車がはみ出してきたため正面衝突した。	10109	10～29

2003	9	11～12	バイクで商品の配達中、交差点で右側から来た乗用車にはねられた。	80209	10～29
2003	9	6～7	住宅新築工事現場へ向かうため小型トラックで県道を走行中、対向の乗用車がセンターラインをはみ出してきて正面衝突された。	30201	50～99
2003	9	0～1	バイクで郵便物の配達中、市道から民家に入る私道に設けられていた幅約1.65m、長さ約2.7mのコンクリート製橋の付近から約4m下の小川（幅約2m、深さ約30cm）に転落して水死した。	110101	10～29
2003	9	23～24	営業先から乗用車で支店にもどる途中、追い越し車線に車がスピンして右側ガードレールに激突したところへ後続車に追突された。	80202	1～9
2003	9	18～19	出張先での分析作業を終えて乗用車で自動車道を走行中、前の車を路側帯から追い越そうとして左ガードレールに衝突し、そのはずみで反対車線に飛び出して走行していた車と正面衝突した。（2名焼死、対向車の親子2名も死亡）	170209	50～99
2003	9	9～10	軽ワゴン車で県道を走行中、緩やかな左カーブの坂道で対向車線をはみ出し大型トラックと正面衝突した。	30209	1～9
2003	8	18～19	上水道弁渠（きょ）嵩上げ修繕工事で、交通誘導をしていたときに走行してきた乗用車にひかれた。	170201	10～29
2003	8	21～22	営業を終えて乗用車で自動車道を走行中、自損事故を起こしたので追い越し車線で車が停止し、本人が事故の通報を110番に入れたときに、雨、霧が激しくて2台の後続車に激突された。	80201	1～9
2003	8	8～	ガス配管工事現場に蛍光反射チョッキを届けるためバイクで走行中、走行中の車と接触して転んだところを後続の車両に激突された。	170201	30～49

		9			
2003	8	12～13	出張で中国を訪れ、現地人同乗者が運転するワゴン車に他の現地人1名・日本人1名とともに同乗して高速道路を走行中、前方を走行しているトラックの後部に衝突した。	170209	50～99
2003	8	4～5	バイクで新聞配達中（入店2日目であったため道順習熟中）、道路脇の溜池に転落した。	80205	10～29
2003	8	21～22	タクシーで客を降ろして国道を走行中、左カーブを曲がりきれずに対向車線にはみ出しワゴン車と衝突した。	40201	10～29
2003	8	16～17	乗客を降ろしてもどる途中の路上でタクシーを止めてタクシー後方の路肩にいたときに、後方から走行してきた3台の車両のうち軽乗用車がハンドル操作を誤ってタクシー後部に追突したため、その軽乗車の下敷きになった。	40201	50～99
2003	8	5～6	新聞の配達で市道を横断していたときに、走行してきた軽乗用車にはねられた。	80205	50～99
2003	8	21～22	高速バスを連ねて走行中、前走の1号車が急制動したので避けようとして右追越車線へ車線変更したところ、その前方で多重追突事故が発生していて、これを避けきれず前方の事故車両に激突し、運転士と交代運転士が全身打撲で死亡した。	40202	50～99
2003	8	21～22	高速バスを連ねて走行中、前走の1号車が急制動したので避けようとして右追越車線へ車線変更したところ、その前方で多重追突事故が発生していて、これを避けきれず前方の事故車両に激突し、運転士と交代運転士が全身打撲で死亡した。	40202	50～99
2003	8	5～	原動機付自転車で新聞配達中、台風の強風にあおられて転倒し背骨を強打した。	80205	10～29

		6			
2003	8	4～5	新聞配達のためミニバイクで走行中、交差点を通過しようとして前方不注意により4tトラックと激突した。	80205	30～49
2003	8	5～6	変圧器の取替工事のための交通整理で、1名が車線規制開始位置で誘導合図を行い、もう1名が約70m先に設置された工事用の移動式クレーン付近でカラーコーンの位置直しをしていたときに、直進してきた普通乗用車が手前にいた交通整理員をはね、さらに直進してもう1名が移動式クレーンと乗用車との間にはさまれた。	170201	300～499
2003	8	5～6	変圧器の取替工事のための交通整理で、1名が車線規制開始位置で誘導合図を行い、もう1名が約70m先に設置された工事用の移動式クレーン付近でカラーコーンの位置直しをしていたときに、直進してきた普通乗用車が手前にいた交通整理員をはね、さらに直進してもう1名が移動式クレーンと乗用車との間にはさまれた。	170201	300～499
2003	8	0～1	葬祭業務の打合せが終って軽ワゴン車で走行中、雨にぬれた道路上でスリップして左側山路肩に乗り上げ横転した。	80409	10～29
2003	8	16～17	自動車エンジンの開発比較テストのためアメリカ合衆国へ出張し、高地実走テスト後さらに確認のため国道を走行中、対向車線をはみ出して対向車と正面衝突し2名が死亡した。	120109	1000～9999
2003	8	16～17	自動車エンジンの開発比較テストのためアメリカ合衆国へ出張し、高地実走テスト後さらに確認のため国道を走行中、対向車線をはみ出して対向車と正面衝突し2名が死亡した。	120109	1000～9999
2003	8	7～8	従業員送迎用のワゴン車で走行中、信号無視で走行してきたワゴン車が左側後部へ激突した。	11209	100～299
		9	歩道拡幅および舗装補修工事で、工事側車線の車が反対車線に出て工事場		50～

2003	8	～10	所を通過したのち元の車線にもどる際の誘導のため反対車線に出ていたときに、反対車線から走行してきた乗用車に後からはねられた。	170201	99
2003	7	0～1	造林地の下刈り作業において、昼休みに道路上（町道）で寝ていたときに走行してきた乗用車の右前輪が頭部に当たった。	60209	10～29
2003	7	23～24	タクシーに乗客を乗せて国道を走行中、交差点を右折しようとしていたときに乗用車に追突された。	40201	30～49
2003	7	2～3	新聞配達のアルバイトをミニバイクで行っていて、路上に駐車してあった乗用車の後部に激突した。	80205	50～99
2003	7	6～7	宿舎から加工場へ向かうため2tトラックで走行中、対向車線の乗用車がスピードを出しすぎてカーブを曲がる際に半回転し、その乗用車の後部がトラックの前部に衝突した。	10409	50～99
2003	7	12～13	出張先から帰宅するため国道を横断しようとしたときに、乗用車にはねられた。	10901	50～99
2003	7	13～14	事務所から工場へ向うため乗用車で走行中、町道から県道へ右折したときに後方から来た大型トラックに追突され、前方に停車していた大型トラックとの間にはさまれた。	30199	10～29
2003	7	12～13	運転代行で次の客を迎えに行くため、国道を軽貨物車（4ナンバーの軽乗用車）で走行中、対向車線からセンターラインを越えてきた軽乗用車と正面衝突した。	170209	30～49
2003	7	5～6	バイクで新聞配達中、駐車場内を通り抜けようとして駐車場内に張られたトラロープに首が引っかかった。	80205	10～29
		17	社用の乗用車で国道を走行中、右カーブでスピードを出し過ぎていた（80		10～

2003	7	～18	～110km／h）ため曲がりきれず、道路左側の空地の石垣に正面衝突した。	80209	29
2003	7	9～10	他のパチンコ店の統計を取りに行くため、軽自動車で国道を走行中、ハンドル操作を誤ってセンターラインを越え、対向車線に飛び出してトラックと衝突した。	140309	100～299
2003	7	22～23	国道の舗装修繕工事において、乳剤塗布作業を行ったのち交通規制範囲内で同僚と乳剤散布機械の作業について打合せを行っていたところへ、対向車線を走行してきた軽自動車が交通規制範囲内に進入してきてはね飛ばされた。	30106	30～49
2003	7	4～5	バイクで朝刊の配達中、交差点に進入したときに左側より乗用車が進入して来て、バイクの左側フレームに乗用車のフロントバンパーの中央部分が衝突したため転倒した。	80205	10～29
2003	7	19～20	商談に行き乗用車で自動車道を走行中、運転を誤って左ガードレールに接触してはね飛ばされ中央分離帯に衝突したので、事故を後続車に知らせようと車外に出て合図していたときに、後続の乗用車にひかれた。	11301	50～99
2003	7	8～9	県道において、歩道側の花壇の除草作業を行っていたところ、路肩に停車させていた軽四貨物自動車に普通乗用車が追突し、そのはずみで軽四貨物自動車が歩道に乗り上げてきたため、作業中の3名がはねられ1名が死亡した。	60101	10～29
2003	7	15～16	鶏のワクチンを取りに行くため軽自動車で農道を走行中、対向車線のセンターラインを超えてきた普通乗用車と正面衝突した。	70101	1～9
2003	7	6～7	小型貨物自動車（バン）に2名が同乗して高速道路を走行中、雨でスリップし激突し運転者が死亡した。	30301	1～9
2003	6	4～	ミニバイクで新聞配達の途中、信号機のない県道と町道の交差する見通しの良い三差路で乗用車と出会い頭に衝突した。	80205	10～29

		5			
2003	6	0～1	原付バイクを運転して出前先から帰る途中、市道交差点で2tトラックと出合い頭に衝突した。	80209	1～9
2003	6	22～23	大型トレーラーで走行中、対向車線からガソリンスタンドに入るため右折しようとした乗用車と衝突し、そのはずみでトレーラーが横転して道路沿いの店舗に飛び込んだ。	40301	10～29
2003	6	17～18	営業活動を終えて乗用車で自動車道を走行中、中央分離帯を越えて対向車（2名乗車）に正面衝突した。	80209	1～9
2003	6	12～13	宝石貴金属の販売を終え、ワゴン車で高速道路を走行中、大型トラックに追突され、同乗していた4人全員が死亡した。	80209	10～29
2003	6	12～13	宝石貴金属の販売を終え、ワゴン車で高速道路を走行中、大型トラックに追突され、同乗していた4人全員が死亡した。	80209	10～29
2003	6	12～13	宝石貴金属の販売を終え、ワゴン車で高速道路を走行中、大型トラックに追突され、同乗していた4人全員が死亡した。	80209	10～29
2003	6	12～13	宝石貴金属の販売を終え、ワゴン車で高速道路を走行中、大型トラックに追突され、同乗していた4人全員が死亡した。	80209	10～29
2003	6	5～6	新聞配達のため国道を自転車で走行中、後方からきたトラックにはねられた。	80205	30～49
2003	6	10～	農業用資材の営業のためバンで走行中、町道交差点で出会い頭にワゴン車と衝突した。	80109	10～29

		11			
2003	6	9～10	客先へ機械設備システム導入のSEとして出張し、滞在中のホテルへ乗用車で走行中に交差点で他の車と衝突した。	11301	10～29
2003	6	9～10	送迎車で県道を走行中、対向車線を走行中の4WD車が追い越し禁止区間にもかかわらず、中央車線を越えて追い越しをしたため衝突した。	120101	10～29
2003	6	14～15	駐車場前の道路で西方向の直進車両を誘導していたときに、出庫待ちの列の中に右折出庫車両（加害車両）が混っていて、右折したときに警備員を巻き込んだ。	170201	100～299
2003	6	13～14	得意先をバイクで回っているときに、カーブを曲がりきれずに縁石に接触して体が投げ出され、街路灯およびガードレールに激突した。	170209	1～9
2003	6	0～1	営業で会員宅を訪問するため自転車で移動中、信号のない交差点を横断したときに右方向から走行して来たオートバイに激突された。	170209	10～29
2003	6	3～4	タクシーで乗客を降ろして事業場にもどるため走行中、右カーブの道路を曲がりきれずに道路左側に飛び出し、約4m下の河川敷に転落した。	40201	30～49
2003	5	13～14	軽自動車で国道を走行中、前方を走行中のダンプ・トラックに追突した。	30199	10～29
2003	5	10～11	国道の舗装補修工事において、片側2車線の道路上で一般車両の交通誘導業務を行っていたときに、進入してきた乗用車にはねられた。	170201	50～99
2003	5	22～	筍の集荷に向うため運転手ほか1名がトラックで県道を走行中、県道脇を流れる河川に転落し、同乗していた1名が死亡した。	40309	1～9

		23			
2003	5	6～7	出張する上司を駅に乗用車で送った帰りに、車線変更をする際にハンドル操作を誤ってセンターラインを越えて対向の大型バスと衝突した。	100109	50～99
2003	5	20～21	集金してバイクで会社にもどる途中、駐車していた自動車の後部に衝突した。	80205	10～29
2003	5	11～12	3名が自家用車に相乗りして会社事務所から火力発電所に向かう途中、県道の右カーブで対向車線にはみ出してトラックと衝突し運転手が死亡した。	30309	100～299
2003	5	17～18	軽自動車で走行中、信号機のない市道交差点で右方向から来た乗用車と出会い頭に衝突した。	11701	1～9
2003	5	5～6	タクシーを運転中、くも膜下出血により意識を失い交差点中央分離帯に衝突した。	40201	100～299
2003	5	3～4	原動機付自転車で朝刊配達中、前方より走行してきた居眠り運転の乗用車に激突された。	80205	10～29
2003	5	22～23	ミニバイクでピザの配達を終え店にもどる途中、赤色点滅信号で交差点に進入したところ、黄色点滅信号側より直進してきた乗用車と出会い頭に衝突した。	80209	1～9
2003	5	11～12	郵便配達のため歩道に立っていたときに、対向車線をはみ出し縁石を乗り越え走行してきた乗用車に激突された。	110101	30～49
2003	5	3～	夜間の道路舗装工事において、工事区域の車両停止看板の近くで交通整理中に、対向車線を時速100km以上の速度で直進してきた酒気帯び運転の乗	170201	50～99

		4	用車にはねられた。		
2003	5	6～7	軽四輪で朝刊の配達中、運転を誤り道路脇の立木に衝突した。	80205	10～29
2003	4	0～1	集金のためバイクで県道を走行中、センターラインをはみ出して対向の乗用車と正面衝突した。	90101	10～29
2003	4	8～9	工事現場に向うため社有車で走行中、交差点で一時停止を無視して脇道から飛び出してきた車に衝突され横転した。	30202	1～9
2003	4	17～18	3車線の自動車道路の第2通行帯にあった落下物を回収するため、徒歩でその車線に入ったときに、第3通行帯から第2通行帯に進路変更してきた普通自動車に激突された。	30309	1～9
2003	4	20～21	自動車道を会社のワゴン車で走行中、前方を走っていた4tトラックに追突した。	80209	30～49
2003	4	18～19	集荷業務を終えて乗用車で国道を走行中、登り右カーブで速度超過とハンドル操作ミスのためセンターラインを越えてきた対向車と正面衝突した。	130109	10～29
2003	4	9～10	道路建設工事において、歩道下の側溝内に堆積している土のうを除去するため、側溝の蓋を外して中に入り土のうの状況の確認作業を行っていたときに、歩道を走行してきた乗用車にはねられた。	30106	30～49
2003	4	21～22	訪問先より乗用車で帰社途中、国道で道路左側のコンクリート壁に衝突した。	80202	10～29
2003	4	6～	バイクで朝刊を配達して店に帰る途中、見通しの悪い交差点で左方向から来た乗用車と衝突した。	80205	30～49

		7			
2003	4	23～24	出張での仕事を終えて直接自宅へもどるため自宅近くの道路を渡っていたときに、乗用車にはねられた。	80109	10～29
2003	4	17～18	駐車場に荷物を取りに行くため、交差点を青信号で横断中に右折してきた乗用車にはねられた。	80109	30～49
2003	4	8～9	軽ダンプ・トラックで資材の運搬中、脇道から右折して県道に出ようとしたときに直進してきた乗用車と衝突した。	30203	1～9
2003	4	13～14	上水道配水管布設替工事において、市道に設置された上水道制水弁ボックスの蓋をワイヤブラシで清掃作業中に、現場近くの住民が運転する乗用車がバックで走行してきてひかれた。	30110	1～9
2003	4	5～6	自転車で新聞配達を終えて販売所に帰る途中、信号機のない交差点で右方向から来た乗用車にはねられた。	80205	30～49
2003	4	13～14	取り引き先に請求書を持って行くため乗用車で走行中、路上に駐車中のトレーラーの後部に追突した。	40301	10～29
2003	4	19～20	構内にトラックを入れるため、一たん県道をはさんだ空地にトラックを止めて県道を渡っていたときに、県道を直進してきた乗用車にひかれた。	40301	30～49
2003	3	20～21	事業場の車で会議に出席するため自動車道を走行中、左側のガードレールに接触し、反動で中央分離帯に衝突して車外に投げ出されたところへ後続のワゴン車に跳ばされた。	30309	50～99
2003	3	3～	朝刊配達のため国道をバイクで走行中、後方からきた中型観光バスに追突されて転倒した。	80205	1～9

		4			
2003	3	3～4	高速道路の路肩に車を停め自動車の通過音による音響の取材を行っていたときに、本線道路を走行中にパンクして車線から外れた乗用車に激突された。	120102	100～299
2003	3	2～3	運転代行の業務を終えて帰社するため国道を走行中、対向車線の乗用車（RV車）がセンターラインを超えてきて正面衝突された。	40209	10～29
2003	3	5～6	会社の配車係から国道沿いの場所で客を乗せるよう指示を受けたので、指定された場所に行き、車を止めて客を探していたところ、それらしき客を反対車線側に見つけたので確認しようと車を降りて国道を横断中、走行してきたワゴン車にはねられた。	40201	100～299
2003	3	15～16	現場での作業を終了して国道をバイクで走行中、青信号でUターンした相手のトラックに青信号で直進して衝突した。	150101	1～9
2003	3	0～1	乗用車で走行中、ゆるい左カーブを直進してセンターラインをオーバーし、対向車（4tトラック）と正面衝突した。	80109	10～29
2003	3	10～11	国道をワゴン車で走行中、道路右側の縁石を乗り越えて道路脇の未舗装の空地に入り、そのまま空地を横切って崖下約30mの岩場に転落した。	90103	1～9
2003	3	13～14	自動車保険更新手続きのため、訪問予定先へ向けて自家用車で国道を走行中、橋の上で対向車線に進入し大型トラックと正面衝突した。	90103	30～49
2003	3	8～9	3人が住宅の引越し作業のため軽ワゴン車で走行中、後続車に追突されて対向車線に進入し、大型トレーラーと正面衝突して2名が死亡した。	40309	30～49
		8	3人が住宅の引越し作業のため軽ワゴン車で走行中、後続車に追突されて対		30～

2003	3	～9	向車線に進入し、大型トレーラーと正面衝突して2名が死亡した。	40309	49
2003	3	5～6	新聞配達のため自転車で国道の交差点を横断中、走行してきた乗用車にはねられた。	170209	1～9
2003	3	18～19	下水道管渠（きょ）調査で、マンホール内の作業員にマンホール外の脇でしゃがんで指示および作業を行っていたときに、前方から乗用車が来たので交通誘導員が一旦停止の合図をしたが乗用車は交通誘導員をはね飛ばし、さらにすぐ後の作業者もはねられた。	150109	100～299
2003	3	4～5	運転代行車両を追走して走行中、県道の緩やかなカーブで左側縁石に激突して対向車線に進入し、対向の普通乗用車と正面衝突した。	170209	50～99
2003	3	3～4	新聞店の前でトラックから新聞を降ろしていたとき、飲酒運転の乗用車に衝突された。	80205	10～29
2003	3	21～22	営業活動を終えワゴン車に5名が同乗して高速道路を走行中、前方を走行していたトレーラーに追突した。	80209	10～29
2003	3	21～22	営業活動を終えワゴン車に5名が同乗して高速道路を走行中、前方を走行していたトレーラーに追突した。	80209	10～29
2003	3	4～5	朝刊を配達するため自転車で国道を横断中に、走行してきた酒気帯び運転の乗用車にはねられた。	80205	10～29
2003	3	13～14	乗車で印刷したチラシを高速道路インターで待ち合わせして渡し、帰社するため自動車道を走行中、スリップ事故で停車していた車に追突したので、いったん車から降りてもどろうとしていたところへ、後続車が追突し	10701	50～99

			てきて車ごとはね飛ばされた。		
2003	3	13～14	販売した中古バイクを整備したのち、試運転のため道路を直進中、左側の路地から飛び出してきた軽乗用車と衝突した。	80209	10～29
2003	3	8～9	乗用車に同僚4名が同乗して学校へ荷物を届けるため走行中、圧雪のためスリップして対向車線にはみだして対向の乗用車と衝突し、1名が死亡した。	170209	50～99
2003	2	23～24	建築工事の打合せを終えて帰社するため乗用車で県道を走行中、脇見運転によりセンターラインを越えて反対車線に進入し、対向車線を走行してきた大型トラック（12t）と正面衝突した。	30201	1～9
2003	2	4～5	朝刊配達のため、国道を原付バイクで走行中、乗用車にひき逃げされた。	80205	10～29
2003	2	18～19	県道の舗装工事において、片側交互誘導警備を終了しカラーコーン等の資材の片づけを終えたときに、通りかかった乗用車にはねられた。	170201	30～49
2003	2	4～5	原付バイクで朝刊を配達中、陸橋で対向の乗用車がセンターラインをオーバーしてきて衝突され、陸橋から7m下の市道に墜落した。	80205	10～29
2003	2	5～6	砕石場から回送する30tトレーラーを先導するため、乗用車を運転して採石場に向けて走行中、国道でスリップして右側の標識に激突し、はずみで左側ガードレールを乗り越え約18mの崖下に転落した。	40301	1～9
2003	2	18～19	現場作業が終了し帰社するためワゴン車に同乗して道路走行中、トンネルを出た所に停車していた車を避けようとハンドルを切ったときにスリップし、道路脇15m下の斜面に転落した。	170201	50～99
2003	2	15～	登坂車線と走行車線を規制して、穴や亀裂が入った個所の舗装工事のため「はつり作業」を走行車線上で行っていたところ、ワゴン車が規制区域内	30199	100～299

		16	に突入してきて、作業員8名と警備員1名をはね1名が死亡した。		
2003	2	6～7	新聞を徒歩で配達中、町道で走行してきた乗用車にはねられた。	80205	10～29
2003	2	16～17	市場調査を終え乗用車で事業場にもどるため国道を走行中、左カーブ（片側1車線、道幅6.3m）で対向車と衝突した。	140309	10～29
2003	2	5～6	新聞配達のため普通乗用車で県道に出たところ、左から走行してきた乗用車と出会い頭に衝突した。	80205	10～29
2003	2	2～3	国道交差点において、運転代行中の普通乗用車で右折しようとしたときに、右側から追い越そうとした大型トラック（13t）に追突された。	170209	10～29
2003	2	10～11	布団を販売するため会社から高速自動車道をワゴン車で走行中に、吹雪で発生した多重衝突に巻き込まれた。	80201	1～9
2003	2	10～11	貴金属の販売のため高速自動車道を走行中、吹雪きのため発生した多重衝突に巻き込まれた。	11709	1～9
2003	2	10～11	自宅から工場へ出張するため乗用車で走行中、吹雪による多重衝突に巻き込まれた。	11301	1～9
2003	2	7～8	乗用車で事務所併設の宿舎から作業場に向かって市道を走行中、対向車が側壁コンクリートにぶつかって反対車線にはみ出してきて正面衝突した。	30111	50～99
2003	2	5～	バイクで新聞配達中、県道の交差点において、走行してきた高速バスと出会い頭に衝突した。	80205	10～29

		6			
2003	2	12～13	タクシーで乗客を自宅まで送って県道を走行中、道路左側の歩道の縁石に接触したのち約50m先にある道路左側の電柱に激突した。	40201	50～99
2003	2	1～2	配水管新設工事で、道路上で誘導作業を行っていたときに、進入してきた車両に後側からはねられた。	170201	30～49
2003	2	3～4	新聞配達のため国道をバイクで走行中、酒気帯び運転で走行してきた乗用車に追突された。	80205	10～29
2003	2	0～1	タクシーに乗客を乗せて走行中、信号機のない交差点に進入したときに右側より来た乗用車と衝突した。	40201	1～9
2003	2	2～3	道路舗装修繕工事において、片側2車線道路の歩道側を車線規制して車両規制表示車の前方で交通誘導していた警備員が、歩道側車線を走行してきた飲酒運転の車両にはねられた。	170201	10～29
2003	2	14～15	スキー場のセンターハウス前の緩い上り坂で、客待ちをしていた大型貸切バスに客が乗り込み始めたところ、バスが後退し始めたので、車外で後続車の運転手と打合せ中のバスの運転手があわてて自力でバスを停めようとしたが支えきれず、後続のバスとの間にはさまれた。	40202	50～99
2003	2	2～3	パチンコホールのコイン補給機の入れ替え工事を終了して自動車道を走行中、道路上の障害物（たぬきの死骸）を避けようと急ハンドルを切ったときに中央分離帯に衝突した。	30302	30～49
2003	2	14～15	ゴルフ場内で、午後になり雪が降ってきたので、通勤に使用していた自家用車を支配人命令により3km下ったふもとの別の駐車場に自家用車を移動させていたとき、前方を走行していた車に急接近したので避けようとハンドルを切ったときスリップし、対向車線脇のコンクリート壁に激突した。	170209	10～29

2003	2	2～3	運転代行を行う同僚の後方から社有の軽自動車を運転し国道を追走していたところ、脇見又は居眠り運転により分離帯に乗り上げ街路灯に衝突した。	170209	30～49
2003	1	14～15	市道交差点の交通信号機の交換作業のため交通整理をしていたときに、南側から走行してきたRV車と東側から走行してきたタクシーが交差点で衝突し、その衝撃で飛び込んできたRV車と工事のため停車していた小型トラックの後部との間にはさまれた。	170201	50～99
2003	1	18～19	直行直帰の日帰り出張の帰りに、横断歩道を横断中、乗用車にはねられた。	110101	100～299
2003	1	18～19	契約先が停電になったので、復旧作業のためバイクで移動中、駐車していた車両に追突した。	170201	10～29
2003	1	4～5	県道を新聞配達のため原付バイクで走行中、前を歩いていた雄の競走馬に追突して転倒した。	80205	10～29
2003	1	17～18	個人宅に葬式用のかご盛りを配達する途中、車ごと水深2.5mの川に転落した。	80201	30～49
2003	1	1～2	お客さんを迎えに行くためタクシーで県道を走行中、車をUターンさせようとしたときに対向車線の乗用車と衝突した。	40201	30～49
2003	1	10～11	貴重品運搬警備業務で請負先に向うため国道を乗用車で走行中、下りカーブにおいて対向車線に入って走行してきたダンプ・トラックと衝突した。	40302	100～299
2003	1	8～	プール新設工事のためワゴン車で国道を走行中、凍結した路面でスリップし、はずみで反対車線に飛び出し横転した。	30209	1～9

		9			
2003	1	6～7	新聞配達（朝刊）にバイクを使用して交差点を右折中、対向車線を走行中（直進）のワゴン車と衝突した。	80205	1～9
2003	1	8～9	工事現場に行くため原付バイクで県道を走行中、道路右側のブロック塀に衝突した。	30209	10～29
2003	1	3～4	新聞の配達区域の下見をするため、ミニバイクで県道を走行中、乗用車と衝突した。。	80205	10～29
2003	1	18～19	新築工事現場の仕事を終え自社の乗用車（1Boxカー）で本社に帰る途中、高速道路のインター付近で前方を走行中のトレーラー後部に追突した。	30201	10～29
2003	1	7～8	事務所で就業する建設現場の指示を受けた後バイクで現場へ向かう途中、国道の交差点で左折しようとしていた乗用車の後方より前へ出ようとして乗用車と接触して横転した。	30106	10～29
2003	1	4～5	バイクで新聞配達のため走行中、道路右側の配達先に行くため右側に寄ったときに、後方より追越しをかけてきた乗用車に追突された。	80205	10～29
2003	1	23～24	警備員が翌日の勤務に必要な無線機を別の作業所まで取りに行くために、単車で市道を走行中、普通乗用車に追突した。	170201	10～29
2003	1	6～7	製品を納入して国道を走行中、乗用車がセンターラインを越えて対向車線にはみ出し、対向車と正面衝突して炎上した。	10806	100～299
2003	1	14～	自動車保管用駐車場から自動車を移動するため国道を走行中、左側路地から進入してきたオートバイを避けようとしてハンドルを切り損ね橋脚に激	80409	30～49

		15	突した。		
2002	12	7～8	下請社員を電気設備工事現場に送るため会社所有のワゴン車で走行中、赤信号で停車していたトラックに追突した。	30301	10～29
2002	8	13～14	乗用車を公道の左側に駐車し、取引先に書類を届けるため運転席側後方部ドアを開け書類を取出していたところへ対向車が中央線をはみ出して来て正面衝突し、後部ドアに押されて路面に叩きつけられた。	170209	1～9
2002	8	19～20	乗客を乗せてタクシーを運転中、脳動脈瘤が破裂してクモ膜下出血を発症し、身体が助手席側に倒れてハンドルが左側に切られたため道路脇の電柱に激突した。	40201	50～99
2002	5	5～6	現場作業が終了してワゴン車で走行中、交差点で停車していたところへ対向車がハンドル操作を誤って衝突してきた。	30301	10～29
2002	12	11～12	ごみ収集車で走行中、信号機のない市道交差点で乗用車と出会い頭に衝突し、その弾みで道路脇の電柱に衝突した。	150109	50～99
2002	5	15～16	乗用車で取引先に商品を配達して県道を走行中、センターラインをオーバーして対向の大型トラックと正面衝突した。	80109	10～29
2002	12	21～22	スーパー内の店舗を閉店させたのち、会社の車で本社倉庫に翌日の商品の不足分を取りに行く途中、信号が青に変わり発車して間もなく大型トレーラーの後部に追突した。	80209	1～9
2002	11	16～17	スポーツ用品店の実地診断を行って事業場へ戻るため社有車で走行中、下りカーブで路面凍結のためスリップして対向車線にはみ出し対向車と正面衝突した。	170209	1～9
2002	1	11～	顧客への商品配送と年末挨拶のため自家用軽自動車で国道を走行中、センターラインをはみ出して対向の普通乗用車と衝突した。	80209	1～9

		12			
2002	12	18～19	社用車で国道を走行中、カーブでセンターラインをはみ出して対向の大型トラックと衝突した。	170209	10～29
2002	12	5～6	駐車していた運転代行車輌を同僚と2人で回収し、分乗して事務所に戻る途中の国道交差点で右折したときに、信号を無視して直進してきた乗用車と衝突した。	170209	10～29
2002	11	22～23	当日の業務を終えて同僚警備員が運転する乗用車で走行中、路面が凍結した緩い右カーブでタイヤが滑って対向車線にはみ出し対向車と衝突して助手席の者が死亡した。	170201	10～29
2002	11	10～11	セレモニーホールに生花等を配達して自家用貨物自動車で走行中、信号機が無い交差点で一旦停止せずに直進し、左側から直進してきた乗用車と衝突して両車とも田んぼへ転落し両運転者とも死亡した。	170209	10～29
2002	12	15～16	軽自動車で集金業務のため走行中、交差点で赤信号のため停車していた車に追突した。	90101	10～29
2002	3	8～9	ビル新築工事現場前の公道で鉄筋機材の荷降ろしを行うため、通行車両の交通誘導警備作業中に、現場近くの信号を急発進した乗用車が降り始めた雨でスリップして跳ねられた。	170201	100～299
2002	2	5～6	新聞配達が終了してバイク（90ｃｃ）で走行中、犬が飛び出して来たので避けようとしてハンドル操作を誤り、路側帯にある街路樹に激突した。	80205	10～29
2002	12	7～8	工事現場へ移動するため事務所から乗用車で出発し信号待ちをしていたところ、白バイに追われていた車に後方から追突されたので、運転席から降りたときに逃走車が急発進して跳ねられ、そのまま約17m引きずられた。	30106	100～299
2002	8	20～	当日の売上金をコンビニエンスストアにバイク（50ｃｃ）で入金に行く途中、交差点において走行中のバイクに跳ねられた。	120109	10～29

		21			
2002	10	21～22	出張先で発注者との打合せが終了し、徒歩で宿泊先へ向かう途中の県道交差点の歩道上で立ち止まっていたときに、走行してきた乗用車が歩道上へ突っ込んできて跳ね飛ばされた。	170209	1000～9999
2002	12	7～8	自社の自動車に労働者9名が同乗して工事現場に向けて自動車道を走行中、自動車の左後輪がバーストしたため、バランスを崩して道路の右側壁及び左側壁への激突を続けて横転し1名が死亡した。	30201	10～29
2002	1	7～8	乗用車で自動車道を走行中、道路を飛び出して道路左脇の法面を駆け上がり、その後、法面を転落した。	30201	10～29
2002	12	1～2	国道のアスファルト補修工事を行うため、現場に到着してカラーコーンの設置等の準備中に、ワゴン車が突進してきて跳ねられた。	30106	1～9
2002	12	4～5	新聞配達のため県道をオートバイで走行中、普通乗用車と衝突した。	80205	1～9
2002	6	2～3	タクシーに乗客を乗せ走行中、対向車が雪でバウンドして進入してきたため正面衝突した。	40201	100～299
2002	12	14～15	トラックでプロパンガスを配達して走行中、交差点で乗用車と出会い頭に衝突して車外に投げ出され、トラックの下敷きになった。	80204	10～29
2002	12	19～20	市営バスで走行中、ランプ出口の手前で前方を走る大型トレーラーが道路壁に接触して道路を塞ぐ形で停車したので、バスを急停車して後続車輌に事故を知らせるため車外に出て合図を送ろうとしたとき、後続のトレーラーと道路壁との間に挟まれた。	40202	100～299
		10	自動車で会社から郵便局に向けて市道を走行中、ガードレール脇に駐車し		

2002	12	～11	ていたトラックに追突した。	170209	1～9
2002	12	4～5	客を乗用車で送り届け国道を走行中、街路樹に激突した。	140209	1～9
2002	6	4～5	ダンプカーで残土を捨場まで運搬中に荷崩れして残土が国道に散乱したため、一旦残土を捨場まで運んだのちに散乱した場所まで戻ってダンプカーを反対車線に駐車し、スコップで片付けていたときに走行中の乗用車に轢かれた。	40301	50～99
2002	12	11～12	営業活動を終え乗用車で国道を走行中、緩い左カーブのアイスバーン状態の路面でスピンし、左回転しながら対向車線にはみ出して対向の4ｔトラックと衝突した。	30199	30～49
2002	4	21～22	制御盤の配線変更作業が終了して乗用車で自動道を走行中、中央分離帯に衝突し助手席の同乗者が死亡した。	11409	1～9
2002	12	23～24	国道の夜間舗装工事で交通誘導を行っていたとき、走行してきた軽自動車に跳ね飛ばされ、停車していたダンプに激突した。	170201	10～29
2002	12	0～1	既設擁壁に排水管を貫通する作業を終えてワゴン車で国道を走行中、坂道が続く直線道路で対向車線にはみだして貨物自動車と正面衝突した。	30199	1～9
2002	12	14～15	医薬品調達のためトラックで走行中、トンネル内の多重衝突事故に巻き込まれた。	80109	10～29
2002	12	18～19	ワゴン車で走行中、対向のワゴン車が凍結した橋上でスリップしてセンターラインをはみ出してきて衝突した。	30301	100～299

2002	9	2～3	タクシーで走行中、高速道路の出口を出て一般道に入ったときモノレールの橋脚に激突した。	40201	300～499
2002	12	9～10	軽ワゴン車で牛乳の配達を終え国道を走行中、中央線を越えて対向のタンクローリー車と正面衝突した。	80109	1～9
2002	12	16～17	営業に向かうため乗用車で走行中、見通しの悪い交差点で横から飛び出してきた乗用車と衝突した。	30202	1～9
2002	7	1～2	タクシーを運転して国道を走行中、スリップして道路脇の水銀灯に衝突した。	40201	50～99
2002	9	11～12	空車のタクシーで走行中、交差点で信号待ちで停車していた2ｔトラックに追突した。	40201	300～
2002	12	16～17	漁港の建設現場での車輌誘導が終了し、会社所有の乗用車で走行中、林道でカーブを曲がりきれず対向車線にはみ出し対向車と正面衝突した。	170201	10～29
2002	6	1～2	タクシーを運転して走行中、交差点で右側から来た信号無視の乗用車に衝突されて50m位飛ばされ民家の塀に衝突した。	40201	100～299
2002	7	2～3	飲食チェーン店の営業を終了し店舗状況を確認したのち営業拠点に戻るため自動車道を走行中、センターラインを越えて対向の大型貨物自動車と衝突した。	170209	100～299
2002	3	7～8	自動二輪車で新聞配達中、青信号の交差点を東から西へ直進しようとしていたときに右折してきた普通自動車と衝突した。	80205	10～29

2002	11	6～7	工場長宅へ工場長を迎えに行くため国道を走行中、交差点（青信号）を右折しようとして直進車と衝突した。	10801	50～99
2002	7	8～9	自宅から会社の車（4WD、ABS有）でスーパーのATM調整のため市道を走行中、スリップして対向車線にはみ出し大型ダンプと衝突した。	170209	1～9
2002	11	13～14	同僚と2名で営業活動のため乗用車で走行中、対向車線をはみ出して対向の乗用車と衝突し、さらに後続のダンプカーに激突された。	90103	100～299
2002	11	13～14	同僚と2名で営業活動のため乗用車で走行中、対向車線をはみ出して対向の乗用車と衝突し、さらに後続のダンプカーに激突された。	90103	100～299
2002	11	16～17	乗用車を運転して市道を走行中、走行車線から路外（左側）に逸脱転落し炎上した。	170209	50～99
2002	11	15～16	乗用車で国道を走行中、交差点で右折のため停車中の大型トラックに追突した。	90201	10～29
2002	11	19～20	タバコ広告塔の張替工事完了の報告のため、物件近くの高台である国道橋上の車道でネオンの状況の写真を撮影していたとこきに、後方より走行してきた乗用車に跳ねられた。	170209	10～29
2002	7	17～18	警備の業務が終了したので事業場指定のガソリンスタンドへ車で向かう途中、信号機のない十字路交差点を右折したときに左方から直進してきたトラックと衝突した。	170201	50～99
2002	7	6～7	道路維持工事現場に向かうため乗用車で国道を走行中、信号待ちで停車中の車に追突した。	170201	50～99

2002	10	4～5	自転車で新聞配達中、T字路を横断しようとして右方より走行してきた軽乗用車と出会い頭に衝突した。	80205	10～29
2002	9	6～7	社用車でライスセンターに向けて走行中、対向車線にはみ出して対向車と接触し反動で左前方の歩道を超えて壁に激突した。	80209	10～29
2002	9	15～16	顧客先を訪問するため会社の乗用車で走行中、左カーブでセンターラインを約40ｃｍはみ出したときに、対向の2ｔミキサー車も約20ｃｍセンターラインをはみ出してきて正面衝突した。	80202	10～29
2002	11	15～16	50ｃｃのバイクで新聞の配達中、市道の交差点（4差路）で対向の乗用車に正面衝突した。	80205	10～29
2002	11	15～16	乗用車で自動車道を走行中、走行車線を走行中のトレーラーに追突した。	170209	300～
2002	11	19～20	大学の観光旅行のためバスを運転して走行中、対向の乗用車がガードレールにぶつかった反動で中央線をはみ出してきてバスと衝突し、バスは弾みで跨線橋のガードレールを突き破り約10m下の線路上に転落した。	40202	10～29
2002	11	17～18	バイクによる郵便配達で、不規則なT字型交差点を右折しようとしたときに、対向車線を直進してきた2人乗りの自動二輪車と衝突し約10m飛ばされた。	110101	100～299
2002	11	18～19	現場作業が終了して帰社する途中で車が故障したので、元請の車で牽引し始めたところ故障車を運転しようとしていた者が故障車に轢かれた。	30203	1～9
2002	10	16～17	宿泊する予定のホテルに向けて乗用車で国道を走行中、左カーブを曲がりきれずに車がスピンして対向車線にはみだし、前方より来た乗用車と衝突した。	120109	10～29

2002	10	9～10	郵便物の集配のためバイクで走行中、対向車が追い越し途中にバイクを発見して走行車線に戻ろうとハンドルを切ったがハンドル操作が急であったためコントロールを失い、バイク側の車線に侵入してきて衝突された。	110101	300～
2002	11	8～9	輸入バイクの販売促進のためのバイク・ツーリングのため顧客4名と国道を走行中、最後尾を走行していてバランスを崩し、車道と歩道の区切りに設けられたコンクリート縁石に激突した。	80202	10～29
2002	4	4～5	新聞配達のため県道の道路脇を自転車を押して歩いていたところ、後方から走行してきた乗用車にはねられた。	80205	30～49
2002	4	18～19	新聞代金の集金のため自転車で集金先に向かう途中、道路を横断していたときに左側から来た乗用車と衝突した。	80205	1～9
2002	10	9～10	タクシーで乗客を降ろして走行中、信号機のある県道の交差点で右側から走行してきた乗用車と衝突し、さらに対向車線にはみだして信号待ちしていた乗用車に衝突した。	40201	10～29
2002	10	10～11	原付自転車で営業活動中、信号機、標識のない住宅地の交差点で普通乗用車と出会い頭に衝突した。	90101	10～29
2002	7	18～19	電気製品量販店の駐車場に出入りする車の誘導作業中、走行してきた軽ワゴン車にはねられた。	170201	30～49
2002	11	14～15	客を迎えに行くため国道をタクシーで走行中、対向車線側の道路下約8mに車ごと転落した。	40201	1～9
2002	2	9～10	250ｃｃバイクで集荷先へ向って走行中、交差点において対向車線の右折帯から右折してきたワゴン車と衝突した。	110101	10～29

2002	10	10～11	小売り店舗の営業指導のため次の店舗へ車で走行中、大型トラックを追い越すため対向車線に出たときに、右折しようとした大型トラックに接触しその反動で電柱に激突した。	170209	1000～9999
2002	10	15～16	放送局の取材班3人とパキスタン人の運転手の乗った車が、道路から100m下の川に転落し4人とも死亡した。	100101	10～29
2002	10	15～16	放送局の取材班3人とパキスタン人の運転手の乗った車が、道路から100m下の川に転落し4人とも死亡した。	100101	300～
2002	10	15～16	放送局の取材班3人とパキスタン人の運転手の乗った車が、道路から100m下の川に転落し4人とも死亡した。	110101	1000～9999
2002	10	20～21	乗用車で中国の高速道路を走行中、前方を徐行していたトラックに追突し、助手席後部に乗っていた日本人が頚椎損傷で死亡した。（運転手は、現地法人の中国人）	10803	1000～9999
2002	7	20～21	高速道路を走行中のトラックが白煙を出しながら路側帯に停車したため、減速した後続の定期運行バス、ワゴン型タクシーなど車両8台が次々と追突し、ワゴン型タクシーの乗客３名が死亡した。	80202	50～99
2002	7	20～21	高速道路を走行中のトラックが白煙を出しながら路側帯に停車したため、減速した後続の定期運行バス、ワゴン型タクシーなど車両8台が次々と追突し、ワゴン型タクシーの乗客３名が死亡した。	40201	30～49
2002	7	20～21	高速道路を走行中のトラックが白煙を出しながら路側帯に停車したため、減速した後続の定期運行バス、ワゴン型タクシーなど車両8台が次々と追突し、ワゴン型タクシーの乗客３名が死亡した。	80202	50～99
2002	2	18～19	商品配達業務を終え帰社するため社有車で有料道路を走行中、トンネルの入口から約600m入った地点で道路左側の非常駐車帯の壁に激突した。	80209	1～9

2002	10	14～15	公共工事の施工管理業務を終えて乗用車で走行中、見通しの良い片側一車線の緩い右カーブ後の直線部分で対向車線の道路から飛び出し、運転席側から電柱と取付道路法面に衝突した。	170209	50～99
2002	10	7～8	ワゴン車で市道を走行中、通勤途中の乗用車と出会い頭に衝突しワゴン車の助手席に乗っていた者が死亡した。	30199	1～9
2002	10	17～18	夕刊を自転車で配達中、国道を横断していたときに走行してきた乗用車にはねられた。	80205	50～99
2002	10	0～1	市道交差点でマンホール蓋の交換作業をしていたときに、走行してきたライトバンに跳ねられた。	30110	1～9
2002	10	7～8	通信ケーブル撤去工事（夜間工事）での交通誘導の仕事を終えて会社のライトバンで事務所に戻る途中、国道の下りカーブで中央線を越えて反対車線に飛び出し約37m下の農道に転落した。	170201	30～49
2002	11	18～19	道路工事の誘導作業が終わり、翌日も同じ現場での仕事があったため社有車で会社の寮へ戻る途中、反対車線の車に前方の車を追い越したところで正面から衝突された。	170201	30～49
2002	10	17～18	軽乗用自動車で塗装工場に向かうため農道を走行中、前方を走行中の農業用トラクターに追突した。	10501	1～9
2002	6	5～6	単車で新聞配達中、交差点で出会い頭にトラックと衝突した。	80205	1～9
2002	9	14～15	国道の道路脇で、道路標識設置のため手持ち式電動ブレーカーで穴掘り作業を行っていたときワゴン車にはねられた。	30199	1～9

2002	5	6～7	新聞配達を終えタイムカードを打刻したのち途中にあるに支店に立寄って自宅へ乗用車で走行中、運転を誤りコンクリートブロックに衝突した。	80205	30～49
2002	9	18～19	売上金を社長宅へ届けるため乗用車で国道を走行中、緩い右カーブの下り坂で対向車線にはみ出してトラックと正面衝突した。	80204	1～9
2002	9	19～20	電柱の建て替え工事において、交通誘導等を行っていた警備員が軽トラックに跳ねられた。	170201	1～9
2002	7	16～17	空港停車場に向かうためタクシーを運転して県道を走行中、中央車線をはみ出して対向のタンクローリー車に衝突した。	40201	10～29
2002	9	16～17	県道の跨線橋上で、営業途中の乗用車と対向車線をはみ出してきた無職男性の運転する乗用車とが衝突した。	80201	50～99
2002	6	15～16	道路改良工事現場において、交通誘導員が制止したのにもかかわらずワゴン車が突っ込んできて、センターラインのピン打ちをしていた作業者と交通誘導員を跳ね2名とも死亡した。	170201	30～49
2002	9	15～16	道路改良工事現場において、交通誘導員が制止したのにもかかわらずワゴン車が突っ込んできて、センターラインのピン打ちをしていた作業者と交通誘導員を跳ね2名とも死亡した。	30106	1～9
2002	2	3～4	新聞の配達で、道路の西側から東側へ横断しようとしたときに走行してきた乗用車に跳ねられた。	80205	30～49
2002	9	16～17	トンネル改修工事の交通整理に従事した3名が軽貨物車で帰宅途中、国道脇の標識に衝突して縁石に乗り上げ横転し運転手が死亡した。	170201	10～29

2002	8	16～17	生コン車で生コンクリートを積み国道を走行中、路肩に生コン車を停車して運転席から下車して道路を横断しようとしたときに走行中の乗用車にはねられた。	40301	10～29
2002	3	5～6	50ccバイクで朝刊の配達中、信号のない交差点を直進しようとしたとき右側から走行してきた乗用車に激突された。	80205	30～49
2002	8	6～7	現場倉庫内の資材を整理するためライトバンに3人が乗って走行中、交差点で前方から右折してきた乗用車と衝突し1人が死亡した。	30209	10～29
2002	9	15～16	ビル新築工事において、一般人が運転していた乗用車が現場前に駐車していた軽トラックに激突したため、激突された軽トラックが動きだし現場前にいた警備員に激突した。	170201	100～299
2002	8	11～12	集金のためバイクで走行中、交差点を右折していたときに直進してきた軽乗用車と衝突した。	170209	30～49
2002	8	17～18	軽トラックに商品を積んで走行中、信号のない市道交差点で乗用車と出合頭に衝突した。	80109	10～29
2002	7	13～14	介護訪問先の食材の買い物のため乗用車で走行中、反対車線にはみ出して対向の大型バスと正面衝突した。	130201	10～29
2002	8	0～1	ワゴン車に仕入れた荷を積み込んで店舗に一部下ろして会社へ戻る途中、市道の交差点（信号機あり）で乗用車と衝突した。	60101	30～49
2002	8	23～24	ピザの宅配のため国道を軽ライトバンで走行中、緩いカーブに差し掛かったところで対向車線に進入し、走行してきた大型トラックと正面衝突した。	80209	10～29

2002	11	8～9	乗用車で国道を走行中、交差点でミニバイクと軽トラックに衝突したのち道路右側の電柱に激突した。	170209	30～49
2002	7	5～6	ワゴン車（レンタカー）に6人が乗り降雨の自動車道を走行中、スリップして横転したところへ後続の大型トラックに追突され３名が死亡した。	80209	10～29
2002	7	5～6	ワゴン車（レンタカー）に6人が乗って降雨の自動車道を走行中、スリップして横転したところへ後続の大型トラックに追突され３名が死亡した。	80209	10～29
2002	7	5～6	ワゴン車（レンタカー）に6人が乗って降雨の自動車道を走行中、スリップして横転したところへ後続の大型トラックに追突され３名が死亡した。	80209	10～29
2002	5	16～17	4人が乗った軽自動車で走行中、センターラインをオーバーして前方から来たクレーン車と正面衝突し、後部座席に乗っていた者が車外へ投げ出されて死亡し3名も重軽傷を負った。	50101	10～29
2002	7	3～4	新聞配達のため軽乗用車で走行中、乗用車と衝突した。	80205	1～9
2002	12	11～12	納品を終えて自動車で国道を走行中、信号のある交差点で右側から来た乗用車が運転席側面に衝突した。	80209	1～9
2002	6	8～9	軽ワゴン車に4名が乗って国有林の収穫調査（売却する立木を選定する作業）を行うため、国道を走行中、センターラインをはみ出した対向の乗用車と衝突し路外へ転落して3名が死亡した。	160101	50～99
2002	6	8～9	軽ワゴン車に4名が乗って国有林の収穫調査（売却する立木を選定する作業）を行うため、国道を走行中、センターラインをはみ出した対向の乗用車と衝突し路外へ転落して3名が死亡した。	160101	50～99

2002	6	8～9	軽ワゴン車に4名が乗って国有林の収穫調査（売却する立木を選定する作業）を行うため国道を走行中、センターラインをはみ出した対向の乗用車と衝突し路外へ転落して3名が死亡した。	160101	50～99
2002	6	5～6	バイクで新聞配達中、交差点に進入したときに右側（赤色点滅）から進入してきた車両に激突された。	80205	10～29
2002	7	21～22	国道のバス停留所において、バスターミナル内の店舗改修工事で発生した廃材を停車中の2ｔトラックへ積み込む作業を行っていたところ、バス路線を走行してきた乗用車に撥ねられた。	30201	1～9
2002	7	8～9	業務用車両で走行中、交差点で左側から走行してきた車両に衝突された。	170209	1～9
2002	8	20～21	顧客に配置薬品を届けて社用車で走行中、緩い左カーブで対向車線にはみ出して前方から来たトラックと正面衝突した。	80209	10～29
2002	3	8～9	仕事依頼先の車の後に付いて50ccのバイクで作業現場へ向かうため脇道より国道を横断中、走行してきた乗用車と衝突した。	170201	1～9
2002	7	20～21	客先へ商品を届けるため乗用車で走行中、交差点で一旦停止せず飛び出して走行してきた乗用車と衝突した。	80209	10～29
2002	7	3～4	7ｔトラックにセメント製品を積み国道を走行中、対向の乗用車が縁石に衝突した反動で対向車線より飛び出してきて衝突した。	10904	30～49
2002	6	12～13	社用車で営業に出発し自宅で昼食後行方不明になったので捜索したところ、道路から約6m下の沢に転落していた。	90109	10～29

2002	6	12～13	タクシーに客3名を乗せて走行中、市道上でセンターラインを越えてきた車両に正面衝突された。	40201	100～299
2002	1	14～15	パート労働者の勤務終了後に店長が乗用車で送っていく途中、国道上でスピードを出しすぎてセンターラインをはみ出し対向のダンプトラックと衝突した。	140201	10～29
2002	12	1～2	タクシーに3人の客を乗せ、途中で一人降ろして残る２人を送るため走行中、右側面を後続の乗用車に猛スピードで衝突された。	40201	100～299
2002	7	21～22	県道をタクシーを運転して走行中、対向乗用車と正面衝突した。	40201	1～9
2002	6	17～18	大型ストアーの駐車場出入口で車の誘導を路上で行っていたときに、駐車場から出てきた乗用車に右足をひかれて転倒し、路面に頭部を強打した。	170201	100～299
2002	11	4～5	トラックで走行中、交差点で信号待ちしていたトラックに後方から追突した。	40301	1～9
2002	4	1～2	作業を終了し社有車で2名が同乗して宿舎に帰る途中、対向車線からはみ出た車と正面衝突し2名とも死亡した。	11209	1～9
2002	4	1～2	作業を終了し社有車で2名が同乗して宿舎に帰る途中、対向車線からはみ出た車と正面衝突し2名とも死亡した。	11209	1～9
2002	1	1～2	タクシーで交差点を青信号で通過しようとしたときに、赤信号側の乗用車が交差点に進入してきて衝突し運転手が死亡した。	40201	100～299

2002	6	1～2	飲食店でイベントの反省会を実施したのち社用車で会社に戻る途中、交差点を右折したときに対向車と衝突し後部座席の者が死亡した。	90209	10～29
2002	5	10～11	路側帯にごみ収集車を停車して後方で廃棄物の収集搬入作業を行っていたところに、鰻の出前の回収に来た乗用車が接近してきてブレーキ操作を誤ってごみ収集車に追突したため、乗用車とごみ収集車との間に挟まれた。	150103	30～49
2002	12	5～6	バイクで新聞配達中、交差点で右から走行してきた乗用車と衝突した。	80205	30～49
2002	6	17～18	営業のため小型自動車で走行中、対向車線のワゴン車がセンターラインを超えてきたため激突した。	170101	1～9
2002	4	6～7	自動車の販売店で泊まり込みの警備業務に就いていて、朝シャッターを開けていたところへ国道を走行していた乗用車が飛び込んできて轢かれた。	170201	300～499
2002	6	11～12	交差点でトラックと衝突した乗用車が事務所に突っ込んできて事務室内の机で事務処理を行なっていた者に背後から激突し、机と車との間に挟まれた。	80109	10～29
2002	7	9～10	タクシー回送中、センターラインをオーバーしてきた対向車と正面衝突し、さらに、後方から進行してきた車両に追突された。	40201	100～299
2002	6	19～20	運転代行業務の依頼先に向かうため普通乗用車に2名が同乗して市道を走行中、緩やかな右カーブを曲がりきれずに路肩のコンクリート製電柱に激突し、助手席の同乗者が死亡、運転者が重傷を負った。	170209	50～99
2002	6	20～	すし店の駐車場の駐車整理・誘導者が第2駐車場に向うため横断歩道ではない箇所を横断中、ステップワゴン車と接触した。	170201	1～9

		21			
2002	6	16～17	現場作業が終了して部分使用されている交差点で、中央分離帯が破損してコンクリート破片が下り走行車線に散らばって危険との連絡が入ったので、現場事務所より現地へ行って破損状況の撮影をしたのち横断歩道を歩行中に、乗用車にはねられた。	30106	30～49
2002	12	2～3	タクシーに乗客を乗せ国道を走行中、反対車線を走行していた乗用車が中央車線を越えてきて正面衝突し、タクシー運転手と乗客が死亡した。	40201	50～99
2002	5	8～9	ゴミ回収業務をパッカー車で行うため国道を走行中、後続車に追突され、はずみで対向車線にはみ出して対向の大型車と衝突した。	150103	30～49
2002	5	18～19	信号交差点で停止させていた乗用車を発進させたところ、交差点の右側から直進してきた乗用車に衝突した。	90103	30～49
2002	7	11～12	営業のため軽自動車で走行中、反対車線を走行していた大型バスと正面衝突した。	80209	10～29
2002	9	15～16	空港事務所から注文があったハイジャック防止訓練用のナイフを届けに行く途中、信号機の無い県道と町道の交差点で4ｔダンプと出合頭に衝突した。	170201	50～99
2002	6	14～15	観光バスを誘導するため駐車場前の国道に出たところ、国道を走行していた別の観光バスに激突された。	10109	50～99
2002	5	23～24	空車のタクシーで国道を走行中、センターラインをオーバーした酒酔い運転の乗用車と正面衝突した。	40201	100～299
		1	国道に情報ボックスを設置作業で、片側規制のバリケード内で交通誘導を		30～

2002	6	～2	していたところへ走行してきたRV車が突っ込んできて激突された。	170201	49
2002	6	8～9	職員4名を乗せた軽ワゴン車で国道を走行中、センターラインをはみ出した対向の乗用車と衝突し路外へ転落した。	160101	50～99
2002	6	4～5	原付バイクで新聞配達中、ガードレールのない幅4mの道路から2m下の用水路へ転落し溺死した。	80205	10～29
2002	3	22～23	タクシーで市道を走行していたところ、センターラインをオーバーしてきた乗用車に正面衝突された。	40201	10～29
2002	5	0～1	県道を軽保冷車で走行中、対向のワゴン車が中央線を越えてきて正面衝突した。	10109	10～29
2002	4	13～14	工事契約成立先に挨拶に赴き帰社のため社用車で県道を走行中、下り車線のカーブでセンターラインを超えて対向の車に激突した。	80209	0
2002	5	5～6	軽ワゴン車で米の配達に行き帰社のため国道を走行中、センターラインを越えたため対向車線のトラックが衝突を避けようとして左側電柱へ衝突し止まったところへ軽ワゴン車が衝突し、衝突の弾みで元の車線に戻ったところへ後から走行してきた乗用車が衝突した。	10109	10～29
2002	5	10～11	町道わきの草刈り作業で、休憩をとるため路肩から約2m離れた草地に同僚と2人で座っていたところ、軽自動車が突っ込んできてはねられた。	60209	1～9
2002	5	21～22	パチンコ店のごみを駐車場横にあるごみ捨て場に捨て、台車を押して店に帰るため市道を横断していたところ、左側より走行してきた乗用車にはねられた。	170209	30～49

2002	4	6～7	社用車に3名が乗って宿舎に向けて自動車道を走行中、道外に逸脱した。	30109	10～29
2002	2	11～12	講習会の講師をするため同僚と営業車で走行中、道路近くの野焼きの煙が道路上に滞留したため先行車両が急減速し、後続車が次々と追突する多重衝突事故（14台衝突、4人死亡、10人負傷）に巻き込まれた。	170209	30～49
2002	3	11～12	講習会の講師をするため同僚と営業車で走行中、道路近くの野焼きの煙が道路上に滞留したため先行車両が急減速し、後続車が次々と追突する多重衝突事故（14台衝突、4人死亡、10人負傷）に巻き込まれた。	170209	30～49
2002	5	17～18	2台の車両で都道を走行中、前方車両が駐車場に入庫するために急速に車線変更をしたため、後方の車両に追突されてハンドル操作を誤り駐車場入口看板を巻き込みながら駐車場係員3名を跳ね、そのうち1名が死亡した。	140302	1000～9999
2002	5	23～24	自動車道をトラックで走行中、事故により停車していた車に衝突したので相手の様子を見に行こうと路肩に出たときに、後続の乗用車が停車していた相手車両を避け損なって中央分離帯に激突し、その反動で跳ね返ってきて激突された。	40301	10～29
2002	5	17～18	菓子製造の仕事を終えワゴン車に5名が同乗しアパートに帰宅途中、市道交差点において軽トラックと衝突し運転手が死亡した。（被災者6名は、すべて日系ブラジル人）	10104	50～99
2002	5	12～13	タクシーに乗客2名を乗せて走行中、赤点滅信号の交差点に一時停止をせずに徐行で進入したところ、西から交差点に進入した自動車と衝突し運転手が死亡した。(乗客１名も死亡)	40201	100～299
2002	10	18～19	新聞配達のため原付車で走行中、見通しのよい直線道路で縁石に接触し、その反動でバランスを崩して転倒した。	80205	10～29
2002	5	6～	9名乗りワゴン車に7名が乗車してイベント会場に向けて自動車で走行中、道路左側のガードロープの支柱に激突して横転し、二列目座席に座ってい	100101	1～9

		7	た者が車から投げ出された。		
2002	5	9～10	原動機付自転車で取引先に向って片側2車線の市道を走行中、車線左端から右車線に車線変更したところへ右車線を走っていた後続の乗用車に追突された。	90101	100～299
2002	3	22～23	出張中の2名がハイヤーで宿泊先へ行くため国道を走行中、後続車に後部から追突された。（出張中の労働者1名が死亡、1名が軽傷、ハイヤーの運転手が死亡）	10809	30～49
2002	3	18～19	車で信号待ちをしていたところへ後からきた乗用車に追突され、衝撃で車が炎上した。	80209	10～29
2002	4	2～3	新聞配達に使用するバイクのガソリンが足りないのでガソリンスタンドに向い、交差点を青信号で直進しようとしたときに、右折しようとした乗用車の左側面に衝突した。	80205	10～29
2002	4	11～12	郵便配達のため軽ワゴン車で走行中、右折するために停車していたところへ後ろから来た乗用車に追突され、そのはずみで対向車線にはみ出しダンプカーと正面衝突した。	110101	10～29
2002	3	0～1	自動車で用務先の病院へ行き、その帰路T字路の電柱に衝突した。	130201	100～299
2002	4	8～9	営業のため客先に向けて50cc原付バイクで走行中、信号の無い交差点で左側方から乗用車が一時停止を無視し走行してきて激突された。	10701	10～29
2002	3	11～12	自動車道を霊柩車にて走行中、道路近くの野焼きの煙が道路上に滞留したため先行車両が急減速し、後続車が次々と追突する多重衝突事故に巻き込まれた。（霊柩車には、遺体とその遺族二人が同乗）	170209	1～9
2002	3	5～	会社から作業車を運転して作業現場へ向かって走行中、交差点前方（駐車禁止区域）に駐車中の大型トラックに追突した。	150101	10～29

		6			
2002	4	2～3	朝刊配達のためバイクで信号がない交差点を直進しようとしたときに、左側から走行して来た乗用車と衝突した。	80205	30～49
2002	12	4～5	朝刊配達のためバイクで走行中、軽自動車が反対側車線にはみだしてきて正面衝突した。	80205	30～49
2002	4	8～9	軽ワゴン車に乗り建設工事現場に向かう途中、交差点で対向車線で右折待ちの乗用車の横を直進してきたマイクロバスに正面衝突された。	30203	1～9
2002	4	3～4	新聞販売店前の国道にトラック（2.0ｔ）を停車し、その後部で新聞の荷降ろし作業を行っていたところ、後方から来た乗用車に追突され乗用車とトラックとの間に挟まれた。	40301	10～29
2002	3	19～20	出張を終え事務所に帰るため県道を乗用車で走行中、片側一車線の高架上で対向車線を走行していたトレーラーと衝突した。	80109	100～299
2002	4	2～3	トレーラーで県道を走行中、交差点で左側より信号無視で通過した乗用車の側面に衝突し、その弾みで交差点左側信号機に衝突した。	40301	30～49
2002	3	3～4	夜間に道路の補修作業をしていたところへ飲酒運転の一般車両が突っ込み、作業員1名死亡、1名が重傷を負った。	30106	10～29
2002	2	6～7	下水道工事の竣工検査の打合せのため社有車を運転して走行中、反対車線を走っていた自動車と正面衝突した。	30199	30～49
2002	3	1～	トラックで走行中、バイパス付近の左側側壁に衝突した反動で対向車線に飛び出し、対向車（10ｔトラック）と正面衝突した。	40301	10～29

		2			
2002	3	3～4	出張業務が終了し乗用車で自動車道を走行中、後続のトラック（10ｔ車）に追突された。	80109	1～9
2002	3	22～23	上水道管内の錆落し工事において、縦抗を鉄板で養生しその上に仮設の歩道を確保した状況を写すため、車道に出ていたときに直進してきた車に轢かれた。	30203	30～49
2002	2	17～18	工事現場での作業が終了したワゴン車で会社に戻る途中、対向車線を走行中の乗用車がセンターラインをはみ出してきて衝突した。	30104	1～9
2002	2	16～17	伐採作業が終了して現場から社用車で事務所に戻るため町道を走行中、道路から田んぼに転落し、車ははずみで道路側にあった民家の土留めブロックに激突して助手席に乗っていた者が死亡した。	60201	30～49
2002	3	6～7	建設予定現場の下見のため自動二輪車で国道を走行中、交差点で右折してきたワゴン車と衝突した。	30199	1～9
2002	2	12～13	公共下水道工事において、立坑掘削作業箇所の掘削が終了したので車両系建設機械を立坑掘削作業箇所に移動させるため、誘導者が車道中央に向かい移動したときに走行してきた乗用車にはね飛ばされ、さらに対向車線の車両にもはね飛ばされた。	170201	50～99
2002	3	2～3	道路拡幅工事において、走行してきた乗用車が工事規制帯に突っ込み、コンクリートミキサー車を誘導していた者を跳ねた。	30106	10～29
2002	6	22～23	客を乗せて国道を走行中、後続車に後方から追突され客（出張中）の1名が死亡、1名が軽傷、ハイヤーの運転手が死亡した。	40201	10～29
		2	国道の追い越し車線を走行中の普通乗用車が、橋の吊足場設置作業の交通		

2002	3	～3	整理に従事していた者を跳ね飛ばした。	170201	1～9
2002	4	19～20	顧客先から会社に戻るため自動車道をワゴン車で走行中、中央分離帯に衝突し車が全焼した。	80109	10～29
2002	9	5～6	50ccのバイクで新聞配達中、公道から民家の脇道に入ったところでバイクと共に側溝（巾1.8m、深さ1.2m）に転落した。	80205	10～29
2002	2	7～8	宿舎から会社所有のワゴン車で現場に向け走行中、アイスバーンによりスリップして進行方向右側の路外へ逸脱し、1名が死亡し3名が負傷した。	30209	1～9
2002	2	20～21	閉店後に当日の売上代金を夜間金庫へ投函するためバイクで移動中、道路の中央分離帯に接触し転倒した。	80209	1～9
2002	3	9～10	予告看板の日付の書替のため、道路横断中に車に跳ねられた。	30106	10～29
2002	11	7～8	ミニバイクで新聞配達を終了して店へ戻る途中、交差点を右折したときに右方向より直進してきた乗用車と衝突した。	80205	10～29
2002	3	9～10	医療用機械の販売を行うため社用車で国道を走行中、前方の乗用車を追い越しして車線に戻ったときに、前方で右折するため徐行していた除雪車に追突した。	80209	10～29
2002	2	21～22	国道を横断する既設のガス管の撤去のため、カラーコーンによる車線規制を行い作業を開始しようとしたところに、走行してきたワゴン車が突入し、規制車線内にいた警備員2名を次々にはねた。	170201	50～99
		21	国道を横断する既設のガス管の撤去のため、カラーコーンによる車線規制		50～

2002	2	～22	を行い作業を開始しようとしたところに、走行してきたワゴン車が突入し、規制車線内にいた警備員2名を次々に跳ねた。	170201	99
2002	3	11～12	軽四輪車でモップ等の清掃用品をレンタルの客先に配送中、信号の無い交差点で右折しようとしたところに左からきた4tトラックと衝突した。	170209	10～29
2002	1	6～7	朝刊配達のためバイクで走行中、交差点付近で大型トラックを避けようとして転倒し、病院で受診後、翌日、翌々日と通常勤務をしたが、配達中に胸が苦しくなりバイクで転倒した。	80205	10～29
2002	2	12～13	公共下水道管渠布設工事現場で、交通整理員が進行してきた通行車両を止めようとしてその車に接触して反対車線に飛ばされ、反対車線を進行してきた車両にも接触した。	170201	10～29
2002	2	14～15	排気量90ccのバイクで郵便物の集配作業中、市道交差点で乗用車と出会い頭に衝突した。	110101	100～299
2002	1	6～7	建設工事現場へ向かうため会社のワゴン車に4名が同乗して、自動車道を走行中、前方の追い越し車線にトレーラーが停車して他の乗用車の同乗者と殴り合いのけんかをしており、その停車中のトレーラーに追突した。（4名が死亡し、1名が重傷）	30107	10～29
2002	1	6～7	建設工事現場へ向かうため会社のワゴン車に4名が同乗して、自動車道を走行中、前方の追い越し車線にトレーラーが停車して他の乗用車の同乗者と殴り合いのけんかをしており、その停車中のトレーラーに追突した。（4名が死亡し、1名が重傷）	30107	10～29
2002	1	6～7	建設工事現場へ向かうため会社のワゴン車に4名が同乗して、自動車道を走行中、前方の追い越し車線にトレーラーが停車して他の乗用車の同乗者と殴り合いのけんかをしており、その停車中のトレーラーに追突した。（4名が死亡し、1名が重傷）	30107	10～29
		6	建設工事現場へ向かうため、会社のワゴン車に4名が同乗して自動車道を走		

2002	1	～7	行中、前方の追い越し車線にトレーラーが停車して他の乗用車の同乗者と殴り合いのけんかをしており、その停車中のトレーラーに追突した。（4名が死亡し、1名が重傷）	30107	10～29
2002	2	6～7	9人が2台のワゴン車に分乗して建築現場に向う途中、乗用車3台による追突事故の手前で停車していたトラックに、ワゴン車の1台が追突した。	30209	30～49
2002	2	14～15	夕刊配達のため原動機付き自転車で町道を走行中、十字路を右折したときに前方から来たダンプと出会い頭に衝突した。	80205	1～9
2002	1	7～8	５人乗りバンで建設現場に向かう途中、高速道路のトンネル付近で事故により追い越し車線に停車していた大型トラックに気が付きブレーキを踏んだがスリップして追突し、同乗者2名が死亡した。	30201	1～9
2002	12	7～8	５人乗りバンで建設現場に向かう途中、高速道路のトンネル付近で事故により追い越し車線に停車していた大型トラックに気が付きブレーキを踏んだがスリップして追突し、同乗者2名が死亡した。	30201	1～9
2002	1	10～11	営業活動ためライトバンで国道を走行中、路面凍結のため対向車線にはみ出してトラックと正面衝突した。	11703	100～299
2002	6	3～4	90ccのオートバイで新聞配達中、軽自動車と正面衝突した。	80205	10～29
2002	1	0～1	国道の路肩にトラックを停車させて積み荷の点検作業を行っていたところ、後方より来た乗用車がトラックに追突し、乗用車とトラックとの間に挟まれた。	40301	10～29
2002	1	13～14	年始挨拶のため会社の乗用車で走行中、凍結路面のためスリップし対向車線にはみ出してトラック後部に衝突し、横滑りとなってトラックの後続車の軽乗用車と衝突した。	80109	10～29

2002	1	19～20	顧客先から事業場に戻るため軽乗用車で走行中、緩やかなカーブで運転操作を誤り道路左側の電柱に衝突した。	11403	1～9
2002	1	3～4	片側１車線の道路をタクシーで走行中、カーブを曲がりきれずに中央線をはみ出してきた対向車に正面衝突された。	40201	50～99
2002	1	19～20	翌日のパンの仕入れのため乗用車で行き、その帰り道に片側一車線の見通しの良い直線道路で道路右側の道路標識の支柱に激突した。	140201	1～9
2002	1	15～16	軽自動車で片側二車線の右側車線を走行中、中央車線を突破して反対車線を走行中の大型トラックに激突した。	170209	1～9
2002	1	4～5	3tトラックで高速道路を走行中、ガードレールに衝突して走行車線に止まっていた乗用車に接触したので、トラックを降りて乗用車の方へ歩いていたとき後続車にはねられた。	40301	10～29
2002	1	6～7	朝刊の配達を終えて販売店へバイクで戻る途中、道路脇の警戒標識の柱に激突した。	80205	10～29
2002	1	1～2	走行中のタクシーが、橋上の凍結部分でスリップして歩道に乗り上げ、橋の欄干を突き破って約10m下の川（水深75cm）に落下して乗客１名が外傷性ショックで死亡した。	10701	1000～9999
2002	11	1～2	走行中のタクシーが、橋上の凍結部分でスリップして歩道に乗り上げ、橋の欄干を突き破って約10m下の川（水深75cm）に落下してタクシー運転手は溺死して乗客１名が外傷性ショックで死亡した。	40201	300～499
2001	4	19～20	総会が終了し自転車で国道を横断しているときに、走行してきた自動車にはねられた。	11209	50～99

2001	12	13～14	車で国道を走行中、対向車線に入り、対向の車両と正面衝突した。	150109	30～49
2001	5	22～23	出張の帰り自動車道を走行中、パーキングエリア付近で追い越し車線の進行方向とは逆向きに停車中に、対向のトラックが衝突してはじき飛ばされた、さらに後続の別のトラックに衝突された。	140101	50～99
2001	12	4～5	50ccのスクーターで新聞配達中、自転車で犬の散歩中の者に接触転倒し、地面に頭部を強打した。(なお、犬の散歩中の者も一週間後に死亡)	80205	1～9
2001	12	7～8	バイクで住宅新築工事現場に向かう途中、交差点内で他の車両と接触し頭部を強打した。	30202	1～9
2001	5	15～16	商品配達のため社用車で走行中、左カーブのところでセンターラインを越え、対向のダンプトラックと正面衝突した。	80203	10～29
2001	9	6～7	6名がワゴン車に乗り建設現場へ向かって自動車道を走行中、ワゴン車の左後輪がバーストしたためハンドルをとられて中央分離帯に接触後、横転した。	30201	10～29
2001	12	5～6	新聞配達のため国道車道の左端を車と対向する方向に歩いていたときに、前方から走行してきた乗用車にはねられた。	80205	1～9
2001	12	7～8	工事現場へ向かうため同僚の運転するワゴン車に同乗して走行中、ブレーキをかけたときに路面が凍結していたためスリップし、対向の大型ダンプカーと正面衝突した。	30199	30～49
2001	11	3～4	事業用の普通乗用車に乗って国道を走行中、中央分離帯の縁石に乗り上げ、橋脚に激突した。	40201	100～299

2001	7	17～18	他店の販売状況などの調査のため自動二輪車で走行中、横断歩道標識に衝突して腹部を強打した。	140309	50～99
2001	12	22～23	仕事の打合せで工場近くのホテルに泊まるため駅前からタクシーに乗車して走行中、交差点で右側から進入して来た乗用車と衝突したときにタクシーの左側ドアーが開き車外に投げ出された。	170209	100～299
2001	11	17～18	商品展示会見学を終えて自分の大型バイクで首都高速道路を走行中、本線が渋滞(約20～30km／h)していたため路肩を走行中に、路肩走行防止用ポールに接触転倒し並走していた大型トラックの下に体を投げ出されて後輪にひかれた。	170209	1000～9999
2001	11	20～21	工事が終了したので片付けと要員の引き上げを行って車で自動車道を走行中、中央分離帯に衝突して横転した。	30199	30～49
2001	9	13～14	客先に向うため片側2車線道路を横断中、右方向から走行してきたワゴン車にはねられた。	170209	50～99
2001	12	17～18	荷物配送のため3tトラックで国道を走行中、対向のワゴン車が中央車線を越えてきて正面衝突した。	40301	50～99
2001	12	10～11	研修を終了し事業場に向かうため乗用車で自動車道を走行中、前の車を追い抜いて追越車線に出たときに、勢い余ってガードレールに激突し、さらに後続のトラックに追突された。	80302	1～9
2001	12	7～8	会社のワゴン車で同僚を乗せて勤務先に向かう途中、青信号で交差点に進入したところ、信号無視で左側から直進してきた乗用車に衝突されて横転し、後部座席に乗車していた同僚が車から上半身が押出され、横転したワゴン車の下敷きになった。	11502	1～9
		3	電気集塵機の改修工事を終了しワゴン車で自動車道を走行中、ガードレー		

2001	12	～4	ルに激突し、ワゴン車の後部座席にいた者が死亡した。	30302	1～9
2001	12	4～5	料金所の出口ブースでの業務中に入口の発券枚数の確認のため、入口ブースのところへ行こうとしたときに、入口から出ようと逆走してきた軽自動車にひかれた。	170209	50～99
2001	11	10～11	地滑り現場に調査に行くため車で走行中、信号のない交差点で右折したときに大型トラックと出会い頭に衝突した。	170209	100～299
2001	8	9～10	バイクで道路を走行中、左前方から道路に出ようとしたトラクターの前方部分と接触し転倒した。	110101	30～49
2001	11	16～17	市道の工事現場で交通誘導中、センターライン付近を直進してきたワゴン車にはねられた。	170201	50～99
2001	12	17～18	路上に車を停めて客先に電話連絡中、後方からきた自動車に追突され、その衝撃で前方の電柱に激突し、さらに車外に投げ出されて道路脇のU字溝の角に頭部を強打した。	30202	1～9
2001	12	8～9	建築工事現場に向かうため走行中、インターを通り過ぎてしまったため急いでハンドルを切って車が横転した。	30209	10～29
2001	12	17～18	コンパニオンの運転する乗用車が宴会場に向かうため交差点に進入したところ、国道を走行してきたトレーラーと出会い頭に衝突して車外に投げ出された。	140309	10～29
2001	12	9～10	介護利用者宅を訪問するためバイクで走行中、前に車両が駐車していたので右車線に移ろうとしていたときに後方から来たダンプトラックに巻き込まれた。	130201	50～99
		4	運転代行の仕事を終え会社の普通乗用車を会社の駐車場に運ぶ途中、道路		

2001	12	～5	脇の案内板の支柱に激突した。	170209	1～9
2001	12	13～14	郵便物を配達するためバイクで県道を走行中、交差点で対向車線から右折してきた乗用車にはねられた。	160101	50～99
2001	12	4～5	乳母車を押しながらの新聞配達で道路を横断中、乗用車にはねられた。	80205	50～99
2001	12	13～14	運送作業を終えワゴン車で国道を走行中、対向車線にはみ出し道路わきに駐車していた4tトラック(空車)に衝突した。	40301	10～29
2001	12	14～15	出先での保険セールスから自転車で帰社していたときに、駐車場から後退してきた自動車に激突された。	90103	30～49
2001	12	0～1	本社から営業所へ書類を届けて戻るため車で走行中、路面がアイスバーン状態のためスリップして一時停止線を越え、走行していた4tトラックと衝突した。	30199	10～29
2001	12	14～15	国道交差点内の三角分離帯において縁石の補修作業を4名で行っていたところ，交差点を右折しようとした乗用車にはねられた。	30106	1～9
2001	12	13～14	営業を終え社有車で国道を走行中、緩やかな下り坂で凍結路面のためスリップしてセンターラインをはみ出し、対向のトレーラーに接触したのち後続のトラックに衝突した。	80109	10～29
2001	11	13～14	新聞の系列店に業務用品を届けに行くため車で走行中、交差点で乗用車と出会い頭に衝突した。	80205	1～9
		9	客の車両が店を出るときに誘導サービスを行うため、店の前面道路に出て		10～

2001	1	～10	右側からの車両に停車を促す合図を行ったのち、左側からの車両に同様に合図を行ったとき、右側から走行してきた車両に跳ねられた。	80204	29
2001	12	6～7	土木工事現場に向けてワゴン車で国道を走行中、対向車線にはみ出して対向のトラックと衝突した。	30110	30～49
2001	11	11～12	営業のため乗用車で自動車道を走行中、対面交通道路上で反対車線に飛び出し、対向のトラックと正面衝突した。	80109	10～29
2001	11	13～14	水道工事後の道路復旧工事現場において、左車線で中央車線への交通誘導作業中に手に持った交通誘導旗(柄の長さ1．35m、直径2cm)に車が接触し、旗の柄の部分で腹部を強打した。	170201	30～49
2001	12	4～5	バイクで新聞配達途中、県道三差路で右折していたときに走行してきたトラックと出会い頭に衝突した。	80205	10～29
2001	1	10～11	本店での打合せ会議終了後、乗用車で走行中、道路脇の電柱に衝突した。	30203	1～9
2001	12	7～8	ワゴン車で建設工事現場へ向け4名を乗せて走行中、緩やかな右カーブでアイスバーンのためスリップして対向車線にはみ出し、対向の普通トラックと衝突した。	30199	10～29
2001	12	7～8	ワゴン車で建設工事現場へ向け4名を乗せて走行中、緩やかな右カーブでアイスバーンのためスリップして対向車線にはみ出し、対向の普通トラックと衝突した。	30199	10～29
2001	8	10～11	タクシーでお客を降して国道を走行中、道路が1車線から2車線になったため左車線に変更したところ、路上に停車していたトレーラーに気づかずトレーラーの後部に衝突した。	40201	30～49
		12	セメント工場から大型セメント運搬車(12．5t)にセメントを積んで走行		10～

2001	12	～13	中、中央分離帯を乗り越えて乗用車が飛び出してきたため正面衝突し、さらに道路脇にある用水路用の水門の柱(高さ4m)に衝突した。	40302	29
2001	11	23～24	国道の交差点付近の街渠清掃作業で、車線変更規制区域内で車両誘導を行っていたときに、規制区域内に進入してきた普通自動車に激突された。	170201	30～49
2001	11	10～11	製品の納品立ち会いを行い車で自動車道を走行中、中央分離帯ガードレールに衝突し、その反動でさらに左ガードロープに激突した。	10601	100～299
2001	11	7～8	得意先へ商品のPRに向かうため自宅から社有車で走行中、中央分離帯脇にある側溝に右車輪をとられて前方にあった溜め桝に乗り上げ車が横転し、はずみで車外へ放り出された。	80209	30～49
2001	11	11～12	ライトバンで国道を走行中、交差点の信号が赤になったため停止した前方の車に激突した。	80209	100～299
2001	11	23～24	取引先の販売応援を行った帰り自動車道を走行中、追い越し車線に反対向きで停車中の車に衝突した。	80202	1～9
2001	12	2～3	サイロで発生した粉塵ダストの運搬中に道路上に粉塵ダストをこぼしたため、懐中電灯を持ち、誘導しながら国道上で回収しているとき、走行してきた乗用車にはねられた。	10109	100～299
2001	10	22～23	客先でのガラス修理作業を終え軽トラックで走行中、対向の普通乗用車がセンターラインを越えてきて正面衝突した。	80209	1～9
2001	11	2～3	大型トラックで高速道路を走行中、当逃げをされたため後方の運転手に携帯電話を借りようとしたときに2台目の後続車に追突され、そのはずみで高架から約11m下の県道に墜落した。	40301	50～99
		6	工事現場に向かうため車で国道を走行中、対向車線にはみ出し石油ロー		10～

2001	11	～7	リーと正面衝突した。	40301	29
2001	10	23～24	タクシーが空車で走行中、対向の車が路肩に駐車中の車を避けようとしてセンターラインをはみ出してきて正面衝突した。	40201	100～299
2001	10	4～5	朝刊を原動機付自転車で配達中、交差点内で4tトラックに衝突され、勢いで縁石に激突した。	80205	10～29
2001	10	9～10	国道を自家用車で走行中、左カーブを曲がりきれずにセンターラインを越え対向のトラックと衝突した。	90103	1～9
2001	8	20～21	バイクで新聞代の集金中、交差点を右折しようとしたときに直進してきて一時停止を怠った車と衝突した。	80205	30～49
2001	11	4～5	50CCのバイクで新聞配達中、信号の無い交差点で2tトラックと出会い頭に衝突した。	80205	30～49
2001	10	1～2	車で現場パトロールのため走行中、大雨で見通しが悪いため前で発生していた追突事故の発見が遅れ、急ハンドルで切ったとき歩道橋の橋脚に激突した。	30199	10～29
2001	10	8～9	取引先に買い付けに行って車で走行中、対向のダンプカーと正面衝突した。	80201	100～299
2001	10	11～12	車で高速道路を走行中、右後輪がパンクしため車が回転しながら横転し、運転席から反対車線に投げ出されたところへ走行してきた自動車にはねられた。	80209	1～9
		10	労働者18名で国道(片側2車線)の中央分離帯の草刈作業を行っていたとこ		10～

2001	11	～11	ろ、作業現場に突入してきた乗用車に作業員4名が激突された。	30199	29
2001	11	17～18	工事現場での営業を終え国道を走行中、信号機の無い交差点でトラックと出会い頭に衝突した。	80209	1～9
2001	9	21～22	市道にあるマンホール内の仕切弁を清掃するため、交通誘導用の看板等を設置して工事箇所を囲い、作業を開始したときに、走行してきた乗用車がガードマン1名、作業員3名をはね、作業員1名が頭部を強打して間もなく死亡した。	150109	10～29
2001	11	23～24	タクシーで客を運んで帰る途中、二又に分かれている道路を右折しようとしたが信号が赤だったのでブレーキをかけたところ、雨でスリップし前方から来た4tトラックと正面衝突した。	40201	50～99
2001	10	9～10	工場の新設ラインのテストに立ち合うため自家用車で自動車道を走行中、トンネル内で側壁に激突、横転し、さらに後続の乗用車に追突された。	11409	300～
2001	10	20～21	得意先で配管の耐震強度の点検作業が終了しオートバイで国道を走行中、交差点において右折してきた軽自動車と衝突した。	11209	100～299
2001	10	11～12	郵便の配達、貯金・保険の集金のためオートバイに乗って走行中、踏切(警報機、遮断機のない幅1．8mの踏切)を渡ろうとしたときに下り普通列車(2両編成)に跳ねられた。	110101	30～49
2001	11	6～7	空車のタクシーで走行中、緩い下りの右カーブで道路脇の電柱に激突した。	40201	100～299
2001	10	19～20	社用車で出張し会社へ戻るため国道を走行中、前方の赤信号で停止していた大型トラックに気付かず追突した。	80109	100～299

2001	9	20～21	勤務を終え送迎車で自宅に向かい走行中、交差点左方から一時停止を無視して進入してきた乗用車と衝突し横転した。(1名死亡、運転手を含め同乗の5名が重傷、加害車輌の4名も重軽傷)	11305	1～9
2001	10	5～6	新聞配達のため自転車で国道を横断しようと、道路右側から走行してきた車が通過した後を横断していたところ、左側から走行してきた自動車と衝突した。	80205	10～29
2001	10	16～17	乳酸飲料製品の販売指導のため軽自動車で国道を走行中、対向の大型トラックと正面衝突した。	10106	100～299
2001	10	3～4	タクシーを運転して国道を走行中、前方を走行していた乗用車が急にスピンして停車したため正面衝突しタクシーが炎上し焼死した。	40201	100～299
2001	10	10～11	新聞配達のため二輪車で走行中、4車線の右から2本目を走行していて交差点にさしかかったときに、左前方(左から2本目の直進専用車線)を走行していた車が突然右折をしたため進路を塞がれ激突した。	80205	100～299
2001	9	16～17	斎場から乗用車で帰るため国道を走行中、交差点で反対車線に飛び出し対向の車と正面衝突した。	170209	10～29
2001	10	9～10	ワゴン車で工事現場に到着したが、当日使用する電動ドリルを忘れていたので自宅に戻り、再度現場に向かう途中、緩やかな左カーブで運転操作を誤って左手の欄干に激突した。	30199	30～49
2001	10	9～10	販売した床暖房の設置のため軽トラックで走行中、横切るため交差点で停車したところ、前の車が交通量が多く横断出来ないため歩行者用の押しボタンを押して信号が変わってから横断し続けて横断したときに走行して来た軽自動車に追突されて横転した。	80209	1～9
2001	10	21～	国道を片側車線規制し水路のボックスカルバート上のアスファルトを舗装する工事中に、作業員が作業箇所から道路を横断中、警察のパトロール	30106	300～

		22	カーに追われた軽乗用車が、車線が停止になっているにもかかわらず、猛スピードで突っ込んできたためはねられた。		499
2001	10	16～17	自転車で新聞配達中に、県道との交差点で普通自動車と衝突した。	80205	100～299
2001	10	6～7	スクーターによる朝刊配達を終えて走行中、路上で街路樹に激突した。	80205	30～49
2001	9	8～9	渉外活動のためバイクに乗って信号のない交差点に進入したところ、右から来た軽自動車と出会い頭に衝突して約10m飛ばされた。	90101	10～29
2001	10	13～14	取引先へ金属部品を納入するため、普通貨物車(ワンボックス車)で県道を走行中、対向の2tトラックと正面衝突した。	11203	1～9
2001	10	13～14	知的障害者通所授産施設の職員がワゴン車で通所者5名とともに製品(リード線)を納品のため走行中、ハンドル操作を誤って反対側車線へ飛び出し、対向の10tトラックと正面衝突した。	130201	10～29
2001	10	8～9	食堂で仕込み作業終了後に朝食を買ってくるよう社長に言われたので、自転車で弁当を買いに行った帰り道、右折禁止を無視して右折してきた普通乗用車にはねられた。	140201	1～9
2001	10	13～14	料理用の魚をホテルに届け普通トラックで国道を走行中、センターラインを越えたため対向の車2台に接触及び正面衝突した。	140101	50～99
2001	10	0～1	乗用車で走行中、前方の車を追い越そうとしてセンターラインをはみ出し対向のトラックと正面衝突した。	80201	10～29
		7	下水道工事現場の交通誘導のため軽ワゴン車で走行中、t字路を右折したと		100～

2001	10	～8	きに走行したきた乗用車と衝突した。	170201	299
2001	10	16～17	狂牛病による販売不振対策のため販売協力業者とともに大手販売店の狂牛病対策の状況を見学して帰る途中、対向のトレーラー荷台に立ててあった鉄柱が落下して激突した。	80209	1～9
2001	9	5～6	朝刊配達を終えバイクで国道を走行中、後方から走行してきた乗用車に追突された。	80205	30～49
2001	10	16～17	集金先に向かうため原動付自転車で県道を走行中、側道から県道を横切ろうとした乗用車と衝突した。	90101	10～29
2001	10	22～23	会社経営のガソリンスタンド(24時間営業)を巡回のために社用車で会社駐車場から国道へ出たときに、右からの直進車両と激突した。	80204	50～99
2001	10	2～3	10tトラックで走行中、対向車のバスがセンターラインをオーバーしてきて正面衝突した。	40301	30～49
2001	10	2～3	製造されたバスをバス会社に納入するため走行中、国道のカーブを曲がりきれずにセンターラインをはみ出し、対向の大型トラックと正面衝突した。	170209	1～9
2001	7	18～19	トラックで宅配業務を終え県道を走行中、直線道路でセンターラインをオーバーしてきた対向車と正面衝突した。	40301	30～49
2001	7	18～19	駐車場からミニバイクで配達に出ようとして、走行中の市バスに衝突した。	140201	1～9
		5	草刈り作業現場まで下見のため車で移動中、運転者が居眠りをしたために		10～

2001	7	～6	電柱に衝突し、助手席の者が頚椎損傷で死亡した。	60101	29
2001	5	13～14	会議終了後帰社のためオートバイで走行中、対向の乗用車が突然右折したため正面衝突し、6mほど跳ね飛ばされた。	11709	10～29
2001	7	7～8	ハンバーガー包み紙が不足したためスクーターで借りに行く途中、交差点で右方向から走行してきた軽貨物自動車に衝突した。	140201	50～99
2001	8	15～16	オートバイで高速道路を走行中、出口付近の信号機のある交差点で右折中の大型トレーラー側面部に衝突した。	40301	30～49
2001	7	14～15	国道を走行中のライトバンが道路脇に停車していた軽トラックに追突し、その弾みで動いた軽トラックが除草作業の状況確認のため軽トラックの前を横切ろうとした者に激突した。	30199	10～29
2001	9	9～10	清掃担当地区へ向かうため団地を縦断する公道を横断中、マイクロバスにはねられた。	150101	1～9
2001	8	11～12	オートバイで周辺の店舗の価格を調査中、交差点を直進しようとして右折してきた車と衝突した。	80204	10～29
2001	7	21～22	現場作業を終え高速道路を会社の車で走行中、車が突然パンクし横転したので助手席に乗っていた者を救出するため降車して横転した車輌の前方で救出していたときに、後続の車がその車に衝突し、その反動で横転した車が動いて激突した。	30209	1～9
2001	9	5～6	バイクで新聞配達中、県道と市道の信号機なしの交差点で県道を走行してきたトラックと出会い頭に衝突した。	80205	1～9

2001	9	7～8	光ケーブの切替え作業を終えライトバンで走行中、居眠り運転のためセンターラインをはみ出し、対向のトラックと正面衝突した。	30301	10～29
2001	9	8～9	会議に出席するため乗用車で自動車道を走行中、トンネルを出たカーブで雨のためスリップし、追越し車線のガードレール支柱に激突した。	11209	50～99
2001	2	20～21	セメント会社に焼却炭を運搬し会社に帰る途中にトラックが脱輪したためレッカーを手配し、しばらくして乗用車が近くに向かってきたのをレッカー車とまちがえ場所を教えるため飛び出してひかれた。	150102	50～99
2001	8	13～14	住宅新築工事現場に向かうため車で国道を走行中、対向車線を越えて道路右側の電柱に衝突した。	30209	10～29
2001	8	16～17	林道舗装工事の作業を終え4名が乗ってライトバンで走行中、10tトラックに衝突された。	30106	10～29
2001	8	16～17	林道舗装工事の作業を終え4名が乗ってライトバンで走行中、10tトラックに衝突された。	30106	10～29
2001	8	16～17	林道舗装工事の作業を終え4名が乗ってライトバンで走行中、10tトラックに衝突された。	30106	10～29
2001	8	12～13	市道の舗装工事の警備を行っていたとき、無免許運転の盗難車がカラーコーンバリケードを突破して突進してきてはねられた。	30106	10～29
2001	8	21～22	光ファイバー埋設工事のため国道の車線規制を行う準備として体感マットを敷いていたところ、乗用車にはねられた。	30199	1～9

2001	8	3～4	各地区の配達員に新聞の中継配送が終了し乗用車で市道を走行中、緩やかな左カーブを曲がり直進に差しかかったところで道路左脇の電柱に激突した。	80205	10～29
2001	8	19～20	マンション新築工事現場での作業を終了しライトバンで帰社途中、対向車線にはみ出して対向車と衝突し車外に投げ出された。	30201	1～9
2001	8	1～2	工事現場において、規制車とクッションドラムの間で片側交互通行の誘導業務を行っていたところ軽自動車が停止せずに突っ込んできたため、軽自動車と規制車との間に挟まれた。	170201	50～99
2001	8	9～10	温水器等の保守点検に向うバイクで走行中、信号機のない交差点で右側から進行してきた軽トラックと衝突した。	30203	10～29
2001	8	10～11	シロアリ駆除の出張作業のため社有車で国道を走行中、対向車線にはみ出しタンクローリー車(最大積載量11t)と正面衝突した。	170209	10～29
2001	8	6～7	同僚が運転するワゴン車で工事現場に向けて走行中、道路に張り出していた松の木にワゴン車の前方左側が衝突したため助手席に乗っていて死亡した。	30199	50～99
2001	7	12～13	客の車両を代行運転して国道を走行中、運転操作を誤ってセンターラインをはみ出し、対向のトラックと正面衝突した。	40209	10～29
2001	8	20～21	営業活動を終えて2人で軽乗用車で走行中、対向の乗用車がセンターラインをはみ出してきて正面衝突となり、2名とも死亡した。	80209	1～9
2001	8	20～21	営業活動を終えて2人で軽乗用車で走行中、対向の乗用車がセンターラインをはみ出してきて正面衝突となり、2名とも死亡した。	80209	1～9

2001	8	15～16	パチンコホールでのメンテナンス作業を終了し社有車で走行中、高速道路でガードレールに衝突した。	170209	1～9
2001	8	19～20	老人保健施設で開催された夏祭の交通整理を担当していた者が、国道の中央線付近で施設から出てくる車両を誘導していたところ、通りかかった乗用車にはねられた。	170201	50～99
2001	8	17～18	客先に品物を届けるため軽乗用車で県道を走行中、対向の乗用車が軽乗用車を追い越した車を避けようとして急ブレーキを掛けたところスリップし、センターラインを越えてきて正面衝突した。	140101	100～299
2001	7	10～11	軽のワゴン車で新聞折り込みチラシを新聞販売店へ届ける途中、誤ってセンターラインをオーバーし対向の普通貨物自動車と正面衝突した。	40301	30～49
2001	7	23～24	運転代行業務が終了し代行車で県道を走行中、前走行の車を片道一車線のカーブで追い越そうと中央線を越えたときに、対向の乗用車と正面衝突した。	170209	30～49
2001	8	17～18	人参選果場での作業を終え8人が2台の車両に分乗して宿舎に帰る途中、1台の車両(軽乗用車に4人が同乗)が直線道路で前のワゴン車を追い越した後に運転を誤り道路左側の路外に転落し、隣接する自動車学校の敷地内にあった重機に衝突して2人が死亡、1人が脳挫傷で意識不明の重体を負った。	11709	30～49
2001	8	17～18	人参選果場での作業を終え8人が2台の車両に分乗して宿舎に帰る途中、1台の車両(軽乗用車に4人が同乗)が直線道路で前のワゴン車を追い越した後に運転を誤り道路左側の路外に転落し、隣接する自動車学校の敷地内にあった重機に衝突して2人が死亡、1人が脳挫傷で意識不明の重体を負った。	11709	30～49
2001	8	0～1	灯油を配達のため軽トラックで国道を走行中、交差点で乗用車が出合い頭に衝突した。	80204	1～9
		0	ミニバイクで宅配用釜飯を届ける途中、市道交差点において軽自動車と衝		

2001	8	～1	突した。	80209	1～9
2001	7	11～12	無線機を交換するため車で走行中、対向車と衝突した。	30301	10～29
2001	8	5～6	ミニバイクで朝刊の配達中、軽ワゴン車と見通しが悪い交差点で出会い頭に衝突した。	80205	10～29
2001	8	2～3	乗用車で国道を走行中、対向の乗用車がセンターラインオーバーしてきて正面衝突した。	40209	100～299
2001	8	11～12	ライトバンで銀行に行った帰りに、対向車線にはみ出しダンプカーと正面衝突した。	80209	1～9
2001	8	14～15	ライトバンで電報配達事務所での仕事を終え県道を走行中、ゆるい左カーブで対向車線にはみ出し、対向の大型ダンプカーと正面衝突した。	170209	1～9
2001	7	18～19	工事現場から同僚の運転するワゴン車に同乗し国道を走行中、右カーブで道路左側のガードレールに衝突し、車外に投げ出された。	30209	1～9
2001	7	9～10	集金業務のためバイクで村道を走行中、交差点で軽自動車と出会い頭に衝突した。	80205	10～29
2001	2	0～1	出張中、車で食事に向かう途中に信号機の無い交差点で他の乗用車と衝突し、その弾みで民家のブロック塀に激突した。	80101	100～299
		10	乗用車で走行中、国道と町役場との境界にあるイチョウの大木と石柱に激		100～

2001	4	～11	突した。	80409	299
2001	6	14～15	事務所からスクーターで市道を走行中、転倒して道路で頭を強打した。	60101	1～9
2001	6	10～11	工事現場から宿舎に向けて車3台で自動車道を走行中、濃霧による視界不良により3台中最後尾の車が前方の車に接触し、そこへ後方を走行中の大型トレーラーが追突した。	30105	100～299
2001	7	16～17	営業を終え小型乗用車で走行中、緩い左カーブで対向車線にはみ出したため、対向の大型トレーラー牽引用ヘッドと正面衝突した。	80202	30～49
2001	7	4～5	原動機付自転車で新聞配達中、スーパーマーケット駐車場傍の水路(幅1．5m、深さ2m)に転落し溺死した。	80205	30～49
2001	7	10～11	乗用車で走行中、信号のない交差点内で走行中の車と衝突し助手席側から車外に放り出された。	80109	1～9
2001	6	15～16	仕事の打合せに向かうため社有車で国道を走行中、センターラインを超えたため対向の路線バスに正面衝突した。	11403	10～29
2001	7	12～13	タクシーで乗客を降車させ市内に回送中に、対向の運転代行ドライバーが運転する代行客の乗用車がセンターラインをはみ出してきて正面衝突した。	40201	50～99
2001	7	10～11	ワゴン車で県道を走行中、道路左側に停車中の大型トレーラーに追突して走行車線をふさぐような形で横向きになったところへ後続の大型トラックに追突され同乗者2名が死亡した。	150109	1～9
		10	ワゴン車で県道を走行中、道路左側に停車中の大型トレーラーに追突して		

2001	7	～11	走行車線をふさぐような形で横向きになったところへ後続の大型トラックに追突され同乗者2名が死亡した。	150109	1～9
2001	5	15～16	敷地内の竹林で切り出しを行って、竹を持って道路に出たときに走行してきた普通貨物自動車と竹が接触して転倒した。	130201	100～299
2001	7	18～19	工事現場から乗用車(3名乗車)で国道を走行中、登坂車線から一旦走行車線に出て追い越したのち、再び登坂車線に戻ろうとしたときに、そのまま左側ガードレールを突き破って約50m下に車ごと転落した。	30199	1～9
2001	7	19～20	整備した車両を顧客に納め乗用車で走行中、対向車が突然右折したため衝突し助手席に乗車していた者が死亡した。	80202	10～29
2001	6	11～12	セミナーの広報活動の一環として国道脇に看板を立てるため、車を道路脇に停めて運転手席側より出て後に向って歩いていたところ、後方より走行してきたマイクロバスにひかれた。	130101	300～499
2001	6	16～17	客先での業務を終え軽自動車で国道を走行中、センターラインをオーバーして、対向の大型貨物車両と正面衝突した。	80209	1～9
2001	3	14～15	会議が終了後、乗用車で、自動車道を走行中、ガードレールに衝突した。	130201	10～29
2001	6	17～18	夕刊の配達のためオートバイで国道を走行中、路肩に激突し、その勢いで街路樹に頭をぶつけた。	80205	10～29
2001	5	23～24	顧客に商品の説明に行き車で帰る途中、スノーシェルター入口のコンクリート壁に激突した。	80209	1～9
		19	下請工場へ行くため乗用車で走行中、料金所付近でスリップして中央分離		10～

2001	6	～20	帯へ激突、さらに他のワゴン車に衝突し、後続の大型トラックに追突された。	11209	29
2001	6	6～7	バイク(原付50cc)で走行中、主要地方道と市道の交差点で、主要地方道を直進してきた乗用車と接触した。	80205	10～29
2001	5	10～11	本社の会議に出席するため営業車で国道を走行中、対向の2tトラックがセンターラインをオーバーし正面衝突した。	40202	1～9
2001	3	18～19	ビル改修工事の現場を終えて帰る途中、地下鉄の駅を降りて道路を横断中、右から走ってきた原付バイクに跳ねられた。	30209	10～29
2001	5	1～2	タクシーで客を配送し県道を走行中、後から走行してきた飲酒、並びに居眠り運転の車両に追突され、そのはずみで押し出されて道路左側の外壁に激突した。	40201	50～99
2001	3	12～13	大型トラックで自動車道を走行中、トンネル内で作業員5名が乗り込んだワゴン車が故障して停車していたところに追突し、4名が負傷、1名が死亡した。	30199	10～29
2001	6	16～17	出先から本社へ帰るため乗用車で走行中、道路から転落し水死した。	80209	10～29
2001	5	17～18	ライトバンで米の配達を終え、国道を走行中、センターラインを越えたため対向の中型バスと正面衝突した。	170209	30～49
2001	4	12～13	タクシーの業務中、路上で乗客待ちの同僚のと乗客についての情報交換をしていたとき、後方より酒酔い運転で蛇行しながら走行してきた乗用車にひき逃げされた。	40201	100～299
		15	道路舗装工事で交通誘導員をの指示に従って走行していたを乗用車が約		30～

2001	6	～16	15m先の工事側に停止してあったバックホーに衝突した。	10602	49
2001	6	5～6	4tトラックに建設資材を積み、国道を走行中、センターラインをはみ出してきた乗用車と衝突し、横転して道路わきの電柱に衝突した。	40301	100～299
2001	4	7～8	作業現場へ向かうため自家用車で走行中、一時停止せずにそのまま走行したため、走行中の車と衝突した。	30202	1～9
2001	5	3～4	新聞配達のためバイクで国道を走行中、対向車がセンターラインからはみ出してきて対向車とガードレールとの間に挟まれた。	80205	10～29
2001	6	5～6	新聞配達のため新聞が仮置きされている場所へバイクで市道を逆走して交差点内に入ったときに、交差点に一時停止せずに走行して来たワンボックス車と衝突した。	80205	50～99
2001	5	22～23	商談を終えワゴンに同乗し高速道を走行中、対向車線から右折しようとした乗用車と衝突し、後部座席から車外に放り出されて全身を強打した。	80209	10～29
2001	6	4～5	軽乗用車で新聞配達中、一時停止をしないで交差点内に進入したため乗用車と出会い頭に衝突した。	80205	50～99
2001	5	12～13	ユニットバス部材を輸送するためトラックで国道を走行中、反対車線の乗用車が前の車に追突して分離帯を乗り越えてきたため衝突した。トラックは道路わきのガソリンスタンドに突っ込んだ。	40301	10～29
2001	6	14～15	介護サービスを行うため軽自動車で移動中、交差点において中央分離帯突端のコンクリート柱に衝突し、あお向けになり炎上した。	130309	10～29
		10	国道交差点で信号待ちしていた車に、対向車が中央分離帯を越えて正面衝		

2001	5	～11	突したもの。	11301	1～9
2001	2	5～6	ワゴン車に事業主、労働者1名と派遣労働者1名を乗せ事業主の長男の運転で建設現場へ向って走行中、対向車線にはみ出したため対向の大型トレーラーと正面衝突し、運転者が全身打撲で死亡、他の3名が重傷になった。	30201	1～9
2001	4	6～7	新聞配達を終え原動機付自転車で走行中、緩やかな左カーブの下り坂においてライトバンと正面衝突した。	80205	30～49
2001	4	2～3	タクシーが空車で走行中、交差点の赤信号で停止中のパトロールカーの右側を追い越してガイドレールに接触したのち蛇行しながら赤信号の交差点を突っきり角のスーパーマーケットに衝突した。	40201	300～
2001	3	15～16	片側1車線道路の工事区間の出口部で通行車両の誘導をしていたときに、反対側方向から同僚警備員の制止を振り切って走行してきた車に激突された。	170201	30～49
2001	5	15～16	下水道工事のため県道上で交通整理をしていたところ、片側交互通行規制区域内を走行してきた乗用車にはねられた。	170201	50～99
2001	4	22～23	客先の夜間警備のためにスクーターで道路上を走行中、停車していたトラックに追突した。	170201	50～99
2001	4	11～12	四輪車の研究開発のため国外に出張し、上司の運転する車の助手席に乗車して現地駐在員の運転する自社の車との比較走行実験のためアウトバーンを走行中、小雨によりスピンしてガードレールに激突した。	120109	1000～9999
2001	4	16～17	歩道段差の補修工事において、歩道の補修箇所にセーフティ・コーンを設置するため、県道の反対側に降ろされたセーフティー・コーンを運ぼうとして横断中に、左側から来た軽乗用車にはねられた。	30106	10～29
		0	顧客先から乗用車で走行中、道路左側の端の欄干にぶつかった弾みで対向		10～

2001	5	～1	車線にはみ出し、対向の乗用車と衝突した。	80209	29
2001	4	11～12	オートバイで集配業務中、村道交差点の出合いがしらに幼稚園バスと衝突した。	110101	10～29
2001	4	11～12	バイクで郵便物の配達中、市道交差点において2tトラックと出会い頭に衝突した。	110101	100～299
2001	5	20～21	ガソリンスタンドのアルバイトがガソリンスタンドから出る車を誘導しようと車道のセンタライン近くに出たときに、道路を直進してきた乗用車にはれられた。	80204	1～9
2001	4	6～7	新聞配達のため軽乗用車で走行中、乗用車が助手席側に衝突した。	80205	1～9
2001	4	10～11	物件を確認するため宿泊先からレンタカーで走行中、対向車線にはみ出し対向のタンクローリーと正面衝突した。	80409	10～29
2001	4	16～17	集金業務を終え普通乗用車で直線道路を走行中、センターラインを越え対向の普通乗用車と正面衝突した。	170209	10～29
2001	2	6～7	自転車で新聞の配達中に、ハンドルがふらついて道路中央側へ寄ってしまったところ、同方向に走行中の乗用車に激突された。	80205	1～9
2001	4	3～4	バイクで新聞配達中、信号機はあるが見通しの悪い交差点を直進したときに、左側から交差点に進入した乗用車に激突された。	80205	10～29
		22	高速道路の橋脚点検用の足場を組立てるため歩道側から中央分離帯の作業		

2001	3	～23	箇所へ片側3車線を横断中、右から来たワゴン車にはねられた。	30105	1～9
2001	2	8～9	車で取引先に向う途中、左壁に接触した反動で右側の中央分離帯に衝突し、車が炎上した。	80109	50～99
2001	3	0～1	事業場に帰るため乗用車で走行中、点滅式信号の交差点で左方向から直進してきた乗用車の側面に衝突し横転した。	30199	10～29
2001	4	4～5	国道上で車両運搬用トレーラーから車の荷卸し作業を行っていて、新聞配達の原付自転車にはねられた。	40302	1～9
2001	4	3～4	タクシーに乗務して国道を走行中、信号待ちで停車中のトラックに追突した。	40201	100～299
2001	4	4～5	原付バイクで朝刊の配達中、国道の交差点を横切る際に乗用車と衝突した。	80205	1～9
2001	4	10～11	国道路肩の法面の下にある側溝の成形作業中、センターラインを越えてきた乗用車に激突された。	30106	50～99
2001	4	4～5	新聞配達先の門前に車を横付けしようとしたとき、門前が緩やかな上り勾配になっていて、門前の排水路に脱輪しそうになったので、それを回避するため加速したところ門柱に激突した。	80205	1～9
2001	1	6～7	警備の仕事場所へ行くための乗用車で国道を走行中、対向車線へはみ出して対向のワゴン車と正面衝突した。	170201	50～99
		20	トラックに荷物を積み国道を走行中、トラックから荷が落下したため路肩		

2001	4	～21	に停車して落下した荷物を拾いに行ったときに、後方からきた乗用車にひかれた。	40301	1～9
2001	4	1～2	電柱立替工事において、交通整理をしていたときに、西から直進して来た普通乗用車に衝突された。	170201	50～99
2001	3	5～6	バイクで走行中、信号機手前で反対車線に飛びだして縁石に乗り上げ、電柱に追突した。	170201	50～99
2001	2	4～5	朝刊配達のため原付バイクで走行中、T字路を右折したところで、右方より直進してきた普通乗用車と衝突した。	80205	10～29
2001	3	15～16	バイクで新聞配達中、信号の無い交差点で車と出会い頭に衝突した。	80205	100～299
2001	3	23～24	代行車で走行中、雪が降ったため車から降りて路面の状況を確認していたときにワゴン車にはねられた。	170209	1～9
2001	2	2～3	15tトラックに荷を積み込んで走行中、交差点の手前で乗用車が出てきたため避けようとして急ハンドルを切ったところ、横転して対向車線に飛び出し、対向のトラックに衝突した。	40301	10～29
2001	2	5～6	新聞配達のためバイクで走行中、対向の軽四輪自動車と正面衝突した。	80205	10～29
2001	3	14～15	コンクリート試験材料を検査機関に届たのちライトバンで国道を走行中、センターラインをオーバーして、対向の大型トラツクと正面衝突した。	30199	30～49
		16	発注していた製品を回収するため軽自動車で走行中、信号機のない交差点		10～

2001	2	～17	左手から進行して来た2tトラックに衝突された。	11109	29
2001	1	7～8	自宅から社用車で個人宅へ在宅介護をするため走行中、緩いカーブで曲がりきれずに反対車線にはみ出し対向のトラックと正面衝突した。	170209	1～9
2001	3	4～5	朝刊配達のため自転車に新聞を載せて出発しようとしていたところへ、乗用車が追突してきた。	80205	30～49
2001	2	18～19	ガソリンスタンドの集金に行った帰り、横断歩道のない場所を徒歩で横切っていたときに、通りかかった軽トラックにはねられた。	10901	10～29
2001	2	11～12	仕事の打合せのため車で走行中、カーブでセンターラインを越えたため対向のトラックと衝突した。	140309	10～29
2001	3	16～17	業務用自動二輪車で郵便集配業務のため走行中、信号機のない交差点で西方向から直進してきた乗用車と出会い頭に衝突した。	110101	300～499
2001	3	5～6	朝刊配達のためバイクで走行中、交差点で左側より進入してきた2tトラック(牛乳配達中)と衝突した。	80205	10～29
2001	3	5～6	朝刊を手押し車に乗せて各家へ新聞配達中に、通勤のため走行してきたバンに衝突された。	80205	30～49
2001	2	18～19	ワゴン車に同乗して走行中、片側二車線の走行車線から追い越し車線に入ろうとしたときに、前方を走行していたワゴン車がこれをさけようとしてバランスを崩して左側ガードレールに衝突し、反動で走行車線に戻ったところへ追突し、後部座席から車外に投げ出された。	100109	10～29

2001	3	3～4	早朝に、国道でタクシーがUターンするためセンターラインで停止していたところに、後方より来た4tトラックに衝突された。	40201	100～299
2001	3	5～6	軽乗用車で新聞配達中、県道を横断しようとしたときに直進して来た乗用車が左側面に衝突した。	80205	50～99
2001	2	19～20	自社資材置場から事務所に戻るため国道上を歩行中、事務所手前で後方から走行してきた普通貨物自動車にひかれた。	80209	1～9
2001	2	8～9	同僚とともに宿泊施設からライトバンで工事現場へ向うため広域農道を走行中、対向車線にはみ出し大型トラックと衝突した。	30203	10～29
2001	2	15～16	90ccの自動二輪車で郵便物を配達中、信号機の無い県道交差点内において軽乗用車と出会い頭に激突した。	110101	10～29
2001	2	22～23	国道路面改良工事において、一般車両の交通整理をしていたところ、酒気帯び運転で走行してきた乗用車に激突された。	30106	30～49
2001	2	3～4	軽乗用車で新聞配達中、路面が凍結していたために、滑ってコンクリート製の壁に衝突した。	80205	10～29
2001	2	5～6	バイクに乗って新聞配達中、後方から走行してきた普通乗用車に追突され、その車に引きずられて首を骨折した。	80205	10～29
2001	2	23～24	3車線のうち最内側車線1車線をカラーコーンで長さ約150mにわたり交通規制し、敷地を囲むフェンスの取替作業を行っていたところ、中央車線を走行してきたワゴン車が区間内の中間部あたりから急に規制車線内にカー	170201	1～9

			ブしてカラーコーンをはねとばして入り込み交通警備員に激突した。		
2001	2	23～24	道路工事の交通整理をしていたところ、酒気帯び運転の軽乗用車に正面から激突された。	170201	30～49
2001	1	22～23	業務命令で地区の講習会へ参加するため乗用車で走行中、対向の乗用車とセンターライン付近で正面衝突した。	140201	30～49
2001	1	5～6	白菜の収穫のため乗用車で走行中、途中の道路がシャーベット状になっていたため車がスリップし、半回転してガイドロープの支柱に激突した。	80109	10～29
2001	2	1～2	夜間工事現場で片側交互通行の誘導中、ワゴン車が走行してきたので停止の合図を繰り返したが停止せず、直前で急ブレーキをかけたが間に合わずそのまま誘導者と接触し、反対車線から逃走した。	170201	10～29
2001	2	17～18	通勤バスから宿舎近くのバス停で下車し横断歩道を横断中、ライトバンにはねられ、さらに対向の乗用車にもはねられた。	11403	1000～9999
2001	1	21～22	修理の終えたストーブを顧客先へ届けるため軽トラックにで走行中、対向のトラックと正面衝突した。	80204	1～9
2001	1	15～16	国道の中央分離帯の切れ目に4t車を止め、横断歩道のない道路を渡っていたときに女性の運転する軽乗用車にはねられた。	40301	30～49
2001	2	10～11	トラックで国道を走行中、前方の追突事故を発見して停車していたトラックに追突した。	80209	1～9
2001	2	3～	片側2車線を1車線に交通規制をして車道の舗装工事をしているところへ、並走してきた乗用車のうち歩道側を走行していた車が車線変更して前へ出	170201	50～

		4	ようとして中央分離帯に接触し、反動で作業箇所中央部で誘導していた者を車の前で押すようにしてアスファルトフィニッシャに激突した。		99
2001	1	5～6	白菜の収穫に行くため会社の乗用車で走行中、雪で凍結した路面でタイヤが滑り、半回転して助手席のドア部分が反対側車線のガイドロープの支柱に激突した。(助手席の者が死亡、運転者と後部座席の2名が軽傷)	80209	10～29
2001	1	2～3	4tトラックで荷物を積み走行中、右側より直進してきた乗用車と衝突して、左前方中央分離帯コンクリートに激突してその反動で右退出路を乗り越えて約10m下の地下道に落下した。	40301	10～29
2001	1	15～16	同僚が運転する軽乗用車の助手席に乗って走行中、センターラインを越えて10tトラックと正面衝突した。	10701	10～29
2001	1	6～7	新聞配達で国道を歩行中、軽乗用車にひかれた。	80205	10～29
2001	1	8～9	間伐作業現場に到着したが、積雪のため作業にならないので、乗用車で事務所へ戻る途中、対向車線にはみ出し対向車と正面衝突した。	60209	10～29
2001	1	13～14	工事の打合せを行うため寮から自家用車で支店に向かって走行中、交差点で左にカーブしたときに車がスリップして対向のトラックと衝突した。	30209	30～49
2001	1	17～18	工事終了後、道路上において前日の雨で資材置場から流れ出た土砂を清掃しているときに、乗用車にはねられた。	30110	1～9
2000	12	16～17	顧客調査のため県道を歩行中、交差点でバイクにはねられ、さらに後続の乗用車にひかれた。	90101	10～29
		18	し尿圧送管配管工事現場で一般車両の交通整理を行っていたときに、交通		100～

2000	11	～19	整理区間外から工事現場反対側車線へ直進してきた普通乗用車にはねられた。	170201	299
2000	11	7～8	ワゴン車に4名が乗車し工事現場へ向うため、国道を走行中、ガードレールを乗り越え約31mの道路下に転落した。(4名のうち1名が死亡、3名が負傷)	30105	10～29
2000	10	18～19	マイクロバスで走行中、県道と町道が交差する交差点で県道を走行してきた10tトラックと出会い頭に衝突した。	170209	1～9
2000	12	14～15	訪問先に持っていく資料を取りに自宅に寄り軽ライトバンに積み込んだところ、サイドブレーキをかけずに駐車していたために軽ライトバンが動き出したので、止めようとして軽ライトバンとブロック塀との間に挟まれた。	80209	1～9
2000	10	16～17	建設現場の交通誘導警備業務を終了して普通乗用車で走行中、緩やかな下りの左カーブで対向車線にはみ出してトラックと正面衝突した。	170201	50～99
2000	7	8～9	土砂崩壊箇所の査定を受けるために薮払いを行うことになって作業箇所に行ったところ、作業用具を持って来なかったことに気付き軽トラックで会社に作業用具を取りに帰るときに、緩い右カーブでハンドル操作を誤り道路脇の電柱に激突した。	30199	10～29
2000	6	9～10	製造した豆腐を関連事業場に届けるため車で高速道路を走行中、中央分離帯に激突した。	10103	1～9
2000	9	11～12	納品を済ませてバイクで県道を走行中、対向車線にはみ出し対向の車と正面衝突した。	10109	100～299
2000	6	16～	営業のためミニバイクで走行中、路上に自動車が駐車していたため、これを避けて右折しようとしたときに進行してきたダンプトラックの後輪附近	90101	10～29

		17	に衝突した。		
2000	1	6～7	原付バイクで新聞配達中、濃霧のため視界が悪く道路右側の路肩に寄りすぎたのであわてて停止したところ、バランスを崩して約2m下の田に転落した。	80205	10～29
2000	12	14～15	県道を軽貨物乗用車で走行中、対向車線にはみだし、対向のダンプカーに衝突した。	80109	1～9
2000	12	21～22	工事の設計打ち合わせを終え乗用車で国道を走行中、中央線を越えたため対向の大型トレーラーに衝突した。	30301	100～299
2000	9	10～11	草取り清掃作業を行っていて10時の休息のため作業場所から作業員詰め所に向かって駐車場内を歩行中、歩行方向の左側約3m位置に駐車していた乗用車がバックで急進してきたためはねられた。	140302	10～29
2000	9	5～6	新聞配達のため自転車で販売店の直ぐ前の県道を横断し後方からきたワンボックスカーにはねられた。	80205	30～49
2000	7	18～19	トンネル工事現場から帰るためワゴン車で走行中、中央線を越え対向のトラックと正面衝突した。	30201	100～299
2000	7	18～19	トンネル工事現場から帰るためワゴン車で走行中、中央線を越え対向のトラックと正面衝突した。	30201	100～299
2000	7	18～19	トンネル工事現場から帰るためワゴン車で走行中、中央線を越え対向のトラックと正面衝突した。	30201	100～299
2000	6	1～	国道沿いの新築工事現場において、カラーコーン等の資材を片付けていたときに、直進してきた酒気帯び運転の車にはねられた。	30201	10～29

		2			
2000	5	15～16	現場での作業を終え帰宅のため4名の乗った乗用車が農道を走行中、ダム道路付替工事現場での作業を終えて事務所に戻ろうとしていた乗用車が正面衝突した。	30309	10～29
2000	11	16～17	歩道で路面の補修作業をしていたときに、道路わきの駐車場に入るため右折してきた乗用車にはねられた。	30106	1～9
2000	11	6～7	橋梁新設工事現場に向かうため社用車に作業員5名が乗車して自動車道を走行中に横転し、1名死亡、3名が負傷した。	30105	10～29
2000	10	14～15	管理人として勤務しているマンションから出納業務のためバイクで走行中、交差点に赤信号で進入し、走行してきた乗用車と衝突した。	150101	300～
2000	8	13～14	自動車道を営業車で走行中、追い越し車線に進路変更してきた先方の軽自動車が接触し、はずみで右側ガードレールの開口部から約20m下に転落した。	80101	30～49
2000	7	17～18	建設工事現場ワゴン車(定員10名)に乗って県道を走行中、前方から来た大型トラックとの離合時に1．5m下の堤防下に転落した。	30201	10～29
2000	5	3～4	自転車で新聞配達の途中、飲酒、無灯火で、国道上を蛇行していた普通乗用車に跳ねられた。	80205	10～29
2000	12	6～7	足が少し悪いため手押し車で新聞を配達のため国道の横断歩道を歩行中、走行してきた軽乗用車にはねられた。	80205	10～29
2000	12	21～	スーパーで仕事を終え自動車道を走行中、法面に乗り上げ横転した。	80209	1～9

		22			
2000	10	11～12	契約者宅へ訪問するため原動機付き自転車で県道を走行中、右折して駐車場に入ろうとした自動車と衝突した。	90103	100～299
2000	4	13～14	同僚が運転する社用車に同乗して国道を走行中、対向のバンが中央線を越えてきたため正面衝突した。	80202	10～29
2000	3	19～20	集金のため乗用車で国道を走行中、中華料理店の駐車場へ右折するため道路中央で停車していたときに、後続車輌が追突し、はずみで対向車線にはみだしたところに対向の2台の車輌が次々と衝突した。	80205	50～99
2000	2	4～5	自転車で新聞配達中、見通しの良い町道(幅5m)を右折したときに対向の乗用車と衝突した。	80205	30～49
2000	1	5～6	新聞配達を終え自転車で走行中、後方から走行してきた軽ワゴン車に追突されて約30mはね飛ばされた。	80205	10～29
2000	10	15～16	国道の電柱の接地抵抗の測定を終えて国道の路肩を移動し始めたときに乗用車にはねられた。	11601	1～9
2000	6	10～11	町道側溝の清掃作業中で、ガソリンスタンド横の消火栓につないだホースから水を出して土砂を押し流す作業が終了し、栓を閉めて作業箇所に戻るため歩道を歩いていたときに後方から走行中の軽トラックが歩道上に突っ込んで約14m飛ばされた。	30199	50～99
2000	3	13～14	軽四トラックで国道を走行中、道路右側の標識柱に衝突して胸腹部を強打した。	30203	10～29
		22	橋の上で事故車輌の撤去作業を終え道路上の反射板を片付けていたとき		

2000	1	～23	に、後方より走行してきた乗用車(携帯電話使用中)にひかれた。	11701	1～9
2000	6	18～19	乗用車で自動車道を走行中、道路右側の高架橋の橋脚部に衝突した。	80109	100～299
2000	12	7～8	工事現場へ自転車で向う途中、後方から来た自動車に接触されて転倒した。	170201	100～299
2000	11	6～7	バイク(50cc)で新聞配達中、国道の道路わきの側溝にバイクとともに転落した。	80205	30～49
2000	10	3～4	送迎用のワンボックスカーで帰宅途中、反対車線のフェンスに衝突し、その後、電柱に激突したため、助手席に乗っていて被災した。	140209	30～49
2000	8	17～18	工場から離れた場所にある倉庫で鉄板の切断作業等を行い、作業が終了したので再び工場へ戻るためバイクで移動中に大型トラックと衝突した。	11209	30～49
2000	6	7～8	外国に出張し、ホテルから工場へ自ら車を運転してハイウェーから一般道に出る交差点で、青信号で発進して左折したときに一般道を直進してきたトラックに激突された。	11502	10000～
2000	6	9～10	インター付近を営業車で走行中、ハンドル操作を誤って車両規制中の追い越し車線に進入し、作業のため停止していた工事用車両に衝突した。	80201	30～49
2000	3	16～17	会社の車で営業に行った帰りに中央分離帯に衝突した。	90101	100～299
		22	建設現場から乗用車で国道を走行中、対向車線にはみ出して対向の車と正		100～

2000	3	～23	面衝突した。	170201	299
2000	12	14～15	顧客先を訪問するため原付バイクで走行中、左手から進行してきた乗用車に衝突されてバイクから投げ出され、交差点の近くを流れる用水に落ちて流され用水暗渠部分に入り約10m下流で発見された。	90101	10～29
2000	6	12～13	代行運転のため車に2人乗り走行中、同僚が運転を誤ってガードレールに激突したため助手席に乗っていて死亡した。	170209	10～29
2000	1	5～6	バイクで新聞配達中に川岸にバイクごと転落した。	80205	10～29
2000	8	14～15	軽乗用車で建築用材料等を受け取りに行くため走行中、車線をはみ出して対向のトラックと衝突した。	80109	1～9
2000	8	3～4	小型自動二輪車で新聞を配達中、市道(幅員2．2m)横の用水路(幅2．25m、深さ1．75m、水深0．6m)に転落して窒息死した。	80205	10～29
2000	5	3～4	約50部の新聞を自転車に積み市道を横断中に、走行してきた軽トラックにひかれた。	80205	10～29
2000	7	3～4	国道の情報ボックスの埋設作業中、走行していた普通自動車が警備員の停止指示で止まりきれずに急ハンドルを切ったため反対側車線の歩道の縁石に乗り上げ、反動で反対側車線の作業現場に突っ込み、そこで作業していた者に激突した。(1人死亡、2名軽傷)	30199	1～9
2000	4	5～6	ワゴン車で走行中、中央分離帯及び走行車線の左ガードレールに激突した。	30201	1～9

2000	4	5～6	ワゴン車で走行中、中央分離帯及び走行車線の左ガードレールに激突した。	30201	1～9
2000	3	11～12	マンション所有者を訪問後乗用車で国道を走行中、坂を下りてきた乗用車がセンターラインを越えてきて正面衝突した。	80409	10～29
2000	2	2～3	乗用車で国道を走行中、センターラインを越えてきた普通乗用車と衝突した。	40201	100～299
2000	9	16～17	工事現場の車両誘導をしていて、乗用車にはねられた。	170201	50～99
2000	9	5～6	バイクで朝刊の配達を終え販売店へ帰るため走行中、交差点で右側から走行してきた乗用車と衝突した。	80205	10～29
2000	8	21～22	荷物を配送して帰る途中、国道のトイレに行くため車を路肩に停車させ、反対車線側のコンビニで用を済ませて車に戻る途中、中央分離帯付近でバイクに跳ねられた。	40301	50～99
2000	7	22～23	国道で電柱移設工事のために交通整理をしていて、乗用車にはねられた。	170201	50～99
2000	12	12～13	工事現場での作業を終え会社の軽乗用車に2名が乗り国道を走行中、センターラインを超えてきた対向の大型トラックと衝突し、2名とも死亡した。	30201	1～9
2000	12	12～13	工事現場での作業を終え会社の軽乗用車に2名が乗り国道を走行中、センターラインを超えてきた対向の大型トラックと衝突し、2名とも死亡した。	30201	1～9

2000	7	3～4	4tトラックで国道沿いの食料品工場にパンを受け取るために走行中、見通しの良い直線道路を右折して工場に入ろうとしたときに対向の乗用車と衝突した。	40301	50～99
2000	7	4～5	バイクで朝刊の配達中、走行してきたトラックと三差路で衝突した。	80205	50～99
2000	4	11～12	同僚と2人で客先へ向かうため車で走行中、信号の無い交差点で右方向より進入してきたトレーラーと衝突した。	80209	1～9
2000	2	4～5	バイクで朝刊を配達中、ハンドル操作を誤って県道横を流れる川に転落し、川の側面のコンクリート部分で頭部を強打した。	80205	30～49
2000	1	14～15	国道下2mの場所でブロック積みの作業中、三叉路を右折してきた軽乗用車が誤ってハンドルを切りすぎて路肩を乗り越え転落してきたため、下敷きになった。	30309	1～9
2000	12	15～16	営業セールスのため自動車で走行中、交差点で赤信号のため停車していた大型トラックに追突した。	80109	30～49
2000	11	16～17	事務所へ追跡調査用バイクの交換をするため高速道路を走行中、ジャンクションの左カーブで転倒しハンドルで胸を強打した。	170209	1～9
2000	10	3～4	50ccバイクで朝刊を配達中、住宅内道路を出て幹線道路を横断しようとしたときに走行してきた4tトラックと衝突した。	80205	10～29
2000	10	3～4	単車で朝刊を配達中に転倒し、同僚が通りかかって救急車を手配して(同僚はその現場を離れた。)救急車を待っていたところへ乗用車が走行してきてはねられた。	80205	100～299

2000	8	21～22	自社の車がガス欠となったので救援に行き、ガス欠車の後方に車を停車させ、「停止表示板」を設置してその後方で手によって合図をしていたところ、ゼブラゾーンを走行してきた車輌に跳ね飛ばされた。	40301	300～
2000	8	3～4	朝刊の配達で単車を降りたときに、進行してきた普通自動車(軽四)にはねられた。	80205	10～29
2000	8	17～18	バイクで配達が終わり国道を走行中、前方の車と車の間をすり抜けていたときに急ブレーキをかけたため転倒して身体が前方に投げ出され、左前方を走行していたトラックに巻き込まれた。	40303	1～9
2000	6	3～4	路肩にタクシーを停め降車しようと体を外に乗り出したときに、後方からきた乗用車がタクシーの側面に追突した。	40201	100～299
2000	5	19～20	取引先へ徒歩で商品を届けるため交差点を横断していたところ、フルスピードできた自動二輪車(1100cc)に衝突された。	10701	30～49
2000	4	13～14	健康食品の販売のため車で走行中、自動車道で左側ガードレールに激突、横転した。	80201	10～29
2000	4	5～6	タクシーで一方通行道路を走行中、一方通行道路を逆送してきた車に交差点中央で激突され、その衝撃で約27m離れたビルに衝突した。	40201	100～299
2000	3	2～3	車で走行中、対向車と正面衝突した。	40201	300～499
2000	3	15～16	顧客からクレーム処理を終えて軽ワゴン車で国道を走行中、センターラインをはみ出し対向のダンプカーと正面衝突した。	170209	100～299

2000	2	1～2	国道交差点付近の道路舗装工事の警備業務に従事中に、通行車両にひかれた。	170201	1～9
2000	2	19～20	パチンコ店駐車場から出て右折する車を誘導するため、車道に出て対向車を停止させようとして車にはねられた。	170201	30～49
2000	1	12～13	交差点で、客待ちのタクシー先頭車を確認するため、タクシーから降りて確認し車に戻ろうとしたときに、交差点を右折してきた車にはねられた。	40201	50～99
2000	12	13～14	営業のために国道を走行中、反対車線にはみ出したために対向の車と正面衝突した。	80109	1～9
2000	7	4～5	原付バイクで新聞配達中、T字交差点を右折中に後方から追い越そうとした普通乗用車に激突された。	80205	1～9
2000	7	13～14	工事現場へ向けて社用車で国道走行中、カーブでセンターラインを越えて対向の軽自動車に接触し、その弾みで次に来たパッカー車に正面から衝突した。	30201	1～9
2000	6	22～23	高速道路を自動車で走行中、運転操作を誤って中央分離帯に衝突し、後続のトラックにも追突された。	80409	1～9
2000	2	21～22	小型タクシーで走行中、歩道上の電柱に激突した。	40201	300～
2000	11	17～18	原動機付き自転車で走行中、交差点において右方向から進入してきた軽トラックと出会い頭に衝突した。	170209	1～9

2000	8	16～17	トラック(4t)に荷を積み高速道路を走行中、故障停車中の乗用車と接触事故を起こしたため停車して相手車両の運転者と話をしているときに、走行してきた乗用車に跳ねられた。	11301	1～9
2000	7	0～1	自家用車で出張していて帰る途中の町並みで、センターラインを越えて反対車線に停車中のトレーラーに激突した。	10602	30～49
2000	7	4～5	新聞配達のためオートバイで市道を走行中、見通しの悪いT字路で乗用車と衝突した。	80205	30～49
2000	12	16～17	バイクで新聞配達中、信号機の無い交差点を右折したときに県道を直進して来た軽トラックと衝突した。	80205	1～9
2000	12	17～18	労働者送迎中のワゴン車が狭路から一時停止せずに広路に進入したときに、広路を直進していた乗用車が避けきれずに激突した。(1名死亡、5名が重軽傷)	10102	1～9
2000	8	8～9	軽トラックで国道を走行中、交差点で右側より信号無視で進入してきた乗用車に激突された。	170209	30～49
2000	6	9～10	工事現場に向ってワゴン車で国道を走行中、信号待ちで停車していたときに、後方から走行してきた4tトラックに追突され、前方に停車していた10tトラックとの間に挟まれた。(同乗の2名も死亡)	40202	100～299
2000	1	13～14	バスガイドが駐車場内において観光バスの誘導をするため、乗務するバスを降りてバスの左側面を歩いていたところ、バスが急に前進して左後輪に巻込まれた。	40202	50～99
2000	11	14～15	お客から依頼をされた1000ccのオートバイを修理したのちテスト走行中、信号のない交差点で右折してきた乗用車の左後部と衝突した。	80202	1～9

2000	11	3～4	自転車で新聞配達中に新聞が路上に散ったため拾い集めていたところ、走ってきた乗用車にはねられた。	80205	30～49
2000	8	8～9	商談にいくため車で自動車道を走行中、法面に乗り上げ道路左側の標識及びガードレールに衝突して車が横転、大破した。	80109	10～29
2000	7	16～17	食品販売に伴う配達業務を終え軽四自動車で走行中、道路端に駐車していたトラックに追突した。	80209	100～299
2000	6	5～6	朝刊配達のため原付バイクで走行中、市道の信号のない交差点で左側からきた乗用車と衝突した。	80205	1～9
2000	5	17～18	寿司桶を回収するためバイクで走行中、信号の無い交差点で通過中の2tトラックの側面中央部に激突した。	80209	1～9
2000	4	10～11	担当顧客のところへオートバイで走行中、信号のない交差点で右側から直進してきたワンボックスカーに側方から衝突された。	90101	10～29
2000	3	5～6	車で走行中、交差点で右折してきた車両と出会い頭に衝突した。	40201	300～499
2000	2	11～12	乗用車で高速道路を走行中、見通しの悪い右カーブで渋滞で停車していた14t大型トラックに追突した。	80109	1～9
2000	1	17～18	乗用車で家に書類を取りに行った帰路、道路工事のため渋滞していたので停車したところに後の車が追突した。	30201	1～9

2000	12	4～5	朝刊を配達のためバイクで走行中、右から進行してきた乗用車が一時停止せずに交差点に進入してきて衝突し、約20m乗用車に引きずられた。	80205	10～29
2000	7	8～9	新たな側溝を設置する現場において、道路を行き交う車輌の誘導を車道上で行なっていて進行してきた乗用車にはねられた。	30199	1～9
2000	4	9～10	大型トラックで国道を走行中、対向の軽乗用車が道路左側の空き地でUターンして反対車線に進入してきたため道路中央部付近で衝突した。トラックは反対車線を横切ってガードレールを突き破り、10m下の河川敷に転落した。	80109	1～9
2000	3	5～6	新聞配達中に県道沿いの配達先前に70ccバイクを置いて降りようとしたところ、乗用車に跳ね飛ばされた。	80205	30～49
2000	1	16～17	作業終了後に同僚4名が乗用車に乗って走行中、センターラインを超えて追い越しをかけたときに対向の軽乗用車と接触して左ガードレールに接触し、その反動で再び反対車線に飛び出して対向の普通トラックと正面衝突した。	30201	1～9
2000	1	6～7	自宅より出張先へ向かうため自家用車で走行中、道路沿いの電柱に激突した。	90101	300～499
2000	12	10～11	道路舗装工事のため片側交互通行の誘導を行っていたとき、東に向かって走行してきたワゴン車に、南に向かって走行してきた自動車学校の教習車が衝突し、衝突の弾みでワゴン車が左回転してはねられた。	170201	30～49
2000	8	16～17	工事現場の交通誘導業務を終えて車で走行中、トンネル内で中央線をはみ出し対向のトラックと正面衝突した。	170201	10～29
		16	病院のフロア、トイレ、窓等の清掃作業で、清掃作業に必要なガムテープ		

2000	5	～17	等を近くのスーパーへ買いに行って戻るため県道を渡っていたときに軽乗用車にはねられた。	150101	1～9
2000	5	6～7	会社のワゴン車でアパートへ向かって国道をセンターラインに寄って走行中、対向車が来たため左にハンドルを切って寄ったときにコンクリート壁に接触し、その弾みでセンターラインをはみ出し対向の大型トラックと正面衝突した。	11409	30～49
2000	5	5～6	荷物を積んだ4tトラックで片側一車線のところを走行中、緩やかなカーブのところで対向の乗用車が中央線を越えてきて正面衝突したところに後方からきた軽乗用車がトラックに追突した。	40301	100～299
2000	3	9～10	商用車で顧客宅に向かう途中で雪が激しく降り出したため引き返えそうと国道を走行中、緩やかな左カーブのところでセンターラインを超えて対向の大型トラックと正面衝突した。	80201	1～9
2000	3	16～17	商談を終えて乗用車で走行中、大型トラックと正面衝突した。	80202	30～49
2000	2	6～7	会社の寮に住む8人がワゴン車に同乗し現場に向かって走行中、橋に差し掛かったときにスリップして対向車線に入り、高さ20cm歩道をのり上げて高さ75cmの欄干を突き破り、約4．7m下の川に車ごと転落した。	30201	10～29
2000	2	6～7	会社の寮に住む8人がワゴン車に同乗し現場に向かって走行中、橋に差し掛かったときにスリップして対向車線に入り、高さ20cm歩道をのり上げて高さ75cmの欄干を突き破り、約4．7m下の川に車ごと転落した。	30201	10～29
2000	2	6～7	会社の寮に住む8人がワゴン車に同乗し現場に向かって走行中、橋に差し掛かったときにスリップして対向車線に入り、高さ20cm歩道をのり上げて高さ75cmの欄干を突き破り、約4．7m下の川に車ごと転落した。	30201	10～29
2000	2	6～7	会社の寮に住む8人がワゴン車に同乗し現場に向かって走行中、橋に差し掛かったときにスリップして対向車線に入り、高さ20cm歩道をのり上げて高さ75cmの欄干を突き破り、約4．7m下の川に車ごと転落した。	30201	10～29

2000	2	6～7	新聞配達のためバイクで走行中、路面が凍結していて転倒したところに後続の乗用車にはねられた。	80205	30～49
2000	1	19～20	国道の舗装部分の幅測定をしていたところ、進行してきた乗用車にはねられた。	30110	300～499
2000	12	18～19	軽トラックで走行中、市道の交差点で県外車と出会い頭に衝突し、助手席に乗っていた者が死亡した。	60101	1～9
2000	9	16～17	新聞の集金業務を終えバイクで走行中、信号機のない交差点で一時停止を怠って進入したため、優先道路を走行してきた乗用車と衝突しバイクごと跳ね飛ばされた。	80205	30～49
2000	9	4～5	軽自動車で新聞配達中、国道から配達先のコンビニエンスストアに右折しようとしたときに、反対方面からきた乗用車と正面衝突した。	80205	50～99
2000	8	13～14	部品を納入するため軽ワゴン車で走行中、県道の緩い右カーブでハンドル操作を誤って路外にはみ出し、電柱に衝突した。	11403	10～29
2000	1	6～7	自転車に朝刊を積んで国道を横断中、乗用車にはねられて約30mとばされた。	80205	10～29
2000	11	6～7	会社所有のワゴン車に作業員4人が走行中、前の車を追い越そうとしたときに路面が凍結していたためスリップし、道路左側のガードレールを突き破り約14m下の湖へ転落した。	30201	1～9
2000	11	6～7	会社所有のワゴン車に作業員4人が走行中、前の車を追い越そうとしたときに路面が凍結していたためスリップし、道路左側のガードレールを突き破り約14m下の湖へ転落した。	30201	1～9

2000	5	5～6	納品先から工場へ帰るためワゴン車で走行中、バス停の待合所に激突した。	11401	10～29
2000	12	7～8	工場新築現場へワゴン車に5人が乗って走行中、高速道路の右車線から左車線へ車線変更をした際にスリップし、道路左側のガードレールに激突したのち後方からきたトラックに追突され、ワゴン車の2名が車外へ投げ出された。(同乗者3名が負傷)	30201	1～9
2000	12	7～8	工場新築現場へワゴン車に5人が乗って走行中、高速道路の右車線から左車線へ車線変更をした際にスリップし、道路左側のガードレールに激突したのち後方からきたトラックに追突され、ワゴン車の2名が車外へ投げ出された。(同乗者3名が負傷)	30201	1～9
2000	10	5～6	新聞配達中に道路反対側に停めてある自転車に戻ろうとして市道を横断していたときに、走行してきた自動車にはねられた。	80205	10～29
2000	9	22～23	同僚等(4名)と関連会社社員の私有車で自動車道を走行中、中央分離帯縁石に接触して反対車線ガードレールに激突し、最後部座席に乗車していて後部ガラスを突き破り車外に投げ出された。	170209	30～49
2000	5	4～5	新聞配達のため交差点の横断歩道上を自転車で横断していたときに酒気帯び運転で直進してきた普通乗用車に激突された。	80205	10～29
2000	12	20～21	元旦の新聞のうち広告等の紙面の配達業務で横断歩道を使用しないで国道を横断中、乗用車にはねられた。	80205	10～29
2000	12	2～3	運転代行を行って事務所へ戻る途中、交差点で黄色の点滅信号で徐行せずに入ったときに、赤の点滅信号で一旦停止せずに交差点に入った乗用車と衝突し、助手席にいた者が死亡した。	170209	10～29
		7	現場に自家用車で向う途中、信号機のある県道交差点内に直進したとこ		10～

2000	11	～8	ろ、右折してきた乗用車に右側面を衝突され、車外に放り出された。	30109	29
2000	7	16～17	ワゴン車(レンタカー)に9人乗車して高速道路を走行中、右後輪タイヤがパンクして道路左側の新道予定地で横転し、１人が車外にとばされて死亡し、運転手ほか7人が負傷した。	80201	100～299
2000	6	8～9	工事用道路と県道の交差点で工事用車両の誘導中に、走行してきた前方不注視の軽乗用車にはねられた。	170201	100～299
2000	5	5～6	新聞配達のため手押し車を押しながら国道を歩いて横断中に、走行してきたライトバンに激突された。	80205	10～29
2000	3	6～7	新聞配達が終了し会社の前の路上でバイクの洗車中に、後方から走行してきた居眠り運転の乗用車にバイクごと跳ね飛ばされた。	80205	50～99
2000	1	3～4	高速道路で発生した事故処理作業において、路肩規制内で後方の警戒を行っていたところへ普通乗用車が突入してきて停車していた巡回車に激突し、さらに警戒していた者に衝突した。	170209	10～29
2000	11	4～5	夜間工事現場で、車線規制帯の誘導を道路上で行っていたときに、直進してきた自動車に激突された。	170201	10～29
2000	10	5～6	バイクで新聞配達中にワゴン車に追突された。	80205	10～29
2000	9	20～21	11ｔトラックに自動車部品を積んで高速道路を走行中、乗用車が原因となる玉突き事故が発生し、これに巻き込まれた。	40301	10～29
		7	深夜勤務明けに上司から空港にいる社員にビデオをオートバイにて届ける		

2000	7	～8	よう指示を受けて走行中転倒した。	120109	1～9
2000	6	5～6	軽トラックで新聞配達中、赤信号のため停車していたところに後方から来た乗用車に追突された。	80205	30～49
2000	3	13～14	バイクで新聞配達中、市道交差点で乗用車と衝突した。	80205	10～29
2000	11	7～8	自社のバスで現場に向かって高速道路を走行中、運転操作を誤ってガードレールに接触したときに車外に投げ出された。	30209	10～29
2000	10	16～17	オートバイの試運転業務で一般道路を走行中、信号のある交差点で右折してきた対向車両と衝突した。	80209	1～9
2000	10	23～24	地中配電工事現場において、待機していた車を作業帯へ誘導するため、横断歩道を通行中に信号を無視して進行してきたワゴン車にはねられた。	170201	100～299
2000	9	21～22	出張先から帰社するために乗用車で自動車道を走行中、激しい雨でスリップしてガードレールに激突し車外に放り出された。	80109	30～49
2000	9	6～7	健康器具等の訪問販売を終えてワゴン車で走行中、緩やかなカーブで対向車線に進入し、対向の4tトラックと正面衝突した。	170209	30～49
2000	7	12～13	オーストラリアに出張中に、乗用車を運転していて対向車と衝突した。	90209	1～9
		9	自動車で本社から営業所へカタログ版下を届けて本社に戻る途中に、前方		50～

2000	7	～10	からきた普通乗用車にはねられた。	80209	99
2000	7	22～23	乗用車で走行中、町道交差点で右側から来た酒気帯び運転の乗用車と衝突した。	80209	50～99
2000	5	19～20	各現場の打合せと鉄骨建て方の見学に行きオートバイで帰社途中、高速道路の出口付近のゼブラゾーンに入ったところで前の車を追い抜こうとして転倒した。	170209	10～29
2000	5	3～4	地下通信ケーブルの敷設工事において、ケーブルの接続作業終了後の気密状態確認テストを行うため地上マンホール部で準備中、作業帯に進入してきた乗用車に背後から跳ね飛ばされた。	30301	1～9
2000	5	6～7	物件の下調べのため社有車で走行中、追い越しのため対向車線に出たときに対向車と正面衝突し、さらに同様に追い越しをかけてきた車にも追突された。	170209	1～9
2000	4	4～5	高速手前の路肩に不自然な形で停車させていたタクシーを不審に思った他社のタクシー乗務員が声を掛けたところ、訳の解らない言葉を発して突然車を急発進させ、猛スピードで左右の側壁に接触しながら高速入路に進入し料金所ブースに衝突した。	40201	300～
2000	3	12～13	タクシーに乗務し走行中、対向の乗用車がトラックを追い越すためセンターラインをオーバーしてきたため正面衝突した。	40201	300～499
2000	3	1～2	残土置場の入口付近で搬入トラックの誘導を行っていたときに、歩道に飛び込んできた乗用車にひかれた。	170201	100～299
2000	2	11～12	セールスのためワンボックス車で走行中、青信号で交差点を直進していたところ対向車線より右折しようとした10tトラックに正面衝突した。	10104	300～499

2000	12	11～12	納品に行くため営業車で走行中、対向車線から無理な追い越しをかけてセンターラインを越えてきた車と正面衝突した。	80209	30～49
2000	8	22～23	客先での営業を終え乗用車で走行中、片側一車線の直線道路でハンドル操作を誤って土手に乗り上げ横転した。	80409	30～49
2000	7	4～5	バイクで新聞配達中に、乗用車と衝突した。	80205	10～29
2000	6	4～5	バイクで朝刊を配達中、市道の交差点で右方向から進入してきた軽貨物車と衝突した。	80205	10～29
2000	3	4～5	新聞配達のためバイクで走行中、国道と交差する信号があり見通しの良い交差点に進入したときに、同じく同交差点に進入してきたダンプと出会い頭に衝突した。	80205	1～9
2000	3	11～12	水道メーター検針のため軽乗用車で走行中、カーブで運転操作を誤って反対車線の側路肩に乗り上げ電柱に衝突した。	170209	30～49
2000	2	11～12	ライトバンで部品納入のため町道を走行中、信号のない交差点で双方とも確認せずに交差点に入った乗用車と衝突した。	11301	1～9
2000	1	8～9	ワゴン車に4名の警備員が乗り競輪場へ向かって走行中、国道へ出る手前でハンドル操作を誤って対向車線に飛び出し、ダンプ車と衝突し、運転していた警備員が死亡した。(他の3人も負傷)	170201	100～299
2000	12	19～20	自動二輪車を購入者宅納車し、バイクに2人乗りして帰社途中、交差点で道路を横切ろうとした乗用車と衝突した。	80209	10～29

2000	12	16～17	夕刊配達のためバイクで市道を走行中、信号の無い交差点を直進したところ、右方向から直進してきた乗用車と衝突した。	80205	30～49
2000	9	4～5	7．2tトラックで国道を走行中、対向の乗用車が中央分離帯を乗り越えてきたたため正面衝突した。	40301	10～29
2000	8	20～21	営業用のライトバンで帰社するため自動車を走行中、橋の上で中央分離帯の欄干に衝突したため車外に放り出され、約40メートル下の沢に転落した。	80109	1～9
2000	8	6～7	同僚3人と作業現場へ向うため乗用車で市道を走行中、県道との交差点で信号が赤なのに進行し右折してきたワゴン車と激突した。	30201	10～29
2000	7	10～11	自家用車でコンクリート打設作業の監督のため走行中、信号の無い交差点で進行方向右側から進入してきた4tダンプと衝突した。	30201	100～299
2000	4	18～19	商品の引き取りに自動車で走行中、センターラインをオーバーをしたため、直進してきた車輌と衝突した。	80201	1～9
2000	4	12～13	配水管布設替工事において、直径10cmの配水管の布設を行っていたところ、片側交互通行の指示をしていたガードマンの指示を無視した乗用車が工事現場に突っ込んできてはねられた。	30110	1～9
2000	3	20～21	荷物を積込んだ2tトラックで走行途中、片側3車線道路の路肩に停車して反対側のコンビニエンスストアに立寄ったのちトラックに戻るため道路を横断中に、ワンボックス車とバイクにひかれた。	40301	50～99
2000	1	4～5	バイクで朝刊を配達中に転倒し、道端のブロック塀に激突した。	80205	1～9

2000	11	10～11	郵便物の配達のためミニバイクで狭い道路から国道へ出るため、信号のない交差点(T字路)を右折したときに、左方向から走行してきた乗用車と出合い頭に衝突した。	110101	50～99
2000	3	6～7	会社所有のワゴン車で労働者7名が作業所へ向かうため県道を走行中、交差点で乗用車が赤信号で進入したために出合い頭に衝突し、同乗者1名が死亡した。	11409	30～49
2000	12	11～12	中古車購入希望の客の試乗要望があったので、試乗車の助手席に同乗して走行中、客がハンドル操作を誤って中央分離帯を乗り越え、対向の乗用車に正面衝突した。	80202	1～9
2000	12	23～24	クリスマス商戦の打ち合わせのために自動車で走行中、民家の塀に衝突した。	80209	10～29
2000	11	13～14	国道路肩の草刈り作業を下刈機で行っていたところ、走行してきた乗用車に跳ねられた。	30199	1～9
2000	11	19～20	軽ワゴン車で国道を走行中、交差点を右折してきた普通乗用車と衝突し、軽ワゴン車が大破炎上した。	170201	300～499
2000	11	2～3	バイクで新聞の配達中、前を走っていたトレーラーを追い越そうとしてトレーラーの後部右側に接触して転倒したところに後方から来た乗用車にひかれた。	80205	10～29
2000	9	11～12	バイクで郵便配達中、市道の交差点を左折したときに、左方より走行してきた普通乗用車と衝突した。	110101	100～299
2000	9	14～15	台風の影響で天候が悪かったため現場での作業を切り上げ、乗用車で会社に戻る途中、国道で左側のガードレールに衝突した。	30209	1～9

2000	5	6～7	朝刊の配達で県道をバイクで走行中、運転を誤って道路脇に飛び出しコンクリート製電柱に激突した。	80205	1～9
2000	3	10～11	清掃用具を取りに行くためバイクで走行中、交差点を右折しようとして、直進してきた大型ダンプカーと衝突した。	30202	1～9
2000	2	4～5	新聞配達を終了しバイクで県道を走行中、緩やかなカーブで縁石に接触して、バランスを崩し、電柱に激突した。	80205	1～9
2000	2	0～1	工事現場に書類を届けるため国道バイパスを乗用車で走行中、停止信号のため停車していた産業廃棄物運搬用大型トラックに衝突した。	30106	50～99
2000	1	4～5	バイクで朝刊配達中に後からきた乗用車に追突され、ガードレールにバイクの前輪が挟まれて胸部を強打した。	80205	10～29
2000	7	1～2	同僚のタクシー物損事故の処理応援に来て、道路上に停車してあったタクシーの脇に立っていたところへ、脇見運転の乗用車が追突してきてはねられた。	40201	30～49
2000	7	16～17	草刈作業を道路わきで行っていたところに軽ワゴン車が突進してきて、作業員など3名、軽ワゴン車の運転者1名の計4名が被災した。	60101	10～29
2000	6	21～22	警備業務で門扉の施錠のため駐車場に向けて道路を横断中、右手より走行してきた自動車にはねられた。	170201	100～299
2000	3	7～8	同僚の運転する軽トラックで事務所から現場に向かって走行中、町道の交差点で乗用車と出会い頭に衝突した。	30107	10～29

2000	1	2～3	新聞配達のためバイクで走行中、一時停止標識のある交差点を横断しようとしてセンターラインを越えたときに、左側から走行してきた乗用車に跳ね飛ばされた。	80205	10～29
2000	10	23～24	セミナーに参加して駅から自宅に帰るため県道を歩行中、後方から来た軽自動車に跳ねられた。	170202	1～9
2000	10	13～14	工場に応援のためワゴン車で走行中、反対車線にはみ出して大型トレーラーと正面衝突した。	10103	10～29
2000	9	3～4	軽ワゴン車で朝刊の逓送中、T字路交差を突き抜けて正面の自動車修理工場駐車場に停めてあったフォークローダ後部に衝突した。	80205	1～9
2000	8	7～8	得意先に肉を配達して国道をバイクで走行中、片側3車線の中央車線から追い越し車線側に変更をしたところ、後から走行してきたワゴン車に追突された。	80201	1～9
2000	7	0～1	取引先事業場へ向かうために軽ワゴン車で走行中、緩い右カーブに差し掛かったところでセンターラインをはみ出し、対向のタンクローリーと正面衝突した。	40301	50～99
2000	4	4～5	新聞配達のため県道を自転車で走っていたところ、後方からきた乗用車にはねられた。	80205	10～29
2000	4	15～16	お茶の配達のため、軽ワゴン車で県道を走行中、緩いカーブでセンターラインをオーバーしてきたトラックと正面衝突した。	80209	30～49
2000	2	14～15	取引先に向かうため乗用車で国道を走行中、対向車線にはみ出して、対向の大型トラックと正面衝突した。	11403	1～9

2000	1	11～12	営業のため乗用車で国道を走行中、シャーベット状の雪のためスリップして対向車線にはみ出し、2tトラックと正面衝突した。	80202	10～29
2000	1	12～13	業務を終え社用車(ワゴン車)で走行中、スリップして道路脇の電柱に激突し、後部座席で仮眠していた同乗者が死亡した。	80109	1～9
2000	11	5～6	配達用の新聞を持って軽乗用車で販売店に戻る途中、国道とのT字路交差点において国道の右方向から進行してきた大型トラックと衝突した。	80205	30～49
2000	8	5～6	新聞配達を終えバイク(50cc)で走行中、点滅信号のある交差点で左側から赤色点滅で一時停止せずに進入してきた軽乗用車に衝突された。	80205	10～29
2000	6	8～9	車検の代車を届けるため同僚が運転する軽乗用車に乗り市道を走行中、対向車線をはみ出してきた乗用車と衝突した。	11701	10～29
2000	1	0～1	軽トラックでの配達を終え青信号で町道から国道を横断しようと交差点内に入った時に赤信号を見落として交差点に進入してきたマイクロバスに左側面から衝突された。	80209	1～9
2000	9	13～14	軽ワゴン車で走行中、防音壁工事のため片側交互通行となっていた区間の手前で徐行した大型トラックに、追突した。	40301	50～99
2000	8	15～16	ワゴン車で工場に製品を運搬して戻る途中、ワゴン車ごと道路から5m下に転落した。	10102	10～29
2000	4	9～10	会議のため本社へバイクで走行中、横から車が出てきてバイクの側面に激突した。	170201	30～49

2000	8	17～18	民家の庭木剪定作業を終えトラックで県道を走行中、県道と市道の交差点で市道を走行してきた乗用車と出会い頭に衝突し、トラックの助手席から車外に放り出されて横転したトラックの下敷きになった。	30309	1～9
2000	8	21～22	国道の舗装工事を行う準備として路面に耐寒マットを粘着テープで固定しているときに、進行してきた乗用車に跳ね飛ばされた。	30106	30～49
2000	7	17～18	工事現場の交通誘導を終え乗用車で走行中、見通しの良い市道と県道の交差点で左から県道を走向して来た乗用車と出会い頭に衝突した。	170201	10～29
2000	4	23～24	現場の見回りをすると言って出かけ、川に転落している乗用車とが発見された。	30109	10～29
2000	1	2～3	業務報告を行うため駐車場から道路向かいにある会社事務所に向って市道を横断中、乗用車にはねられた。	40201	30～49
2000	1	9～10	ダンプ(2トン)で走行中、対向のバスと正面衝突した。	30199	10～29
2000	12	23～24	タクシーに乗客2名を乗せて国道を走行中、対向車線をはみ出してきた乗用車と正面衝突し、さらにその後の乗用車と衝突した。	40201	100～299
2000	12	11～12	営業のため社用車で走行中、吹雪きのため運転を誤って対向車線に進入し、対向のダンプトラックと正面衝突した。	80209	10～29
2000	11	7～8	縁石に乗り上げで走行不能となったトラックの荷を会社からかけつけたワゴン車に積み替えてワゴン車に同乗し会社に戻る途中、緩い右カーブの手前でタイヤが凍結のためスリップしてセンターラインを超え対向車と正面	40301	10～29

			衝突した。		
2000	11	7～8	縁石に乗り上げで走行不能となったトラックの荷を会社からかけつけたワゴン車に積み替えてワゴン車に同乗し会社に戻る途中、緩い右カーブの手前でタイヤが凍結のためスリップしてセンターラインを超え対向車と正面衝突した。	40301	10～29
2000	10	11～12	非常通報機の配線切替え作業を終えライトバンで走行中、対向のライトバンが車線をはみ出してきたため衝突した。	150101	1～9
2000	10	15～16	測量作業のため道路中央で測量テープを押さえていたところ、合図を無視して走行して来た軽ワゴン車にひかれた。	30106	30～49
2000	9	10～11	事務用品等の納品で走行中、緩いカーブで路面が濡れた状態であったため対向車線にはみ出し、対向の4tトラックと衝突した。	80209	1～9
2000	8	6～7	空港に行くための片側一車線の直線道路を走行中、対向車線を越えて電柱に激突した。	130101	100～299
2000	8	23～24	情報ボックス設置の管路試掘作業において、当日の試掘を終了したので道路占有標識の撤去作業中、走行してきた乗用車が猛スピードで標識車に衝突し、そのはずみでとばされた標識車が作業者を反対車線へ約4m跳ね飛ばした。	30106	100～299
2000	8	15～16	オートバイで焼肉店に取材に行くため青信号で交差点を直進していたところに、対向車線から右折してきた乗用車に衝突された。	80409	1～9
2000	8	7～8	社有車(バン)で走行中、緩やかな右カーブで対向車線にはみ出し、対向のダンプトラックと正面衝突した。	30106	50～99

2000	7	16～17	ワゴン車で走行中、前のトラックを追い越そうと対向車線に出たところで、対向の乗用車と正面衝突した。	30199	10～29
2000	7	16～17	ワゴン車で走行中、前のトラックを追い越そうと対向車線に出たところで、対向の乗用車と正面衝突した。	40301	50～99
2000	7	16～17	ワゴン車で走行中、前のトラックを追い越そうと対向車線に出たところで、対向の乗用車と正面衝突した。	40301	10～29
2000	7	14～15	営業を終えて帰社するため社有車で国道を走行中、緩い左カーブでハンドル操作を誤って対向車線にはみ出し、対向のトラック(4t)と正面衝突した。	10103	30～49
2000	7	13～14	建築現場の打合せ終了後、大型自動二輪車で走行中、戻る途中に峠の頂上付近のトンネルを抜けたところで対向の乗用車が無理にUターンをしたため激突した。	30203	1～9
2000	6	15～16	下水道工事現場において、車両及び歩行者の交通誘導を行っていた者が、居眠り運転のワゴン車が直進してきたためはねられた。	170201	10～29
2000	6	16～17	乗用車で国道を走行中、緩いカーブで対向車線にはみ出してトラックと正面衝突した。	80202	10～29
2000	5	6～7	乗用車で工事現場へ向かう途中、右カーブを終えたところでハンドル操作を誤って中央分離帯を乗り越えて反対車線に飛び出し、対向のトラックと衝突した。	30209	1～9
2000	4	14～15	乗用車で客先へ向かう途中、国道の緩い左カーブで対向車線にはみ出、対向車と正面衝突した。	80201	10～29

2000	3	2～3	社会保険事務所の用事を済ませて自家用車で町道を走行中、点滅信号のある交差点で一時停止をせずに進入してきた乗用車に衝突された。	140301	100～299
2000	3	0～1	国道をワゴン車に3名乗車して走行中、前方の除雪車を追い越そうとして対向のワゴン車と正面衝突し、対向車両の運転手が死亡し、3名が負傷した。	80109	10～29
2000	2	8～9	携帯電話の販売員が応援のため自宅から社用車(リース)で走行中、乗用車を追越して元の車線に戻ったときに、センターラインを越えて来た乗用車と正面衝突した。	80209	100～299
2000	2	8～9	観光バス(乗客31名)が、前方を除雪作業中の除雪車に追突した。	40202	10～29
2000	2	10～11	送迎用マイクロバスでホテルの客4人を駅まで送った後バスを回送するため国道を走行中、急カーブで対向車線にはみ出しタンクローリー車と正面衝突した。	140101	30～49
2000	2	9～10	電気工事に使用するバーナーを購入するため乗用車で走行中、飼料を運搬して道を横断しようとしたトラクターのバケットに衝突した。	30301	10～29
2000	2	7～8	工事請負契約前の調査のため乗用車で走行中、橋の上でスリップして対向車線にはみ出してきた11tトラックと正面衝突した。	30209	100～299
2000	2	9～10	車検のため持ち込まれた顧客の乗用車を移送するため片側1車線の国道を走行中、路面がアイスバーンのためスリップして対向車線にはみ出し、横向きのまま対向してきた2トントラックと衝突した。	80204	1～9
2000	1	7～8	駅前から中学校まで中学生2名をタクシーで送る途中、対向車線からはみ出してきた小型バス(個人所有)と正面衝突し、タクシー運転手が死亡し。(中学生2名のうち1名死亡、1名軽傷)	40201	30～49

1999	6	0～1	同僚の運転する会社の乗用車で組合員の指定圃場の巡回調査(水稲の生育状況調査)を行っていたが、町道上の交差点で他の乗用車と衝突したため、助手席で全身を強打した。	170209	50～99
1999	6	3～4	徒歩による新聞配達で、県道を横断していたときに普通乗用車にはねられた。	80205	10～29
1999	4	5～6	高速道路を走行中、停車中の貨物自動車に衝突した。	30199	50～99
1999	11	18～19	現場から普通貨物自動車で帰社途中、アイスバーンのため蛇行していた対向車に運転席ドア付近を衝突され、その弾みで路外に押し出されて電柱に激突した。	30301	30～49
1999	7	14～15	修理を終えた車を2人で納車したのち、乗用車で町道を走行中、交差点で右手から進行してきたトラック(10トン)に衝突した。	11701	1～9
1999	7	14～15	修理を終えた車を2人で納車したのち、乗用車で町道を走行中、交差点で右手から進行してきたトラック(10トン)に衝突した。	11701	1～9
1999	12	0～1	原付自転車で走行中、交差点において東側の側道から一時停止せずに進入してきた車に横から追突され、横転して道路肩の電柱に激突した。	90109	30～49
1999	11	22～23	出張から会社に帰るため乗用車(2名乗車)で自動車道を走行中、みぞれで路面がシャーベット状態だったためにスリップして道路左側に接触、さらに中央分離帯に衝突して、車外に放り出された。	100109	10～29
1999	8	10～11	普通乗用車で有料バイパスを走行中、運転を誤って中央分離帯に乗り上げ、さらにトンネル入り口の壁に激突した。	90201	50～99

1999	11	7～8	交通規制表示に必要な機材を作業車に積み込み市道上に停車して、作業車の後方に回り積載済みの塗料溶解機等の点検を行っていたところ、後方から走行してきた乗用車に激突されて作業車との間に挟まれた。	30209	10～29
1999	6	3～4	雨の中バイクで朝刊の配達に向かう途中、道路左側に停車していたワゴン車の後部に追突した。	80205	30～49
1999	12	14～15	社用車で医療用具購入のため国道を走行中、カーブで中央線を越えたため対向のダンプトラックと正面衝突した。	130101	50～99
1999	8	7～8	型枠解体作業のためワゴン車(定員9名)で同乗者8名と国道を走行中、緩い右カーブを進行中にハンドル操作を誤り対向車線にはみ出し、法面崩壊箇所の流出防止用土のうに衝突したのち、斜面に激突し、運転手含め9名が死傷した。	30201	30～49
1999	7	11～12	昼食をとるため工事用バンで走行中、対向の乗用車と衝突した。	80204	50～99
1999	12	8～9	軽トラックで事務所から建設現場に向かっている途中、県道交差点で乗用車と出会い頭に衝突し、運転者、同乗者ともに死亡した。	30199	10～29
1999	12	8～9	軽トラックで事務所から建設現場に向かっている途中、県道交差点で乗用車と出会い頭に衝突し、運転者、同乗者ともに死亡した。	30199	10～29
1999	7	4～5	朝刊配達のため自転車で走行中、後方から走行してきた乗用車に追突された。	80205	10～29
1999	7	11～	コンビニエンスストアの店長が本部に向かうために乗用車で国道を走行中、交差点で赤信号のため停車したところ、後続の保冷車に追突されて左	80201	1～9

		12	前方の信号柱に衝突した。		
1999	12	3～4	単車で朝刊配達中、十字路で、右方向から直進して来た単車と荷台部分が接触し、反動で道路前方に投げ出されたところ後方から来た軽自動車にひかれた。	80205	50～99
1999	2	18～19	2トントラックを運転して国道を走行中、対向のワゴン車が居眠り運転で突っ込んできて、正面衝突した。	30110	30～49
1999	10	7～8	現場責任者以下7名で下水道管内調査のため、セーフティコーン、高圧洗浄車、汚泥吸引車等の設置準備で高圧洗浄車後部の高圧ホースを引き出そうとしていたときに普通乗用車に激突された。	30110	10～29
1999	10	19～20	マンション新築工事現場からワゴン車に同乗して走行中、対向の車のライトに眩惑され道路脇の電柱に激突したところに後続車に追突された。	30201	10～29
1999	5	5～6	代表者及び労働者7名がワゴン車で建設工事現場へ向かう途中、6差路においてトラックと衝突し、3名が死亡し5名が負傷した。	30199	1～9
1999	5	5～6	代表者及び労働者7名がワゴン車で建設工事現場へ向かう途中、6差路においてトラックと衝突し、3名が死亡し5名が負傷した。	30199	1～9
1999	8	11～12	県道沿いで草刈り作業中、居眠り運転で対向車線にはみ出してきた乗用車にはねられた。	30199	50～99
1999	6	1～2	朝刊配達のため自宅からバイクで事業場に向かい、事業場が接する国道交差点内にバイクを止めてバイクから降りようとしたときに、交差点内で乗用車同志が出会い頭に衝突し、その反動で突進してきた乗用車にはねられた。	80205	30～49
		17	県道に隣接した作業場所で、正月用のかざり作りを終えて事務所でタイム		10～

1999	12	～18	カードを押すため、県道を横断したときに走行してきた普通自家用車に激突された。	80201	29
1999	12	1～2	空港ゲートで軽ワゴン車が進行してきたので、交通誘導灯による停止の合図をしながら門扉を約2m開放したがスピードを落とさず進行してきたため、軽ワゴン車に跳ねられた。	170201	1000～9999
1999	12	3～4	県道交差点内での、ガス中圧管移設工事が終了し覆工板等を積載しているトラックを運転するため、車両に乗り込もうと運転席側に回ったときに、後方より進行してきた普通乗用車に激突された。	30199	1～9
1999	11	6～7	会社所有の車両の後部座席に同乗して建設現場に向かって県道を走行中、カーブ沿いの橋の欄干に左側部が激突したため頭部及び腹部を強打した。	30201	1～9
1999	4	19～20	ショッピングセンターの警備に就くため市道を乗用車で走行中、交差点のところで右側の民家のブロック塀に激突した。	150101	300～
1999	4	12～13	タクシーを運転していて交差点を通過しているときに、信号を無視して交差点に進入してきた車に衝突された。	40201	50～99
1999	12	18～19	測量等の作業が終了し軽トラックで走行中、路面が凍結していたため対向車線にはみ出し、対向の4tトラックと正面衝突した。	170209	1～9
1999	12	8～9	飲食店店員がごみ捨てを終え店に戻るため、徒歩で渋滞で停車していた車と車の間から反対側へ渡ろうとしたところ、センターラインよりの車線を走行していた乗用車にはねられた。	140201	10～29
1999	12	10～11	仕事の打合せのため本社に向けて乗用車で走行中、運転操作を誤りワゴン車と衝突した。	170209	1～9
		13			

1999	7	～14	社用車で走行中、料金所ブースに衝突した。	10106	1～9
1999	11	11～12	弁当をワンボックスで配達中、点滅の交差点で左側から赤点滅なのに停止せずに直進してきた普通乗用車と側面衝突し、車外に投げ出された。	140201	10～29
1999	12	2～3	タクシー(乗客なし)で走行中、対向の普通乗用車が突然タクシーの走行車線に進入してきたために避けきれずに正面衝突した。	40201	100～299
1999	11	8～9	会社のバンに乗って仕入先に向かう途中、ハンドル操作を誤って対向車と衝突した。	80209	100～299
1999	12	3～4	国道管理施設工事の車線規制の誘導業務で、現場内に駐車した車の中で休憩を取り警備交代のため規制帯の中を移動していたときに、飲酒運転の車にはねられた。	170201	100～299
1999	9	18～19	車で集金中、信号の無い見通しの悪いS字カーブの交差点で右折しようとしたときに、対向車と正面衝突した。	80205	1～9
1999	10	15～16	乗用車で走行中、橋脚に正面衝突した。	170209	50～99
1999	5	5～6	代表者及び労働者7名がワゴン車で建設工事現場へ向かう途中、6差路においてトラックと衝突し、3名が死亡し5名が負傷した。	30199	1～9
1999	4	7～8	トラックで駐車場へ向かう途中、路上において前方を走行中のトレーラーに追突した。	40301	30～49
		7	漁港で魚の買い付けを行い会社の車で県道を走行中、道路左側の電柱に衝		

1999	12	～8	突した。	80209	1～9
1999	7	1～2	運転代行で最後の客を送り届け大通りを走行中、交差点を右折してほぼ直進状態となったときに後ろから追突され、車が炎上した。	40409	10～29
1999	10	9～10	店舗開店の応援のため車で走行中、路肩ガードレールを越えて、立木に激突した。	80109	1～9
1999	1	16～17	銀行へ行くため自家用車で国道を走行中、路面が凍結していたため緩い右カーブでスリップして対向車線にはみ出し、対向車と正面衝突した。	90103	30～49
1999	12	4～5	朝刊配達で、国道の路側帯にバイクを止めて乗ったまま新聞受に新聞を入れていたところ、正面から来た乗用車に衝突された。	80205	50～99
1999	12	9～10	生花を配達したのち軽乗用車で走行中、交差点(十字路・信号機無)で町道から県道に入ろうとしたときに、県道を走行してきた普通トラックと出会い頭に衝突した。	80409	1～9
1999	12	2～3	事業場から排出された一般廃棄物をごみ回収車で回収するため、国道の歩道付近に停車させ、雪が降っていたので運転席横で雨具を着用していたときに後方から直進してきた普通乗用車にはねられた。	150109	10～29
1999	12	5～6	新聞配達のため自転車で交差点を横断中、走行してきた乗用車にはねられた。	80205	30～49
1999	6	14～15	会社へ帰るため乗用車で走行中、駐車場から右折してきた車に右後部をぶつけられ、そのはずみで対向車線にはみ出し対向の車と衝突した。	170209	1～9
		16	自転車に乗り信号のない市道の交差点を渡っていたところ、走行してきた		

1999	12	～17	軽ワンボックス車と衝突した。	170209	1～9
1999	12	5～6	新聞配達で国道を横断しようとしたところ、スキー場へ向かう乗用車にはねられた。	80205	50～99
1999	11	17～18	会社の送迎バスで帰宅途中、駅前ロータリーでバスを降りて自分でドアを閉めた時に着ていたコートがドアに挟まれ、運転手がそれに気づかずバスを発車させたため転倒し、バスの後輪に頭部をひかれた。	10102	100～299
1999	12	0～1	50ccバイクで寿司を配達した帰り道、点滅信号のある見通しの悪い交差点で出会い頭に乗用車(1300cc)と衝突した。	140201	1～9
1999	11	6～7	ライトバンで国道を走行中、センターラインをはみ出し、対向の大型トラックと正面衝突した。	11301	10～29
1999	12	11～12	社長が運転するワゴン車の助手席に同乗し走行中に、S字カーブでアイスバーンのため車がスリップして対向車線にはみ出し、対向の11トントラックと正面衝突した。	30309	1～9
1999	11	3～4	バイクで朝刊の配達中、国道4で後ろから走行してきた乗用車に追突された。	80205	10～29
1999	11	4～5	新聞販売店に国道を走行していたワゴン車が進入して来て衝突された。	80205	10～29
1999	10	10～11	挨拶まわりのために社用車で走行中、見通しの良い直線道路でセンターラインオーバーしてきた居眠り運転の乗用車に衝突された。	80409	1～9
		11	軽自動車で銀行から事務所に帰る途中、道路を右折横断しようとしたが対		

1999	11	～12	向車線を大型ダンプが走行してきたため一時停止したところ、後方から走行してきた普通乗用車に追突されて対向車線に押し出され、対向の大型ダンプと正面衝突した。	30199	10～29
1999	11	11～12	除草したものをダンプで国道沿いの土捨場に搬入するため、土捨場前の国道にダンプを止めて助手席から降り国道を横断しようとしたところ、後方から直進してきた800ccバイクにはねられた。	30199	10～29
1999	11	17～18	道路上にタンクローリーを駐車して給油所の事務室で業務連絡を行い、道路を横断してタンクローリーへ戻るときに走行してきた車両にひき逃げされた。	80204	30～49
1999	3	7～8	タクシーが空車で市道を走行中、対向車線で前方の車両を追越そうとした車がセンターラインを越えタクシーに正面衝突した。	40201	50～99
1999	11	19～20	集金のため道路左側を歩行中、後方から走行してきたバイクに激突された。	80205	1～9
1999	11	7～8	現場で使用するワイヤロープを事務所の反対側に停めてあったダンプトラックに積み込み、事務所に置いてあった合羽と弁当を取りに戻ったのち、再度ダンプトラックに乗り込むため道路を横断していたところ、走行してきた乗用車にはねられた。	30199	10～29
1999	11	18～19	軽トラックをで国道を走行中、橋上でタイヤがスリップして中央分離帯の街路灯に衝突した。	40301	10～29
1999	9	5～6	工事現場に向うため社用車で国道を走行中、対向の4人乗りの乗用車がセンターラインをはみ出してきたため正面衝突した。	30302	10～29
1999	11	5～	仕事を終え帰社する途中で、国道でトラックを止め降車したときに、反対車線を走行中の乗用車にひかれた。	40301	30～49

		6			
1999	10	6～7	出張中の移動をタクシーで行っていて、タクシーがスリップして道路右側へ転落したため、一人が死亡し、一人が肋骨骨折・頚椎捻挫、もう一人が鎖骨骨折・肩甲骨骨折を負った。	40103	1000～9999
1999	11	5～6	新聞配達中、国道交差点においてバイクで乗用車と衝突した。	80205	50～99
1999	9	2～3	50cc単車で新聞配達のため、国道交差点を横断中、交差点に入ってきた250cc単車に左側より衝突され、約40m飛ばされた。	80205	30～49
1999	9	21～22	自動車道施設の保全工事中、路肩から工事のため規制中の追越車線へ移動しようと走行車線を徒歩で横断しているときに車両にはねられた。	30106	1～9
1999	10	23～24	自家用車で出張中に、移動中に運転操作を誤り事故を起こした。	170209	10～29
1999	10	16～17	乗用車で出張のため自動車道を走行中、運転を誤り中央分離帯に衝突し、反動で後ろ向き状態で走行車線に戻ったところへ後続の大型トラックに追突した。	80109	50～99
1999	9	16～17	社用車で営業後帰社するために走行中、前方トラックのブレーキに気が付くのが遅れて追突した。	80209	10～29
1999	10	19～20	グランド改修工事の受注のための測量作業を終了して会社に帰る途中、橋の欄干に正面から激突し、助手席の1人が胸部等を強く打って死亡し、運転していた者と後部座席の2人合計3人が骨折等の負った。	30199	10～29
1999	10	11～	弁当配達のため軽自動車で走行中、事業場前の国道を横断右折しようとして、走行してきたバイクと衝突した。	80209	1～9

		12			
1999	9	17～18	軽トラックで営業先から大雨の中事業場に帰る途中、町道交差点で左側から直進してきた乗用車と出会い頭に衝突し、両車とも町道脇の水路(幅約3m、深さ約1m)に転落した。	80409	1～9
1999	9	5～6	バイク(125cc)で新聞配達中、道路沿いの水路(幅約1．5メートル、高さ約1．5メートル、水深約90センチメートル)に転落した。	80205	30～49
1999	10	4～5	バイクで朝刊の配達中、T字路(点滅信号あり)で乗用車と衝突した。	80205	30～49
1999	9	18～19	バスの添乗員が乗客をバスから降ろして、会場まで先導したのち、近くの交差点を横断していたところ、右折してきた軽四自動車にはね飛ばされた。	90201	1～9
1999	10	19～20	出張で現地運転者の運転する車で国道を走行中、ハイビームの対向車が来たために運転者の目が眩み、無灯火で路上に駐車していた大型トラックに追突した。	170209	300～
1999	10	1～2	運転代行業務を終え、同僚労働者の運転する軽乗用車で県道を走行中、対向してきた軽トラックと道路中央線付近で衝突した。	170209	50～99
1999	10	16～17	下水道工事現場において、発進立坑のシートパイル打込みが終了したので移動式クレーン(25t)で発電機等をトラックに載せる作業中、交通車輌の誘導の待機中の警備員が直進してきた乗用車にはねられ、反対車線に飛ばされたところを別の乗用車にはねられた。	170201	1～9
1999	9	12～13	台風による緊急工事のため会社の軽トラックで現場に移動中、県道交差点でパトカーに追われて赤信号を無視して進入してきた乗用車と衝突した。	30309	1～9
		20	住宅リフォームの営業活動を行い、道路の向い側にある集合場所へ急いで		30～

1999	9	～21	行くため国道を徒歩で横断中、走行してきた乗用車にはねられた。	80209	49
1999	10	4～5	警備用車輌で巡回警備中、居眠りで道路左側街路樹に衝突し、同乗者が死亡した。	170201	100～299
1999	8	13～14	依頼先へライトバンで移動中、高速料金所手前80m地点で料金所手前で4tトラックに追突した。	170209	300～
1999	8	13～14	他社の社員が運転するライトバンに同乗して出張修理に現場へ向かうため高速を走行していたところ、料金所手前約80m地点において前方の4tトラックに追突し運転者と共に死亡した。	170209	50～99
1999	9	5～6	バイクで朝刊の新聞配達中に、国道を横切ろうとして、直進してくるトラックと衝突した。	80205	50～99
1999	6	16～17	工事現場から自動車に3名が同乗して帰る途中、スリップして、中央分離帯に接触し、反対側斜面に乗り上げて横転した。	30209	1～9
1999	9	21～22	車両センターへ向うため中型自動二輪で国道を走行中、交差点で直進しようとしたときに、反対方向から右折してきた乗用車と接触した。	80202	1～9
1999	9	9～10	軽ライトバンで家内労働者宅へ委託する物を配達するため県道を走行中、町道との交差点で左手から進入してきた軽トラックと出会い頭に衝突した。	10301	50～99
1999	9	8～9	工事現場において、県道の交通整理を行っていて、現場からダンプが道路に出るため走行してきた乗用車を停止させようとしたが停止せずはねられた。	170201	1～9
		15	雨のため作業を切り上げて自家用軽貨物車で走行中、緩い左カーブのとこ		

1999	7	～16	ろで缶ジュースをサイドブレーキ下のカップホルダーに置こうとして、対向車線にはみ出し、対向の大型貨物(最大積載量10t)に正面衝突した。	30309	1～9
1999	9	13～14	乗用車にパソコン1台と2人乗せ次の客先へ向けて走行中、インターチェンジ出口で本線とインターチェンジ出口の境にあるガードレールに右側部分から激突した。	170202	1～9
1999	9	11～12	6名が乗ったワゴン車で取引先へ向かう途中、自動車道の中央分離帯のガードレールに衝突して、スピンしながら左側のガードロープにぶつかり追い越し車線でとまったところに、後続のトレーラが追突した。(3名死亡、2名負傷)	11301	300～
1999	9	11～12	6名が乗ったワゴン車で取引先へ向かう途中、自動車道の中央分離帯のガードレールに衝突して、スピンしながら左側のガードロープにぶつかり追い越し車線でとまったところに、後続のトレーラが追突した。(3名死亡、2名負傷)	11301	300～
1999	9	11～12	6名が乗ったワゴン車で取引先へ向かう途中、自動車道の中央分離帯のガードレールに衝突して、スピンしながら左側のガードロープにぶつかり追い越し車線でとまったところに、後続のトレーラが追突した。(3名死亡、2名負傷)	11301	300～
1999	9	6～7	50ccバイクで新聞配達を終え店に戻る途中、交差点で赤信号で直進したため、左側道路より走行してきた乗用車と衝突した。	80205	30～49
1999	7	22～23	自家用車で顧客先で契約交渉をしている部下のもとに向かう途中、運転操作を誤って中央分離帯のガードレールに接触後、道路左側法面を乗り越え道路の外に転落して炎上した。	30202	10～29
1999	9	13～14	乗用車にパソコン1台と2人乗せ次の客先へ向けて走行中、インターチェンジ出口で本線とインターチェンジ出口の境にあるガードレールに右側部分から激突した。	170202	1～9
		13	集金に行くため乗用車で走行中、赤点滅の信号のある交差点で左から黄点		30～

1999	8	～14	滅で直進してきたトラックに衝突した。	90101	49
1999	9	4～5	学校行事のキャンプ場から料理長を送るため事業場の車で朝早く出発して走行中、カーブを曲がりきれずに路外に転落した。	120109	10～29
1999	9	3～4	50CCバイクで新聞を配達して、事務所に帰る途中、県道の交差点で新聞配達途中の軽ワンボックス車と出会い頭に衝突した。	80205	30～49
1999	9	3～4	軽ライトバンで県道を走行中、両道の交差点で乗用車と衝突し、車外に投げ出された。	80205	10～29
1999	9	15～16	原付バイクで夕刊の配達中、交差点において、左より進入してきた軽トラックと衝突した。	80205	30～49
1999	9	5～6	新聞配達のため軽四輪車で農道を走行中、県道との交差点を直進しようとして、左側から走行して来た乗用車と出会い頭に衝突した。	80205	100～299
1999	9	6～7	バイクで新聞配達を終えて道路を走行中、道路左側の草地に進入し、そのままバイクもろとも用水路に転落、バイクから投げ出されて側溝底部のコンクリート部分に頭を打ちつけた。	80205	10～29
1999	9	1～2	道路専有許可を得て2車線の片側で開削工法により水道管の敷設工事中、走行してきたタクシーが工事区域に突っ込んできたため、交通誘導警備員が案内板と一緒に跳ね飛ばされた。	170201	50～99
1999	9	1～2	下水道工事現場で、片側交互通行の車両誘導中に走行してきた車両に跳ね飛ばされた。	170201	100～299
		10	工事用出入口の歩道上で交通誘導業務に従事していて工事用ダンプを誘導		50～

1999	9	～11	し終えた直後に、制動を失い歩道に突っ込んできた軽ワゴン車にはねられ12メートル引きずられた。	170201	99
1999	7	22～23	運転代行業務を終え片側2車線の信号の無い国道交差点で右折して本線に乗ろうとしたが交通量が多く車線上で待機していたところに、運転席の右横からの乗用車が激突してきた。	170209	10～29
1999	9	4～5	車両運搬車に商品自動車6台の積んで車両の後部で右側道板を格納していたときに、後方より軽自動車が突っ込んできて車両運搬車と軽自動車との間に挟まれた。	40301	50～99
1999	9	5～6	梱包された新聞の輸送を終え、ワゴン車で国道を走行中、センターラインをはみ出し、対向の大型トレーラーと正面衝突した。	40309	10～29
1999	9	12～13	国道の道路工事現場において夜間工事を行っていたところに乗用車が相当なスピードで進入してきて現場脇に止めてたトラック(積載荷重1．5t)に激突し、同トラックとともに現場内に突っ込んできたため、誘導者がトラックと加害車両に挟まれた後にはね飛ばされた。	170201	10～29
1999	6	14～15	マイカーセンターで車庫証明書を受け取り、所有権解除をするため所在地を探しながら国道を走行中、交差点の側道と高架に分離する分離帯に激突した。	80202	1～9
1999	8	15～16	営業のため徒歩で路上を歩行中、後方から走行してきた乗用車にはねられた。	140101	300～
1999	5	15～16	バイクで夕刊を配達中、道路交差点でダンプと衝突した。	80205	10～29
1999	8	3～4	バイクで新聞配達中、見通しの悪い交差点で狭い道路から広い道路に出たときに、広い道路を直進してきた乗用車に横から衝突された。	80205	50～99

1999	8	5～6	マイカー(軽乗用車)で新聞配達中に、国道の中央分離帯の切れ目から右折をしようとしたところ、直進してきた軽乗用車と衝突した。	80205	10～29
1999	8	6～7	社用車で業務命令によりゴルフコンペに向かう途中、国道で対向車線を走行していた乗用車がガードレールに接触した反動で中央線をはみ出し前方のバンに衝突し、その後、社用車にも衝突され頭等を強打した。(1231事故関連)	40201	50～99
1999	8	6～7	事業場より9人乗りのバンで工事現場に向かう途中、国道で対向車線を走行していた乗用車がガードレールに接触した反動で中央線をはみ出しバンに衝突したため、運転手の後部にいた者が頭などを強打した。またバンに同乗していた他の7名も休業4日～2ケ月の負傷をした。	30107	30～49
1999	8	0～1	乗用車に同乗して事業場を出発し県道を走行中、乗用車が雨のためスリップして対向車線にはみ出し対向車と衝突した。	120109	100～299
1999	8	11～12	県道沿いで草刈り作業中、居眠り運転で対向車線にはみ出した乗用車にはねられた。	30199	50～99
1999	8	15～16	県道を原動機付自転車で走行中、県道と町道交差点で急な降雨のためハンドル操作を誤って転倒し、そのまま対向側に滑って軽トラックと衝突した。	90101	1～9
1999	8	7～8	作業現場へ向うため会社のライトバンで走行中、前を走行していた自家用トラックが反対車線にはみだして、対向のダンプカーに衝突し、この自家用トラックに追突して路外に転落した。	30106	10～29
1999	8	7～8	型枠解体作業のため、ワゴン車(定員9名)で国道を走行中、緩い右カーブで対向車線にはみ出し、法面崩壊箇所の流出防止用の土のうに衝突した後、斜面に激突し運転手含め9名が死傷した。	30201	30～49
		9	郵便配達業務を終えて軽自動車で町道を走行中、交差点において左方から		10～

1999	8	～10	来た軽トラックと衝突し、その反動で交差点角にある電柱に当った。	110101	29
1999	8	14～15	乗用車で走行中、国道バイパスにおいてセンターラインをオーバーし、対向車と正面衝突した。	30202	30～49
1999	7	8～9	介護支援専門員試験の受験のため6名で会社の普通乗用車に乗って、走行中、右方の農道より進入してきた普通乗用車が後部に衝突し、その反動で車両が横転し、後部座席に乗車していた1人が車両から車外に投げ出されて、頭部を激突した。	130201	50～99
1999	8	17～18	ワゴン車で国道を走行中、対向のトラックに衝突した。	10105	10～29
1999	8	10～11	ホタテ貝採描作業を終えて国道を走行中、窓を全開したところ、車内後部座席にあったナイロン袋が風で舞い、運転手の視界を妨げたため、左ガードレールに衝突して、横転し、助手席の同乗者が車外に飛び出して、頭部を打った。	70201	30～49
1999	8	14～15	清涼飲料水自動販売機の補充のため軽貨物自動車で県道を走行中、対向の路線バスと衝突した。	10109	30～49
1999	7	3～4	バイクで優先道路の交差点を横断しようとしたところ、進行してきたトレーラーにひかれた。	80205	1～9
1999	7	11～12	軽乗用車で走行中、緩い左カーブで対向の乗用車がセンターラインを越えてきて衝突した。	90103	30～49
1999	8	1～	国道の情報BOX布設工事現場で、片側交互通行の誘導中、ワゴン車に跳ね飛ばされた。	170201	30～49

		2			
1999	7	15～16	カラオケチエーン店の応援にRV車で高速道路を走行中、パーキングエリヤの入口で本道とパーキングエリヤ進入路を区分するドラム缶に激突して横転した。	140309	1～9
1999	6	8～9	営業で車を運転していて、前のトラックを追い越して前に出ようとしたところ、雨のためタイヤがスリップして左側のガードレールに衝突したところへ、後方からきたトラックに追突された。	80101	10～29
1999	7	11～12	自動車道をワゴン車で走行中、前方を低速走行していた工事用大型作業標識車に追突した。	80109	1～9
1999	5	12～13	自動車道で、乗用車4台が関係する交通事故が発生して2人が死亡、5人が負傷したが、死亡した者のうち1名は運転者(労働者)であった。	30199	10～29
1999	7	13～14	打合せのためリース車(普通乗用車)で出張し、その帰り道に大型トラックと正面衝突した。	120109	30～49
1999	6	1～2	空車となったタクシーで走行中、対向車線で駐車中のトラックに乗用車が接触し、その反動でセンターラインを超え前方を走行していた軽自動車に接触した後タクシーと正面衝突した。	40201	30～49
1999	6	11～12	軽自動車で国道を走行中、雨で路面がぬれていたためセンターラインを超えて反対車線にはみ出し、対向の大型トラックと衝突した。	90102	10～29
1999	7	6～7	新聞配達のため自転車に乗って道路を横断しているときに、右側から来た普通自動車にひかれた。	80205	10～29
1999	6	15～	工事の入札後、知人の車で駅まで走行中に、対向車と衝突した。	30199	50～99

		16			
1999	7	10～11	営業活動のため社用車で県道を走行中、右カーブを曲がり切れず路肩の石垣に衝突した。	30201	100～299
1999	7	5～6	市道をバイクで走行中、右折しようとして前方から来たトラックと衝突した。	80205	50～99
1999	7	23～24	タクシーに乗客を乗せ市街地方面へ向かう途中、信号機のある変形四叉路交差点で対向車と正面衝突した。	40201	50～99
1999	5	6～7	得意先へ荷物を配達するために事業場の倉庫で商品を積み込む作業をしていたところ、後方より走行してきた乗用車に追突され約3m飛ばされた。	80101	1～9
1999	7	2～3	タクシーが乗客1名を乗せ国道を走行中、対向の10t大型トラックが中央線を越えてきて正面衝突し、大型トラックはタクシーの前部に乗り上げたまま約30メートル暴走し、後続のタクシーにも激突した。	40201	30～49
1999	6	13～14	車に同乗して県道を走行中、対向車線から中央分離帯を乗り越えて飛んできた車に激突された。	30202	100～299
1999	6	13～14	車に同乗して県道を走行中、対向車線から中央分離帯を乗り越えて飛んできた車に激突された。	30202	100～299
1999	6	5～6	新聞配達のため自転車で県道を横断しようとしたときに走行中の車にはねられた。	80205	1～9
1999	6	1～	夜間の下水道工事現場で交通整理を行っていて、ライトバンにはねられた。	170201	50～99

		2			
1999	5	18～19	工事現場から社有車で帰社途中に、緩いカーブで道路外に逸脱してコンクリート製電柱に衝突した。	30199	50～99
1999	7	2～3	会社へ戻るため、トラックの停めてある20m程離れた駐車場へ向かっているときに、市道を走行してきた乗用車に約16m跳ね飛ばされた。	30110	10～29
1999	7	14～15	業務打合せのため乗用車で走行中、信号機のない交差点で出会い頭に大型トラックと衝突した。	11301	50～99
1999	5	7～8	資格取得のため乗用車で向かう途中、対向してきた普通自動車が急にセンターラインを越えて入ってきて正面衝突した。	30106	10～29
1999	6	16～17	農道をバイクで走行中、農道と市道の交差点で市道を走ってきた軽ワゴン車と出会い頭に衝突した。	170209	10～29
1999	7	11～12	帰社するため乗用車で走行中、ガードレールに正面衝突した。	11601	100～299
1999	7	15～16	県道上でトレーラーにドラグショベルを積み込んだのち、付近の道路を竹ほうきで掃いていたところ、走行してきた乗用車にはねられた。なお、当日は雨で視界が悪かった。	30199	1～9
1999	3	7～8	会社の送迎ワゴン車に乗って出勤途中、会社近くの信号機の無い交差点で一時停止したのち直進をしたところ、左側から直進してきた車に激突され、その勢いで工場の塀に激突、さらに民家にも激突した。	11209	10～29
1999	6	18～	営業を終え会社所有の乗用車で道路を走行中、インター上り口の手前50メートル付近で、対向車線に飛び出して、乗用車に正面衝突した。	11203	50～99

		19			
1999	6	18～19	営業を終え会社所有の乗用車で道路を走行中、インター上り口の手前50メートル付近で、対向車線に飛び出して、乗用車に正面衝突した。	11203	50～99
1999	6	1～2	普通ワゴン車で国道を走行中、対向車線に入り込み大型貨物トラックと正面衝突した。	11703	50～99
1999	6	1～2	普通ワゴン車で国道を走行中、対向車線に入り込み大型貨物トラックと正面衝突した。	11703	50～99
1999	4	17～18	県道で、センターラインを引く作業の交通整理をしていたところ、進行してきた普通車にはねられた。	30106	10～29
1999	5	5～6	新聞配達のためバイクで走行中、別の配達員が乗っているバイクと正面衝突した。	80205	30～49
1999	3	8～9	仕事の打合せに行くときに、国道の横断歩道を渡らず会社の前を横断していて、下り車線を渡り、次いで上り二車線のうち手前車線の車が停車したので前へ出たところ、その奥の車線を走行してきた乗用車に跳ねられた。	80202	30～49
1999	5	6～7	得意先へ軽ワゴン車で配達に行って帰社途中、市道交差点において信号待ちをしていた10tトラックに追突した。	10109	10～29
1999	6	22～23	ピザ配達のため、バイクで県道を走行中、センターラインを越えて対向車線に飛び出し、走行してきた乗用車と正面衝突した。	80209	10～29
1999	2	22～	支店より本店へ食材を取りに来る途中事故で車輌から出火し焼死した。	140201	30～49

		23			
1999	2	12～13	タクシーで走行中、酒気帯び及び無免許で走行してきた交差点内車が衝突した。	40201	100～299
1999	4	16～17	集金した金の納金のためバイクに乗って走行中していて、市道を右折したときに後続乗用車が追い越しのため右側車線を通行してきて追突された。	90103	30～49
1999	6	3～4	原付バイクで朝刊を配達するため市道を走行中、道路左端に駐車していた2トントラックの右後部に衝突した。	80205	50～99
1999	6	8～9	車で県道を走行中、ガードレールの切れ目から崖下に転落した。	170209	1～9
1999	5	3～4	夜中までスポーツ施設屋外工事の写真の整理を行っていて、仕事を終え同僚とともに社有車で本社へ向かう途中、誤って電柱に激突した。	30109	50～99
1999	5	4～5	バイクで新聞配達中、右折のため信号待ちをしているところへ後方より走行してきた自動車に追突された。	80205	50～99
1999	5	14～15	営業、商品配達で国道を走行中、走行車線をはみ出して塀とそこに置いてあった廃車に激突した。	10104	10～29
1999	5	17～18	中古商品車を回送するため、国道の中央分離帯の切れ目のところで転回しようとしたときに、後続車輌に追突された。	80202	10～29
1999	5	4～	ワゴン車で海産物を仕入れて会社へ戻る途中、対向の乗用車がセンターラインを越えて先を走行していた大型トラックに接触し、さらにワゴン車と	10102	10～29

		5	正面衝突した。		
1999	5	23～24	高圧洗浄車により、市道交差点中央付近のマンホール部において下水管の清掃作業中、現場責任者と作業員3名が普通乗用車に激突された。	150109	10～29
1999	5	15～16	顧客を対象とした車の走行会に参加したのち、軽乗用車で国道を走行中、緩やかなカーブで対向車線にはみだし、対向の乗用車と正面衝突した。	80201	1～9
1999	4	1～2	タクシーでその日最後の客を降ろして国道を走行中、ガードレールに激突した。	40201	30～49
1999	1	16～17	ゴミ集積所において、ゴミ出し作業を行うため、2台の作業車を一時停車して5人が作業を行っていたところへ、左後方から走行して来たワゴン車が作業帯に突っ込み、5人を次々にはね飛ばした。	150101	1～9
1999	4	14～15	営業のため軽ワゴン車で走行中、交差点を直進したところに左側より走行してきた普通ワゴン車が衝突した。	80209	1～9
1999	5	3～4	タクシーが乗客1名を乗せて信号待ちで停車中、後方から直進してきた乗用車に追突されて前方へ約45m引きずられ、後部座席の乗客も死亡した。	40201	100～299
1999	5	6～7	会社の車で同僚が運転して2人で建築工事現場に向かっている途中、交差点で右折してきた乗用車と衝突した。	170201	100～299
1999	4	2～3	下水道工事現場近くにある交差点内でタクシーと普通乗用車が衝突事故を起こし、その反動で進行方向に向かって左回転したタクシーが衝突現場より約5メートルのところで工事現場の交通誘導をしていた警備員を約5メートル跳ね飛ばした。	170201	50～99
		13	下水道工事に支障のある植樹帯の樹木の移植作業を6名で行っていたところ		10～

1999	4	～14	へ、居眠り運転RV車がセンターラインを越えてきて、歩道の植樹帯で作業していた作業員を次々とはねた。	30110	29
1999	4	13～14	下水道工事に支障のある植樹帯の樹木の移植作業を6名で行っていたところへ、居眠り運転RV車がセンターラインを越えてきて、歩道の植樹帯で作業していた作業員を次々とはねた。	30110	10～29
1999	4	6～7	自家用車で工事受注予定地域の積雪状況調査のため現場に向かう途中、踏切内で立ち往生し貨物列車に衝突された。	30199	30～49
1999	4	19～20	会社に戻るため乗用車で走行中、運転を誤って道路脇のガイドロープ支柱に衝突し、頭部を打った。	80109	1～9
1999	4	5～6	車で取引き先へ向かう途中、左カーブで道路右側の電柱に衝突した。	11709	1～9
1999	4	11～12	軽自動車を運転して走行中、片側一車線から二車線に変わる場所で、左側路肩に駐車していた4tトラックの右側後部に追突した。	80209	10～29
1999	2	16～17	会社の乗用車を運転して走行中に運転を誤って欄干に接触し、車から降りたが足元がふらつき欄干から川に落下した。	90103	100～299
1999	4	3～4	新聞配達のためバイクで交差点を横断中、進行してきた乗用車と衝突した。	80205	10～29
1999	2	2～3	同僚と二人で客を迎えに行く途中、対向車が車線をはみ出してきて衝突した。	170209	10～29
		7	労働者4名が会社所有の乗用車で工事現場へ向かう途中、国道で路面が凍結		

1999	1	～8	していたためにスリップし、対向の10トンダンプトラックに正面衝突した。	30201	1～9
1999	4	13～14	電柱の光ケーブルを通す管を付け替えるため、電柱の側にある木の添え木に登り、木の枝を掴んで作業を行っているときに掴んでいた木の枝が折れて町道側に転落し、そこへ通行してきた自家用自動車にひかれた。	30199	10～29
1999	3	1～2	配送先に指定時刻より早く到着したので時間調整のためにトラックから降りて休憩後、運転台に戻ろうとしたときに、乗用車にはねられた。	40301	1～9
1999	4	11～12	給油所で、ガソリンの給油のため停止していた軽自動車の横に立っていたときに、後ろから給油を終わらせて発進してきた乗用車に激突され、乗用車と事務所の防火壁との間に挟まれた。	80204	10～29
1999	3	3～4	バイクで新聞配達中に、後方から来た車に追突された。	80205	30～49
1999	2	7～8	新聞配達で、幅員が約8mある国道を横断するため連続して通過していた車両の間で横断し、後方から走行してきた2トントラックにセンターライン付近で衝突され、15m跳ね飛ばされた。	80205	30～49
1999	2	17～18	販売用機器のデモンストレーションを行うため同僚と共に乗用車で走行中、カーブでの運転を誤り道路左端の縁石に衝突し、さらにセンターラインを超えて対向の車両と激突した。	80209	10～29
1999	2	17～18	販売用機器のデモンストレーションを行うため同僚と共に乗用車で走行中、カーブでの運転を誤り道路左端の縁石に衝突し、さらにセンターラインを超えて対向の車両と激突した。	80209	10～29
1999	4	13～14	下り追い越し車線を走行中、前方に停車していたトラックに追突した。	30201	100～299
		6	バイクで新聞配達を終え販売店に戻る途中、国道交差点で右折していたと		30～

1999	4	～7	きに、直進していた乗用車と衝突した。	80205	49
1999	3	11～12	次の現場へ移動するため軽四貨物自動車で県道を走行中、センターラインをオーバーしたため、対向の普通貨物自動車と正面衝突した。	30199	1～9
1999	3	13～14	乗用車に同僚を乗せ顧客訪問・販売・集金の途中、トンネル内の路面に油のようなものが浮いていたため運転操作を誤り、反対車線にはみ出して、トラックと正面衝突した。	80209	1～9
1999	3	15～16	建設工事の設計のための現地調査にライトバンで向う途中、町道でセンターラインをはみ出して対向車と正面衝突した。	30301	1～9
1999	3	22～23	乗用車で走行中、中央線を越えてタクシーと正面衝突し、さらに別のタクシーが追突した。	40201	100～299
1999	3	10～11	工事現場に自家用車で向かうため国道を走行中、トラックがセンターラインを越えてきて衝突した。	30201	10～29
1999	3	1～2	配送センターへ釣り銭を届けるため軽乗用車で国道を走行中、信号無視でパトカーから逃げていたワゴン車が交差点で飛び出してきて運転席側に衝突した。	40201	300～499
1999	3	13～14	病院への営業のため社用車で走行中、ハンドル操作を誤り右カーブを曲がりきれずに道路左側の水田に転落した。	80109	10～29
1999	3	15～16	道路との境界にフェンス取り付けるため、路肩にコーン・バリケードを設置してその中でフェンスの高さ調整および接続作業を行なっていたところへ走行してきた乗用車が脇見運転で緩やかなカーブを直進してきてバリケードを倒し、作業者をはねた。	30203	10～29

1999	3	4～5	原動機付自転車で新聞の配達を開始し、5～6軒目の配達先へ向かうためあぜ道を通っていたときに約2．5m下の水田に転落した。	80205	10～29
1999	2	20～21	仕事を終えた従業員をマイクロバスに乗せて営業所に向かう途中、信号のない市道交差点で乗用車と出会い頭に衝突し、バスが180度回転して横転し、バス運転手が脳挫傷で死亡したほかマイクロバスに乗っていた労働者9人が重軽傷を負った。	170201	100～299
1999	1	0～1	普通乗用車で走行中、交差点で大型トラックと衝突した。	110101	10～29
1999	2	4～5	50ccバイクで朝刊配達中、読者宅前のT字路交差点を右折したときにバイクの運転操作を誤り、ブロック塀に激突した。	80205	100～299
1999	2	7～8	国道を乗用車で走行中、凍結した路上をスリップし対向のトラックと衝突した。	11701	1～9
1999	2	22～23	路肩に停車中の故障車をレッカー車で吊り上げる作業を完了し、レッカー車に乗車しようとしたときに、後方より脇見運転の乗用車が走行車線から路肩に入ってきて、故障車の右後部から右側面に接触し、レッカー車の右後部に接触しながらはねられた。	11509	1～9
1999	1	19～20	店の閉鎖に伴う商品の撤去作業を終て自家用車で帰宅途中、高速道路でスリップして追い越し車線と走行車線の間で停止したところへ後続の車輌が衝突した。	80209	1～9
1999	3	7～8	会社の同僚が運転する乗用車で会議に向かう途中、国道において車が凍結のためスリップして対向車線に進入し、対向の車と正面衝突した。	80209	1～9
		23			30～

1999	3	～24	水道工事現場で、交通整理をしていた警備員が乗用車にはねられた。	170201	49
1999	3	20～21	営業を終えて、50CCバイクで販売店へ戻る途中、歩道脇の樹木に激突した。	80205	10～29
1999	3	16～17	取引先へ部品を取りに軽トラックで向かう途中、対向車線をはみ出してきたライトバンと正面衝突した。	11301	100～299
1999	3	4～5	ミニバイクで新聞配達中、センターラインを越えてきた対向車と正面衝突した。	80205	1～9
1999	1	5～6	バイクで新聞配達中、T字路を右折したときに直進してきた乗用車に激突された。	80205	50～99
1999	2	1～2	新聞店から朝刊を持って道路に自転車を乗り出したときに、走行してきた乗用車に後ろから衝突された。	80205	1～9
1999	2	9～10	国道のトンネル内を乗用車で走行中に、前車を追い越すために反対車線に出たときに、対向の乗用車と正面衝突し、さらに、追い越した軽乗用車に追突された。	170209	10～29
1999	2	3～4	タクシーで走行中、対向車線からはみ出してきた普通乗用車と正面衝突した。	40201	50～99
1999	2	20～21	葬儀場で駐車場の誘導をしていたときに、通行してきた乗用車にはねられた。	170201	30～49
		0	渉外業務のため、軽乗用車で県道を走行中、対向の大型ダンプと衝突し		10～

1999	2	～1	た。	90101	29
1999	2	9～10	コーヒー販売機据え付けのため走行中、対向の軽自動車がカーブを曲がりきれずに中央線を越えてきて、車の前方を走っていた車に一度衝突したのい後の車に衝突し炎上した。	11709	1～9
1999	2	2～3	桁下照明器具の取付工事のため、高速JCT付近で走行車線規制を実施し作業していたところ、追い越し車線を走行していた乗用車が右側高欄に接触し、その反動で走行車線の作業帯に突っ込み車両を誘導していた者をはねた。	170201	0
1999	2	18～19	出張で駅前の横断歩道を歩行中、乗用車にはねられた。	11403	1000～9999
1999	2	4～5	ミニバイクで朝刊の配達中に新聞が路上に散乱したので回収しているときに走行してきた軽自動車にはねられた。	80205	50～99
1999	2	20～21	会社の慰安旅行中、自動車道で大型観光バスが雪約5センチでスリップしてハンドルを取られたまま走行し、陸橋の橋台に激突し、運転手が肺損傷で死亡し、交代の運転手も両脚部を骨折するなど重傷を負った。（乗客2人が左足を骨折して重傷、9人が軽傷）	40202	30～49
1999	2	10～11	事業場前の公道上に停止してあった軽自動車に乗り込み、反対車線に移動しようとしてセンターラインに近付いたときに、後続の4トン保冷車に衝突された。	80401	30～49
1999	2	19～20	有料道路の料金収受員が業務を終えて詰所に戻るため道路横断中、料金所を突破しようとした乗用車にはねられた。	170209	50～99
1999	2	11～	顧客先へ行くためライトバンを走行中、緩い左カーブのアイスバーンで対向車線に飛び出して、対向してきたダンプカーと衝突した。	80109	10～29

		12			
1999	2	10～11	搾乳手伝いの打合せのため道路を走行中、地吹雪で視界不良であったため道路中央付近に寄って走行していたところ、同様に道路中央付近に寄って走行してきた対向車と衝突した。	170209	100～299
1999	2	18～19	バイクで郵便物の配達中、市道交差点で右折しようとしたところへ直進してきた軽乗用車が衝突した。	110101	100～299
1999	2	3～4	新聞配達で国道を横断していたところ、走行して来た軽ワゴン車にはねられた。	80205	100～299
1999	2	11～12	工事完了の現場からのクレームに対応したのちバイクで帰社途中、市道で対向車線から右折してきた車に激突された。	30209	1～9
1999	1	0～1	自動車で弁当の配送先から事業場へ帰る途中、道路脇の電柱に衝突した。	140201	10～29
1999	1	11～12	工事契約が終わって帰社するために県道を走行中、市電の電停のコンクリート壁部分(乗客が電車を待つ所)に激突した。	30199	10～29
1999	1	11～12	得意先訪問のため自動車で走行中、路肩に止まってチェーンを付けていた乗用車に気づき手前でブレーキをかけたところスリップし、止まっていた乗用車に衝突した。	90201	30～49
1999	1	15～16	国道上をライトバンで運転走行中、センターラインを越え、対向の大型貨物自動車と正面衝突した。	80102	1～9
1999	1	9～	タクシーで走行中、国道交差点を、右折しようとしたときに西進してきた乗用車と正面衝突した。	40201	100～299

		10			
1999	1	10～11	月例会議に出席するため社用車で会社を出発したところ、踏切で電車と衝突し全身を打撲した。	11209	100～299
1999	1	0～1	単車で渉外活動終了が終わって帰社途中、交差点にさしかかったときに、前方左側道路より軽自動車が一旦停止せずに進入してきたため、単車がこの車両の右後部ドアに衝突した。	90101	10～29
1999	1	3～4	枕木運搬が終了しライトバンにて事務所に戻る途中、道路から転落して、1．5m下の土手に激突、助手席の1名が死亡、運転者を含む2名が負傷した。	30104	10～29
1999	1	20～21	ガソリンスタンドから出る車を誘導するため国道に出たところ、走行中の軽自動車に後方からはねとばされて、さらに対向してきた普通自動車にもはねとばされた。	80204	10～29
1999	1	15～16	軽ワゴン車で製品を取引先に配送するため国道を走行中、路面が凍結していたため対向車線にはみ出し、対向の大型トラックに正面衝突した。	11409	10～29
1999	1	5～6	新聞配達のため原付バイクで国道を走行中、反対方向から車2台を追い越そうとした乗用車と正面衝突した。	80205	10～29
1999	1	14～15	同僚の運転する乗用車の助手席に乗り工事現場内を移動中、別の同僚が運転するワンボックスと正面衝突した。	30107	30～49
1999	1	11～12	同僚運転の助手席に乗り、得意先の年始回りの途中、県道において前方に止まっていたトラックの後部に脇見運転により激突した。	80101	10～29
1999	1	2～	ホテルで食器洗浄等の業務を終え従業員3名を会社の乗用車で同僚を送る途中、雪でスリップして大型トラックと正面衝突した。	140101	30～49

		3			
1999	1	18～19	当日の作業が終了し、会社の送迎用ワゴン車で帰路につき、自宅に着いたので降車しようと自分でドアーを開けて降りたときに着ていたコートがドアーに挟まり、運転者がこれに気付かずに車を発進させたため、引きずられて頭部が後輪に巻き込まれた。	140101	30～49
1999	1	5～6	自転車で新聞配達中、国道において乗用車に跳ねられた。	80205	10～29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SIB_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

https://www.jisha.or.jp/international/topics/202210_31.htmlに戻る。